令和８年度

仙 台 北 部 道 路
利府高架橋他６橋補修工事

設　計　図

令和８年６月

東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社
東北支社　仙台東管理事務所

目　次（1/3）

1	位置図	1／101	16	仙台港IC　Bランプ橋（平面図）	20／101
2	沼ノ沢橋	2／101	17	仙台港IC　Bランプ橋（補修全体一般図）	21／101
3	沼ノ沢橋（平面図）	3／101	18	仙台港IC　Bランプ橋（壁高欄補修工）	22／101
4	沼ノ沢橋（補修全体一般図）	4～5／101	19	仙台港IC　Bランプ橋（落下物防止柵）	23／101
5	沼ノ沢橋（断面修復工他）	6～7／101	20	仙台港IC　Bランプ橋（交通規制工）	24～25／101
6	沼ノ沢橋（足場工(参考図)）	8～9／101	21	仙台港IC　Bランプ橋（交通保安要員配置図）	26／101
7	沼ノ沢橋（規制図(参考図)）	10／101	22	仙台港IC　Bランプ橋（仮設防護柵工）	27／101
8	大平橋	11／101	23	仙台港IC　Bランプ橋（壁高欄コンクリート打設）	28／101
9	大平橋（平面図）	12／101	24	仙台港IC　Bランプ橋（足場工(参考図)）	29／101
10	大平橋（補修全体一般図）	13／101	25	仙台東部高架橋P84	30／101
11	大平橋（サイドブロック補修工、沓座補修工）	14／101	26	仙台東部高架橋P84（平面図）	31／101
12	大平橋（サイドブロック補修工）	15／101	27	仙台東部高架橋P84（補修全体一般図）	32～33／101
13	大平橋（交通保安要員配置図）	16／101	28	仙台東部高架橋P84（既設伸縮装置図）	34～37／101
14	大平橋（足場工(参考図)）	17～18／101	29	仙台東部高架橋P84（伸縮装置取替工）	38／101
15	仙台港IC　Bランプ橋	19／101	30	仙台東部高架橋P84（路面標示工）	39／101

目　次（2/3）

31	仙台東部高架橋P84（交通規制工）	40～41／101	46	利府高架橋P38～P39（足場工（参考図））	60／101
32	仙台東部高架橋P84（交通保安要員配置図）	42～43／101	47	利府高架橋P43	61／101
33	仙台東部高架橋P84（足場工（参考図））	44／101	48	利府高架橋P43（平面図）	62／101
34	利府高架Aランプ橋PA6～PA9	45／101	49	利府高架橋P43（補修全体一般図）	63／101
35	利府高架Aランプ橋PA6～PA9（平面図）	46／101	50	利府高架橋P43（支承詳細図）	64／101
36	利府高架Aランプ橋PA6～PA9（補修全体一般図）	47／101	51	利府高架橋P43（支承取替工）	65／101
37	利府高架Aランプ橋PA6～PA9（サイドブロック補修工）	48～50／101	52	利府高架橋P43（ゴム支承取替施工要領図）	66～70／101
38	利府高架Aランプ橋PA6～PA9（緩衝材補修工）	51／101	53	利府高架橋P43（交通保安要員配置図）	71／101
39	利府高架Aランプ橋PA6～PA9（足場工（参考図））	52～53／101	54	利府高架橋P43（ジャッキアップ用下部ブラケット詳細図（参考図））	72／101
40	利府高架橋P38～P39	54／101	55	利府高架橋P43（立入防止柵）	73／101
41	利府高架橋P38～P39（平面図）	55／101	56	利府高架橋P43（足場工（参考図））	74／101
42	利府高架橋P38～P39（補修全体一般図）	56／101	57	成田高架橋	75／101
43	利府高架橋P38～P39（対傾構補修工）	57／101	58	成田高架橋（平面図）	76／101
44	利府高架橋P38～P39（塗膜除去（参考図））	58／101	59	成田高架橋（補修全体一般図）	77～78／101
45	利府高架橋P38～P39（交通保安要員配置図）	59／101	60	成田高架橋（緩衝材補修工）	79～80／101

目　次（3/3）

61	成田高架橋（交通規制工）	81／101
62	参考図（配管配線図）	82～101／101

位　置　図



①常磐自動車道　沼ノ沢橋
②常磐自動車道　大平橋
③仙台東部道路　仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋
④仙台東部道路　仙台東部高架橋Ｐ８４
⑤仙台北部道路　利府高架Ａランプ橋ＰＡ６・ＰＡ９
⑥仙台北部道路　利府高架橋Ｐ３８
⑦仙台北部道路　利府高架橋Ｐ４３
⑧仙台北部道路　成田高架橋

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	位置図		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

常磐自動車道

沼ノ沢橋

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	沼ノ沢橋		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

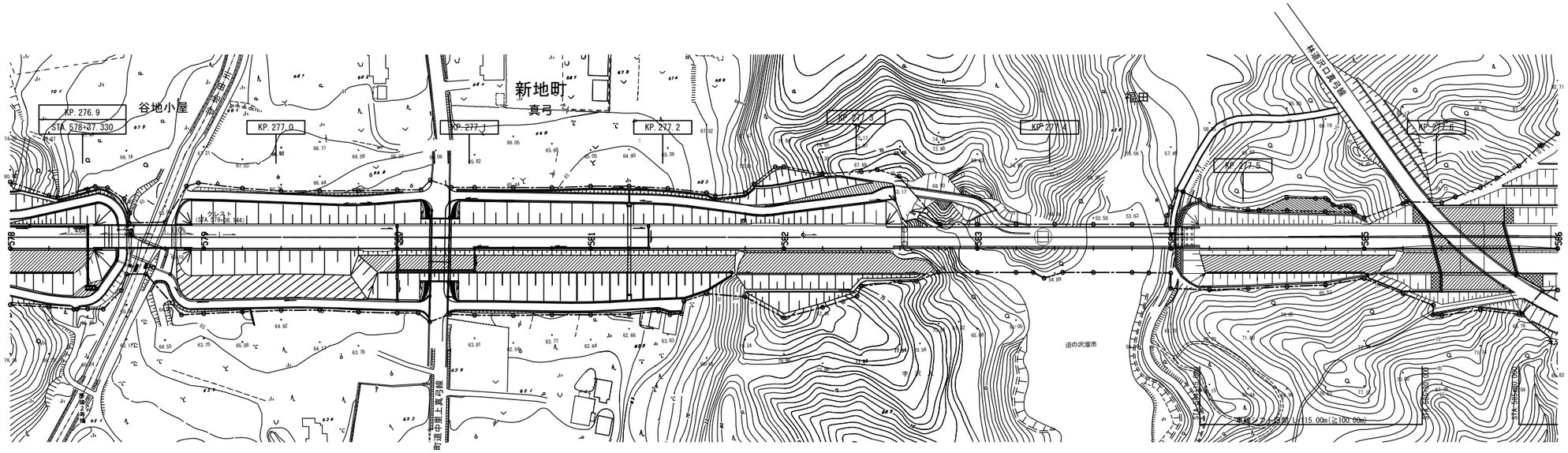
沼ノ沢橋　平面図

谷地田川橋(谷地田橋)(下り線) L=37.20m
Br-S-Psf-31.60 LR-37.20
KP.276.914
STA.578+51.800
KP.276.952
STA.578+89.000

沼ノ沢橋(下り線) L=144.00m
Br-2C-PaB-2@71.00 LR-10.00*144.00
KP.277.324
STA.1360+41.000
KP.277.469
STA.1384+6.000

沼ノ沢橋　数量表

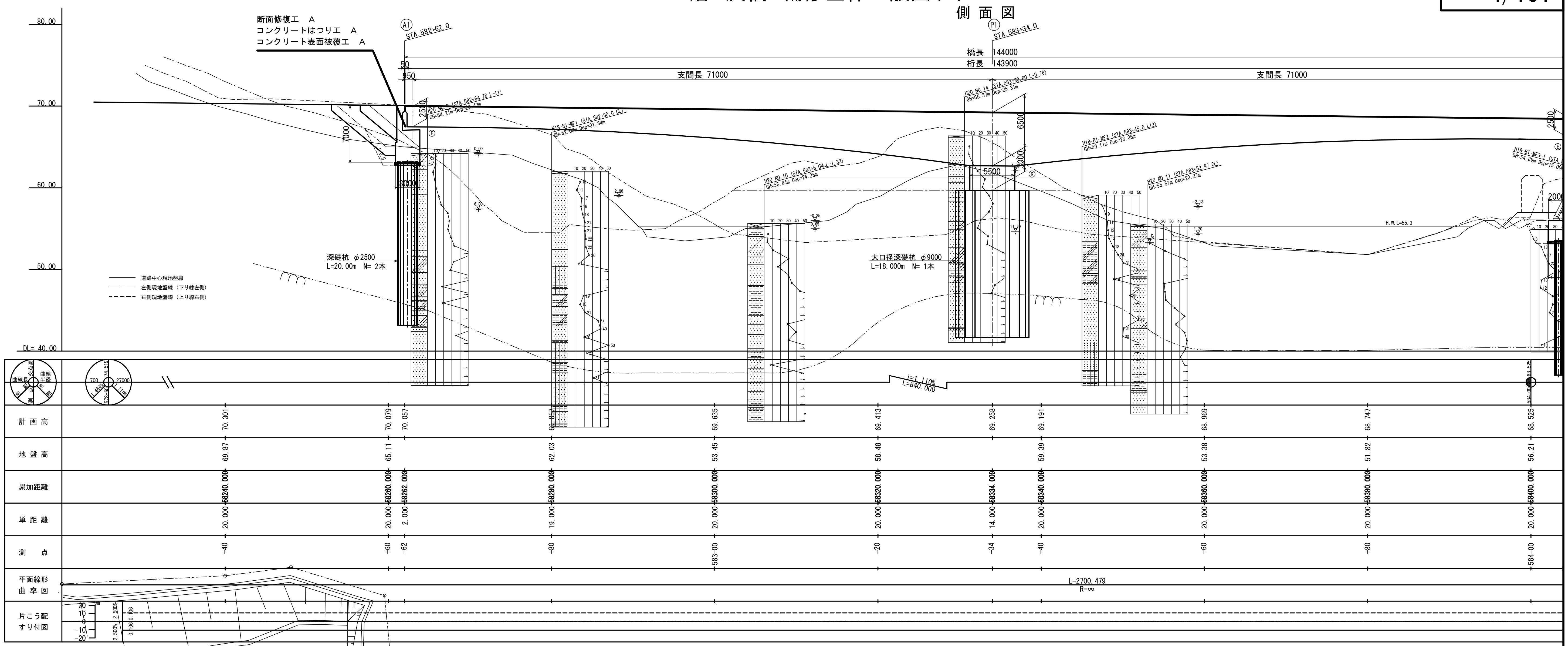
項　　目	数量	単位
断面修復工　A	43.1	L
表面保護工　コンクリート表面被覆工　A	0.6	㎡
コンクリートはつりエ　A	0.042	m3



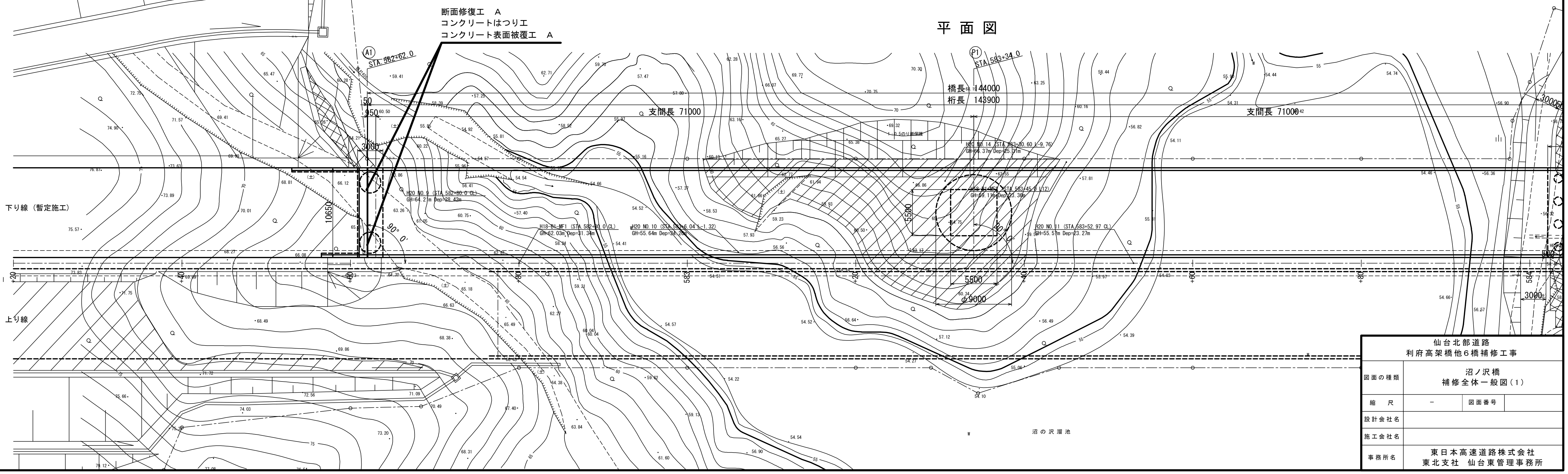
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事			
図面の種類	沼ノ沢橋 平　面　図		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

沼ノ沢橋 補修全体一般図(1)

側 面 図

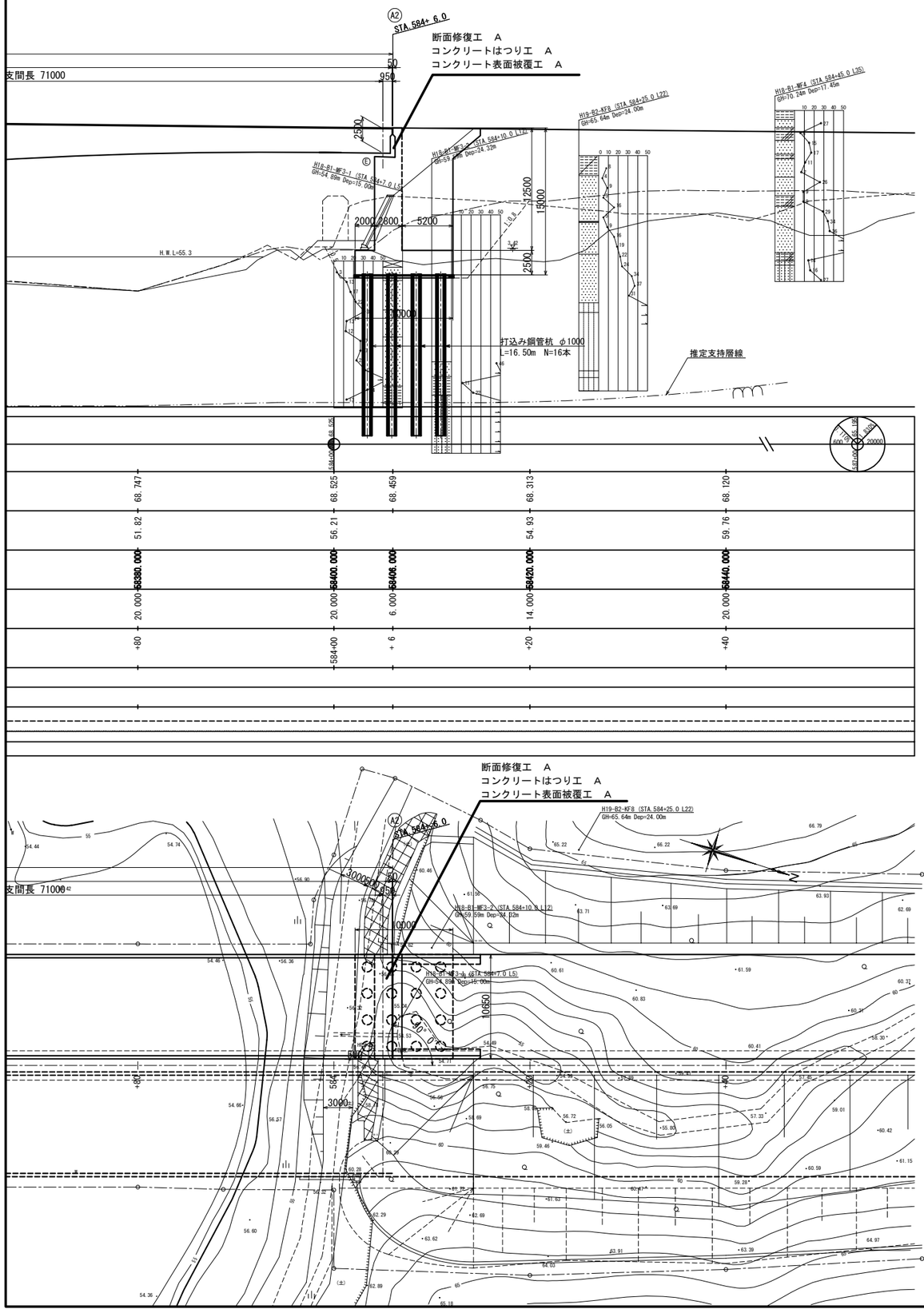


平 面 図

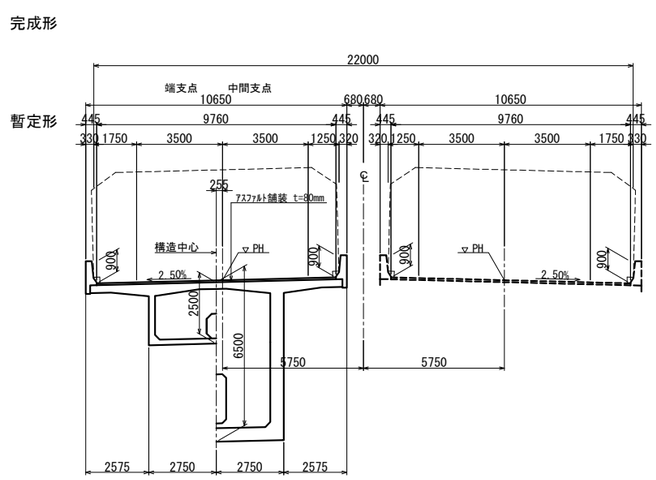


仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	沼ノ沢橋 補修全体一般図(1)
縮 尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

沼ノ沢橋　補修全体一般図(2)



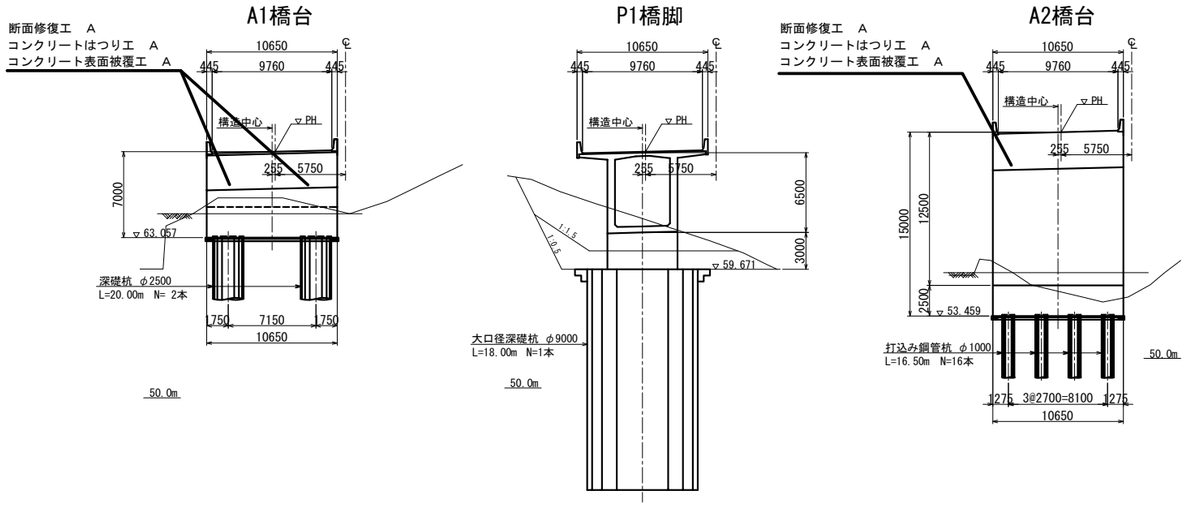
上部工標準断面図　縮尺=1:100



設計条件

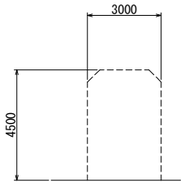
橋梁名	沼ノ沢橋
路線名	常磐自動車道
道路区分	第1種 第2級 B規格
設計速度	完成時 V = 100 km/h, 暫定時 V = 80 km/h
活荷重	B活荷重
橋長	下り線(暫定施工)　144.000m
桁長	下り線(暫定施工)　143.900m
支間	下り線(暫定施工)　71.000m+71.000m
有効幅員	下り線(暫定施工)　1.75+7.00+1.25=10.00m
横断勾配	i = 2.500 %
縦断勾配	i = 1.110 % ～i = 1.830 % V.C.L区間
平面線形	R = ∞
舗装	アスファルト舗装 t=80mm
斜角	θ= 90°00'00"
上部工形式	ＰＣ２径間連続Ｔラーメン箱桁橋
下部工形式	A1・A2：逆Ｔ式橋台　P1：柱式橋脚
基礎工形式	A1：深礎杭φ2500　P1：大口径深礎φ9000　A2：鋼管杭φ1000

横断図　縮尺=1:200



交差条件　縮尺=1:100

溜池管理用通路（A2橋台躯体前面交差）

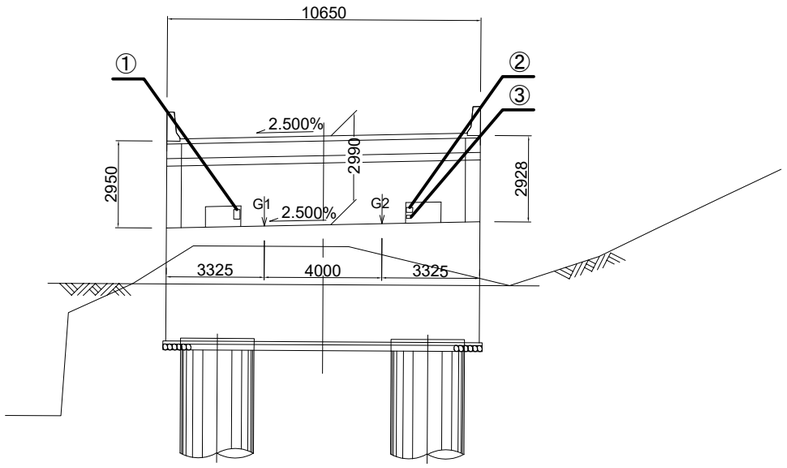


仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	沼ノ沢橋 補修全体一般図（２）		
縮尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

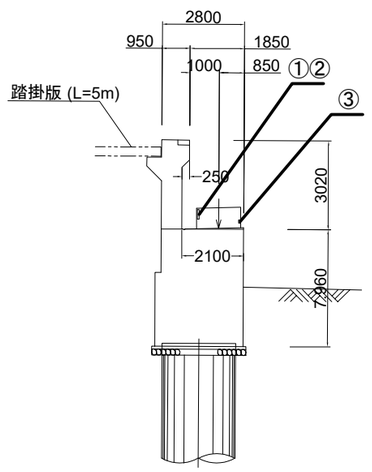
沼ノ沢橋　断面修復工他（1）

A1橋台

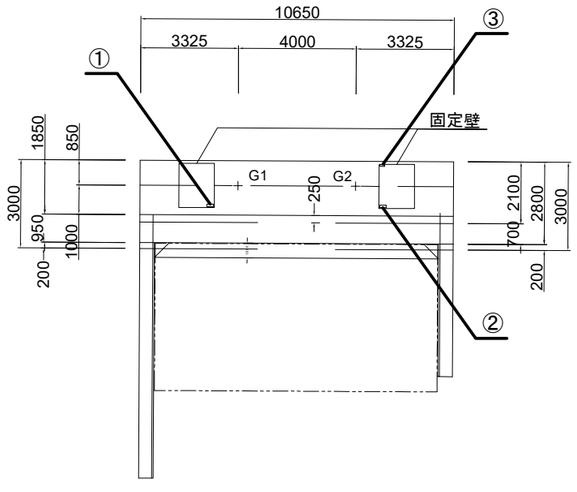
正　面　図



断　面　図



平　面　図



断面修復工　A　数量表　（下り線　下部工　A1橋台）

番号	区間	場所	幅 (m)	高さ (m)	面積 (㎡)	深さ (mm)	体積 (L)
①	A1	固定壁側面	0.3	0.4	0.12	86.0	10.3
②	A1	固定壁側面	0.3	0.2	0.06	86.0	5.2
③	A1	固定壁側面	0.3	0.2	0.06	86.0	5.2
						合計	20.7

コンクリートはつり工　A　（下り線　下部工　A1橋台）

番号	区間	場所	工法	幅 (m)	高さ (m)	面積 (㎡)	深さ (mm)	体積 (m3)
①	A1	固定壁側面	WJ	0.3	0.4	0.12	86.0	0.010
②	A1	固定壁側面	WJ	0.3	0.2	0.06	86.0	0.005
③	A1	固定壁側面	WJ	0.3	0.2	0.06	86.0	0.005
							WJ工法　合計	0.020

コンクリート表面被覆工　A　（下り線　A1橋台）

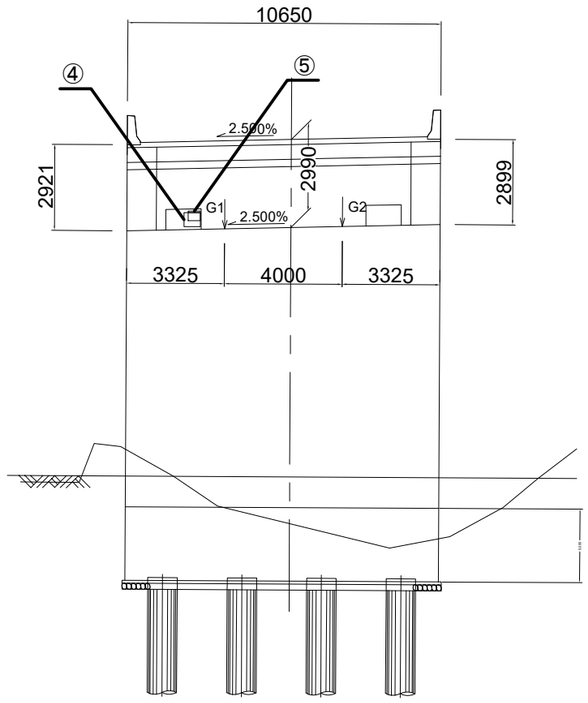
番号	区間	場所	延長 (m)	幅 (m)	面積 (㎡)
①	A1	固定壁側面	0.3	0.4	0.1
②	A1	固定壁側面	0.3	0.2	0.1
③	A1	固定壁側面	0.3	0.2	0.1
				合計	0.3

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	沼ノ沢橋 断面修復工他（１）
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

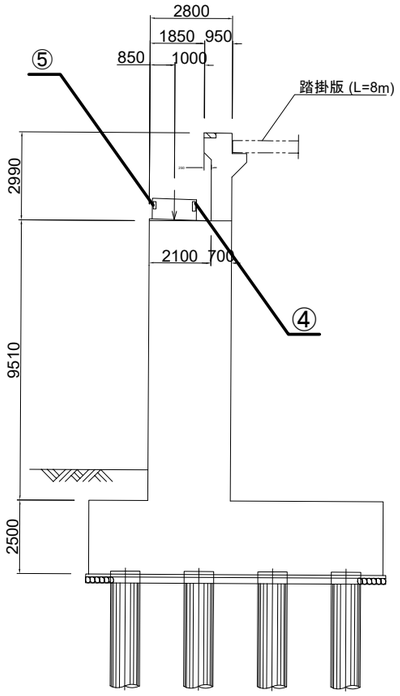
沼ノ沢橋　断面修復工他(2)

A2橋台

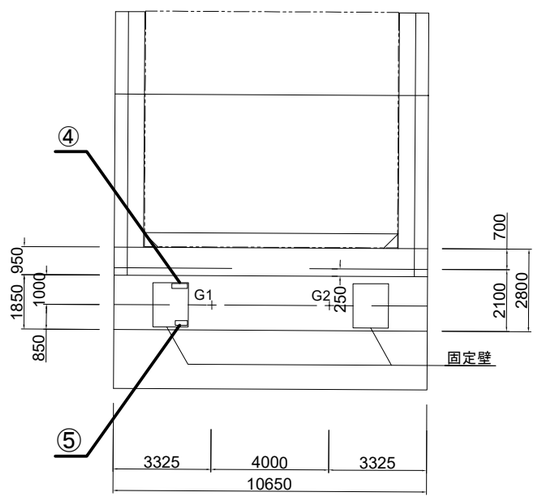
正　面　図



断　面　図



平　面　図



断面修復工　A　数量表　（下り線　下部工　A2橋台）

番号	区間	場所	幅 (m)	高さ (m)	面積 (㎡)	深さ (mm)	体積 (L)
④	A2	固定壁側面	0.5	0.4	0.20	86.0	17.2
⑤	A2	固定壁側面	0.3	0.2	0.06	86.0	5.2
						合計	22.4

コンクリートはつり工　A　（下り線　下部工　A2橋台）

番号	区間	場所	工法	幅 (m)	高さ (m)	面積 (㎡)	深さ (mm)	体積 (m3)
④	A2	固定壁側面	WJ	0.5	0.4	0.20	86.0	0.017
⑤	A2	固定壁側面	WJ	0.3	0.2	0.06	86.0	0.005
							WJ工法　合計	0.022

コンクリート表面被覆工　A　（下り線　A2橋台）

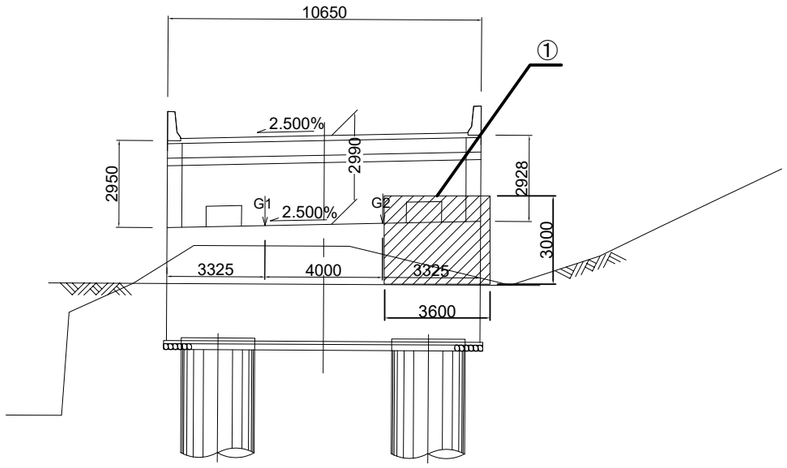
番号	区間	場所	延長 (m)	幅 (m)	面積 (㎡)
④	A2	固定壁側面	0.5	0.4	0.2
⑤	A2	固定壁側面	0.3	0.2	0.1
				合計	0.3

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	沼ノ沢橋 断面修復工他（２）
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

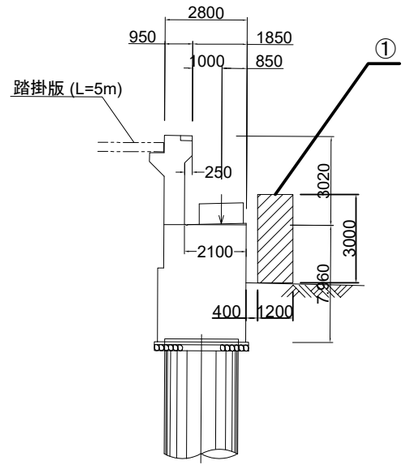
沼ノ沢橋　足場工（1）（参考図）

A1橋台

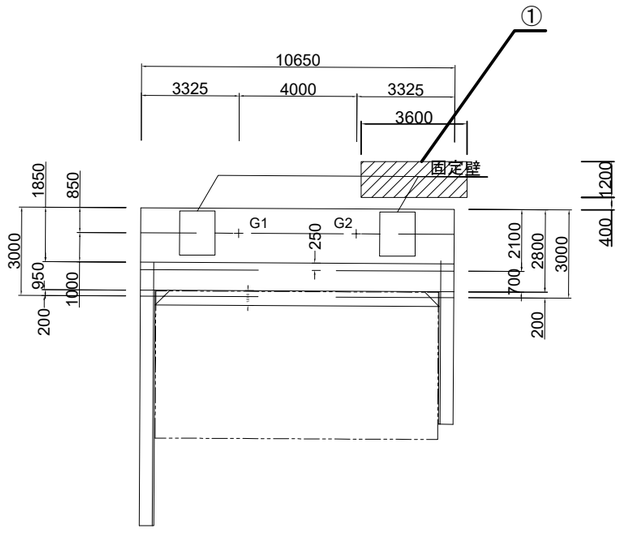
正　面　図



断　面　図



平　面　図



数量表

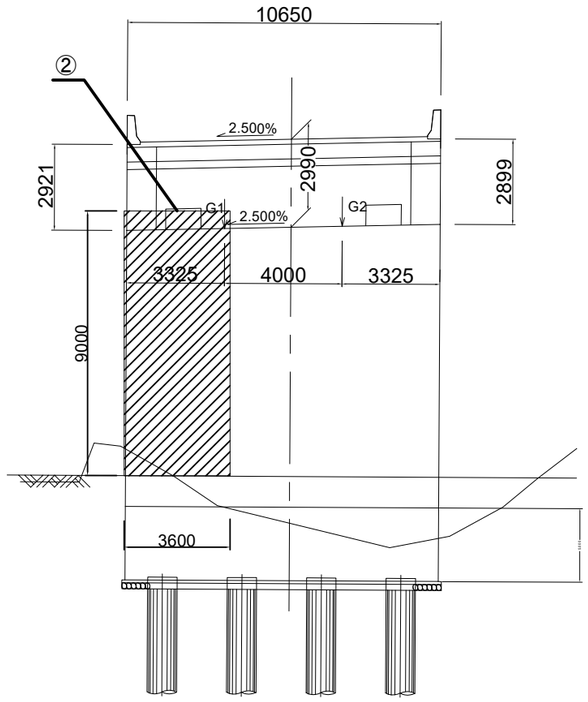
番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁下部工補修用足場	1.2× 3.6× 3.0 =	13.0	空m3	足場工費
		A1橋台　合計	13.0	空m3	

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	沼ノ沢橋 足場工（１）（参考図）
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

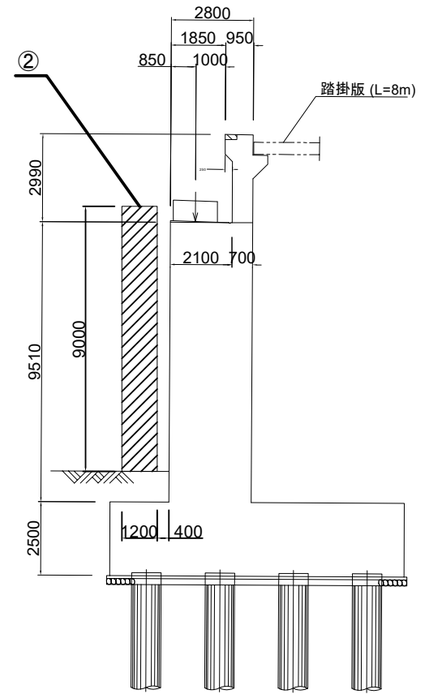
沼ノ沢橋　足場工（2）（参考図）

A2橋台

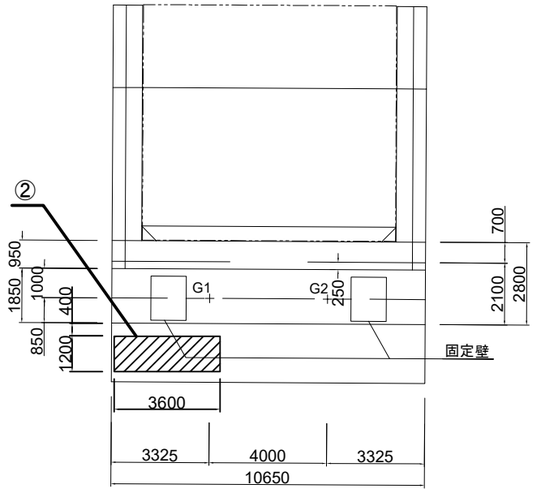
正　面　図



断　面　図



平　面　図

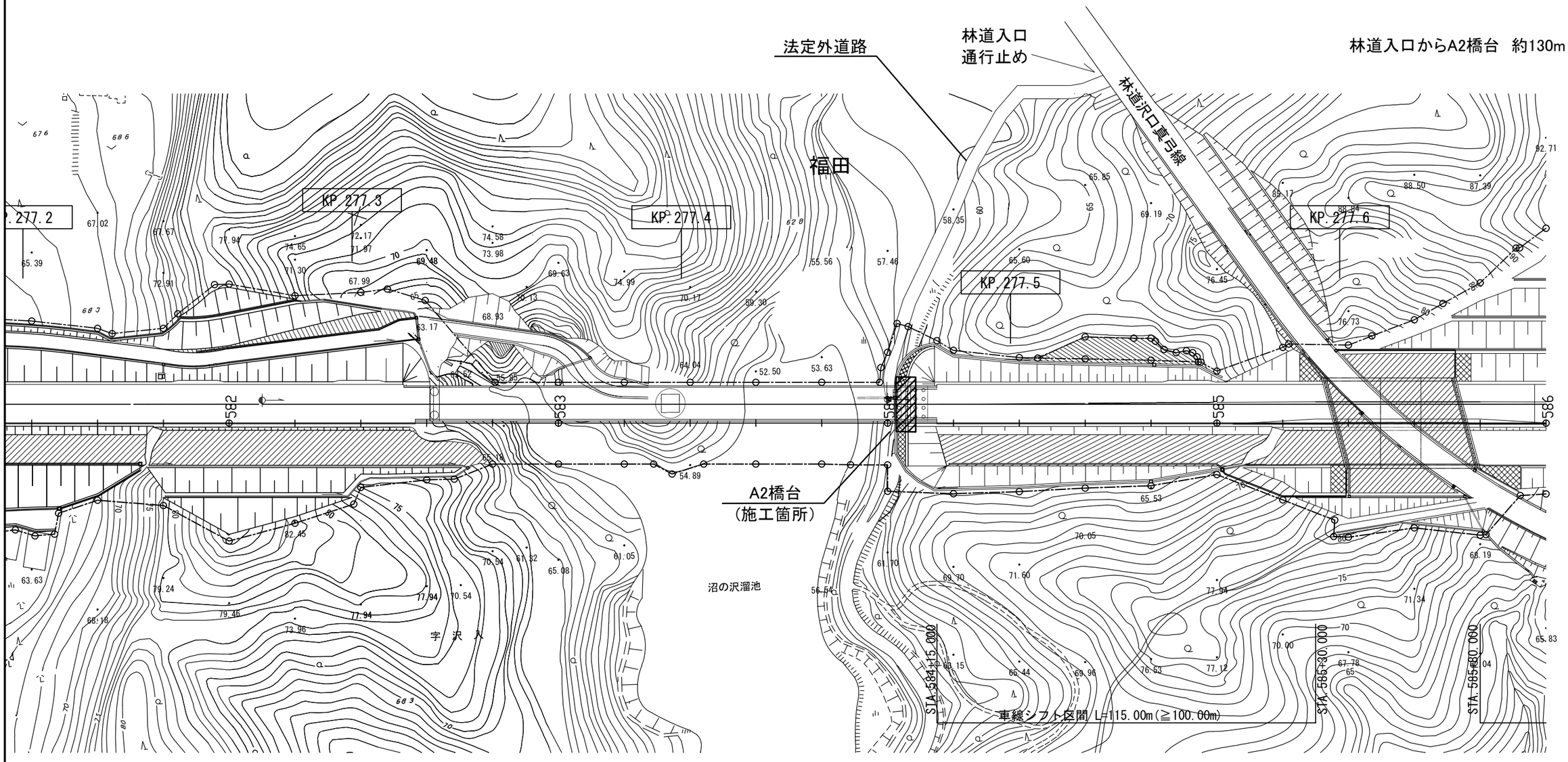


橋梁下部工補修用足場工　数量表

番号	項目	数量		単位	備考
②	橋梁下部工補修用足場	1.2×　3.6×　9.0　=	38.9	空m3	足場工費
		A2橋台　合計	38.9	空m3	

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	沼ノ沢橋 足場工（２）（参考図）
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

沼ノ沢橋　規制図(参考図)



崩落のため
車両通り抜け不能

・看板による通行止め規制
・交通誘導警備員は配置しない

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	沼ノ沢橋 規制図(参考図)
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

常磐自動車道

大平橋

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	大平橋		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

大平橋　平面図

山元インターチェンジ　L=743.00m

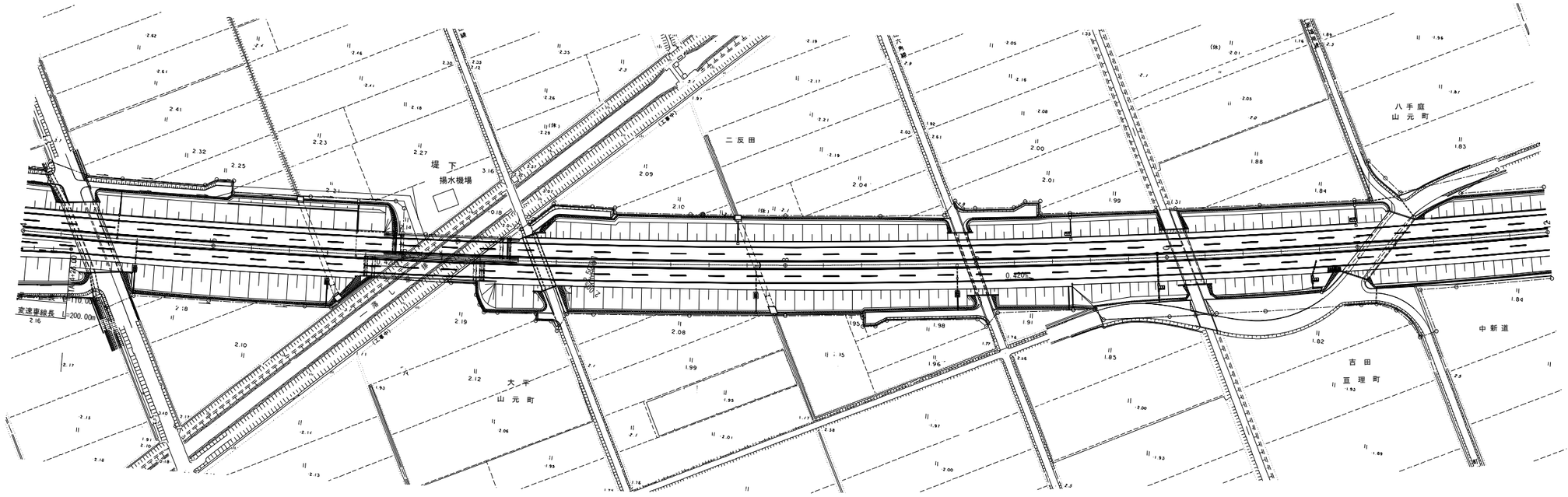
STA. 4+26.00
KP. 289+388

大平橋（下り線）L=58.70m（既設）

STA. 5+95.90
KP. 289.588

鋼単純合成箱桁橋-58.70

KP. 289.596
STA. 6+54.60



STA. 5+81.00
KP. 289.573

鋼単純合成箱桁橋-59.20

STA. 6+40.20
KP. 289.581

大平橋（上り線）L=59.20m（既設）

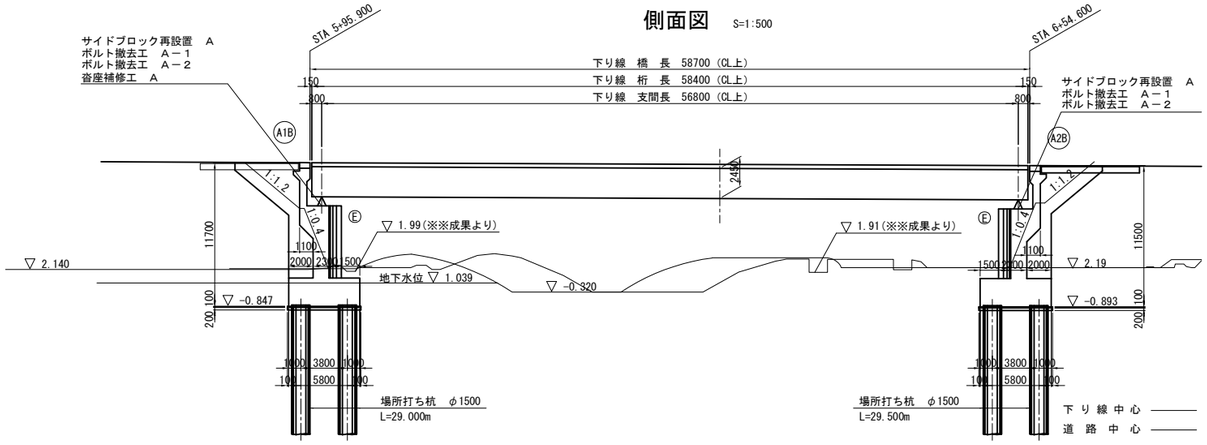
大平橋　数量表

項　　目	数量	単位
交通保安要員　交通誘導警備員　B1	4.0	人・日
サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　A	8.0	基
サイドブロック補修工　ボルト撤去　A－1	32.0	本
サイドブロック補修工　ボルト撤去　A－2	16.0	本
沓座補修工　A	13.2	L

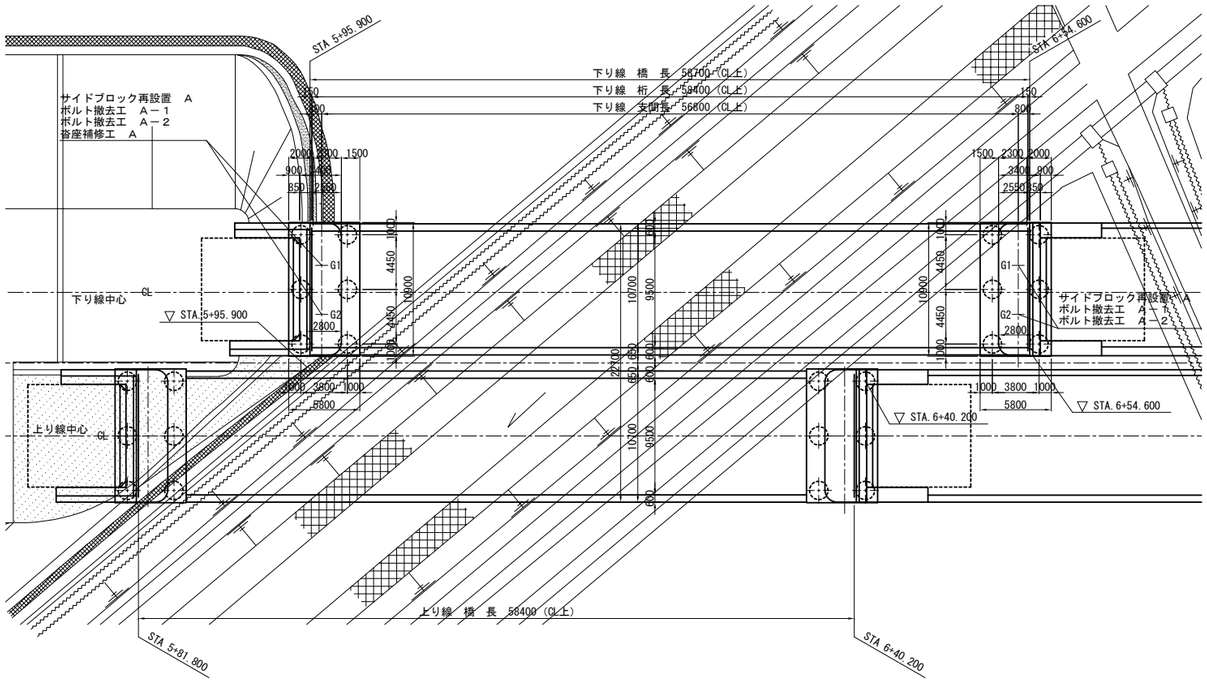
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	大平橋 平面図
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

大平橋 補修全体一般図

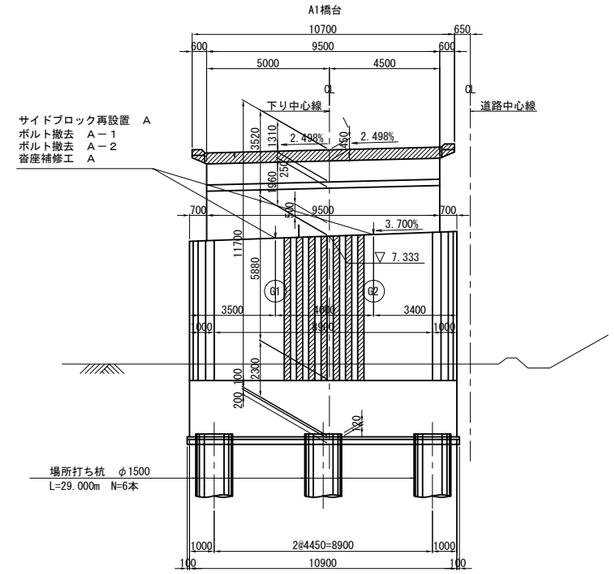
側面図 S=1:500

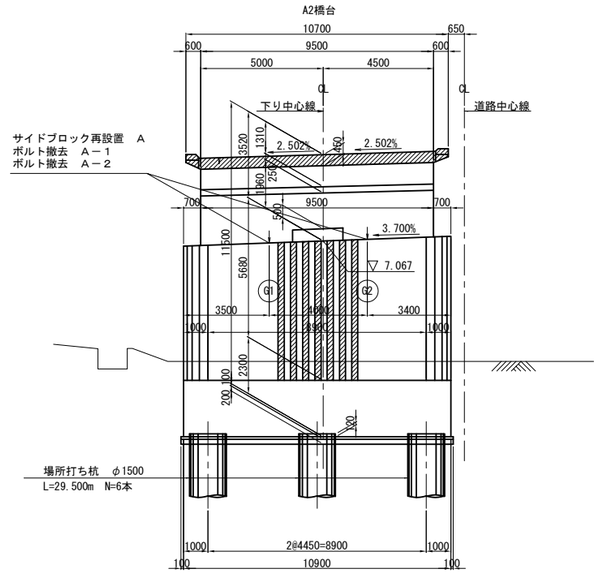


平面図 S=1:500



下部工断面図 S=1:250



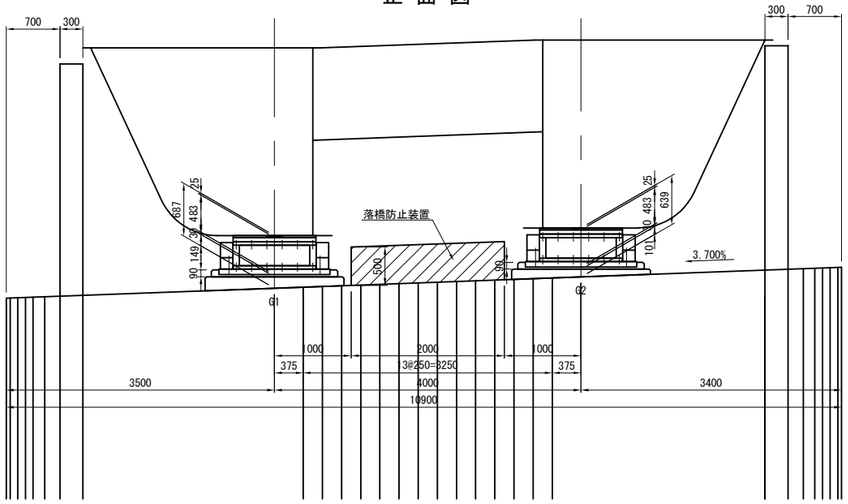


注記:
1. 本図面は既存図面を参考に復元したものである。
2. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

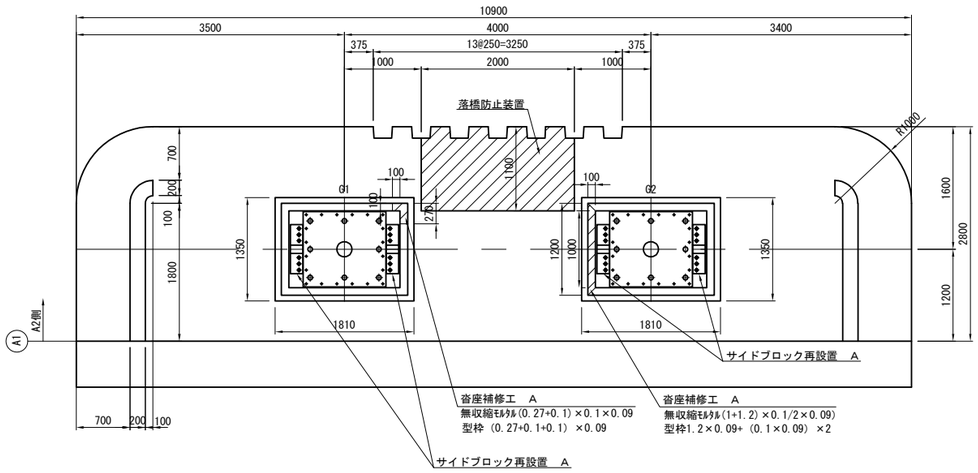
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	大平橋 補修全体一般図		
縮尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

大平橋　サイドブロック補修工（１）　S=1:80
沓座補修工
Ａ１橋台

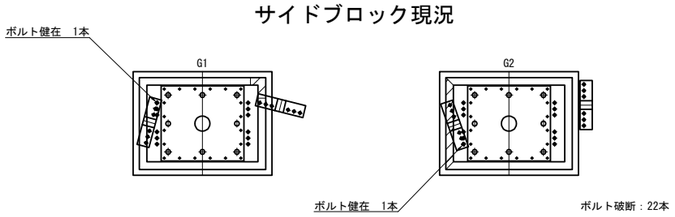
正 面 図



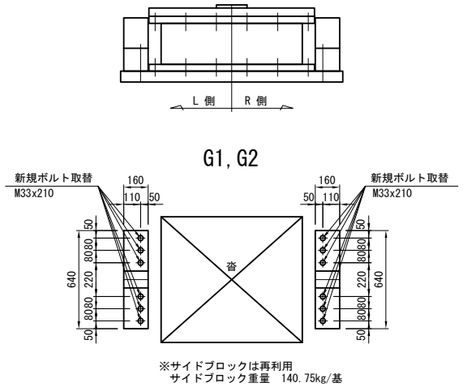
平 面 図



サイドブロック現況

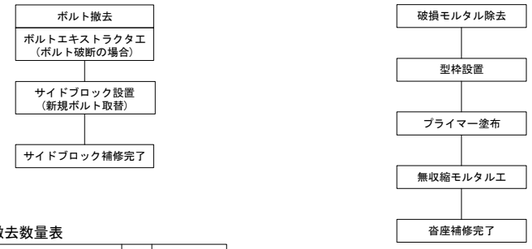


サイドブロック詳細図　S=1:40



※サイドブロックは再利用
サイドブロック重量　140.75kg/基

施工フロー



ボルト撤去数量表

項　　目	単位	数　量
撤去ボルト M33x210（破断）	本	22
撤去ボルト M33x210	本	2

サイドブロック補修数量表

項　　目	単位	数　量
サイドブロック設置	基	4
新規ボルト M33x210	本	24

沓座補修数量表

項　　目	単位	数　　量
破損モルタル除去	L	13.2
エポキシ樹脂系プライマー塗布	㎡	0.304
沓座復旧材（無収縮モルタル）	L	13.2
一般型枠	㎡	0.2

サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　A　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A1橋台 サイドブロック	4	基	新規ボルト　M33×210
計		4	基	

サイドブロック補修工　ボルト撤去工　A－1　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A1橋台 サイドブロック	22	本	破断ボルト　M33×210 ボルトエキストラクタエ
計		22	本	

サイドブロック補修工　ボルト撤去工　A－2　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A1橋台 サイドブロック	2	本	ボルト　M33×210
計		2	本	

沓座補修工　A　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A1橋台 沓座モルタル	13.2	L	コンクリート取壊し 一般型枠 無収縮モルタル
計		13.2	L	

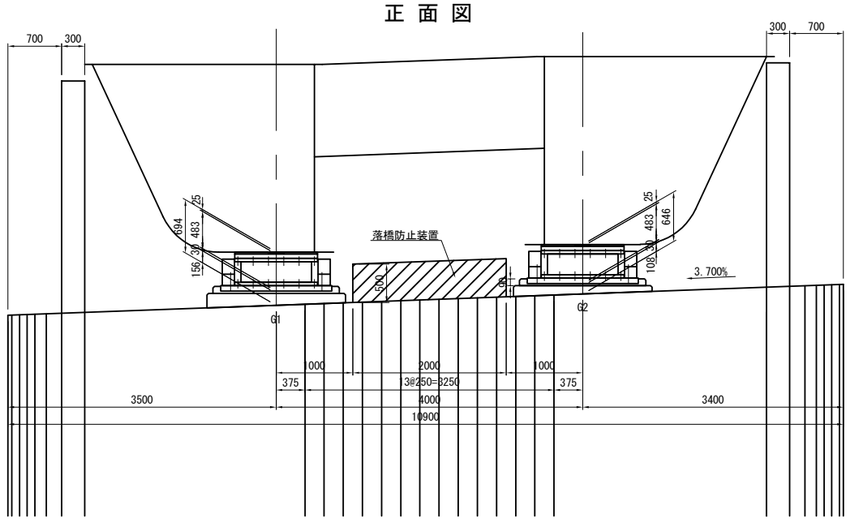
注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	大平橋 サイドブロック補修工（１） 沓座補修工
縮　尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

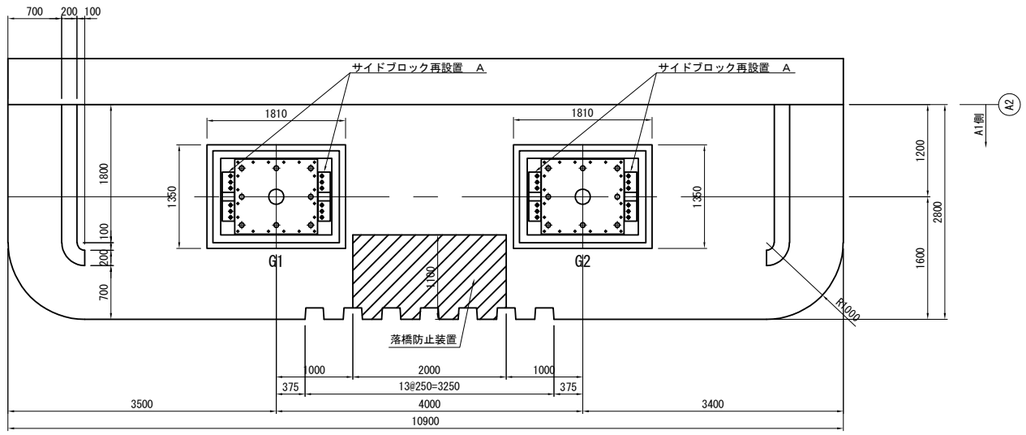
大平橋　サイドブロック補修工（２）　S=1:80

Ａ２橋台

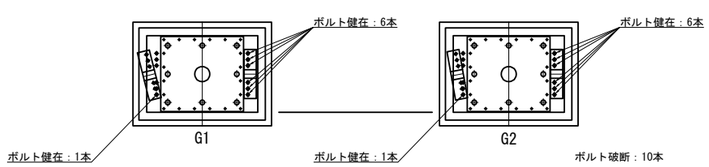
正 面 図



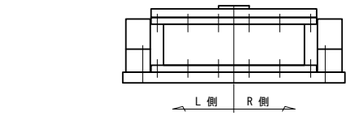
平 面 図



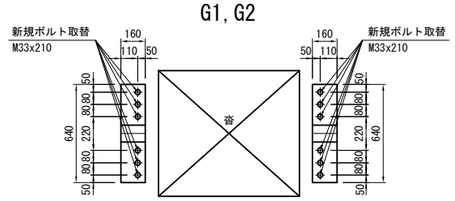
サイドブロック現況



サイドブロック詳細図　S=1:40

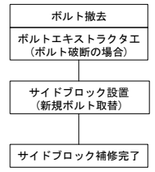


G1, G2



※サイドブロックは再利用（現地に残置）
サイドブロック重量　140.75kg/基

施工フロー



ボルト撤去数量表

項　　目	単位	数　量
撤去ボルト M33x210（破断）	本	10
撤去ボルト M33x210	本	14

サイドブロック補修数量表

項　　目	単位	数　量
サイドブロック設置	基	4
新規ボルト M33x210	本	24

サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　A　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A2橋台 サイドブロック	4	基	新規ボルト　M33×210
計		4	基	

サイドブロック補修工　ボルト撤去工　A－1　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A2橋台 サイドブロック	10	本	破断ボルト　M33×210 ボルトエキストラクタエ
計		10	本	

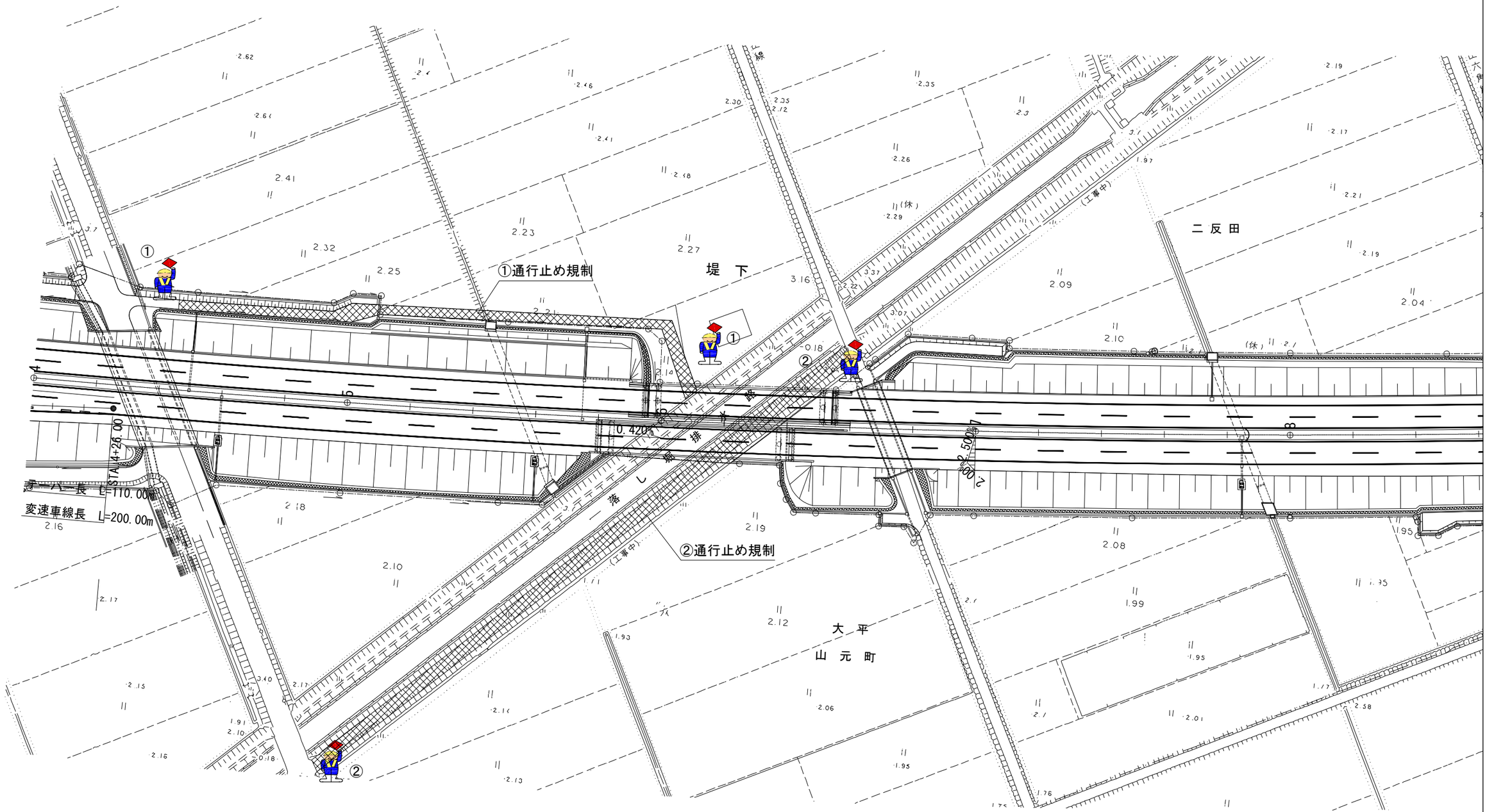
サイドブロック補修工　ボルト撤去工　A－2　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	A2橋台 サイドブロック	14	本	ボルト　M33×210
計		14	本	

注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙 台 北 部 道 路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	大平橋 サイドブロック補修工（２）		
縮 尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

大平橋　交通保安要員配置図



交通誘導警備員

交通誘導警備員　B1　数量表

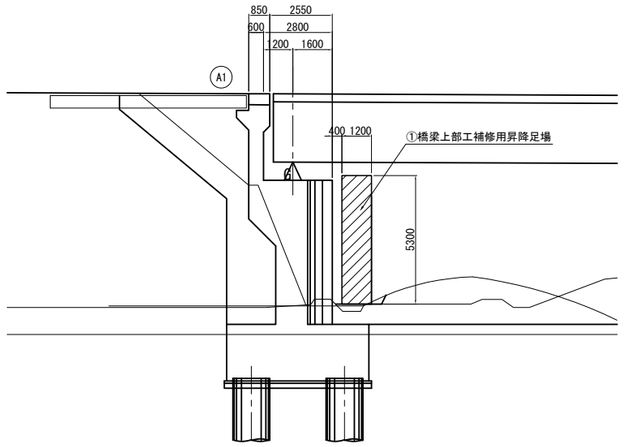
番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	通行止め規制	1	2	2	足場設置0.5・撤去0.5日
②	通行止め規制	1	2	2	足場設置0.5・撤去0.5日
			合計	4	

①②は同日に半日づつ実施

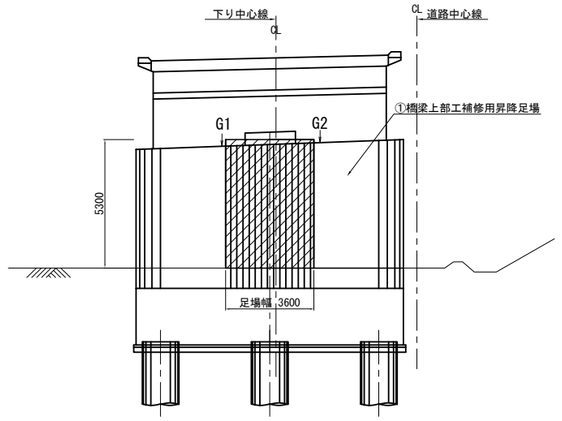
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	大平橋 交通保安要員配置図
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

大平橋　足場工（１）（参考図）　S=1:250

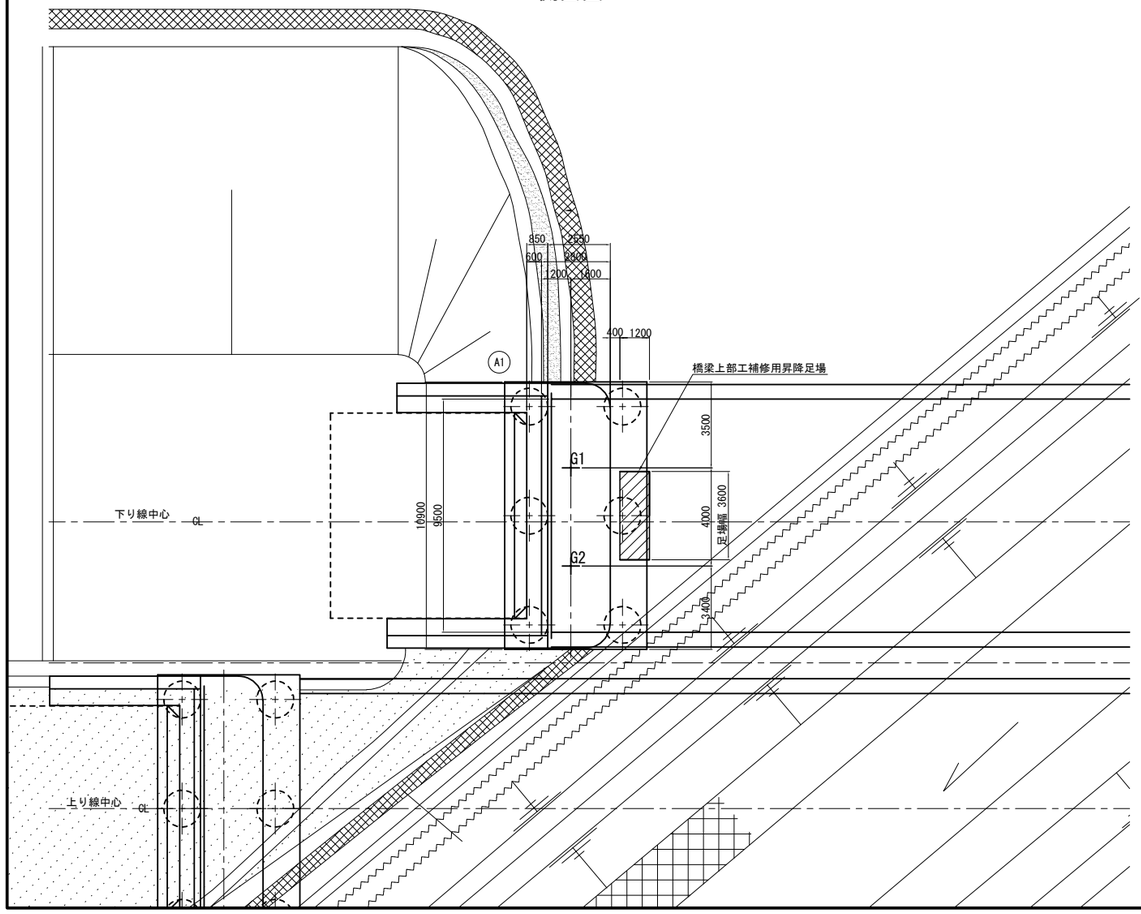
側面図



断面図



側面図



数量表

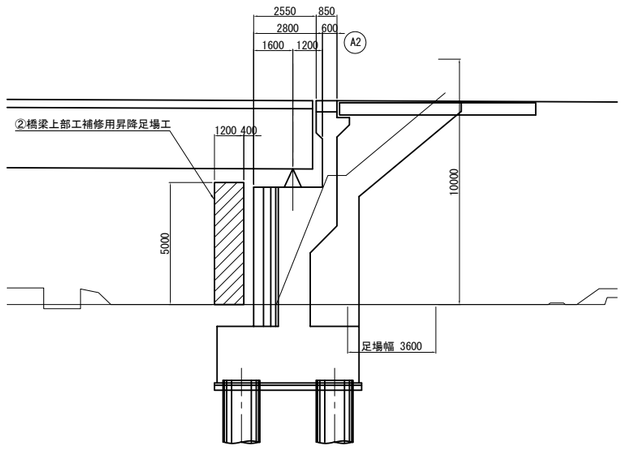
番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2×　3.6×　5.3　=	22.9	空m3	昇降足場費
		A1橋台　合計	22.9	空m3	

注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

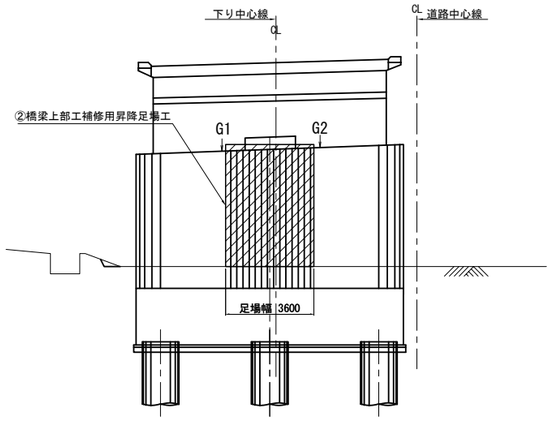
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	大平橋 足場工（１）（参考図）		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

大平橋　足場工（２）（参考図）　S=1:250

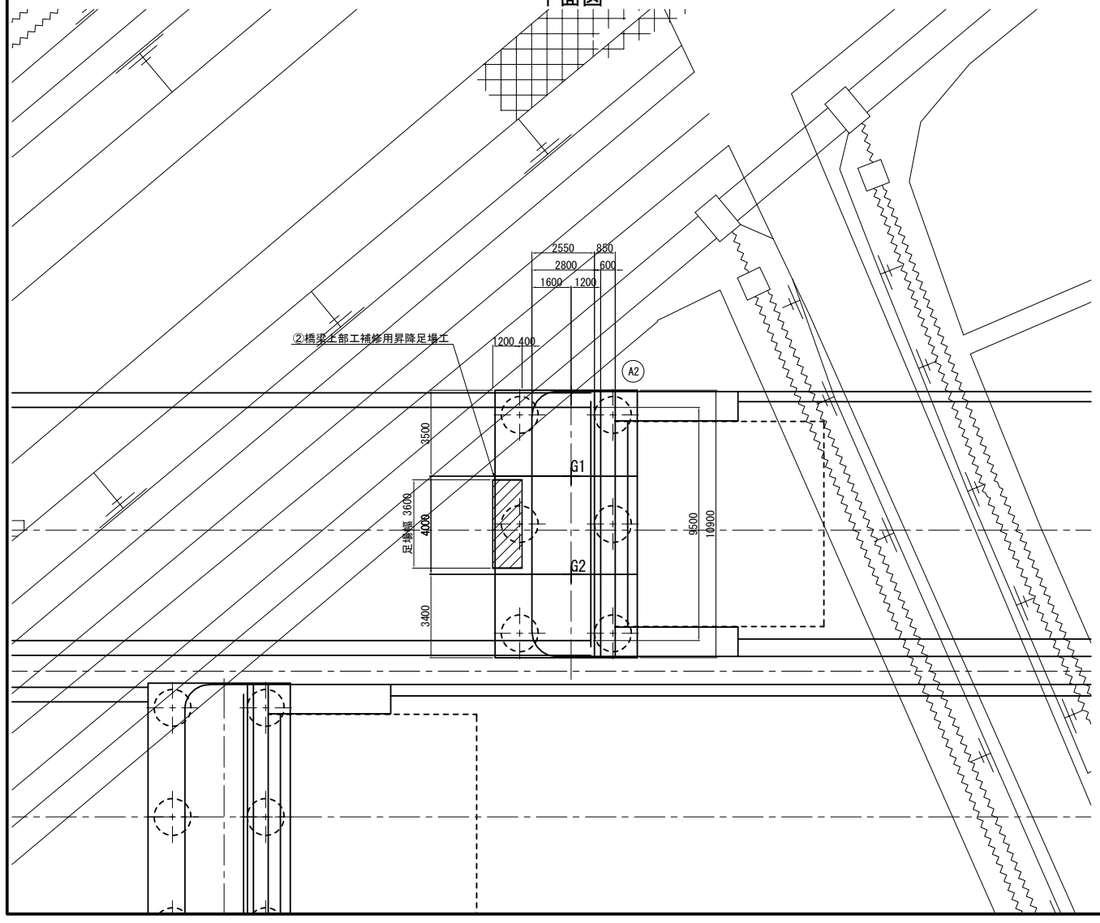
側面図



断面図



平面図



数量表

番号	項目	数量		単位	備考
②	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2×　3.6×　5.0　=	21.6	空m3	昇降足場費
		A2橋台　合計	21.6	空m3	

注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

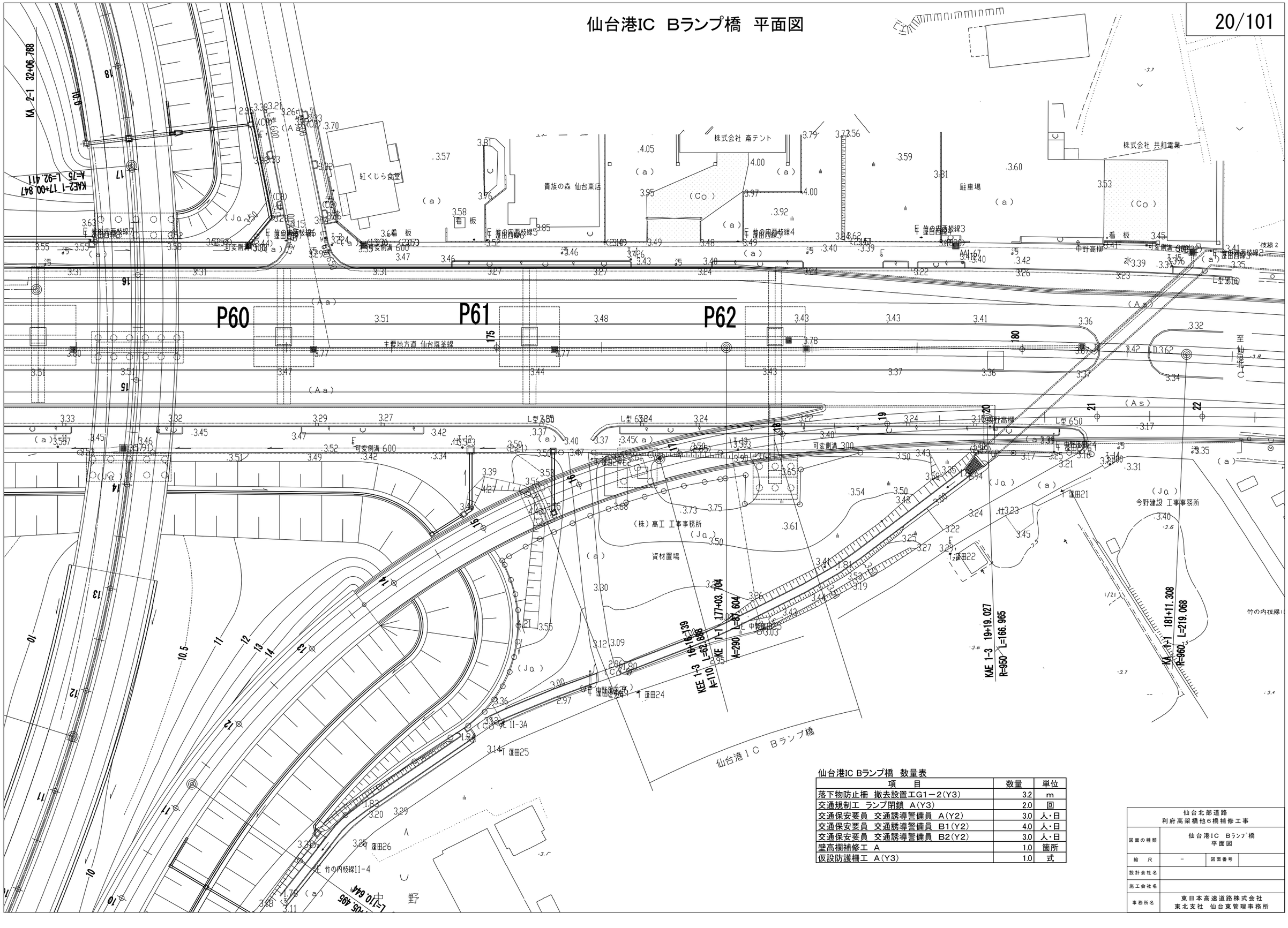
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	大平橋 足場工（２）（参考図）		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台東部道路

仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	仙台港IC　Bランプ橋		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台港IC　Bランプ橋　平面図



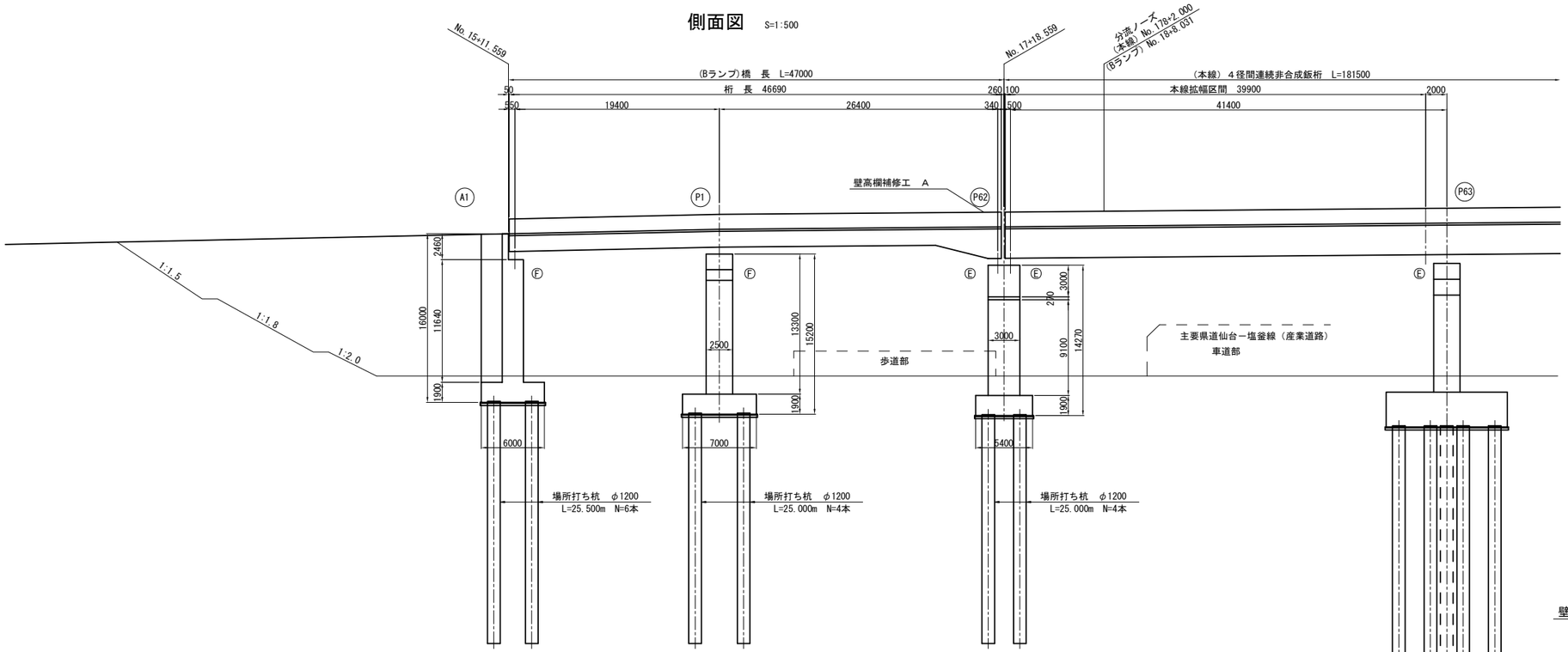
仙台港IC Bランプ橋　数量表

項　　目	数量	単位
落下物防止柵　撤去設置工G1－2(Y3)	3.2	m
交通規制工　ランプ閉鎖　A(Y3)	2.0	回
交通保安要員　交通誘導警備員　A(Y2)	3.0	人・日
交通保安要員　交通誘導警備員　B1(Y2)	4.0	人・日
交通保安要員　交通誘導警備員　B2(Y2)	3.0	人・日
壁高欄補修工　A	1.0	箇所
仮設防護柵工　A(Y3)	1.0	式

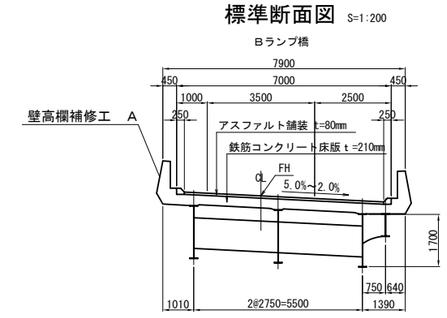
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台港IC　Bランプ橋 平面図
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋　補修全体一般図

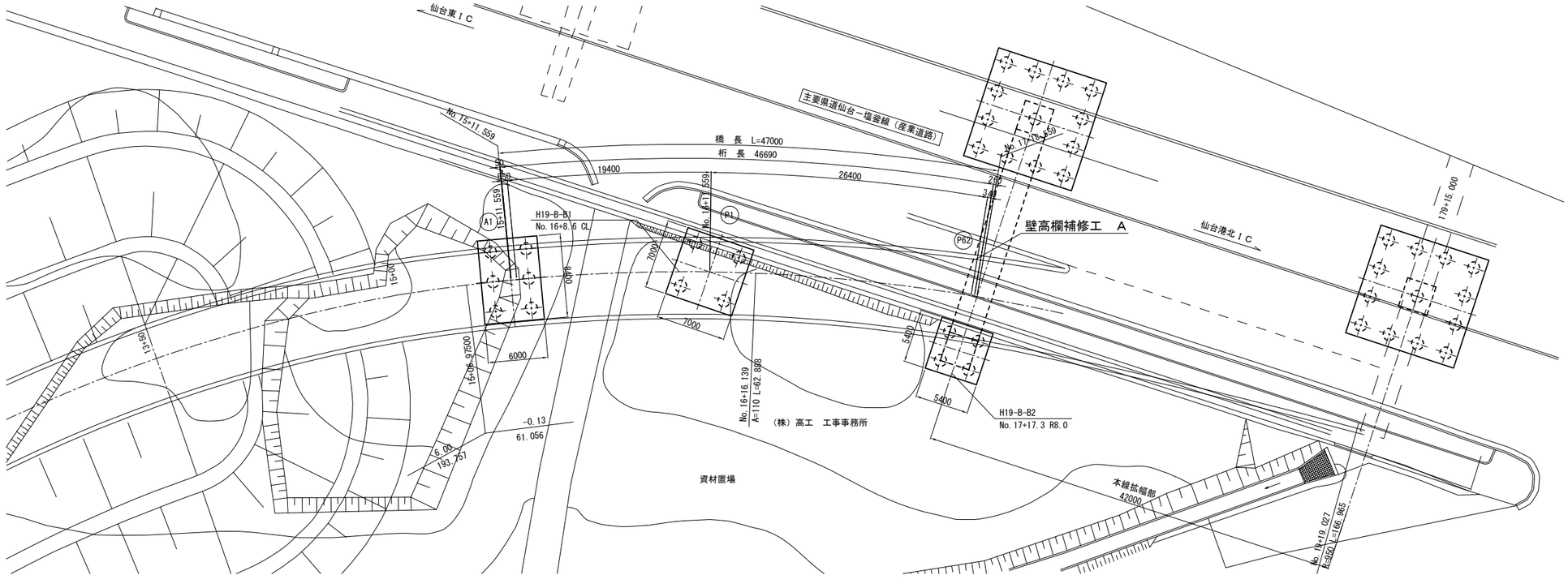
側面図　S=1:500



標準断面図　S=1:200



平面図　S=1:500

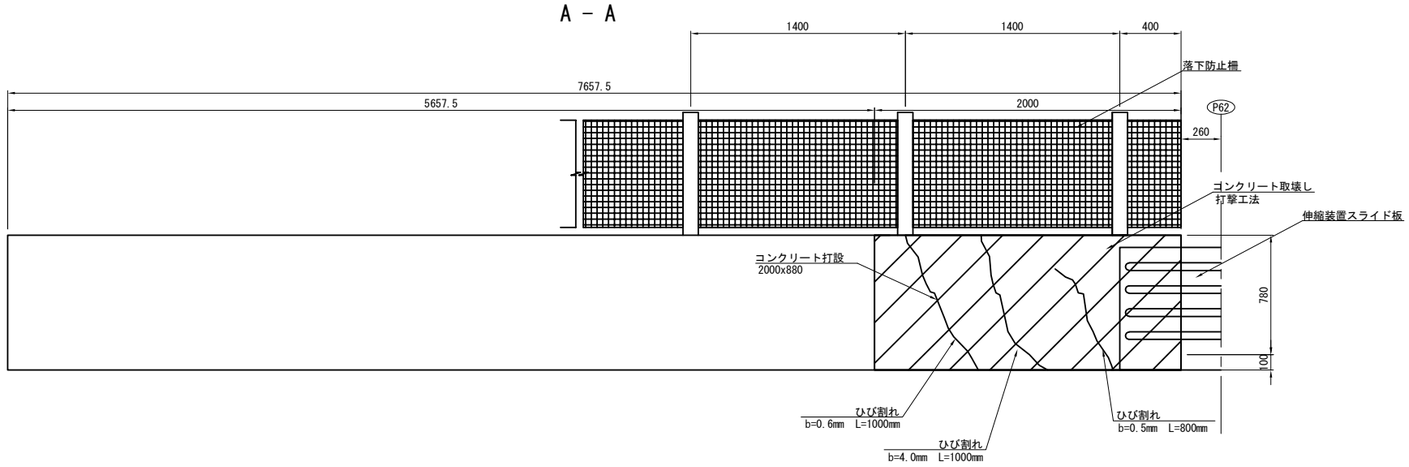


注記:
1. 本図面は既存図面を参考として復元したものである。
2. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

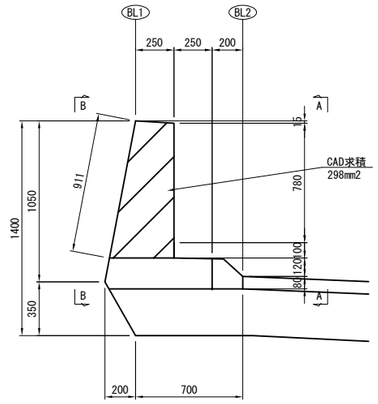
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋 補修全体一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台港ＩＣ Ｂランプ橋　壁高欄補修工　S=1:40

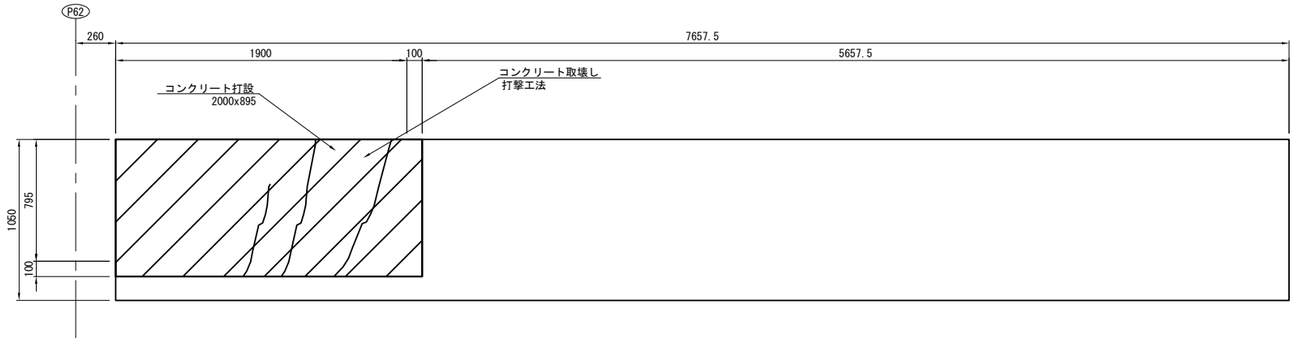
A － A



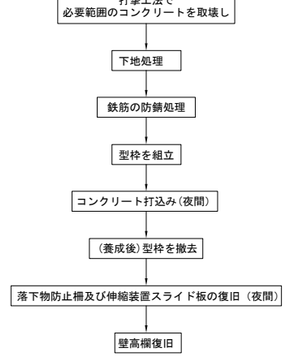
壁高欄



B － B



施工フロー



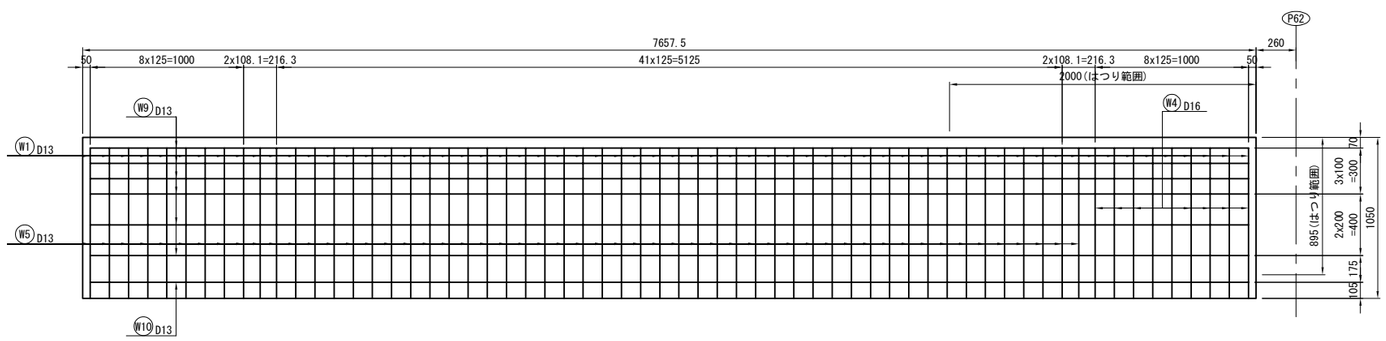
壁高欄補修工　A　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
仙台港IC Bランプ橋	P62側	1	箇所	
	計	1	箇所	

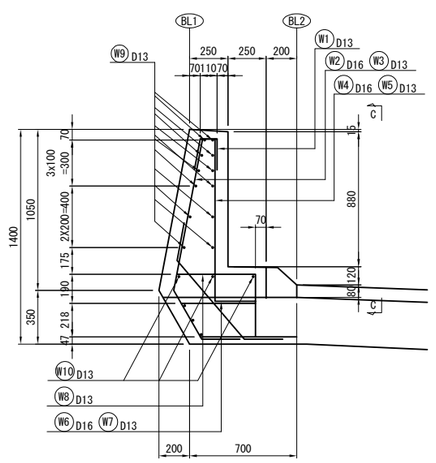
壁高欄補修数量表

項　　目	単位	数　　量
コンクリートはつり（打撃工法）	m3	0.596
型枠	m2	3.880
伸縮装置スライド板撤去・復旧	枚	1.000
メッシュシート撤去	式	1.000
断面復旧材(コンクリート：A1-4)	m3	0.596

C － C



壁高欄配筋図

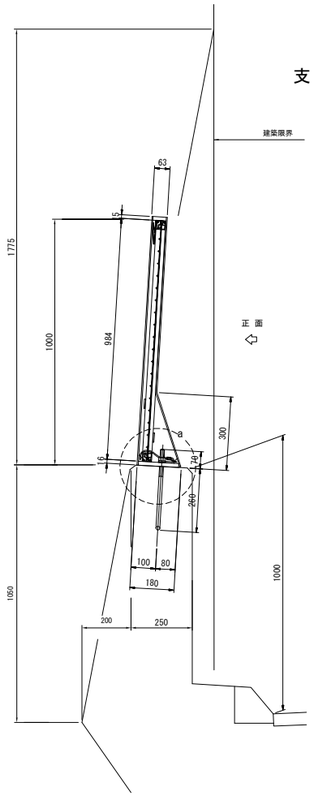


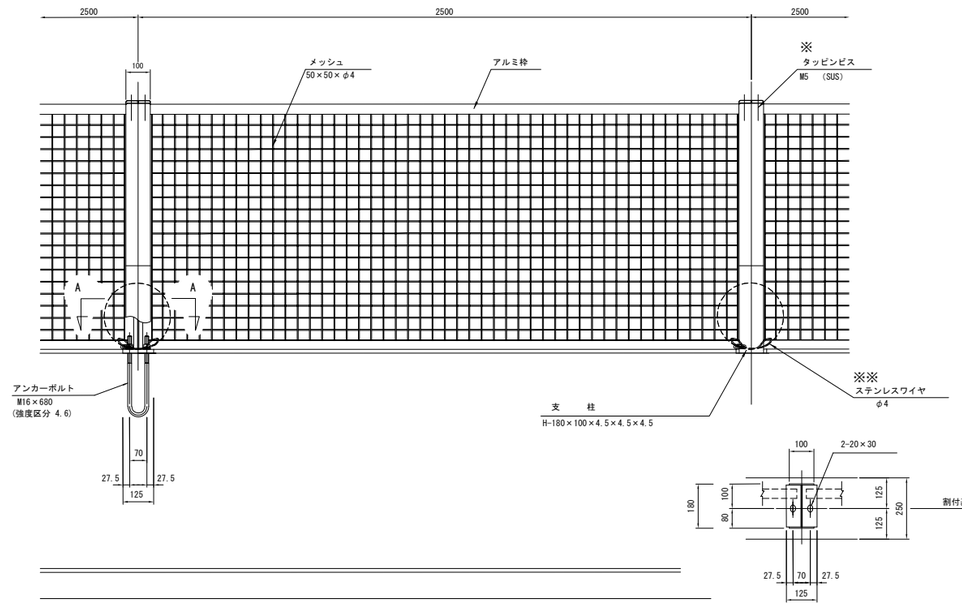
注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。
2. 埋設管に注意すること。
3. メッシュシートを撤去した際に損傷を確認した場合は、適切な工法で補修を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋 壁高欄補修工
縮尺	図　示
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港IC　Bランプ橋　落下物防止柵

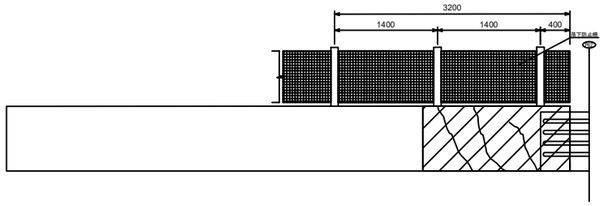
支　柱　図　S=1:10





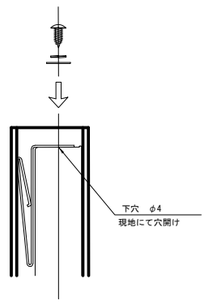
A 矢 視 図

施工位置

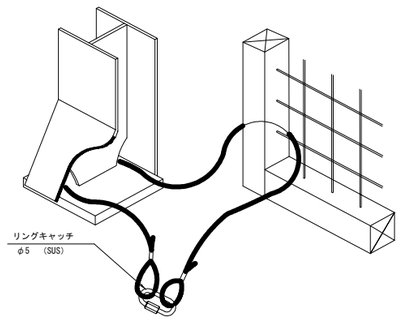


部 材 数 量 表　（100m 当り）

品　名	寸　法　(mm)	単 位	数 量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材 質	備 考
部材数量表 支　柱	(100m 当り) H-180x100x4.5x4.5	本	40	13.34	533.60	SS400	溶融亜鉛メッキ（HDZ35） ＋静電粉体塗装PB80A （平均50μm以上）とする。
落下物防止網枠	984x2470	枚	40	9.15	366.00	A6063S-T6,T5	アルミ押出し形材 （シルバーアルマイト）とする。
落下物防止網	984x2470	枚	40	9.08	363.20	SWMGH-3	
パネル固定バネ	―――――	個	80	0.17	13.60	SUP 6	
タッピンビス	M5x16	個	80	(0.003)	0.24	SUS	
ステンレスワイヤ	φ4 （×500）	個	40	0.03	1.20	SUS	
リングキャッチ	φ5	個	40	0.02	0.80	SUS	
アンカーボルト	M16x680	セット	40	1.20	48.00	強度区分 4.6	溶融亜鉛メッキ仕上げ
				合 計 質 量	1326.64	kg	



※　パネル固定バネは、設置後タッピングビス（M5）にてパネルのアルミ枠に固定する。



※※　ワイヤーは、支柱・中板（ウェブ）のベースPL上の穴（前後2ヶ所）を通し、パネルのコーナーを介してリングキャッチにて締結する。

・壁高欄補修工Aの施工前に撤去、施工完了後に設置
・交通規制工　ランプ閉鎖A(Y1)時に撤去・設置を実施

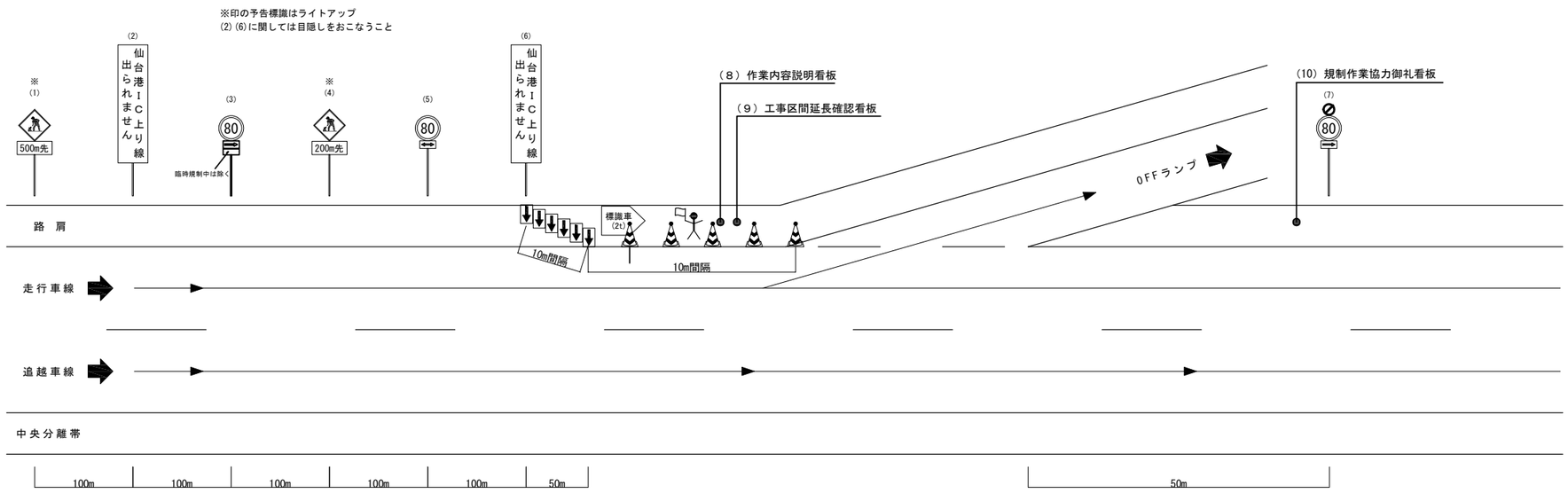
落下物防止柵　撤去設置工G1－2(Y3)

上下区分	位置	数量	単位	備考
仙台港IC Bランプ橋	P62側	3.2	m	
	計	3.2	m	

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋 落下物防止柵		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台港IC　Bランプ橋　交通規制工（1）

夜間　ランプ閉鎖（事前）
（規制時間　19:30～20:00）



規制機材等区分表

項目	細目	数量	区分		標識等	備考
			受注者	発注者	安全施設	
規制標識	高輝度反射式	7枚	○			(1)～(7)
矢印板		6台	○			昼夜間用
予備標識ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ機材	LEDｿｰﾗｰ充電ﾀｲﾌﾟ	2基	○			規制図に示す「ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ」標識
標識車		1台	○			2t車
自発光式ﾗﾊﾞｺｰﾝ		6基	○			
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(8)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(9)規制解除端からの延長を表示
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(10)

昼夜間用矢印板

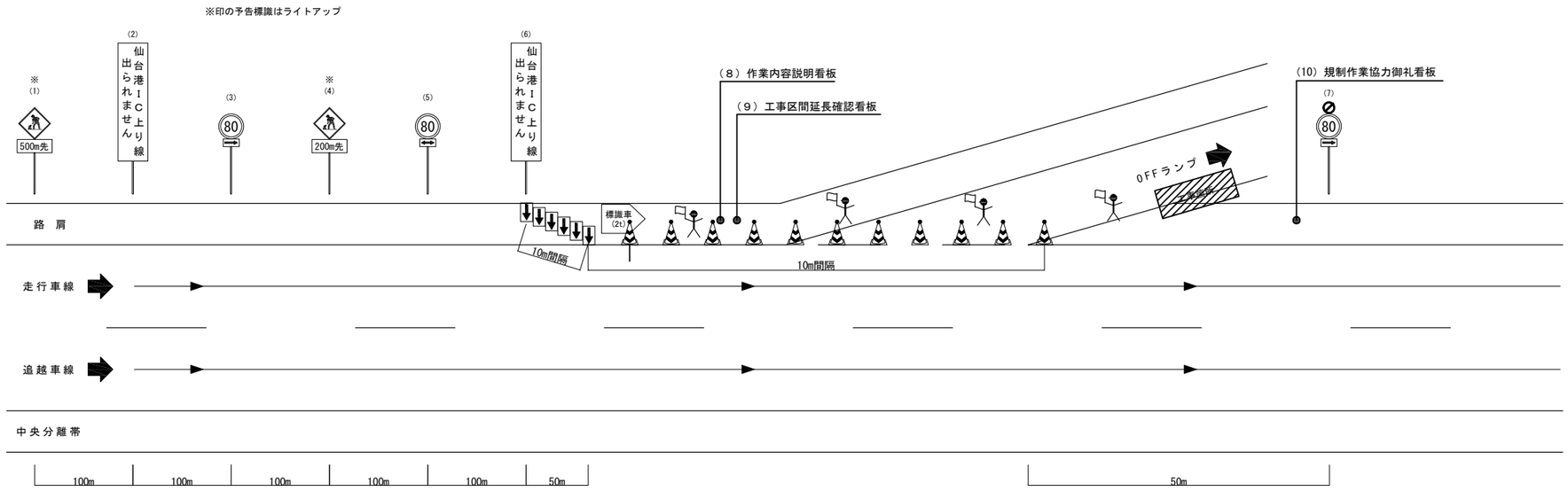
自発光付きラバコーン

交通監視員（規制付）

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台港IC　Bランプ橋 交通規制工（1）
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港IC　Bランプ橋　交通規制工（2）

夜間　ランプ閉鎖（事後）
（規制時間　20:00～翌2:00）



規制機材等区分表

項目	細目	数量	区分		標識等	備考
			受注者	発注者	安全施設	
規制標識	高輝度反射式	7枚	○			(1)～(7)
矢印板		6台	○			昼夜間用
予備標識ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ機材	LEDｿｰﾗｰ充電ﾀｲﾌﾟ	2基	○			規制図に示す「ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ」標識
標識車		1台	○			2t車
自発光式ﾗﾊﾞｺｰﾝ		24基	○			
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(8)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(9)規制解除端からの延長を表示
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(10)

昼夜間用矢印板

自発光付きラバコーン

交通監視員（規制付）

交通監視員配置箇所（規制保守時）

配置箇所	配置人数
テーパー部	1
規制内巡回	1
施工箇所	1
工事用車両出入り口	1

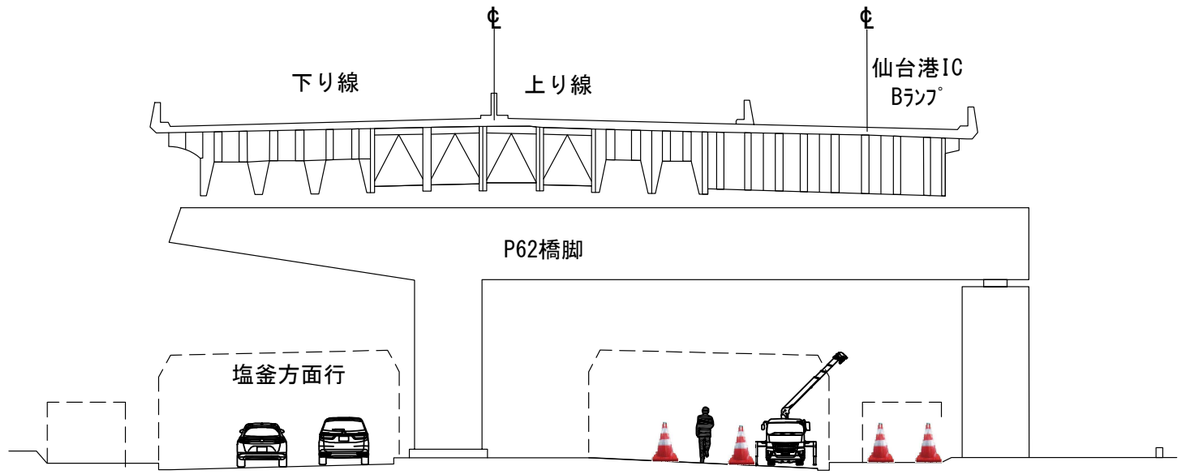
交通規制工　ランプ閉鎖規制 A（Y3）　数量表

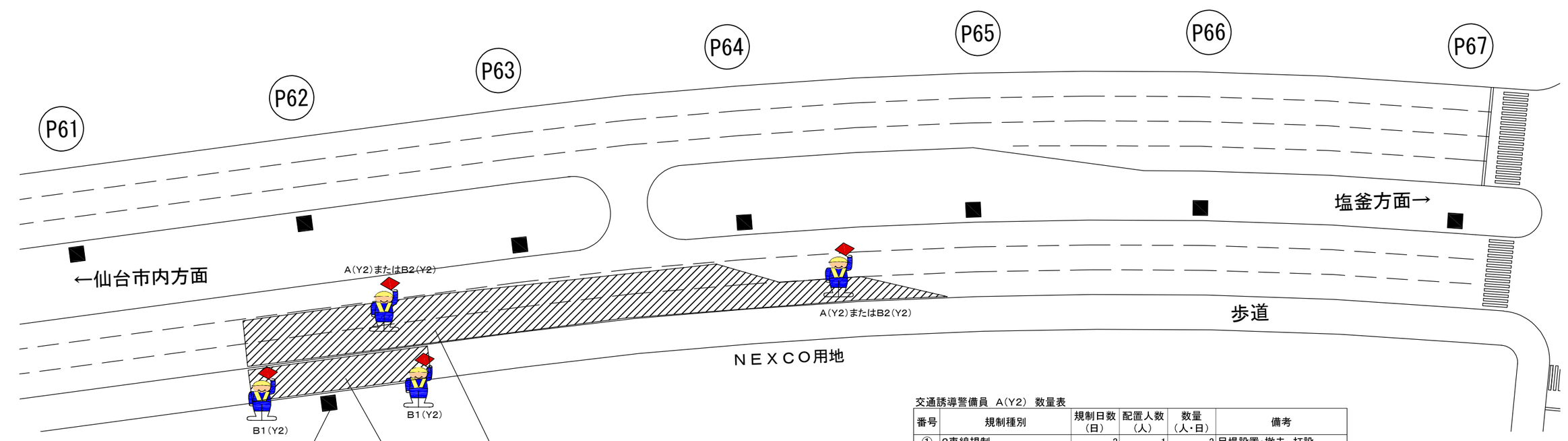
規制箇所	数量（回）
仙台港IC　Bランプ橋　閉鎖	2

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台港IC　Bランプ橋 交通規制工（２）
縮　尺	－ / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港IC　Bランプ橋　交通保安要員配置図

産業道路（県道23号）　夜間2車線規制・歩道規制





交通誘導警備員 A（Y2） 数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	2車線規制	3	1	3	足場設置・撤去、打設
			合計	3	

交通誘導警備員 B1（Y2） 数量表

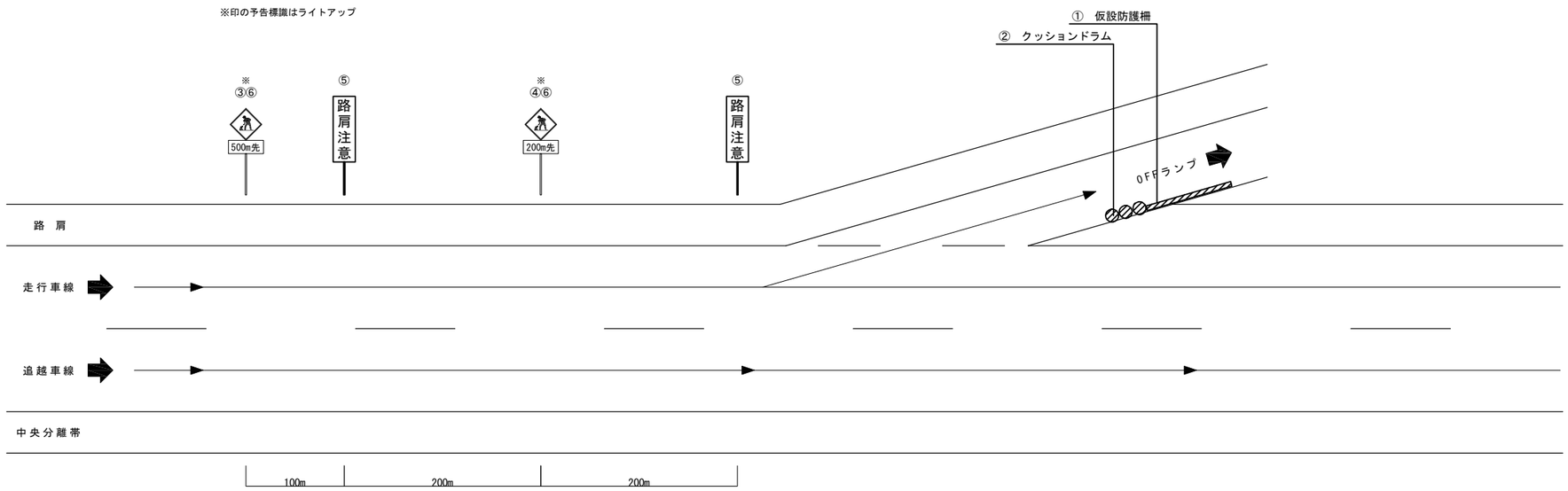
番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
②	歩道規制	2	2	4	足場設置・撤去
			合計	4	

交通誘導警備員 B2（Y2） 数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	2車線規制	3	1	3	足場設置・撤去、打設
			合計	3	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋 交通保安要員配置図
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港IC　Bランプ橋　仮設防護柵



仮設防護柵工　A(Y3)　数量表

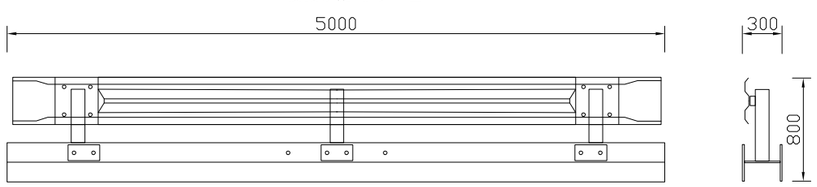
場所	数量	単位	備考
仙台港IC　Bランプ橋	1	式	設置期間　0.5ヶ月

仮設防護柵工　A(Y3)　内訳

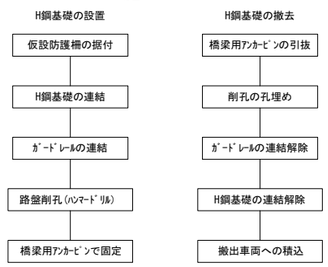
番号	種別	数量	単位	備考
①	仮設ガードレール　L=5.0	2	本	A種。橋梁用ｱﾝｶｰﾋﾟﾝで固定
②	クッションドラム　Φ0.6	3	個	
③	規制標識「500m先」	1	枚	高輝度反射式
④	規制標識「200m先」	1	枚	高輝度反射式
⑤	規制標識「路肩注意」	2	枚	高輝度反射式
⑥	標識ライトアップ照明	2	基	LEDソーラー充電タイプ

交通規制工　ランプ閉鎖A(Y3)規制中に設置・撤去

仮設防護柵参考図

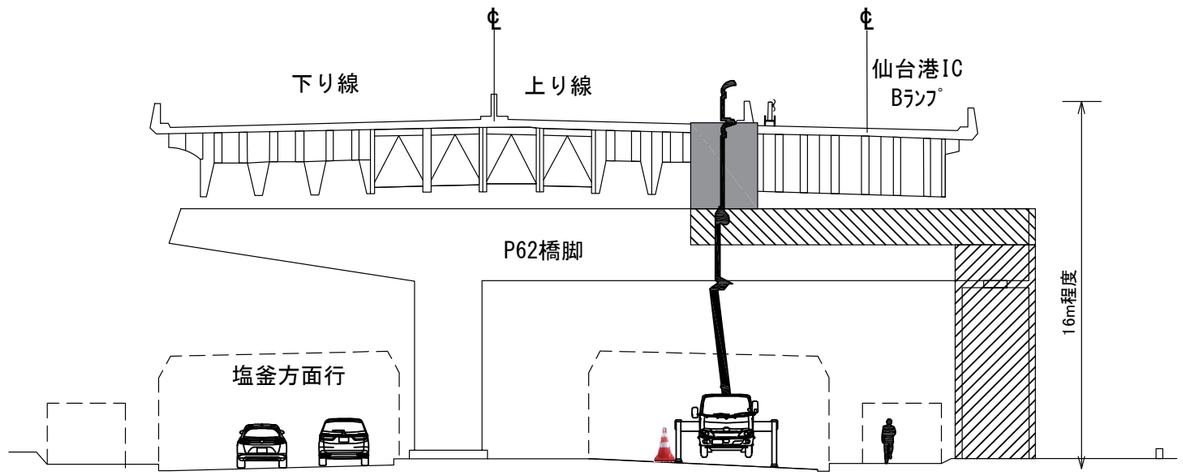


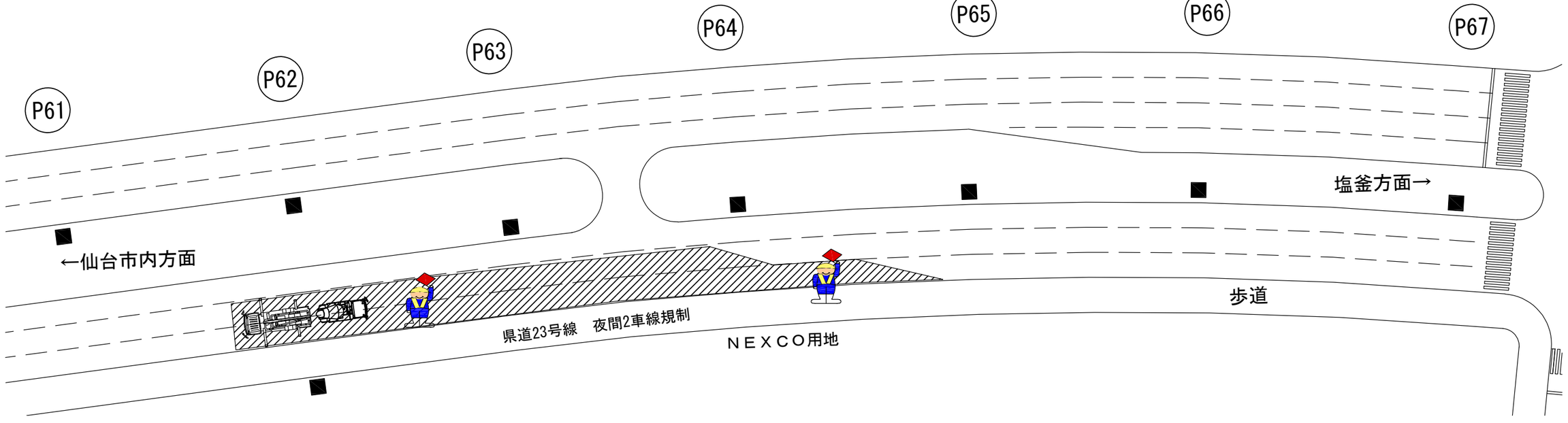
仮設防護柵（H鋼基礎）
施工フロー



仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台港IC　Bランプ橋 仮設防護柵
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港IC　Bランプ橋　壁高欄コンクリート打設



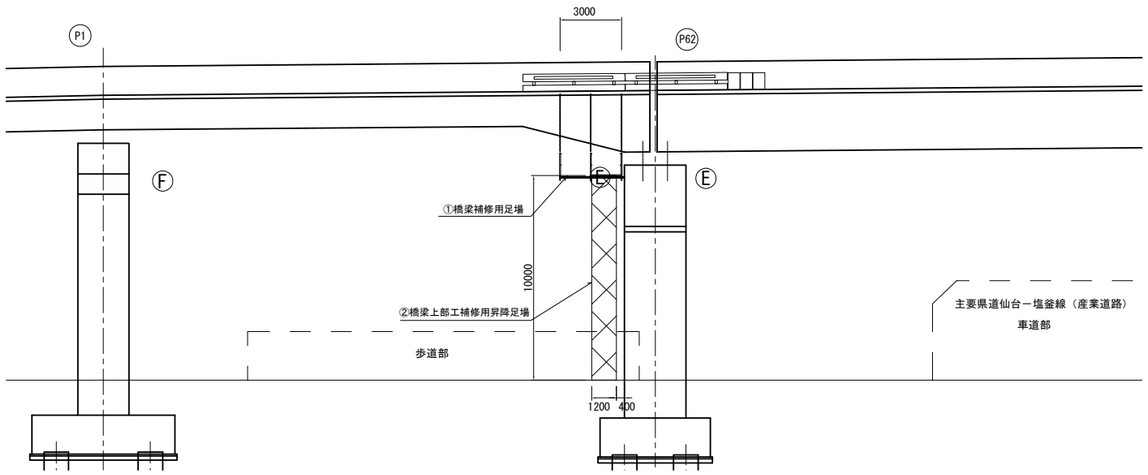


交通誘導警備員

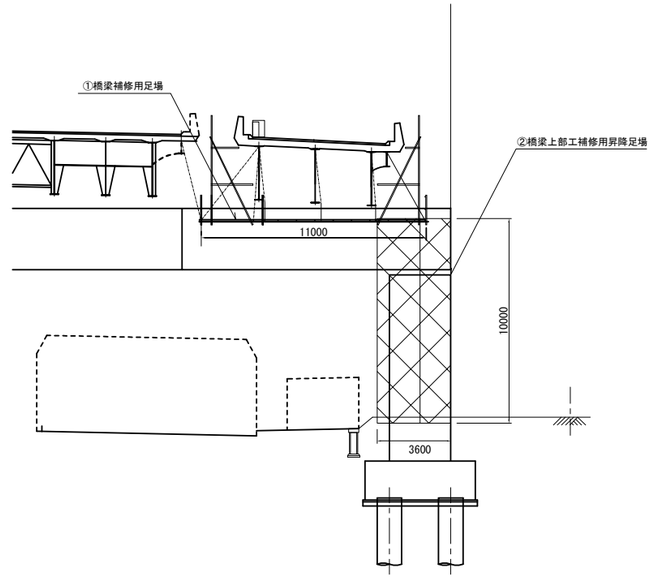
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋 壁高欄コンクリート打設
縮　尺	－ / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台港ＩＣ　Ｂランプ橋　足場工（参考図）

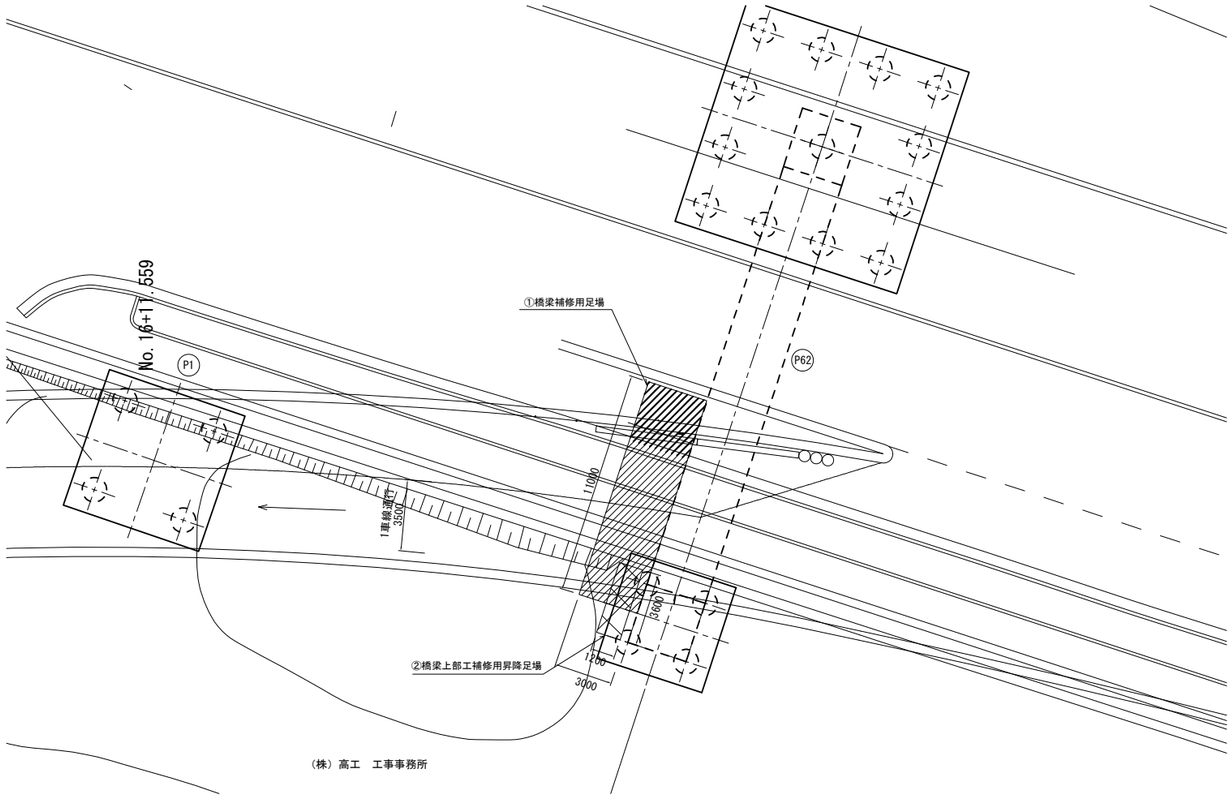
側面図 S=1:300



断面図 S=1:300



平面図 S=1:300



（株）高工　工事事務所

数量表

番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁補修用足場	3.0×11.0 ＝	33.0	㎡	吊足場工費(防護型側面)(Y2)
②	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2×3.6×10.0 ＝	43.2	空m3	昇降足場費(Y2)

注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

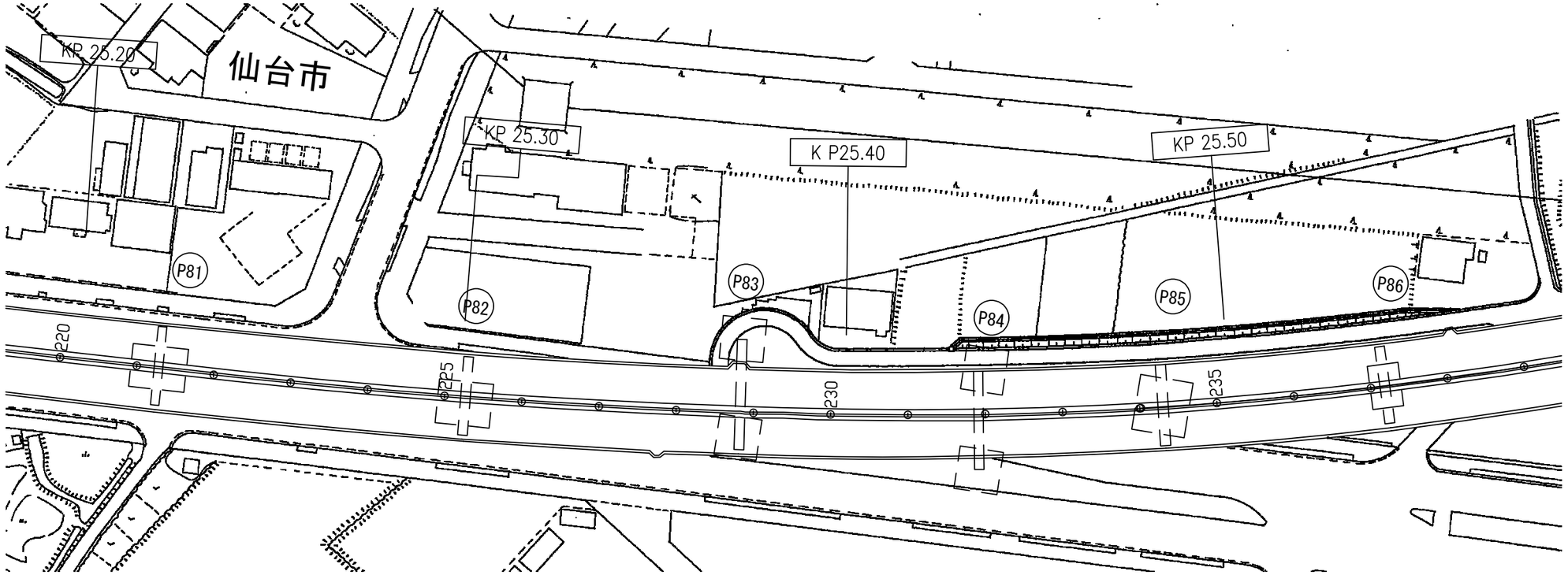
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	仙台港ＩＣ Ｂランプ橋 足場工（参考図）		
縮 尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台東部道路

仙台東部高架橋　Ｐ８４

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋 P84　平面図



仙台東部高架橋

上り線　P84橋脚
25.435 KP

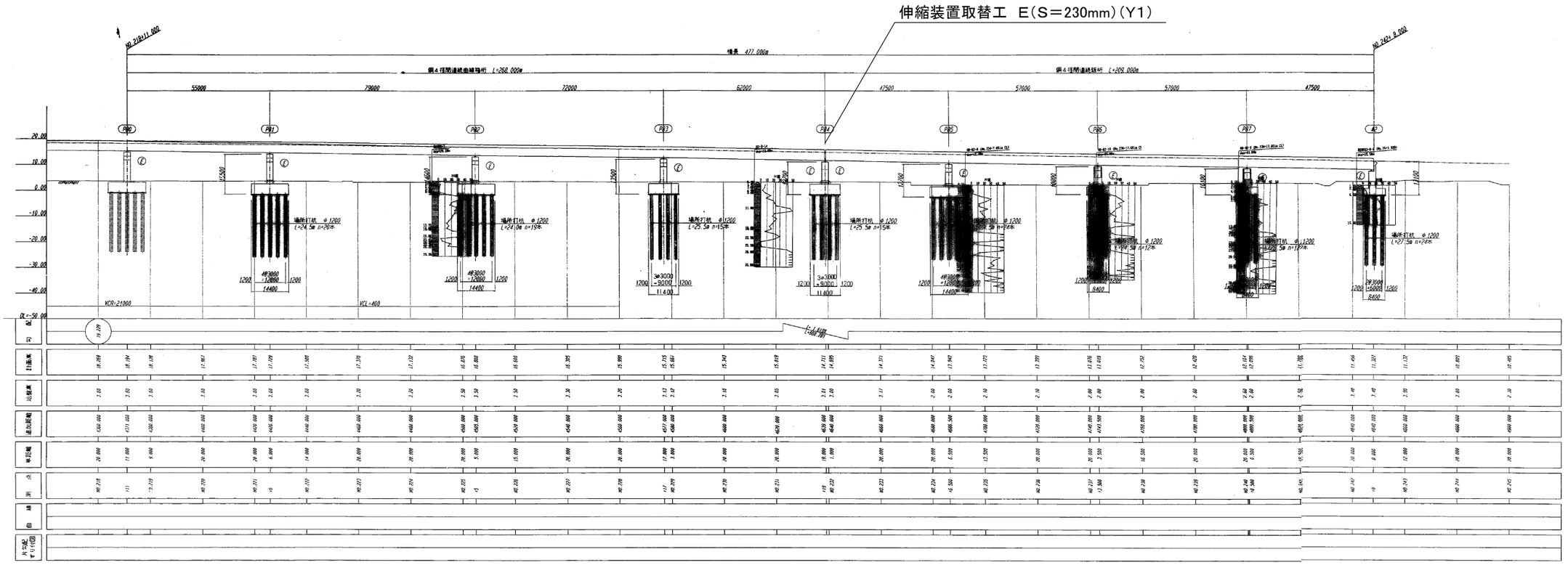
伸縮装置取替工

仙台東部高架橋P84　数量表

項　　目	数量	単位
路面標示工　路面標示標準型B1(Y1)	3.1	m
伸縮装置取替　E(S=230mm)(Y1)	10.0	m
交通規制工　本線規制　A(Y1)	16.0	回
交通保安要員　交通誘導警備員　A(Y2)	2.0	人・日
交通保安要員　交通誘導警備員　B1(Y2)	2.0	人・日
交通保安要員　交通誘導警備員　B2(Y2)	2.0	人・日

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事			
図面の種類	仙台東部高架橋P84 平面図		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台東部高架橋P84　補修全体一般図(1)

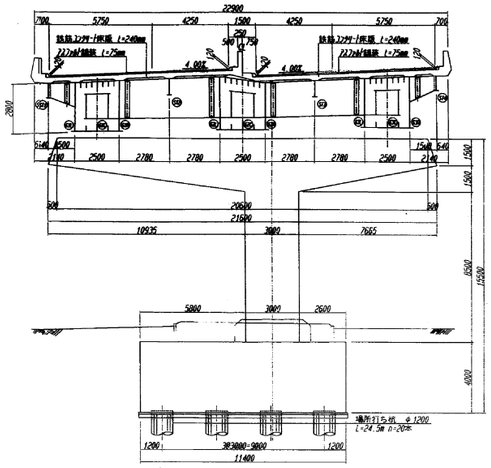


仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 補修全体一般図(1)
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

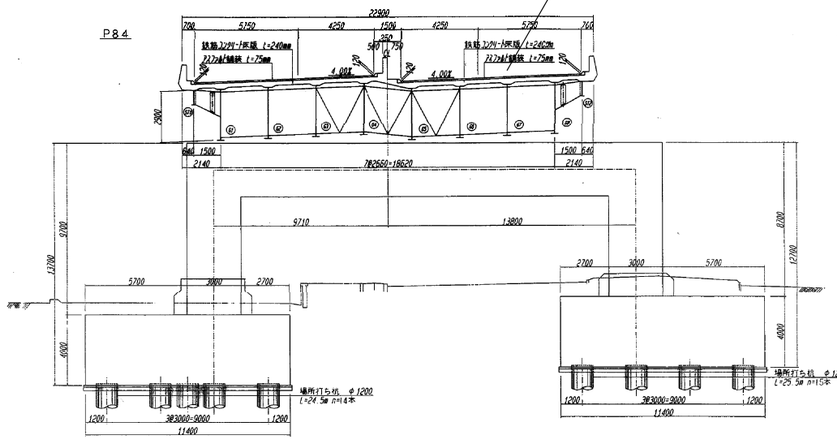
仙台東部高架橋P84 補修全体一般図(2)

伸縮装置取替工 E(S＝230mm)

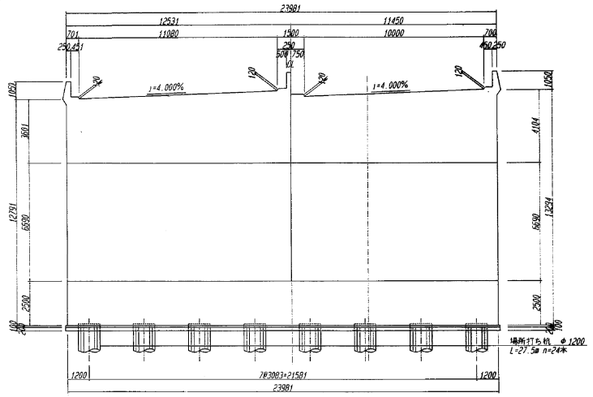
P81



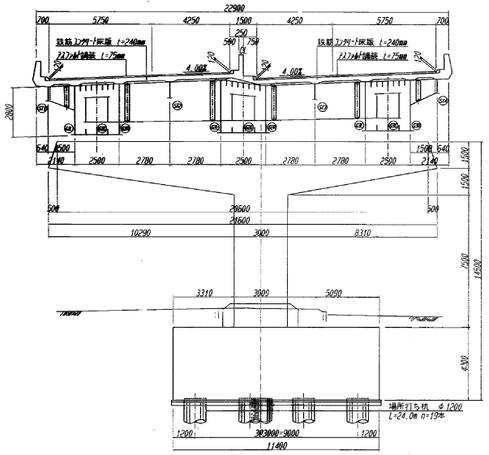
P84



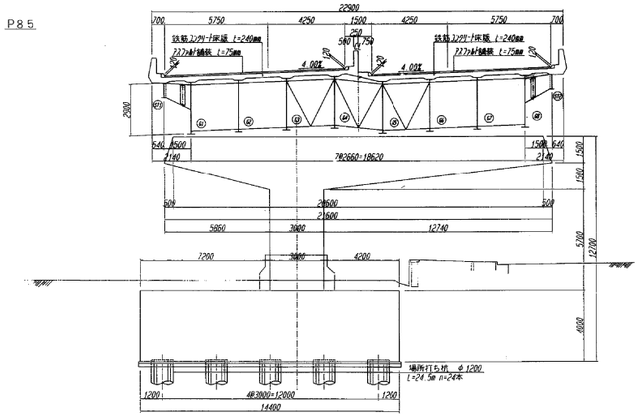
A2



P82

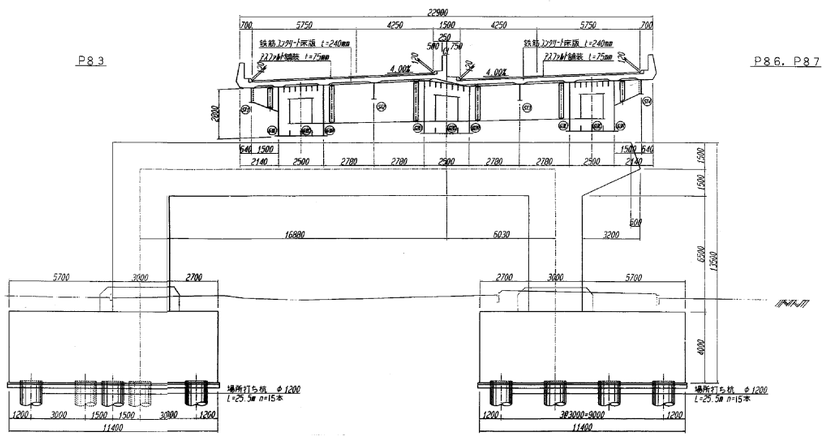


P85

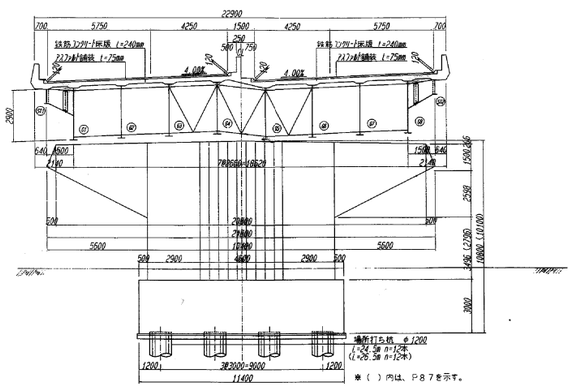


上部工	道路規格		第1種 第2級 B規格
	橋格		
	型式		鋼4径間連続曲線箱桁橋，鋼4径間連続鈑桁
	橋長		477m000
	支間長		(54.250m+79.000m+72.000m+61.375m) --- 鋼4径間連続曲線箱桁橋
			(46.925m+57.000m+57.000m+46.900m) --- 鋼4径間連続鈑桁
	活荷重		B活荷重
	雪荷重		無し
	幅員		2×10.250m (別添)
	横断勾配		i=4.000%
	縦断勾配		i=0.380%～ i=1.615%
	主要鋼材		SM570，SM520，SM490Y，SM400，SS400
	舗装		アスファルト舗装 厚さ t=75mm
	床版		鉄筋コンクリート床版 t=240mm
	斜角		90°00'00"
下部工	躯体型式		橋台：逆T式橋台
			橋脚：T形橋脚，ラーメン式橋脚
	基礎型式		杭基礎：場所打杭φ1200
	使用材料	コンクリート	1号橋脚 σck=240kgf/cm²
			2号橋脚 σck=240kgf/cm²
			杭基礎 σck=240kgf/cm²
			A2 σck=240kgf/cm²
		鉄筋	SD345

P83



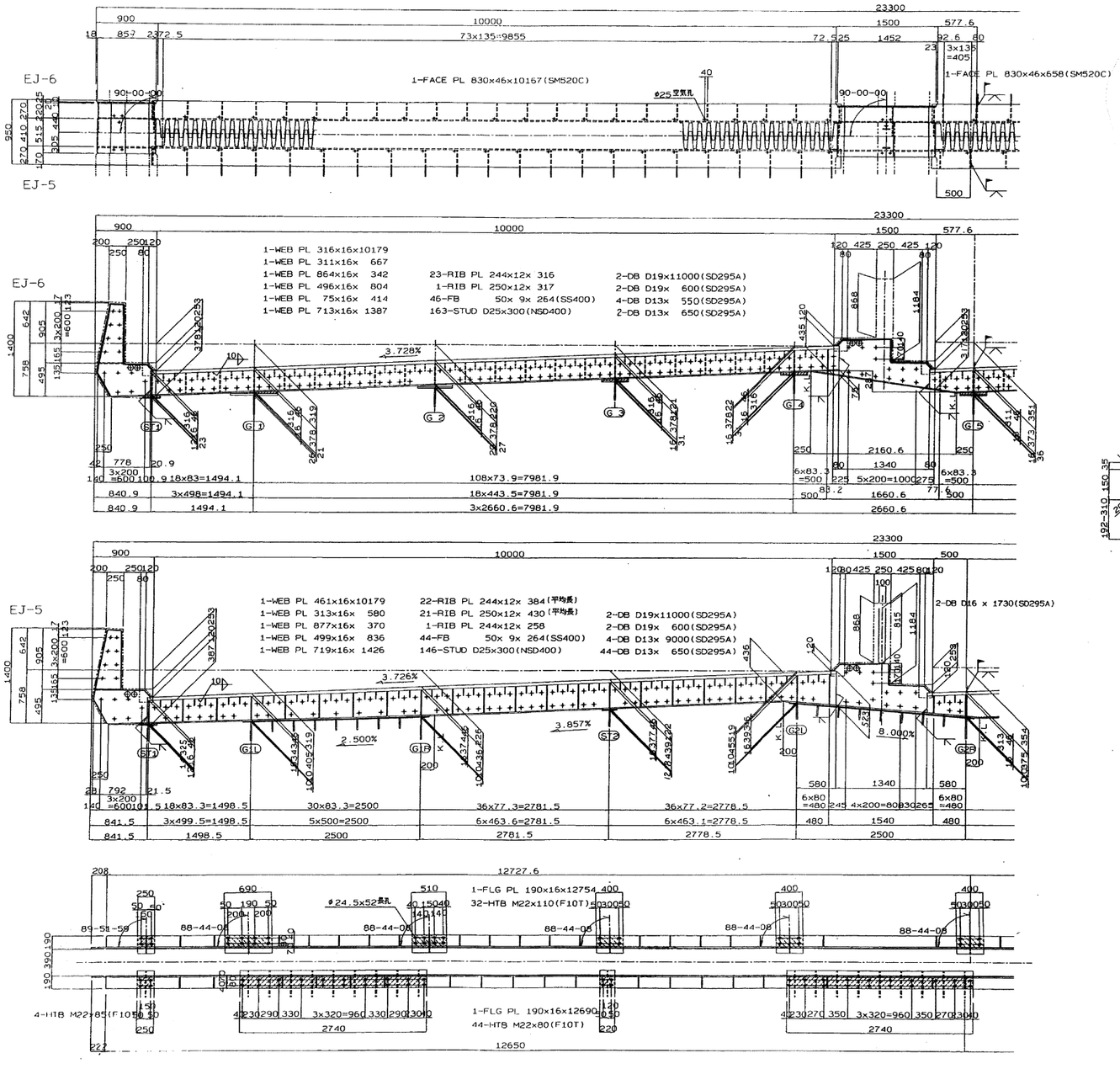
P86，P87



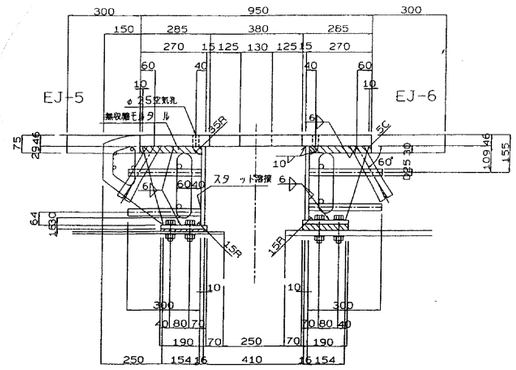
※（ ）内は、P87を示す。

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 補修全体一般図(2)
縮尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

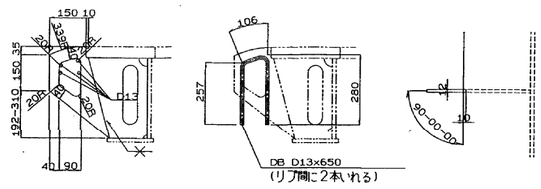
仙台東部高架橋P84　既設伸縮装置図(1)



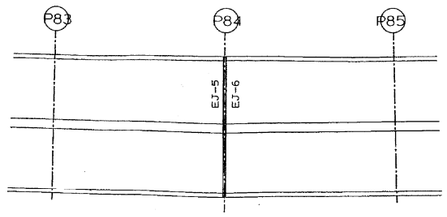
車道部断面図　S=1:10



スノープラウ衝突防止用リブ詳細図　S=1:10



配置図

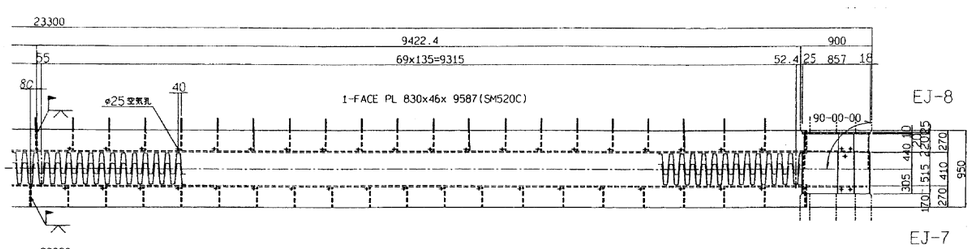


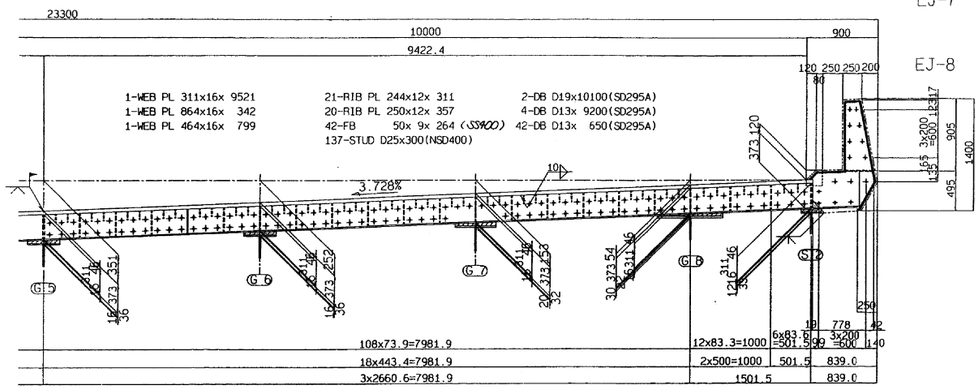
注記

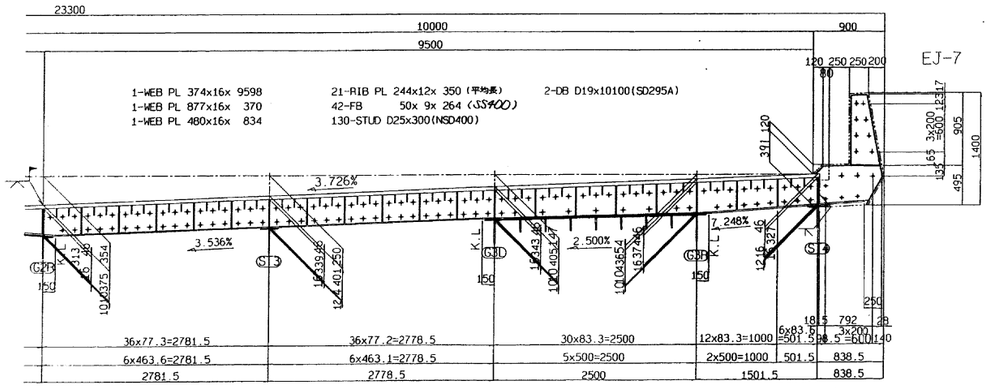
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

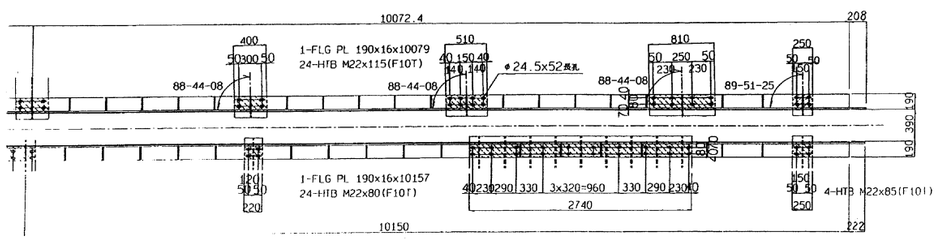
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 既設伸縮装置図(1)
縮尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84　既設伸縮装置図(2)

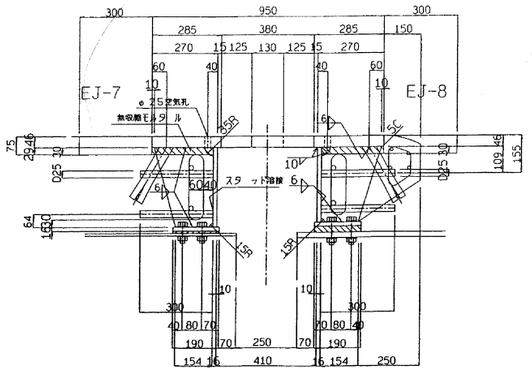




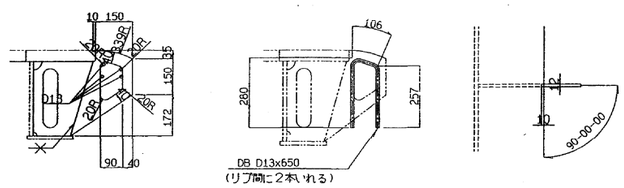




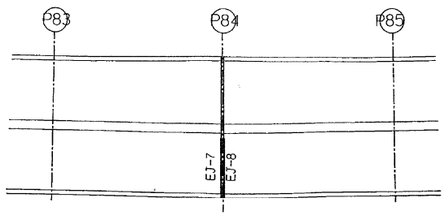
車道部断面図　S=1:10



スノープラウ衝突防止用リブ詳細図　S=1:10



配置図



注記

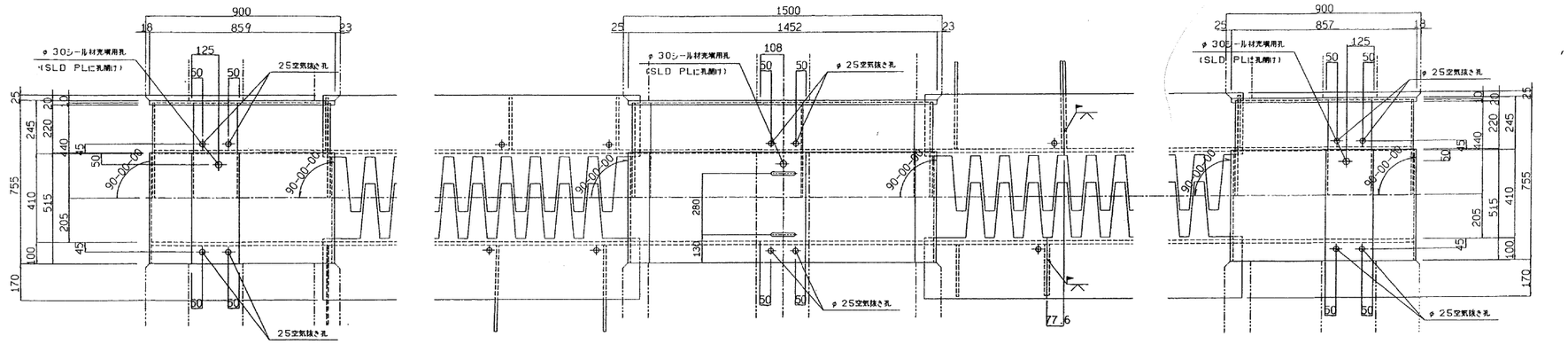
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

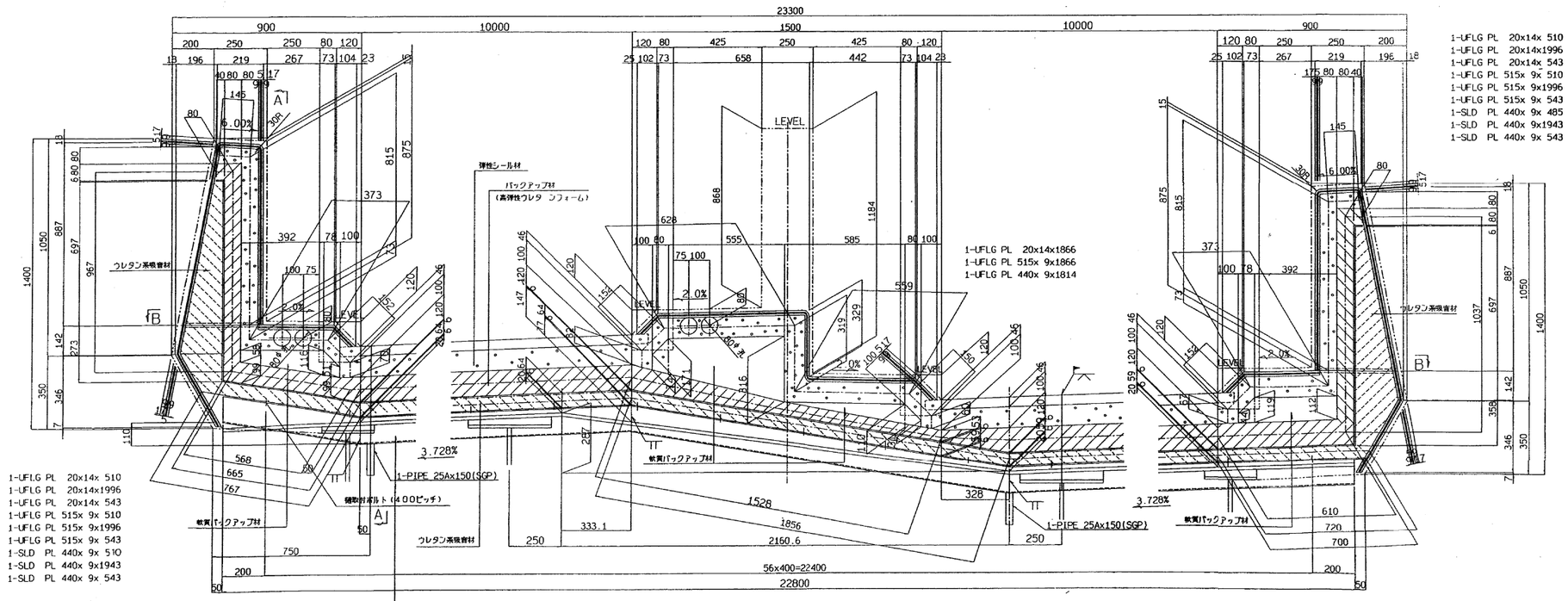
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 既設伸縮装置図(2)
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84　既設伸縮装置図(3)

非排水工

地覆部詳細図





1-UFLG PL 20x14x 510
1-UFLG PL 20x14x1996
1-UFLG PL 20x14x 543
1-UFLG PL 515x 9x 510
1-UFLG PL 515x 9x1996
1-UFLG PL 515x 9x 543
1-SLD PL 440x 9x 510
1-SLD PL 440x 9x1943
1-SLD PL 440x 9x 543

1-UFLG PL 20x14x1866
1-UFLG PL 515x 9x1866
1-UFLG PL 440x 9x1814

1-UFLG PL 20x14x 510
1-UFLG PL 20x14x1996
1-UFLG PL 20x14x 543
1-UFLG PL 515x 9x 510
1-UFLG PL 515x 9x1996
1-UFLG PL 515x 9x 543
1-SLD PL 440x 9x 485
1-SLD PL 440x 9x1943
1-SLD PL 440x 9x 543

1-FB 50x 6x12772(SS400)
1-FB 50x 6x12694(SS400)
1-FB 50x 6x10079(SS400)
1-FB 50x 6x10157(SS400)
114-BN M12x30(1-SW)(SUS304)

1-PL 442x 1x 659(SUS304)
1-PL 442x 1x10007(SUS304)
1-PL 442x 1x 1856(SUS304)
1-PL 442x 1x 250(SUS304)
1-PL 442x 1x10079(SUS304)
2-PIPE 25Ax150(SGP)

4-STY PL 130x 6x 34
4-STY PL 130x 6x 703
2-STY PL 130x 6x 273
2-STY PL 130x 6x 358
2-STY PL 130x 6x12772

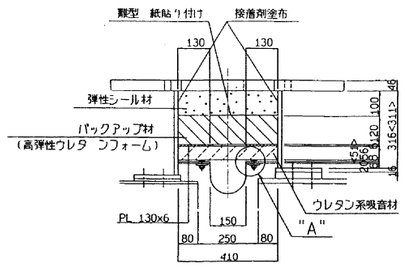
2-STY PL 130x 6x12694
1-STY PL 130x 6x10079
1-STY PL 130x 6x10157
1-STY PL 130x 6x10129
1-STY PL 130x 6x10207

注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. バックアップ材及びウレタン系吸音材の長さは-50℃時の遊間(450mm)とし弾性シール材注入時のバックアップ材の長さ-10mm(440mm)とする。
3. A-A, B-B断面図は(その4)を参照する。

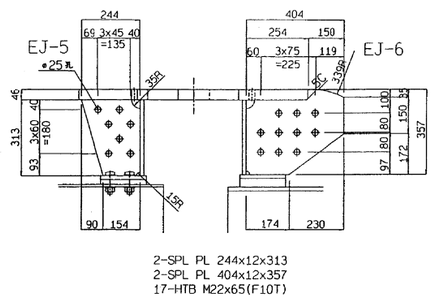
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 既設伸縮装置図(3)
縮尺	-
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84 既設伸縮装置図(4)

非排水断面図 S=1:10

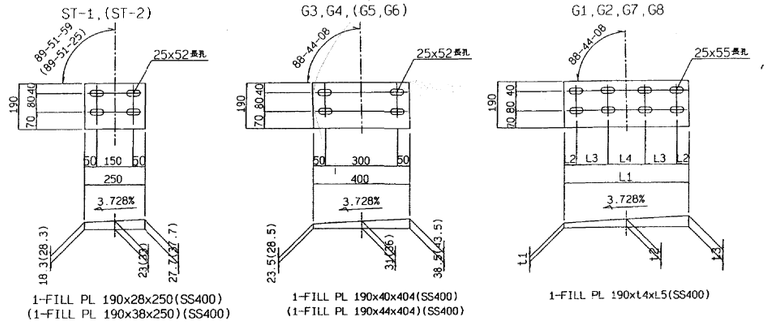


継手詳細図 S=1:10

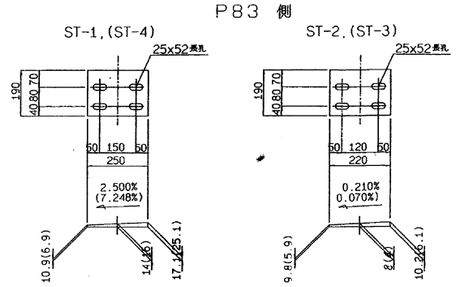


フィラープレート詳細図 S=1:10

P85 側

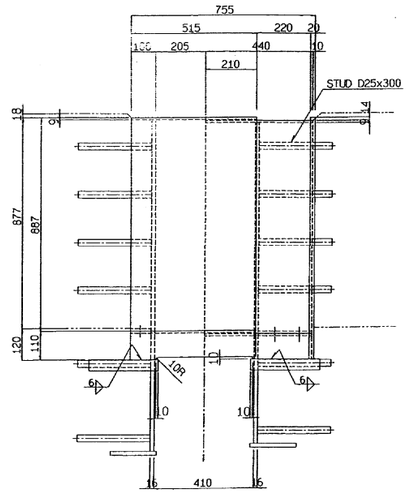


P83 側

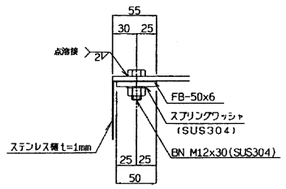


	G1	G2	G7	G8
L1	690	510	510	810
L2	50	40	40	50
L3	200	140	140	230
L4	190	150	150	250
L5	694	514	514	814
t1	8.1	17.5	22.5	6.9
t2	21	27	32	22
t3	33.9	36.5	41.5	37.1
t4	34	38	42	38

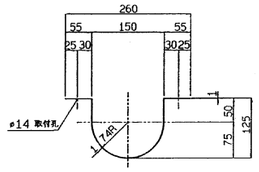
A-A S=1:10



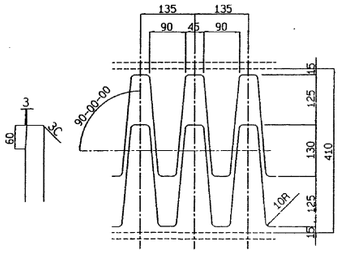
"A" 部詳細図 S=1:3



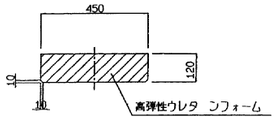
ステンレス樋断面詳細図 S=1:5



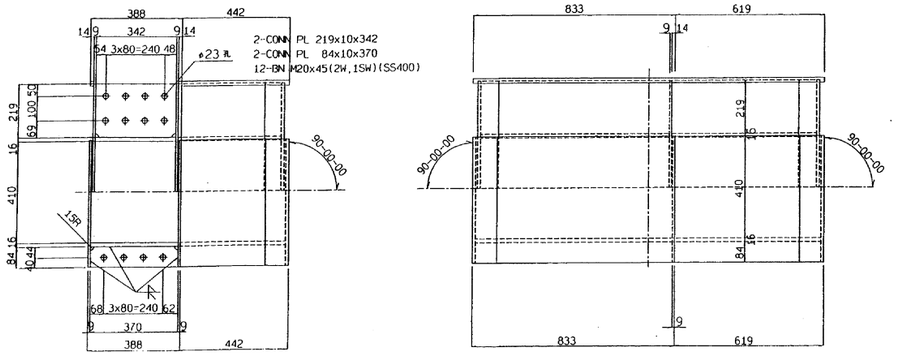
フィンガー詳細図 S=1:6



バックアップ材断面詳細図 S=1:10



B-B S=1:10



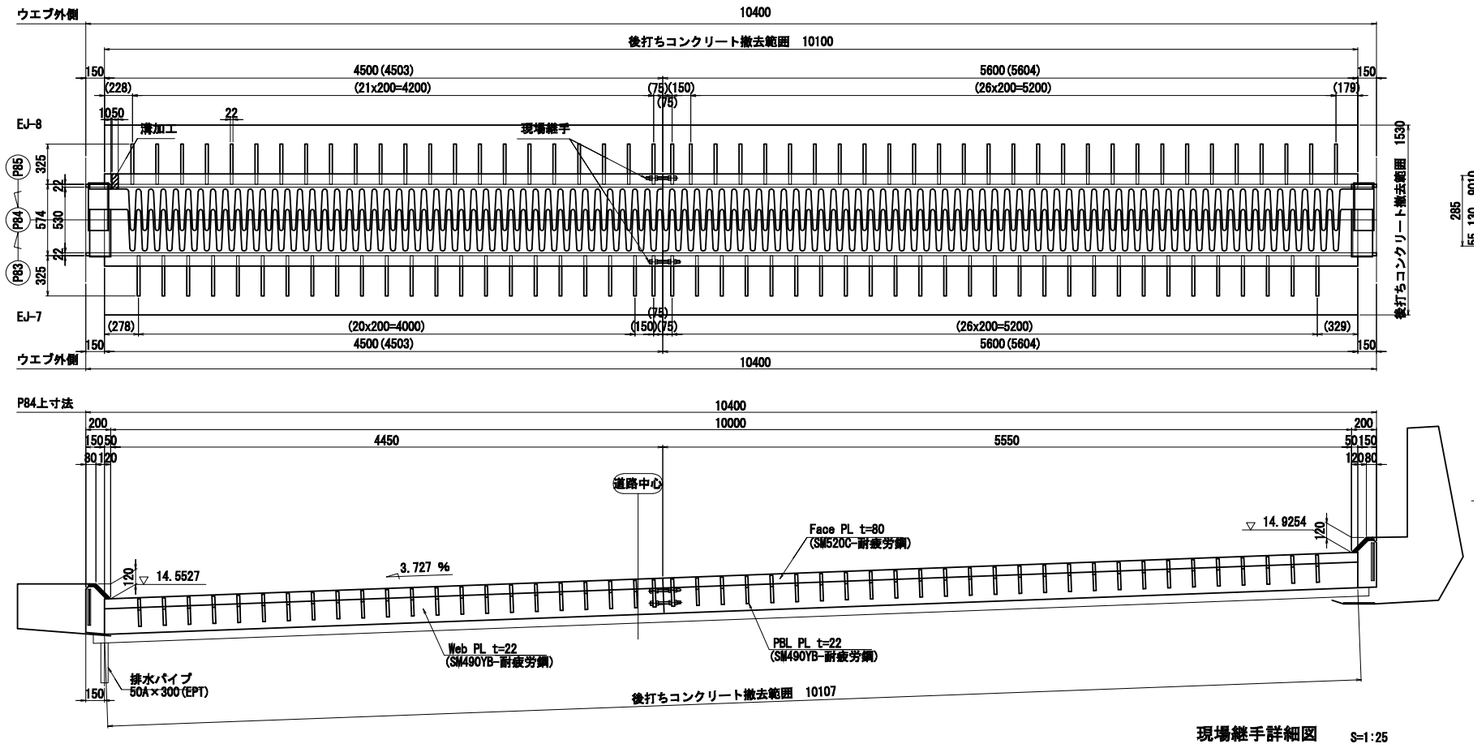
注記

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. バックアップ材及びウレタン系吸音材の長さは
   -5℃時の遊間(450mm)とし弾性シール材
   注入時のバックアップ材の長さ-10mm
   (440mm)とする。
3. 防塵材の長さは-20℃時の遊間(480mm)
   とする。
4. A-A, B-B断面位置は(その3)を参照する。

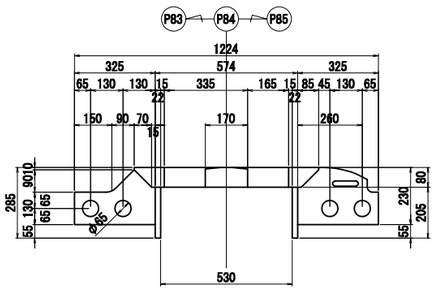
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 既設伸縮装置図(4)
縮尺	- / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

仙台東部高架橋Ｐ８４　伸縮装置取替工　S=1:50

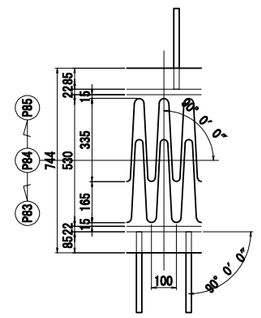
P84橋脚（上り線）



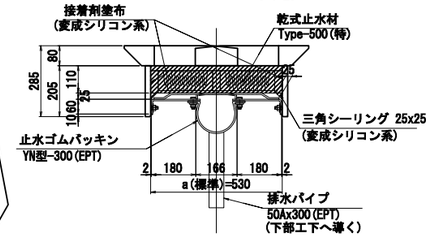
断 面 図　S=1:25



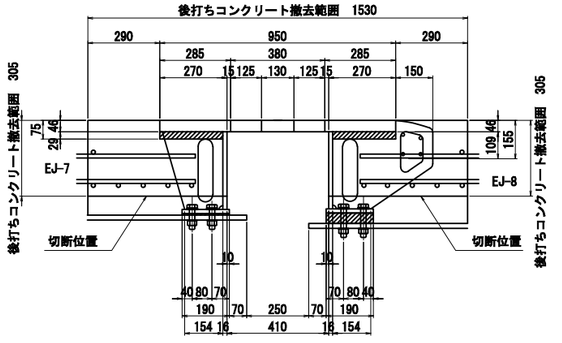
フェイスプレート詳細図　S=1:25



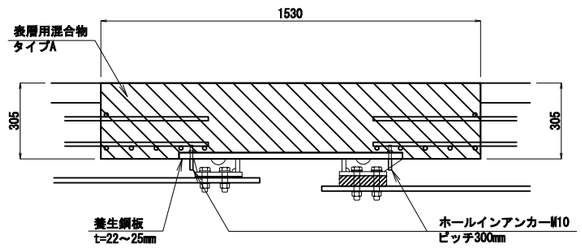
非排水断面図　S=1:25



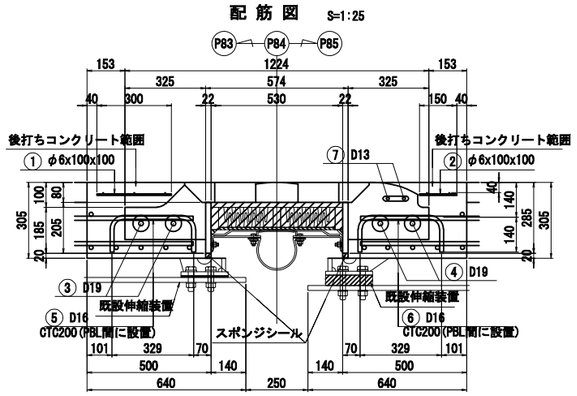
コンクリート撤去範囲　S=1:25



仮復旧図(昼間共用時)　S=1:25



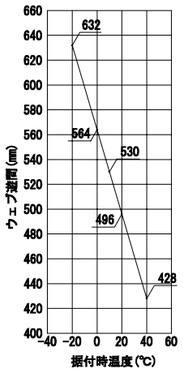
配 筋 図　S=1:25



鉄筋表

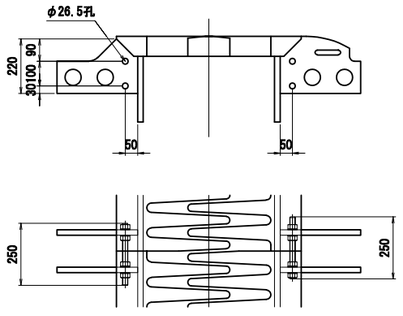
記号	径	長 さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
①-1	φ6x100x100	300x4510	—	4.44	—	6	——
①-2	φ6x100x100	300x5610	—	4.44	—	7	——
②-1	φ6x100x100	150x4510	—	4.44	—	3	——
②-2	φ6x100x100	150x5610	—	4.44	—	4	——
③-1	D19	4610	2	2.25	10.4	21	——
③-2	D19	5710	2	2.25	12.8	26	——
④-1	D19	4610	2	2.25	10.4	21	——
④-2	D19	5710	2	2.25	12.8	26	——
⑤	D16	570	49	1.56	0.889	44	⌐¬
⑥	D16	570	49	1.56	0.889	44	⌐¬
⑦-1	D13	4610	2	0.995	4.59	9	——
⑦-2	D13	5710	2	0.995	5.68	11	——
					D19	94	kg (SD345)
					D16	88	kg (SD345)
					D13	20	kg (SD345)
					φ6x100x100	20	kg (SR235相当)
					合計	222	kg

遊間グラフ



伸縮装置伸縮方向寸法	P84
標準ウエブ遊間+10℃時	530mm
最大ウエブ遊間-20℃時	632mm
最小ウエブ遊間+40℃時	428mm

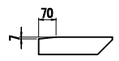
現場継手詳細図　S=1:25



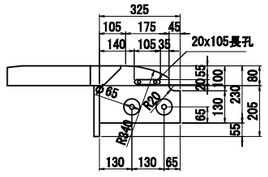
2 - RB φ24 x 250 (SS400)
(M22全長ねじ切り)
8 - Nut M22 (SS400)
8 - Washer M22 (SS400)

2 - RB φ24 x 250 (SS400)
(M22全長ねじ切り)
8 - Nut M22 (SS400)
8 - Washer M22 (SS400)

フェイスプレート先端加工　S=1:25



プラウ誘導板詳細図　S=1:25



設計条件

温度変化移動量	204.9 mm
遊間量	250 mm

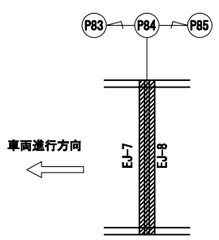
材料表

記号	項目	種別	規格	数量	備考
1	荷重支持型・鋼製ジョイント	車道部	325	10.400 m	止水種付
2	鉄筋	鋼鉄筋	SR235(相当)	20 kg	
3	鉄筋	補強筋	SD345	202 kg	
4	後打ちコンクリート		24N/mm2以上	3.03 m3	

伸縮装置取替 E(S=230mm)(Y1) 数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
上り線	P84	10.0	m	検測は地覆部を含まない
	計	10.0	m	

配 置 図

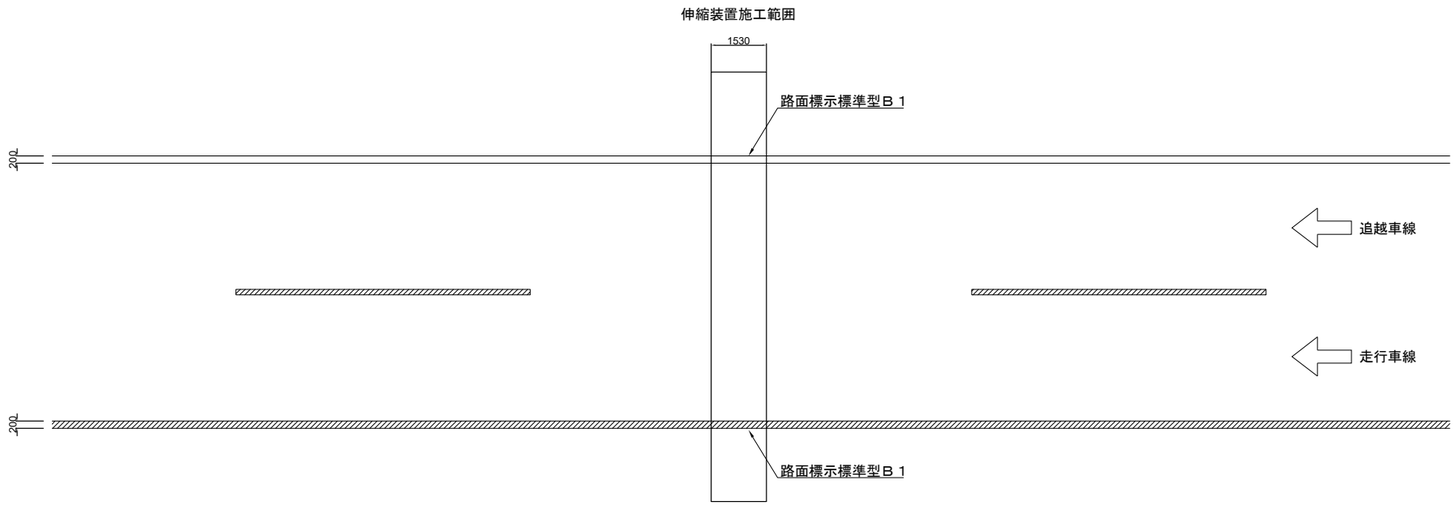


注記)

1. 施工において図面相当品とする。
2. 特記なき材質はすべてSM400Aとする。
3. ( )内の寸法は横断勾配を考慮した値とする。
4. 現場継手部のフェイス表面はシール材を施工すること。
5. 幅員、横断勾配は現地計測後、確定すること。
6. 後打ち部コンクリートの強度は24N/mm2以上とすること。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４ 伸縮装置取替工
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84　路面標示工



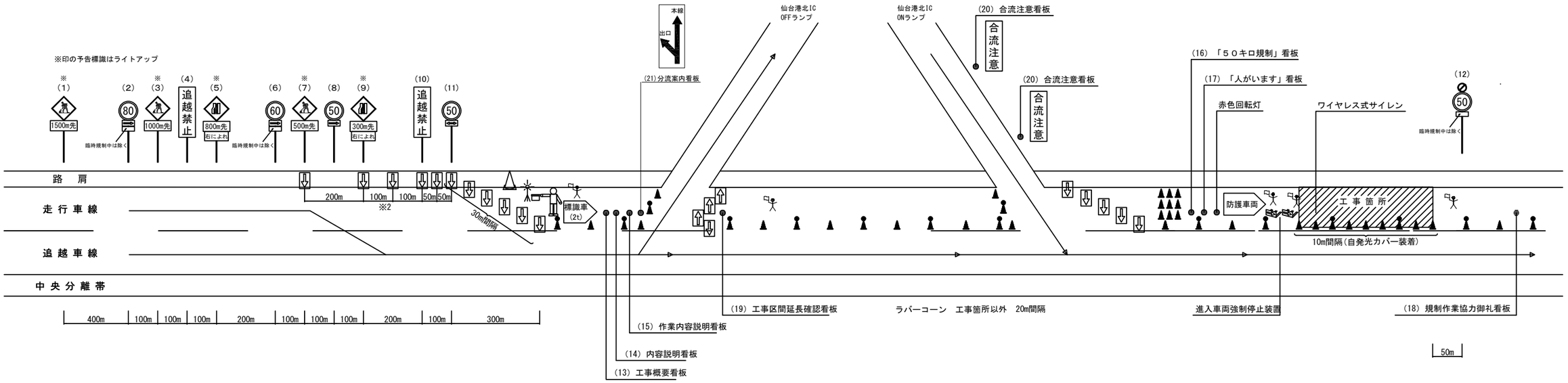
路面標示工　路面標示標準型B1（Y1）　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
上り線	走行車線側	1.53	m	伸縮装置取替　施工部
上り線	追越車線側	1.53	m	伸縮装置取替　施工部
計		3.1	m	

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４ 路面標示工		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台東部高架橋P84　交通規制工(1)

夜間　車線規制(走行車線)
(規制時間　20:00～翌6:00)



規制機材等区分表

項目	細目	数量	区分 受注者	区分 発注者	標識等 安全施設	備考
規制標識	高輝度反射式	12枚	○			(1)～(12)
矢印板		31台	○			昼夜間用
予備標識ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ機材	LEDｿｰﾗｰ充電ﾀｲﾌﾟ	5基	○			規制図に示す「ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ」標識
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	1個	○			
ﾛﾎﾞｯﾄ誘導員		1基	○			
標識車		1台	○			2t車
ﾗﾊﾞｺｰﾝ		73基	○			
自発光式ﾗﾊﾞｺｰﾝ		5基	○			
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	3枚	○		○	(13)～(15)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(16)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(17)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(18)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(19)規制解除端からの延長を表示
合流注意看板	W550×H1400　高輝度反射式	2枚	○			(20)
分流案内看板	W550×H1400　高輝度反射式	1枚	○			(21)
ｼﾞｬﾝﾎﾞｺｰﾝ	規制先端部	1基	○		○	
赤色回転灯		1基	○		○	
進入車両強制停止装置	工事箇所上流に設置	2基	○		○	
回転警告灯	規制先端部	1基	○		○	

回転灯
ジャンボコーン
昼夜間用矢印板
ラバコーン
自発光付ラバコーン
防護車両（現場乗込車両）
（2ｔ車程度）
ロボット誘導員
交通監視員（規制付）

交通監視員配置箇所(規制保守時)

配置箇所	配置人数
テーパー部	1
規制内巡回	1
施工箇所	2
工事用車両出入り口	1

交通規制工　車線規制　A(Y1)　数量表

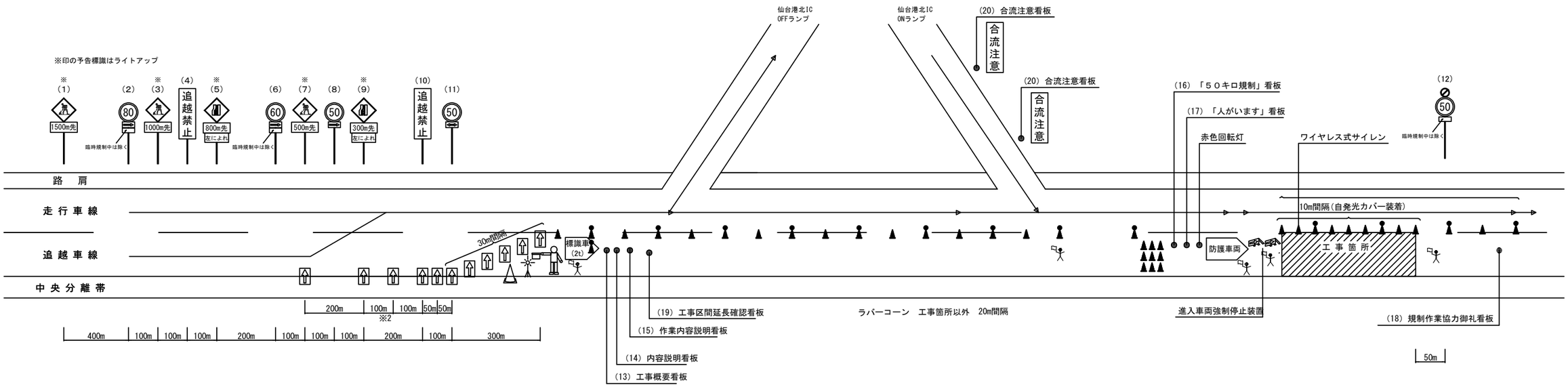
規制箇所	数量 (回)
仙台東部高架橋　上り線　走行車線	8
	8

・工事区間延長確認標示
（規制解除端からの延長を表示。規制解除端から１kmを超えた場合、１km毎に１箇所表示）
・規制区間内にＩＣ、ＪＣＴ合流ランプが掛かる場合、ランプ部及び合流部に追加設置する（19）
また、加速車線端末までラバコーンを設置する。(※１)
・予告標識（1）(3)(5)(7)(9)のライトアップ（ソーラーＬＥＤ）は受注者。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４ 交通規制工（１）
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84　交通規制工(2)

夜間　車線規制(追越車線)
(規制時間　20:00～翌6:00)



規制機材等区分表

項目	細目	数量	区分		標識等	備考
			受注者	発注者	安全施設	
規制標識	高輝度反射式	12枚	○			(1)～(12)
矢印板		14台	○			昼夜間用
予備標識ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ機材	LEDｿｰﾗｰ充電ﾀｲﾌﾟ	5基	○			規制図に示す｢ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ｣標識
ﾜｲﾔﾚｽ式ｻｲﾚﾝ	工事箇所に設置	1個	○			
ﾛﾎﾞｯﾄ誘導員		1基	○			
標識車		1台	○			2t車
ﾗﾊﾞｺｰﾝ		71基	○			
自発光式ﾗﾊﾞｺｰﾝ		5基	○			
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	3枚	○		○	(13)～(15)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(16)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(17)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(18)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(19)規制解除端からの延長を表示
合流注意看板	W550×H1400　高輝度反射式	2枚	○			(20)
ｼﾞｬﾝﾎﾞｺｰﾝ	規制先端部	1基	○		○	
赤色回転灯		1基	○		○	
進入車両強制停止装置	工事箇所上流に設置	2基	○		○	
回転警告灯	規制先端部	1基	○		○	

回転灯
ジャンボコーン
昼夜間用矢印板
ラバコーン
自発光付ラバコーン
防護車両（現場乗込車両）
（2ｔ車程度）
ロボット誘導員
交通監視員（規制付）

交通監視員配置箇所(規制保守時)

配置箇所	配置人数
テーパー部	1
規制内巡回	1
施工箇所	2
工事用車両出入り口	1

交通規制工　車線規制　A(Y1)　数量表

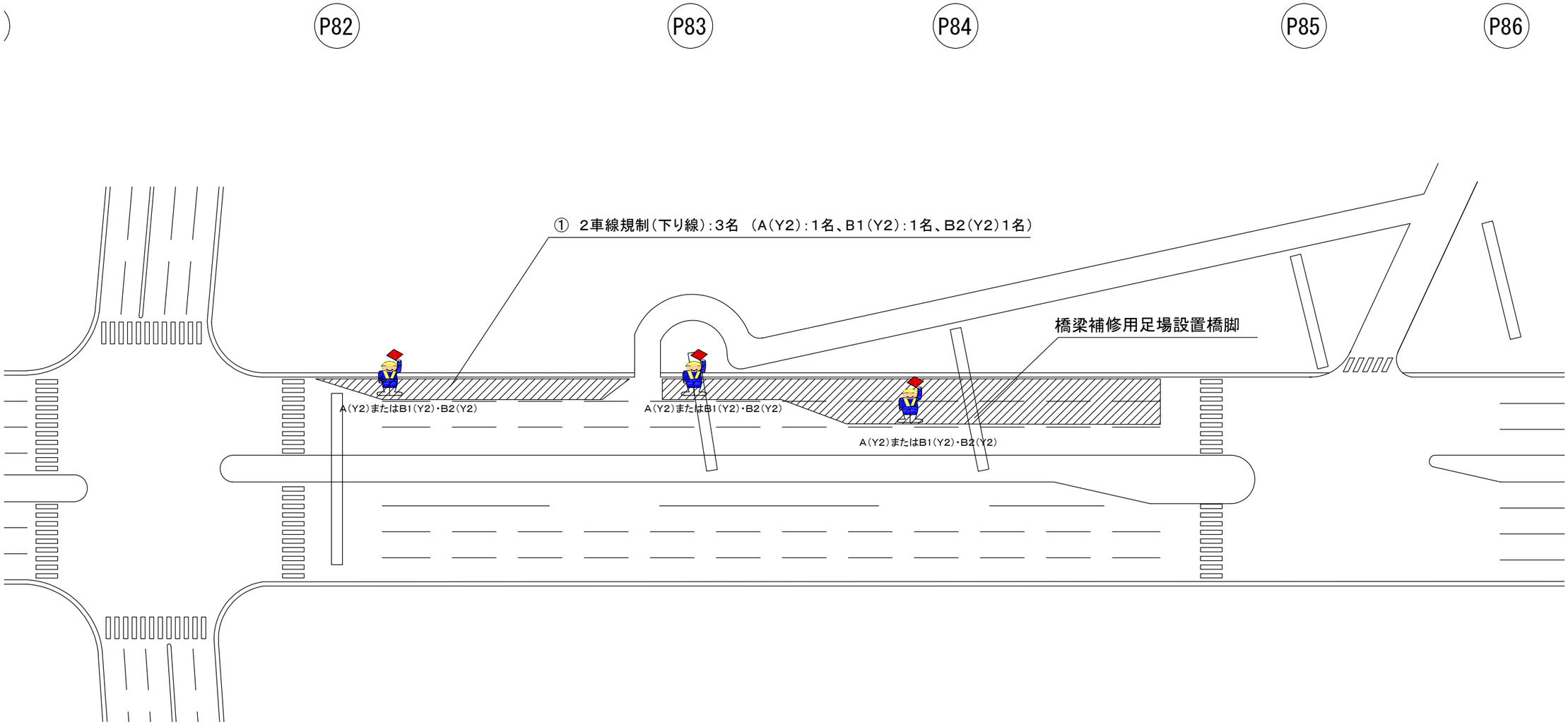
規制箇所	数量(回)
仙台東部高架橋　上り線　追越車線	8
	8

・工事区間延長確認標示
　(規制解除端からの延長を表示。規制解除端から１kmを超えた場合、１km毎に１箇所表示)
・規制区間内にＩＣ、ＪＣＴ合流ランプが掛かる場合、ランプ部及び合流部に追加設置する（19）
　また、加速車線端末までラバコーンを設置する。(※１)
・予告標識（1）(3）(5）(7）(9)のライトアップ（ソーラーＬＥＤ)は受注者。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４ 交通規制工（２）
縮　尺	－ / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84　交通保安要員配置図（1）

夜間　2車線規制



交通誘導警備員



交通誘導警備員　A（Y2）　数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	2車線規制	2	1	2	
②	2車線規制	2	1	2	
			合計	4	

交通誘導警備員　B1（Y2）　数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	2車線規制	2	1	2	
			合計	2	

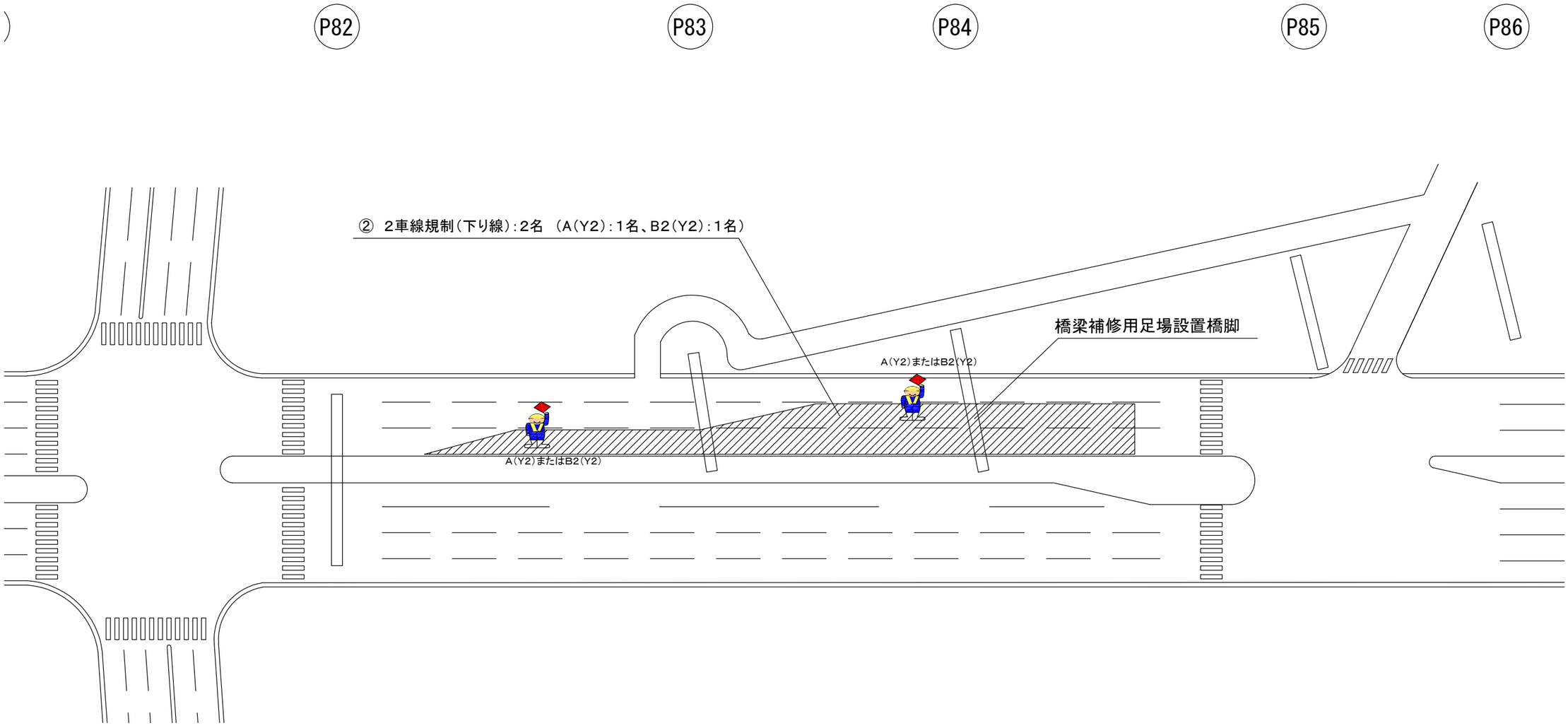
交通誘導警備員　B2（Y2）　数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	2車線規制	2	1	2	
②	2車線規制	2	1	2	
			合計	4	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋P84 交通保安要員配置図（1）
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台東部高架橋P84　交通保安要員配置図（2）

夜間　2車線規制



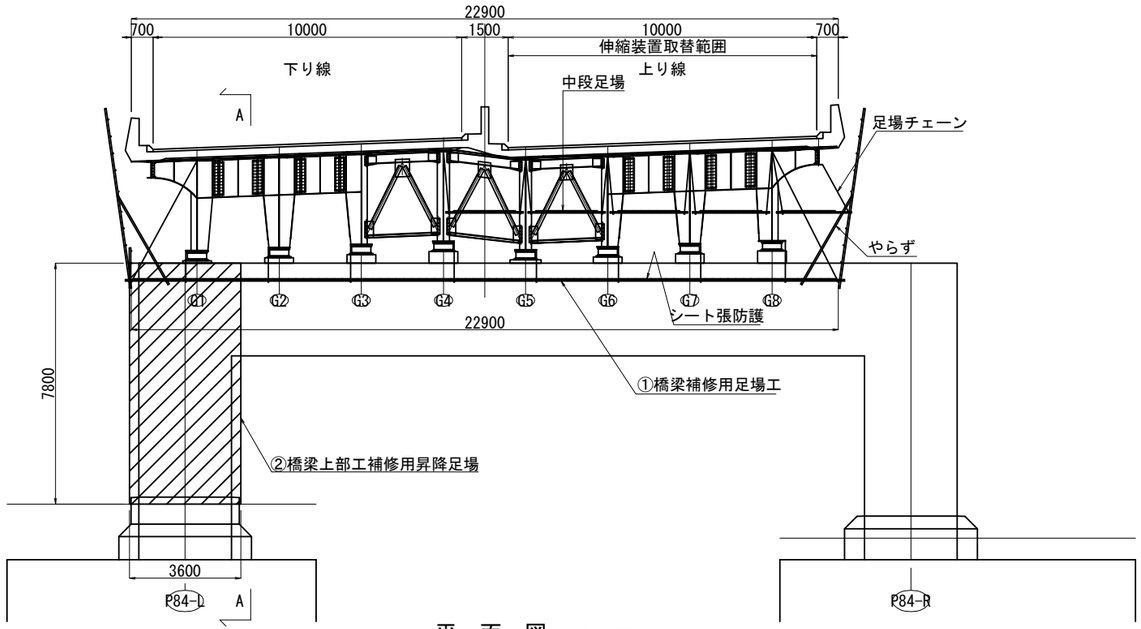
交通誘導警備員



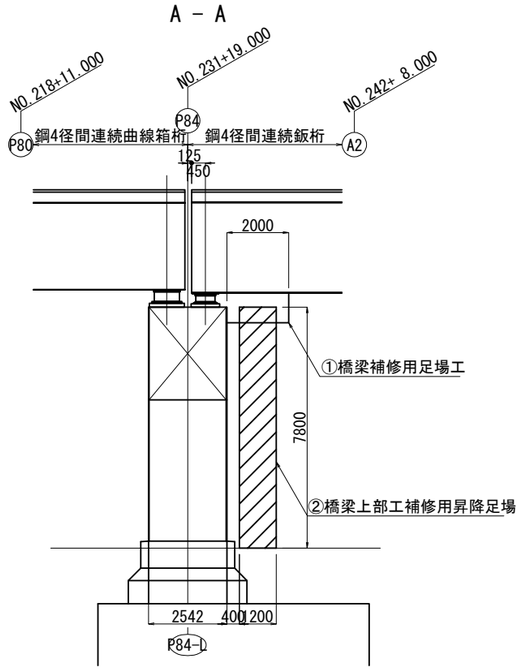
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４ 交通保安要員配置図（２）		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台東部高架橋Ｐ８４　足場工(参考図) S=1:200

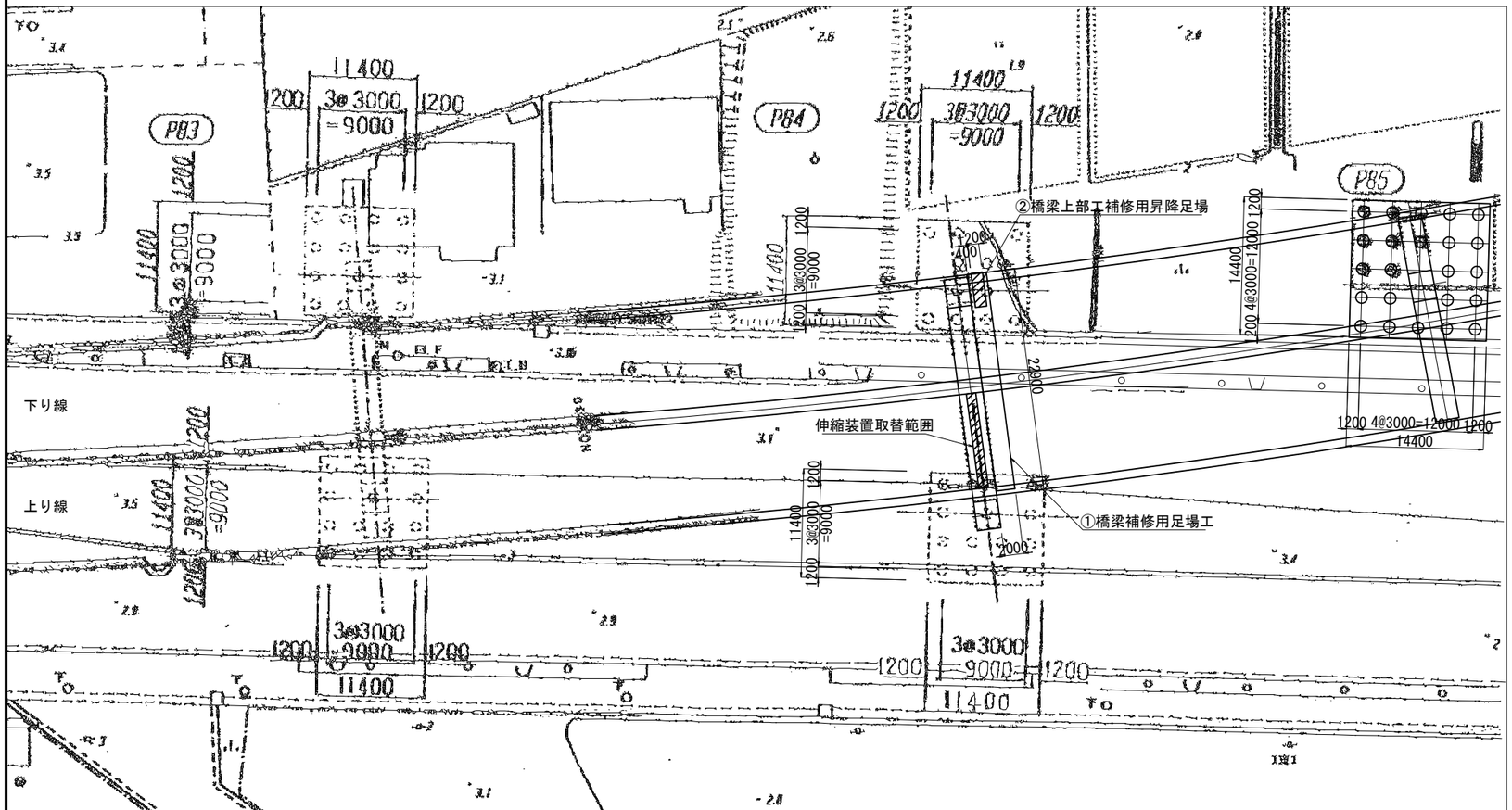
正　面　図
P84橋脚



断　面　図
A － A



平　面　図　S=1:600



数量表

番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁補修用足場	2.0×　22.9　=	45.8	㎡	吊足場工費 (防護型側面)(Y2)
②	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2×　3.6×　7.8　=	33.7	空m3	昇降足場費

注記
1. 橋梁補修用足場はシステム足場とする。
2. 橋梁補修用足場に考慮する荷重は2.0kN/m2(風速40m/s程度)とする。
3. 橋梁補修用足場は伸縮装置取替時に設置とする。
4. 橋梁上部工補修用昇降足場は事前調査～伸縮装置取替時に設置とする。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	仙台東部高架橋Ｐ８４ 足場工(参考図)
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台北部道路

利府高架Ａランプ橋
ＰＡ６・ＰＡ９

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架Ａランプ橋 ＰＡ６・ＰＡ９		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

利府高架Aランプ橋　PA6・PA9　平面図

PA6

PA9

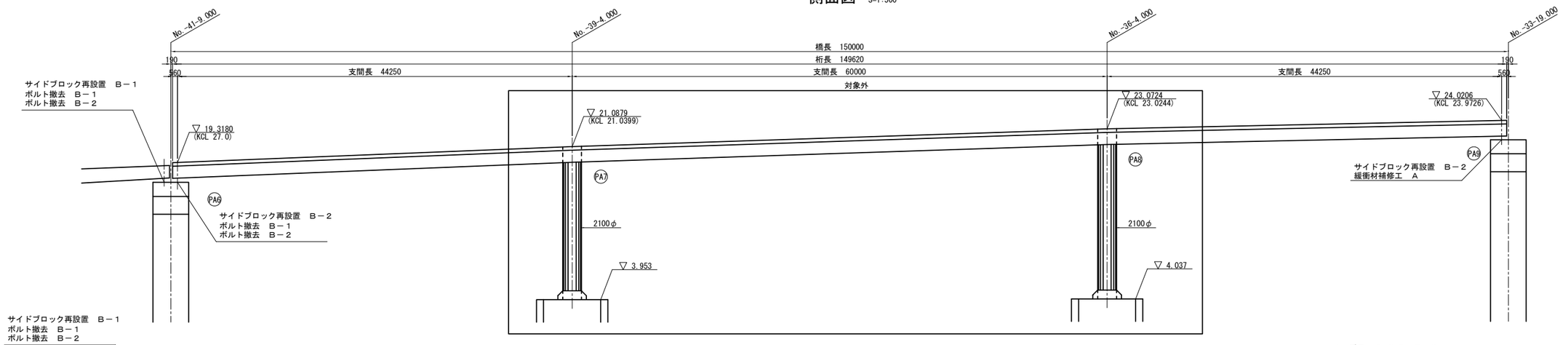
利府高架Aランプ橋PA6・PA9　数量表

項　　目	数量	単位	
サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　B－1	10.0	基	PA6
サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　B－2	6.0	基	PA6,PA9
サイドブロック補修工　ボルト撤去　B－1	13.0	本	PA6,PA9
サイドブロック補修工　ボルト撤去　B－2	9.0	本	PA6,PA9
緩衝材補修工　A	2.0	箇所	PA9

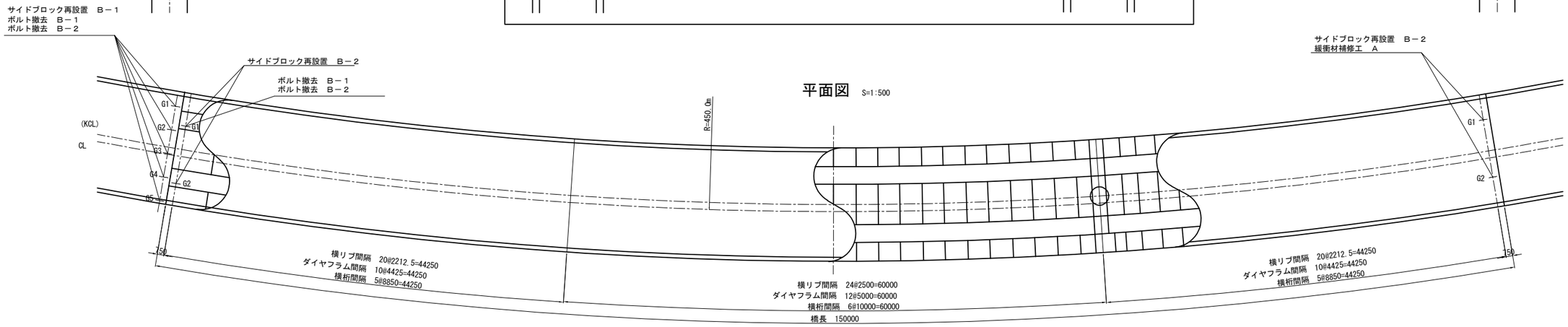
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架Aランプ橋　PA6・PA9 平面図		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　補修全体一般図

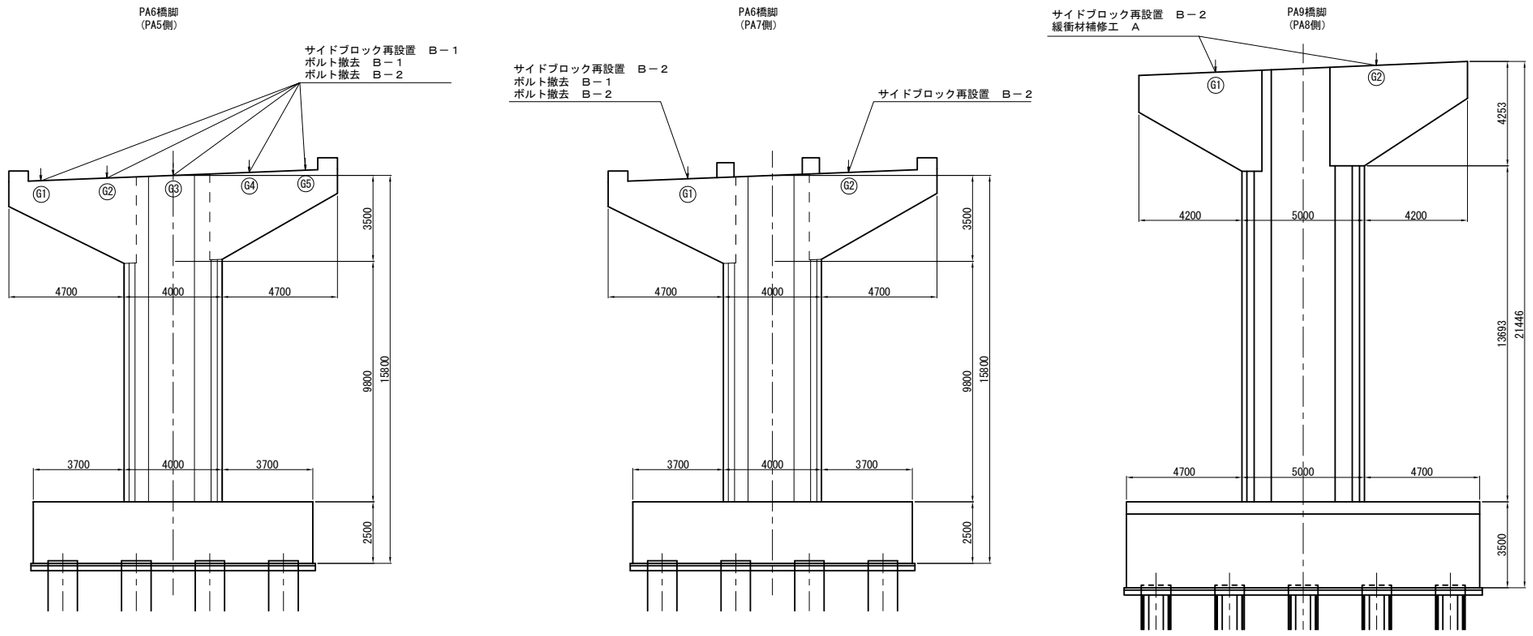
側面図 S=1:500



平面図 S=1:500



下部工断面図 S=1:250



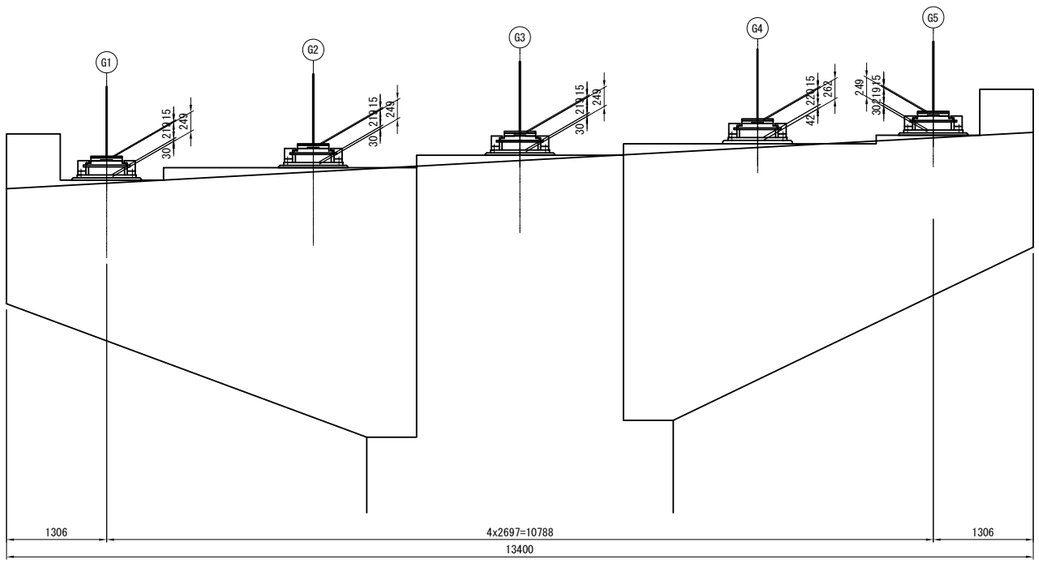
注記:
1. 本図面は既存図面を参考として復元したものである。
2. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ 補修全体一般図		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

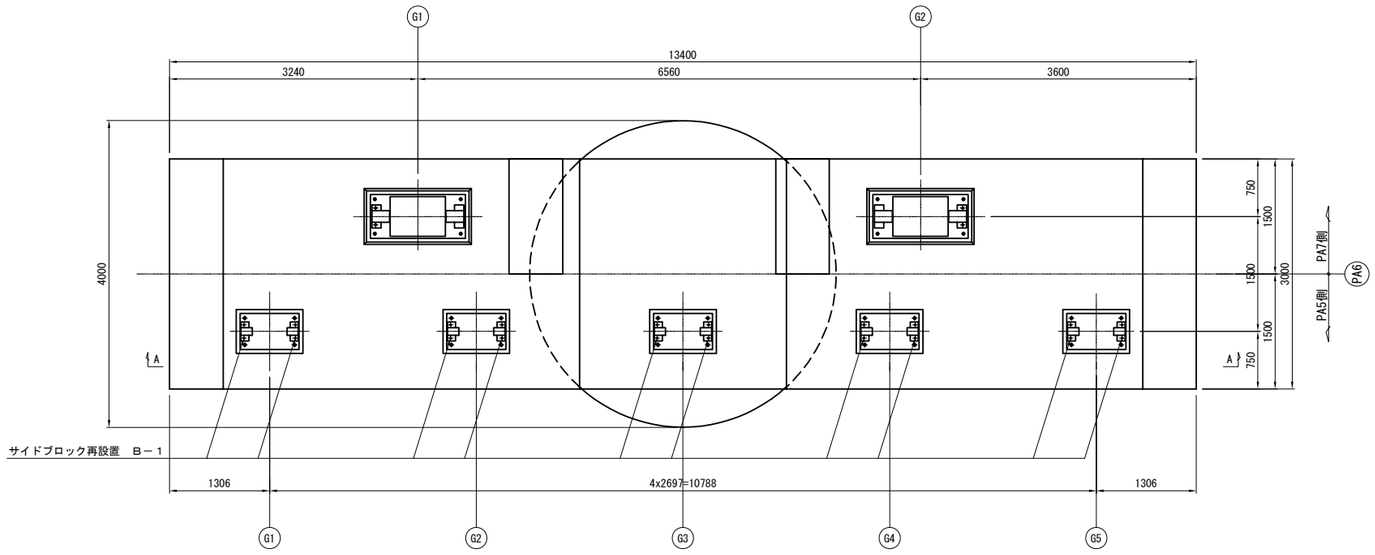
利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　サイドブロック補修工（１）　S=1:80

ＰＡ６橋脚（ＰＡ５側）

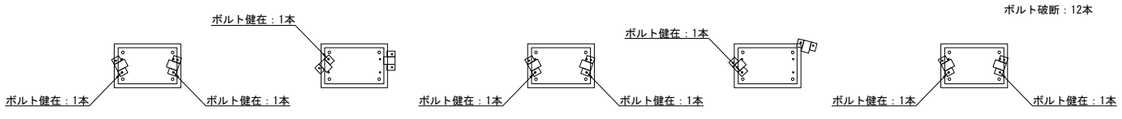
A － A



平 面 図

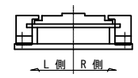


サイドブロック現況　ＰＡ６（ＰＡ５側）

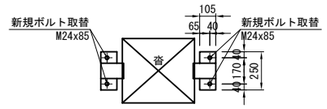


サイドブロック詳細図　S=1:40

PA6（PA5側）

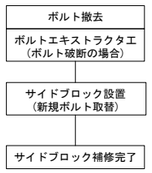


G1, G2, G3, G4, G5



※サイドブロックは再利用（現地に残置）

施工フロー



ボルト撤去数量表

項　　目	単位	数　量
撤去ボルト M24x85（破断）	本	12
撤去ボルト M24x85	本	8

サイドブロック補修数量表

項　　目	単位	数　量
サイドブロック設置	基	10
新規ボルト M24x85	本	20

サイドブロック補修工 サイドブロック再設置　Ｂ－１　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA6（PA5側）	10	基	サイドブロック再設置 新規ボルト　M24×85
	計	10	基	

サイドブロック補修工　ボルト撤去　Ｂ－１　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA6（PA5側）	12	本	破断ボルト　M24×85 ボルトエキストラクタエ
	計	12	本	

サイドブロック補修工　ボルト撤去　Ｂ－２　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA6（PA5側）	8	本	ボルト　M24×85
	計	8	本	

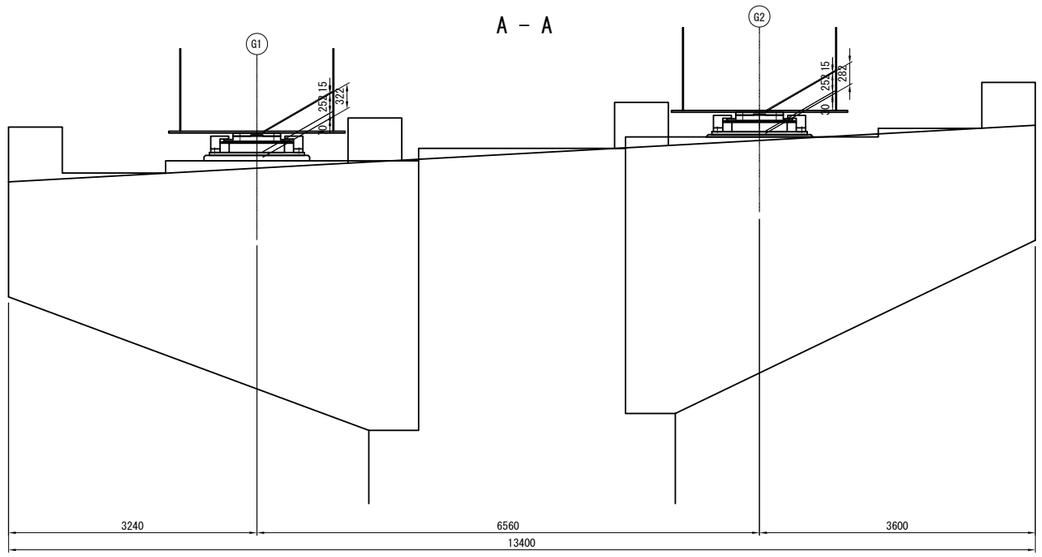
注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ サイドブロック補修工（１）		
縮　尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

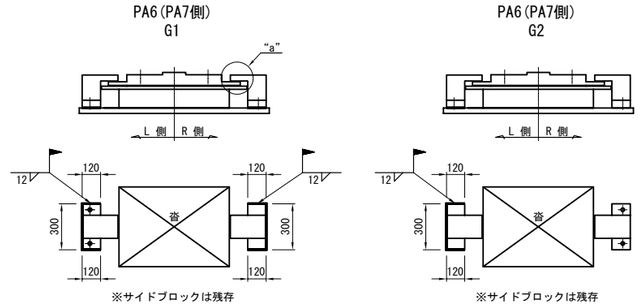
利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　サイドブロック補修工（２）　S=1:80

ＰＡ６橋脚（ＰＡ７側）

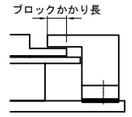
A － A



サイドブロック詳細図 S=1:40



"a" 部詳細図 S=1:20



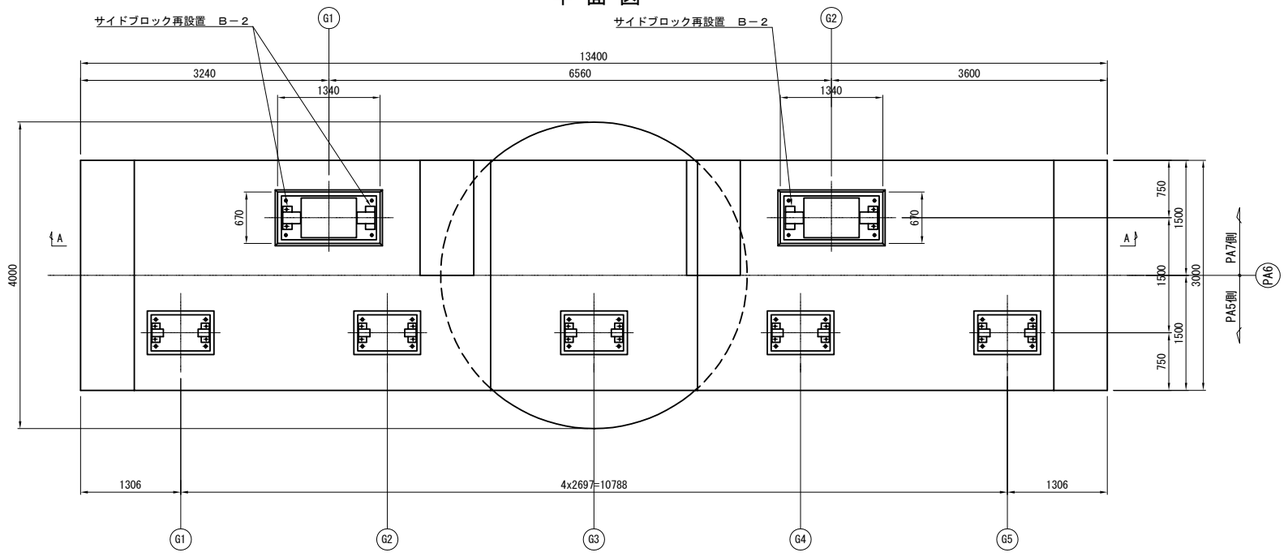
PA6(PA7側)
溶接寸法

箇所	溶接長(mm)
G1-L	540
G1-R	540
G2-L	540

取付寸法

箇所	ブロックかかり長(mm)
G1-L	63
G1-R	63
G2-L	63

平 面 図



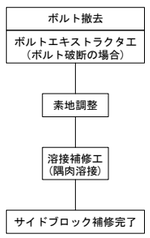
ボルト撤去数量表

項　目	単位	数　量
撤去ボルト M24x85（破断）	本	1
撤去ボルト M24x85	本	1

サイドブロック補修数量表

項　目	単位	数　量
サイドブロック溶接	基	3

施工フロー



サイドブロック現況　ＰＡ６（ＰＡ７側）



サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　Ｂ－２　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA6（PA7側）	3	基	サイドブロック再設置 隅肉溶接
計		3	基	

サイドブロック補修工　ボルト撤去　Ｂ－１　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA6（PA7側）	1	本	破断ボルト　M24×85 ボルトエキストラクタエ
計		1	本	

サイドブロック補修工　ボルト撤去　Ｂ－２　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA6（PA7側）	1	本	ボルト　M24×85
計		1	本	

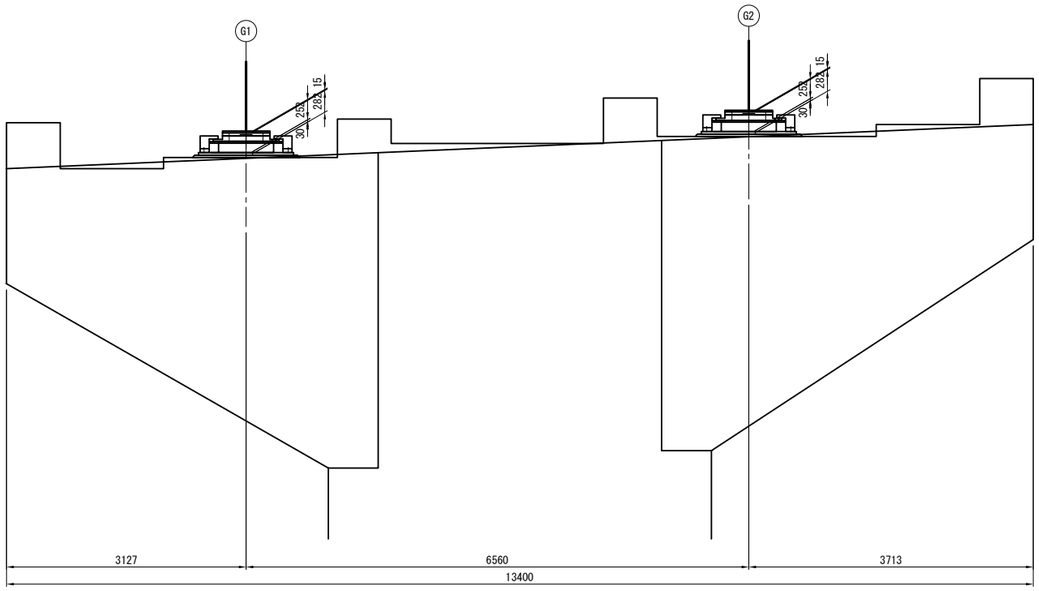
注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ サイドブロック補修工（２）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

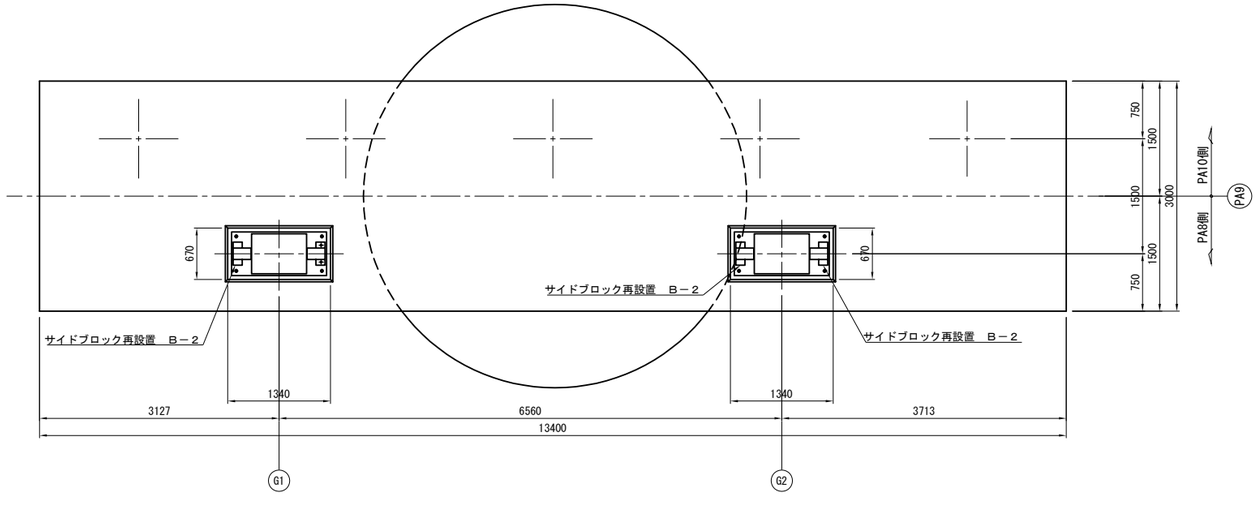
利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　サイドブロック補修工（３）　S=1:80

ＰＡ９橋脚（ＰＡ８側）

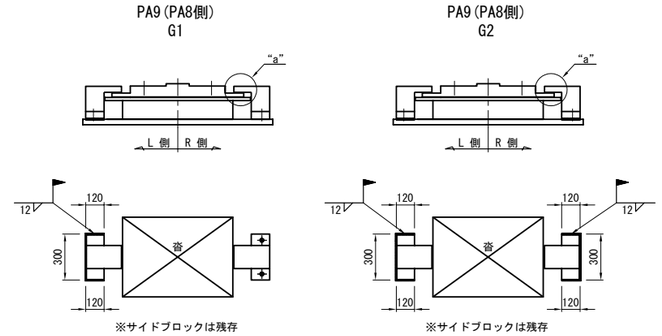
正 面 図



平 面 図



サイドブロック詳細図 S=1:40



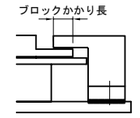
PA9（PA8側）
溶接寸法

箇所	溶接長(mm)
G1-L	540
G2-L	540
G2-R	540

取付寸法

箇所	ブロックかかり長(mm)
G1-L	63
G2-L	63
G2-R	63

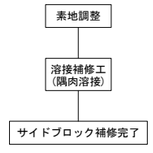
“a”部詳細図 S=1:20



サイドブロック補修数量表

項　　目	単位	数　量
サイドブロック溶接	基	3

施工フロー



サイドブロック補修工　サイドブロック再設置　Ｂ－２　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA9（PA8側）	3	基	サイドブロック再設置 隅肉溶接
	計	3	基	

サイドブロック現況　ＰＡ９（ＰＡ８側）



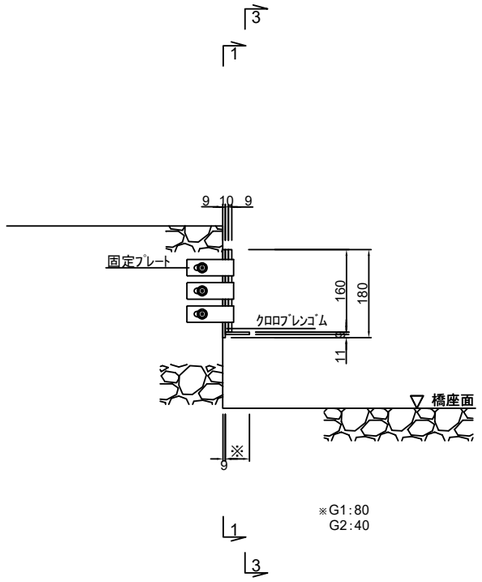
注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ サイドブロック補修工（３）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

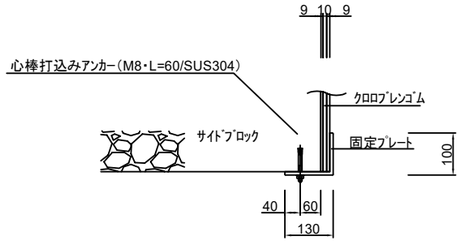
利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　緩衝材補修工

ＰＡ９橋脚

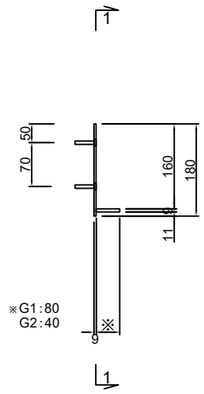
断　面　図



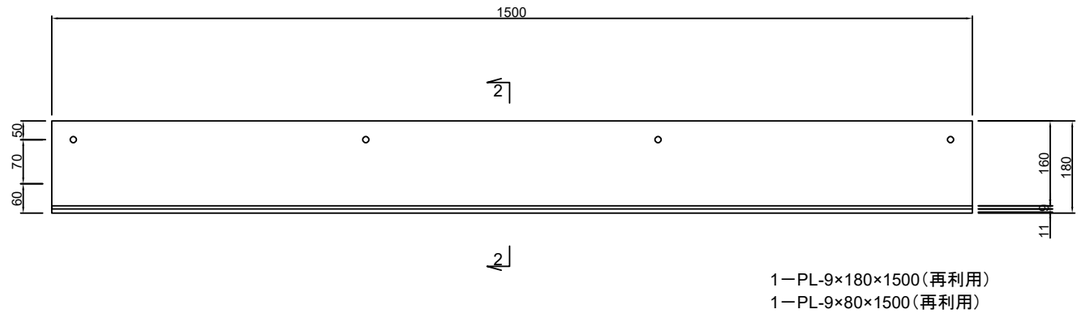
平　面　図



２－２（既存Lプレート）

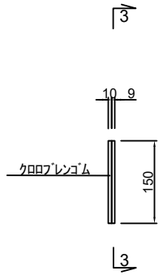


１－１（既存Lプレート）

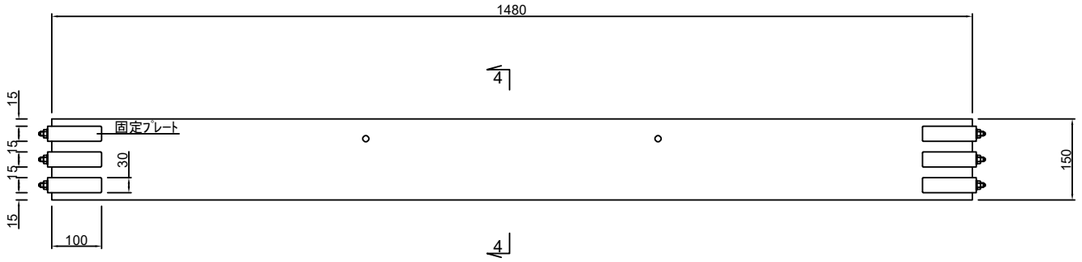


1－PL-9×180×1500（再利用）
1－PL-9×80×1500（再利用）

４－４（既存緩衝材）

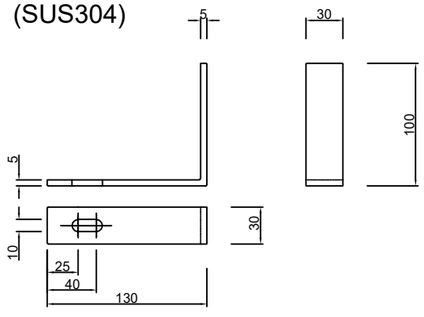


３－３（既存緩衝材）



1－PL-9×150×1480（再利用）
ｸﾛﾛﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ　t＝50mm　150×1480（再利用）
6－固定ﾌﾟﾚｰﾄ　PL-5×100×130×30（SUS304）
6－心棒打込みｱﾝｶｰ M8・L60（SUS304）

固定ﾌﾟﾚｰﾄ詳細
(SUS304)



施工フロー

Lプレートに残置している破断ボルトを除去し防錆処理
↓
あと施工アンカー施工
↓
固定プレートで緩衝材を固定
↓
緩衝材補修工完了

緩衝材補修A　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
Aランプ	PA9橋脚（PA8側）	2	箇所	緩衝材を固定プレートとあと施工アンカーにて固定
計		2	箇所	

緩衝材補修A　補修数量内訳

作業内容	数量	単位	備考
固定プレート	12	枚	SUS304　t=5　100×130×30mm
あと施工アンカー	12	本	SUS304・心棒打込みｱﾝｶｰ　M8・60

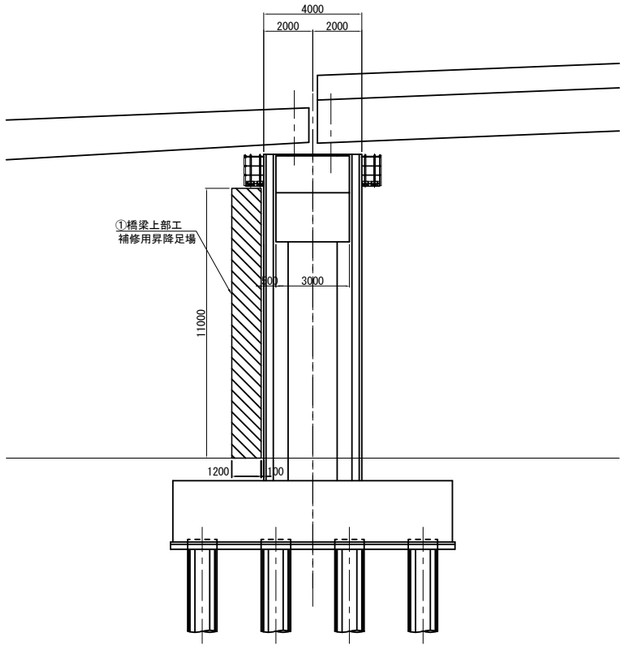
・緩衝材はサイドブロックにアンカー4本で固定されていた。
・サイドブロック側のLプレートは設置箇所に残置されているが、アンカーボルトが破断し緩衝材側のプレートが緩衝材ごと脱落した。
・破断したアンカーをディスクグラインダー等で除去し、防錆処理を施す。
・緩衝材を元の位置に戻し、左右の端部をL字金具で抑える。
・緩衝材側のプレートおよび緩衝材は橋脚上に残置されている（再利用）。
・プレートの形状及び固定箇所は現地確認の上で決定すること。
・あと施工アンカーの削孔長は40mm程度であるが、施工前に鉄筋探査を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ 緩衝材補修工
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

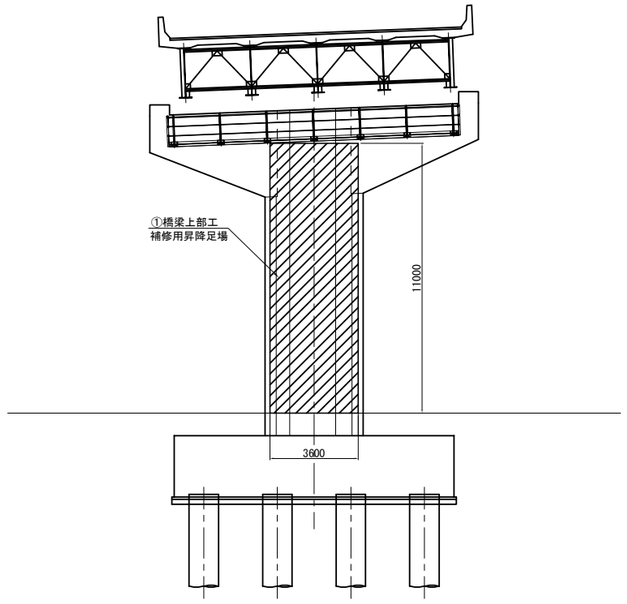
利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　足場工（１）（参考図）　S=1:250

ＰＡ６橋脚

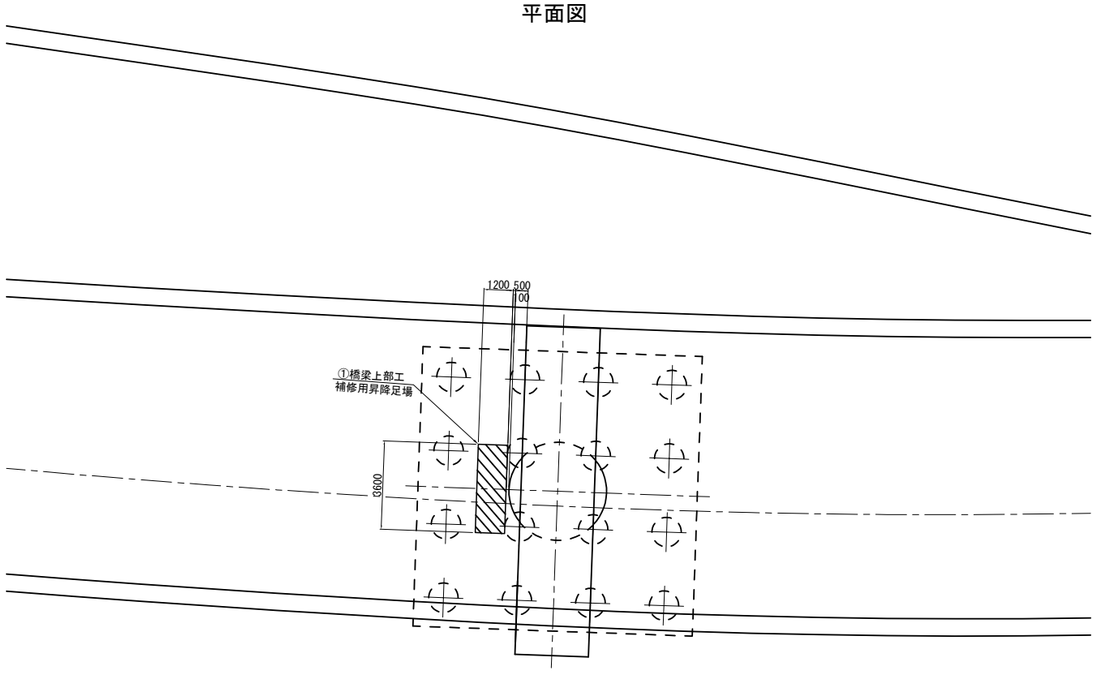
側面図



断面図



平面図



数量表

番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2×　3.6×　11.0　=	47.5	空m3	昇降足場費
		PA6橋脚　合計	47.5	空m3	

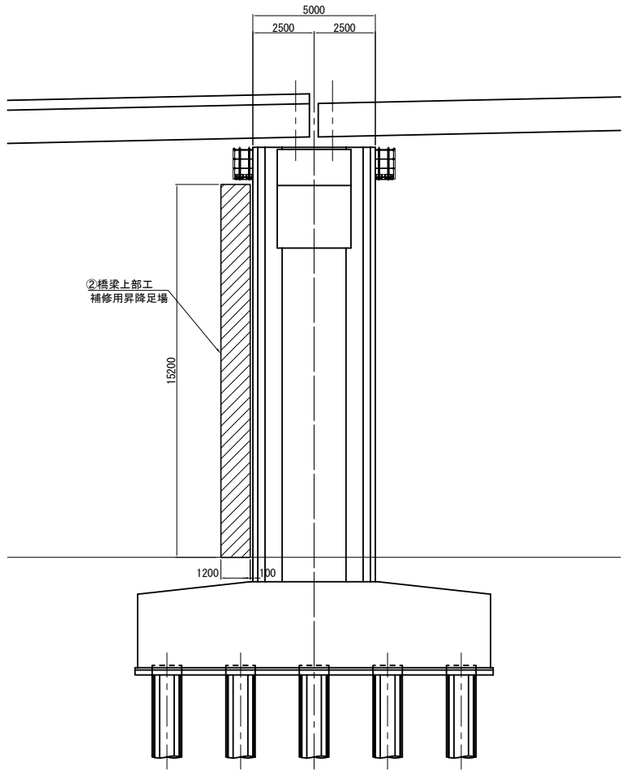
注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ 足場工（１）（参考図）		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

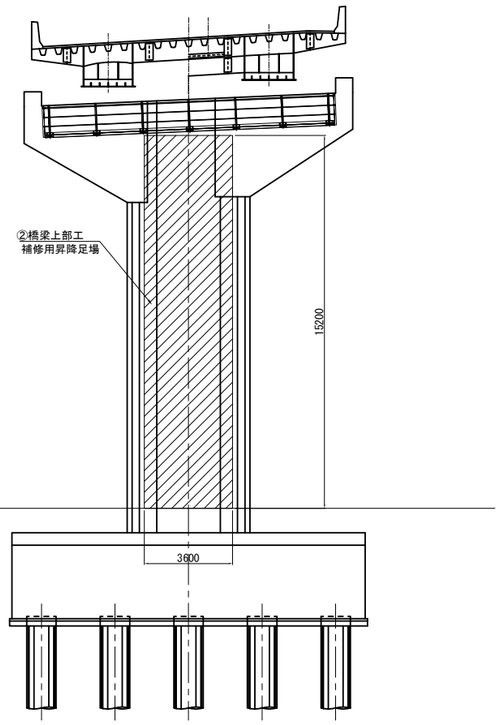
利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９　足場工（２）（参考図）　S=1:250

ＰＡ９橋脚

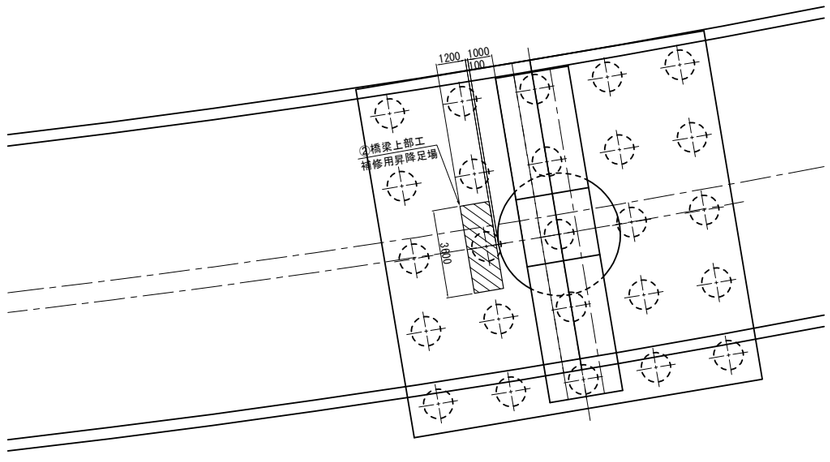
側面図



断面図



平面図



数量表

番号	項目	数量		単位	備考
②	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2×　3.6×　15.2　=	65.7	空m3	昇降足場費
		PA9橋脚　合計	65.7	空m3	

注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架Ａランプ橋　ＰＡ６・ＰＡ９ 足場工（２）（参考図）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台北部道路

利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋P38～P39		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

利府高架橋P38～P39　平面図

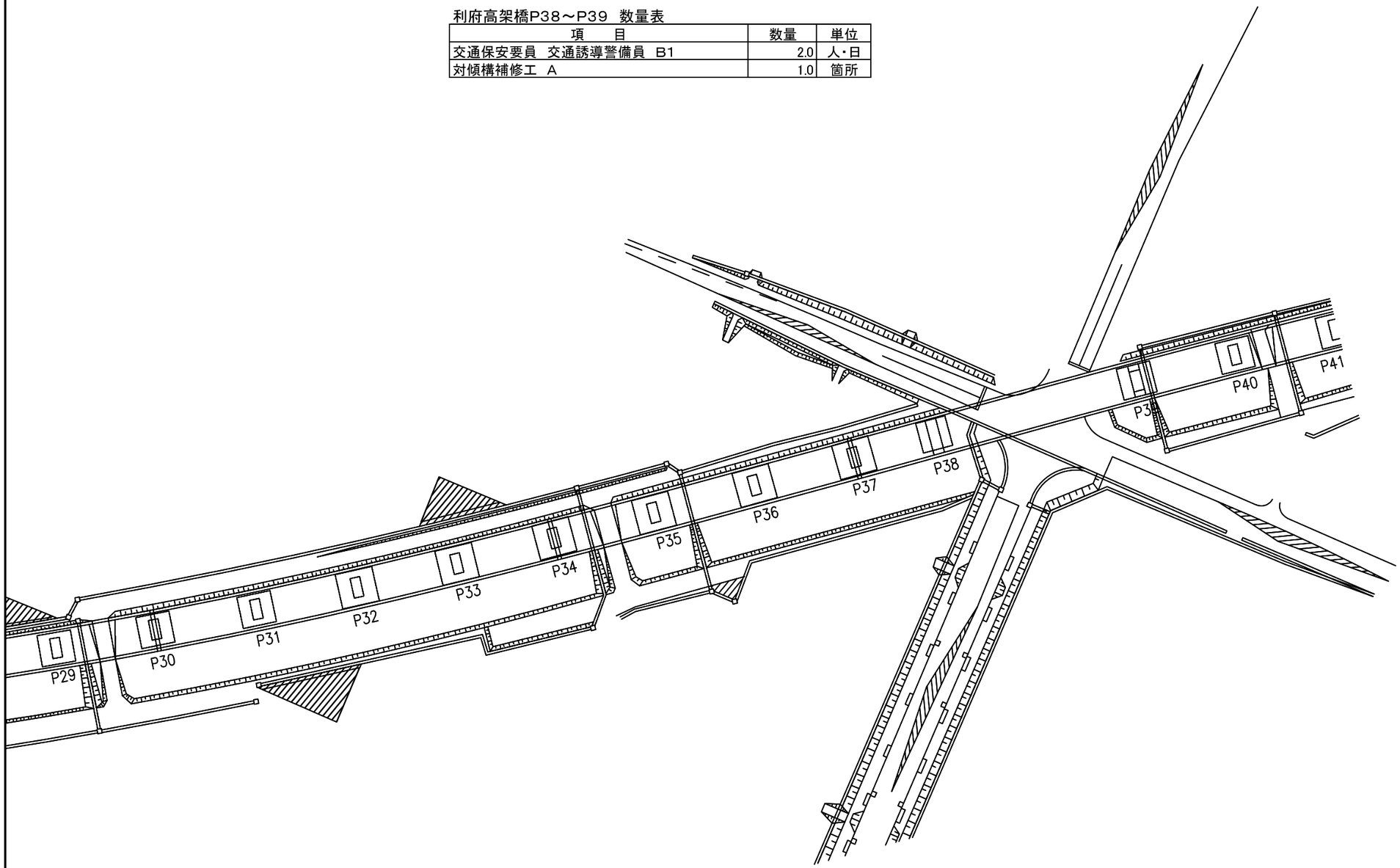
利府高架橋P38-P39

KP 2.144

KP 2.202

利府高架橋P38～P39　数量表

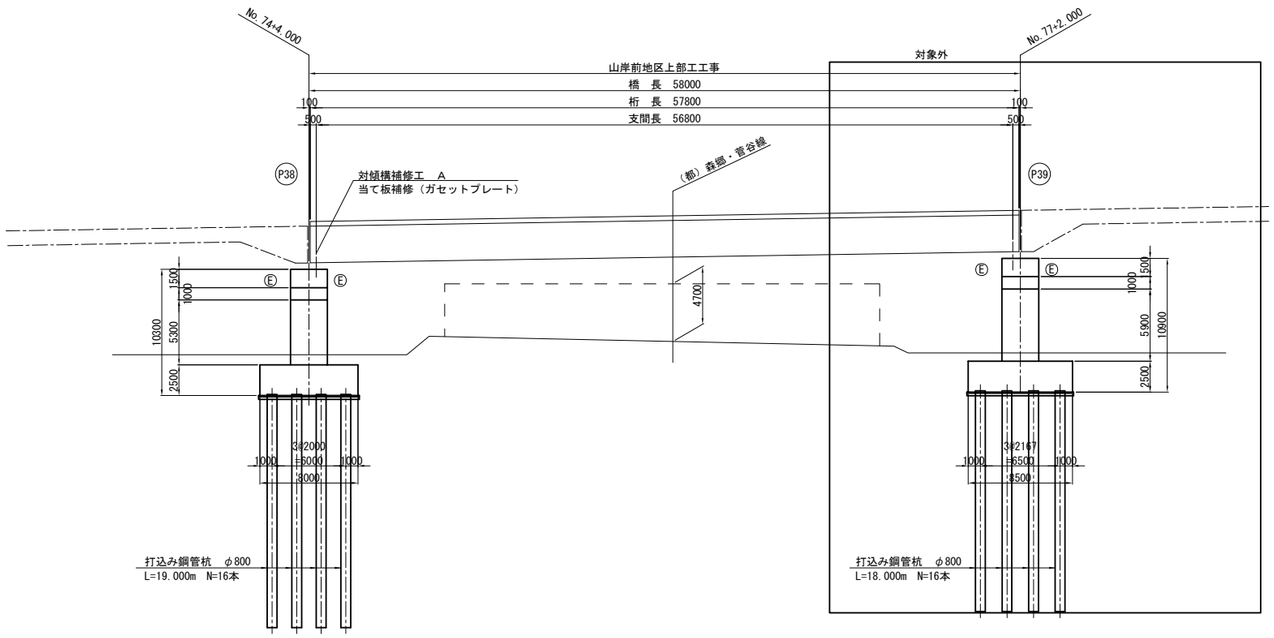
項　　目	数量	単位
交通保安要員　交通誘導警備員　B1	2.0	人・日
対傾構補修工　A	1.0	箇所



仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋P38～P39 平面図		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

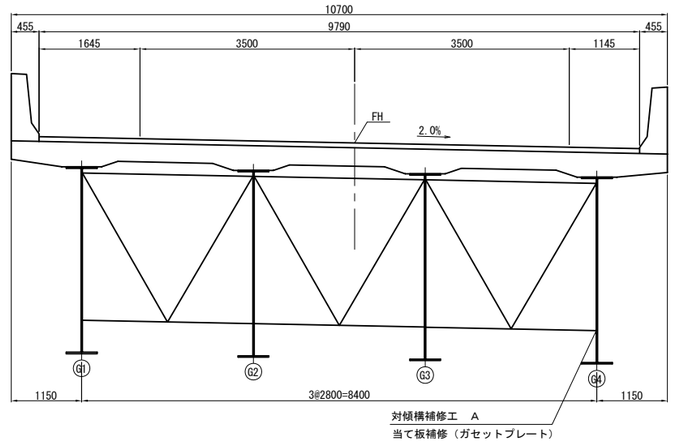
利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９　補修全体一般図

側面図　S=1:500

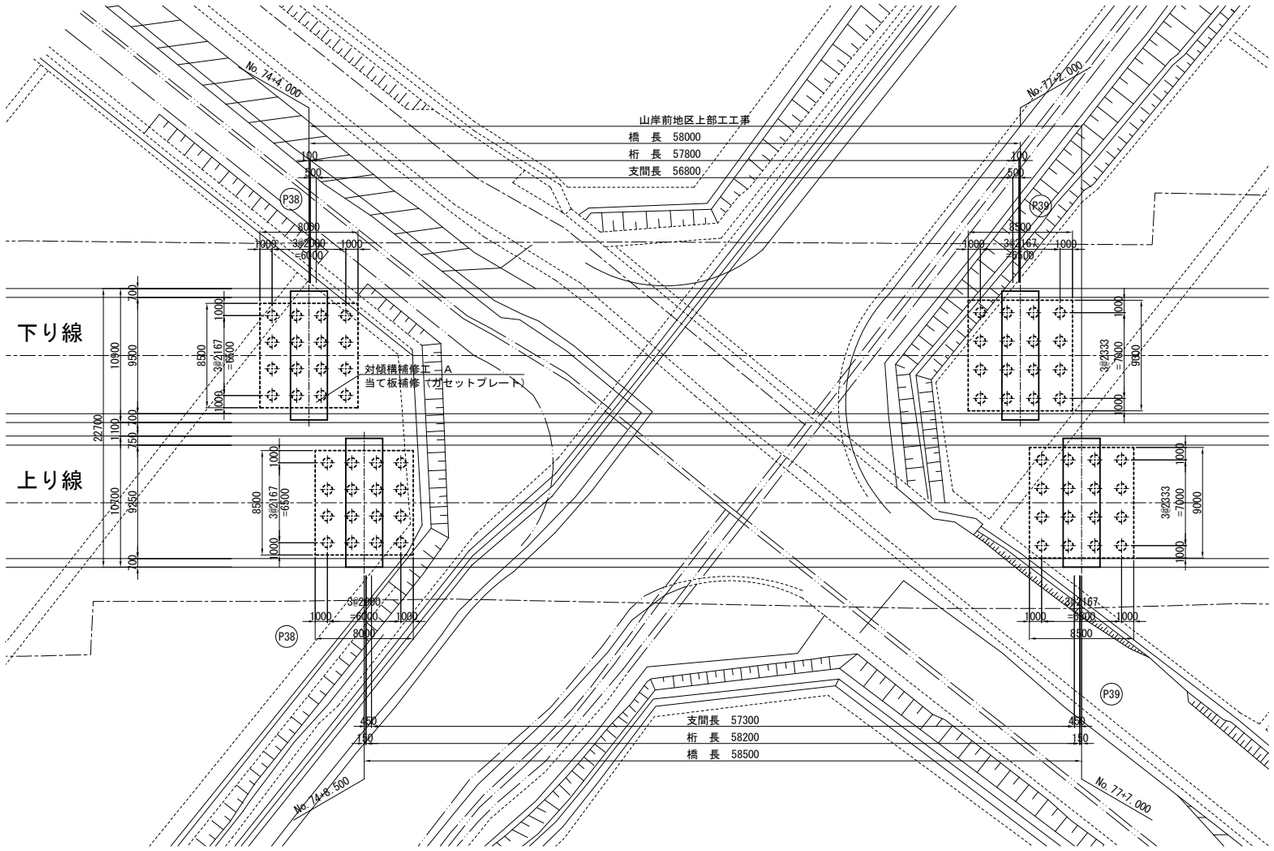


上部工断面図

下り線



平面図　S=1:500



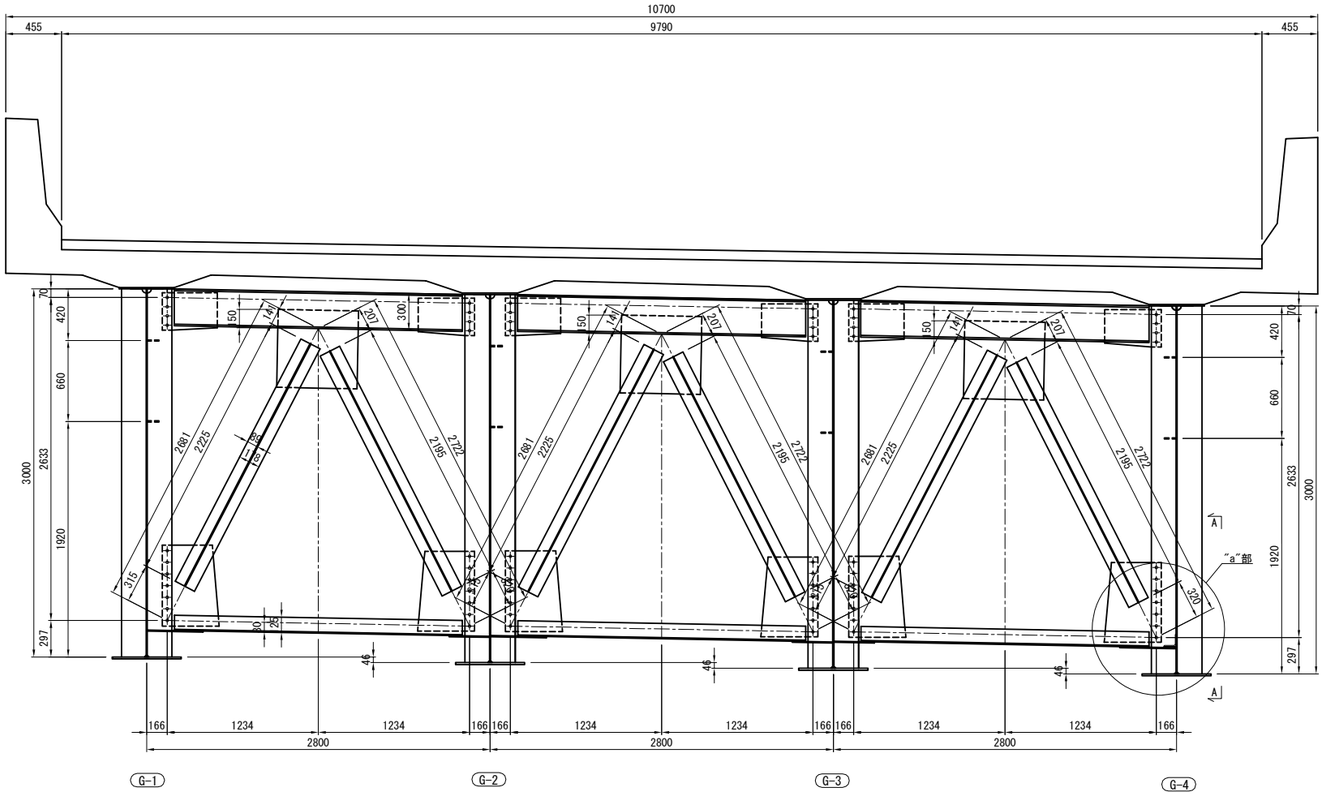
注記：
1. 本図面は既存図面を参考して復元したものである。
2. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９ 補修全体一般図		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

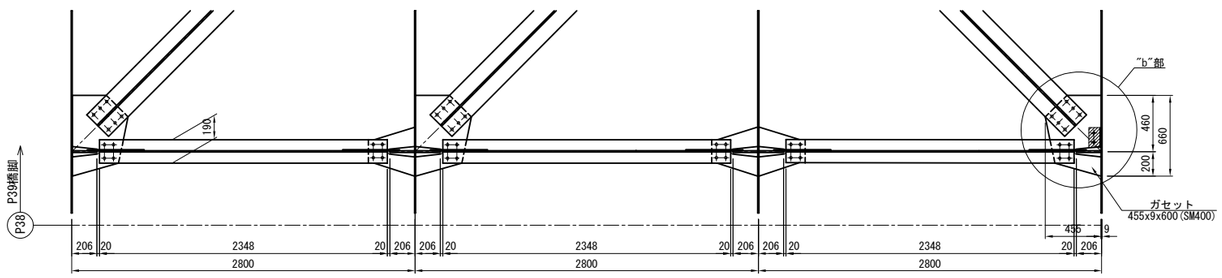
利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９　対傾構補修工　S=1:50

Ｐ３８

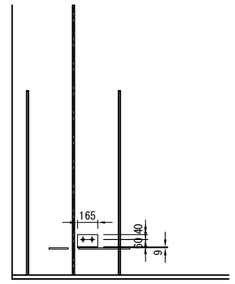
断面図



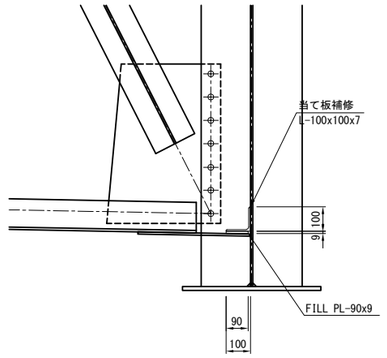
平面図



A-A 側面図



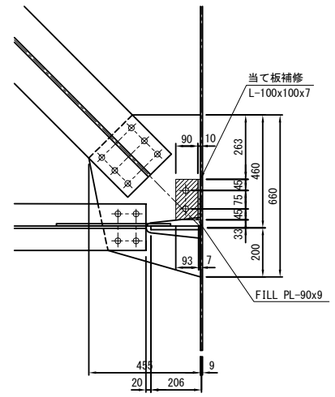
"a"部詳細図 S=1:25



施工フロー

取付位置設定
↓
鉛飛散養生
↓
塗膜除去
↓
素地調整
↓
孔開け工
↓
当て板据付け
↓
ボルト締め
↓
現場塗装
↓
ガセット補修完了

"b"部詳細図 S=1:25



1-L 100x100x7x165
1-FILL PL 90x9x165
2-TCB M22x65(S10T)
2-TCB M22x60(S10T)

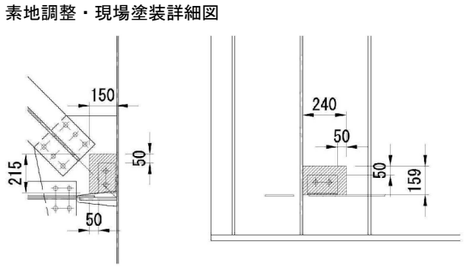
ガセット補修鋼材数量表

寸　法	単位	質　量
L-100x100x7x165	kg	1.750
FILL PL-90x9x165	kg	1.049
ボルト M22x65	本	2
ボルト M22x60	本	2

ガセット補修塗装数量表

項　目	単位	数　量
素地調整	㎡	0.070
現場塗替塗装	㎡	0.068

素地調整・現場塗装詳細図



項　目	算式	面積(㎡)
素地調整	0.215×0.150+0.240×0.159	0.070
	合計	0.070

項　目	算式	面積(㎡)
現場塗替塗装	0.215×0.150-0.165×0.100	0.016
	0.240×0.159-0.165×0.109	0.020
	0.191×0.165	0.032
	合計	0.068

対傾構補修工A　数量表

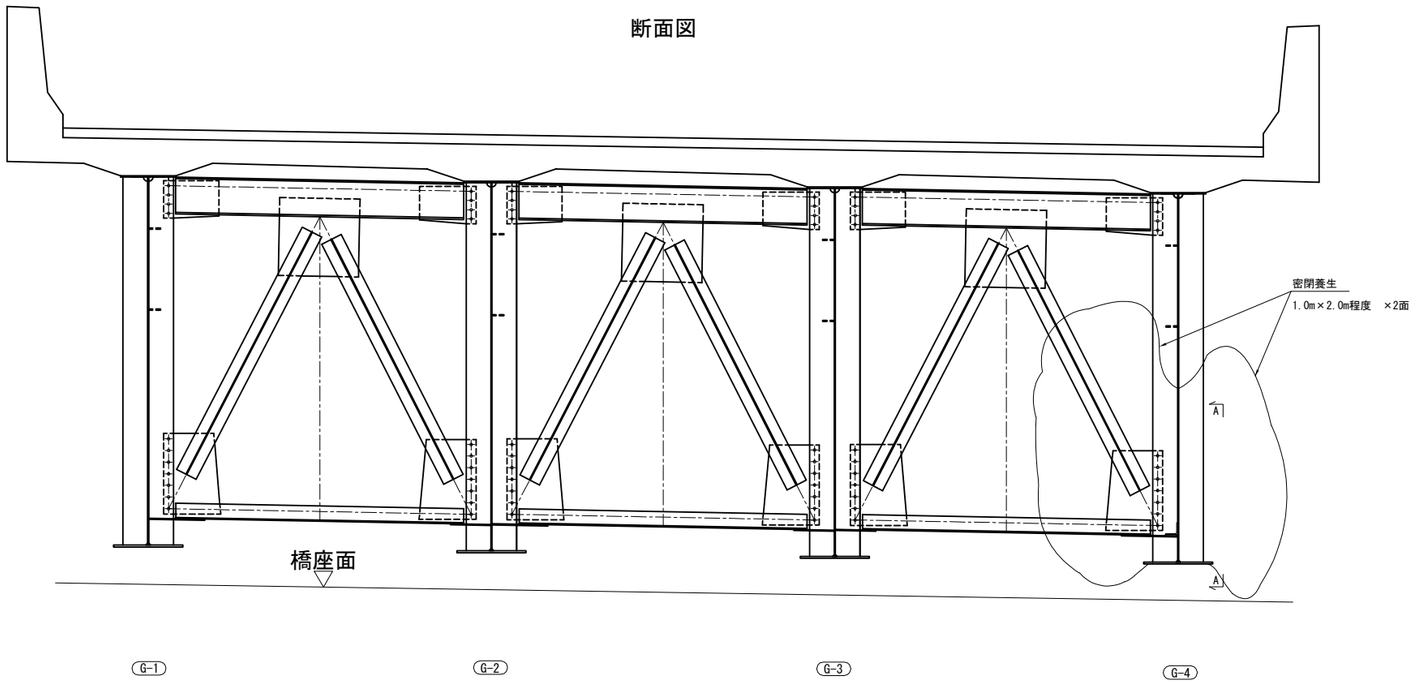
上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	P38	1	箇所	
	計	1	箇所	

注記:
1. 特記以外の材質は全てSS400とする。
2. ◆印はトルシアボルトM22(S10T)を示す。
　既設部材の現場孔明けは全て24.5φとする。
　新設部材のボルト孔は全て26.5φとする。
3. 工事に当り、現場測定を行うこと。

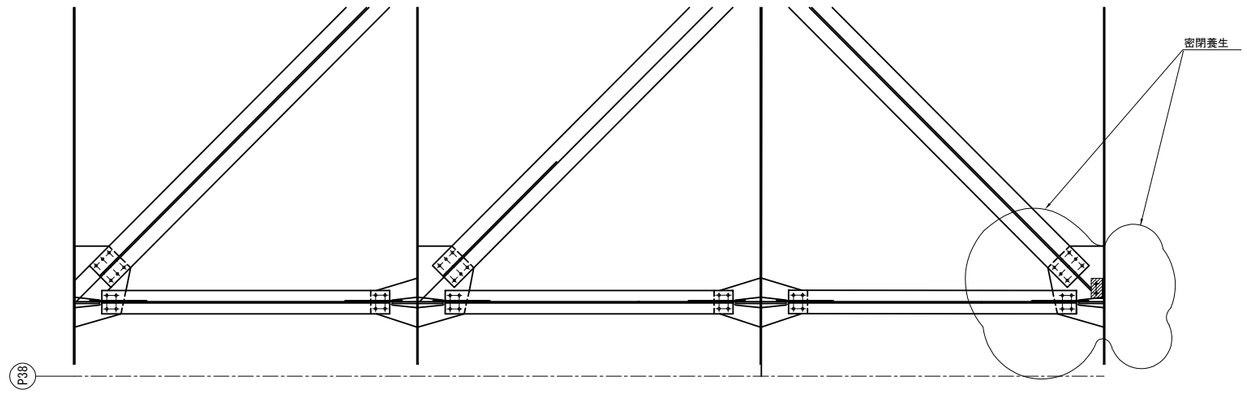
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９ 対傾構補修工
縮　尺	図　示　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９　塗膜除去（参考図）　S=1:50

断面図



平面図

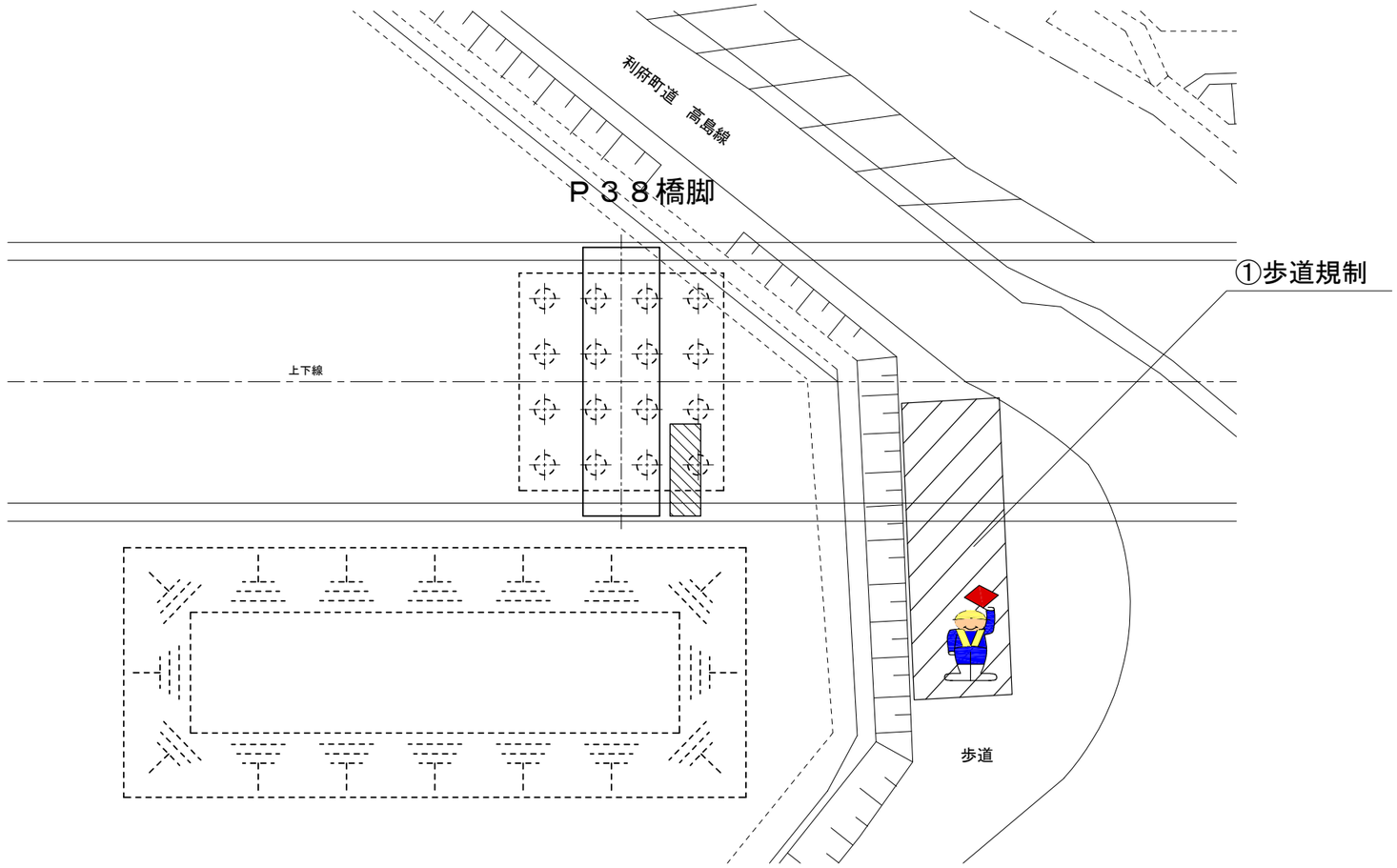


塗装除去作業について（湿式剥離）

1. 既存塗膜には鉛成分の含有が確認されている。
   （シアナミドヘルゴン塗料）
2. 既存塗膜の除去には、塗膜剥離剤を使用すること。
3. 塗膜剥離及び素地調整の際は、飛散養生を実施すること。
4. 塗膜剥離及び素地調整の際は、防護マスク・防護服等適切な保護具を着用すること。
5. 素地調整は2種ケレン相当とし、集塵機能付きディスクグラインダーを使用すること。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９ 塗膜除去（参考図）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９　交通保安要員配置図



交通誘導警備員　B1　数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	歩道規制	2	1	2	
			合計	2	

凡例



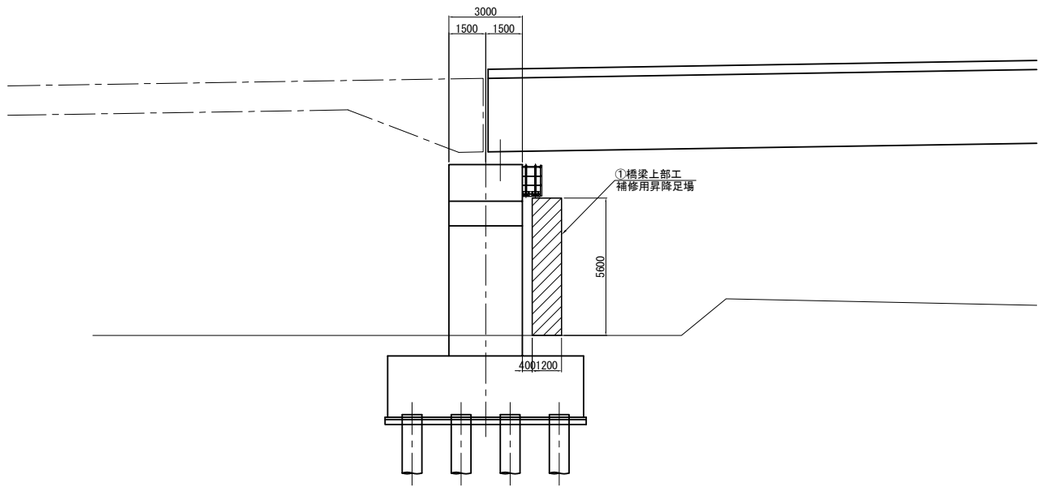
交通誘導警備員

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９ 交通保安要員配置図
縮尺	図示　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

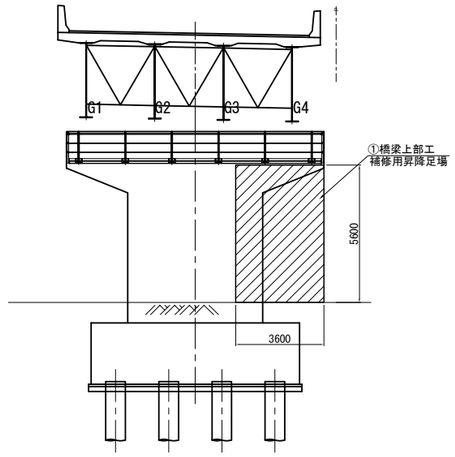
利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９　足場図（参考図）　S=1:250

Ｐ３８橋脚

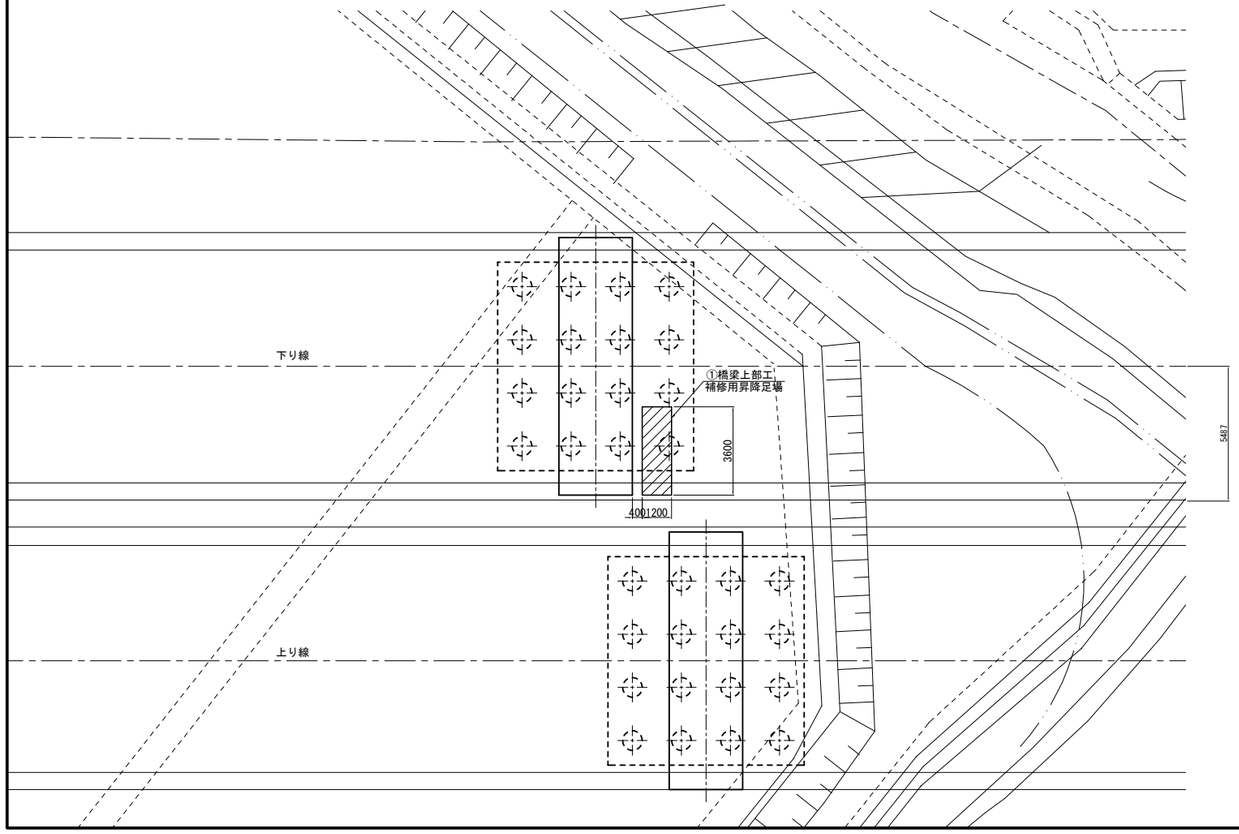
側面図



断面図



平面図



数量表

番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁上部工補修用昇降足場	1.2× 3.6× 5.6 =	24.2	空m3	昇降足場費
		P38橋脚　合計	24.2	空m3	

注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

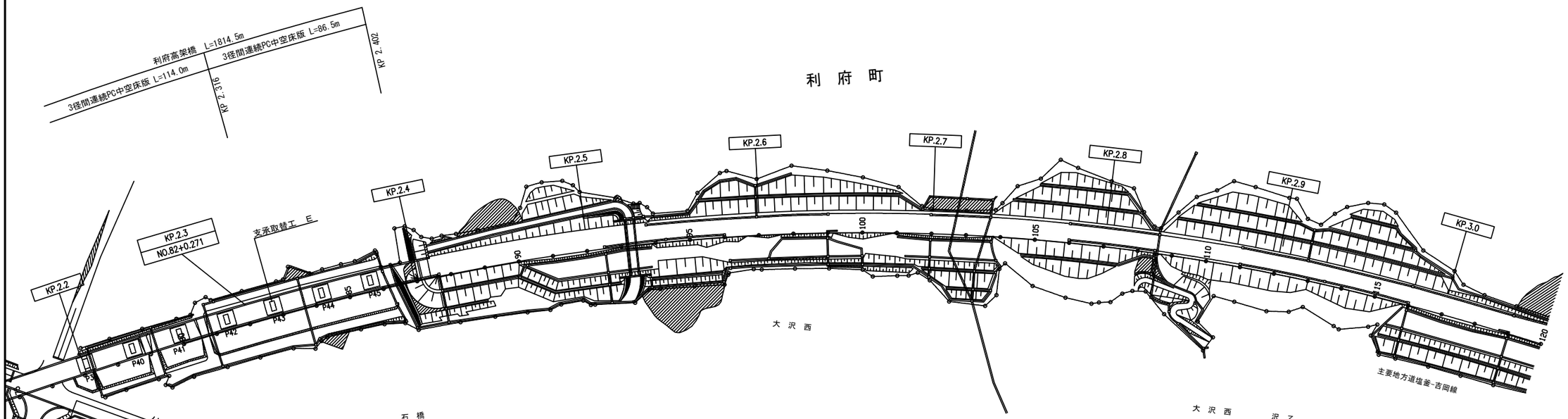
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ３８～Ｐ３９ 足場図（参考図）		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

仙台北部道路

利府高架橋Ｐ４３

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

利府高架橋Ｐ４３ 平面図



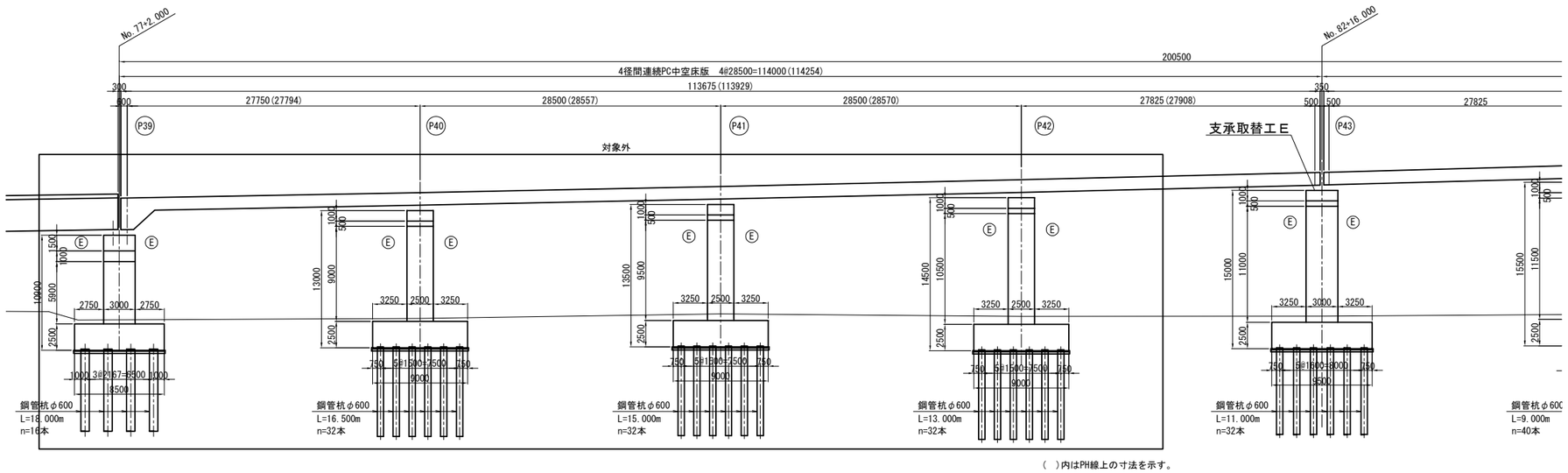
利府高架橋P43 数量表

項　　目	数量	単位
立入防止柵撤去設置工　一般型非積雪地用	4.0	m
支承取替工　E	1.0	基
交通保安要員　交通誘導警備員　B1	4.0	人・日

仙 台 北 部 道 路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 平面図		
縮 尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

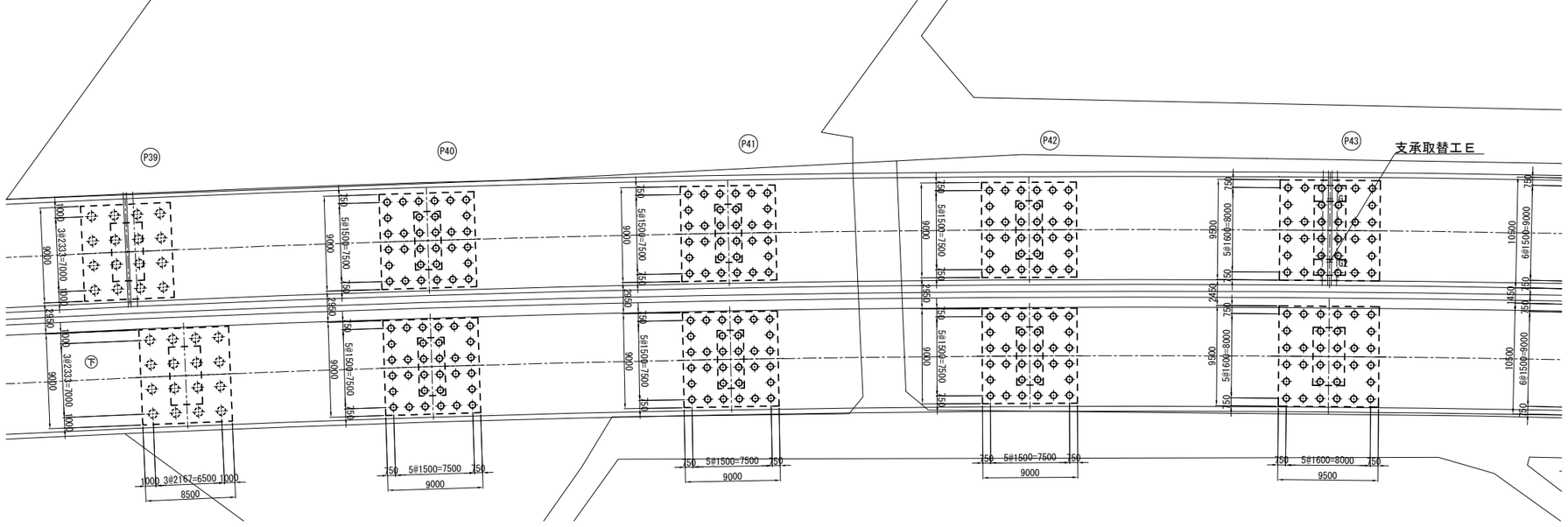
利府高架橋Ｐ４３ 補修全体一般図

側面図 S=1:500

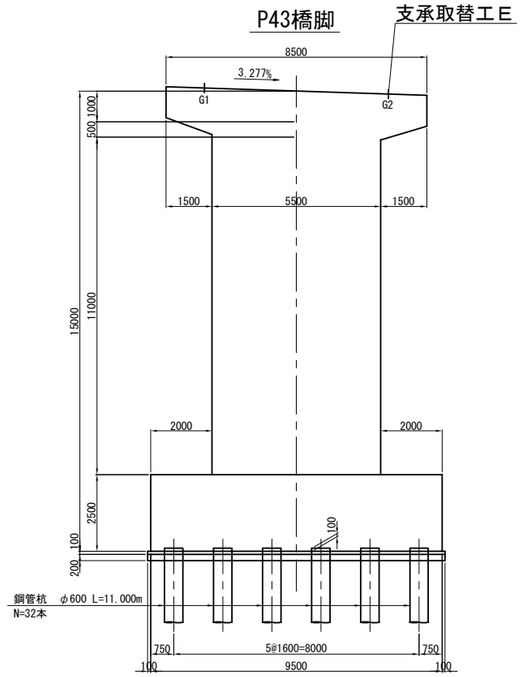


( )内はPH線上の寸法を示す。

平面図 S=1:500



P43橋脚



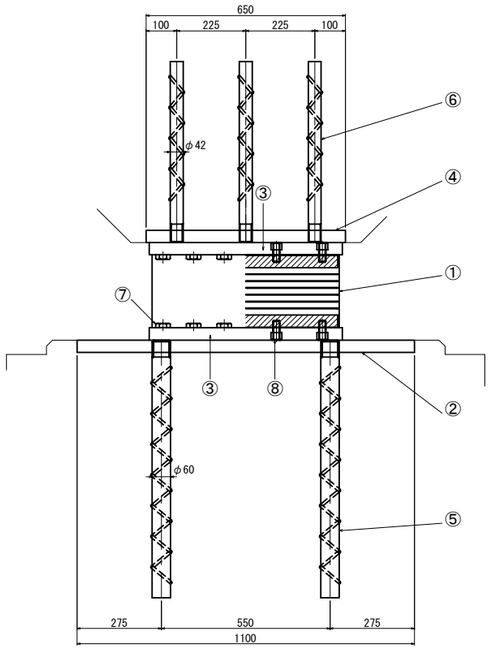
注記:
1. 本図面は既存図面を参考して復元したものである。
2. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 補修全体一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

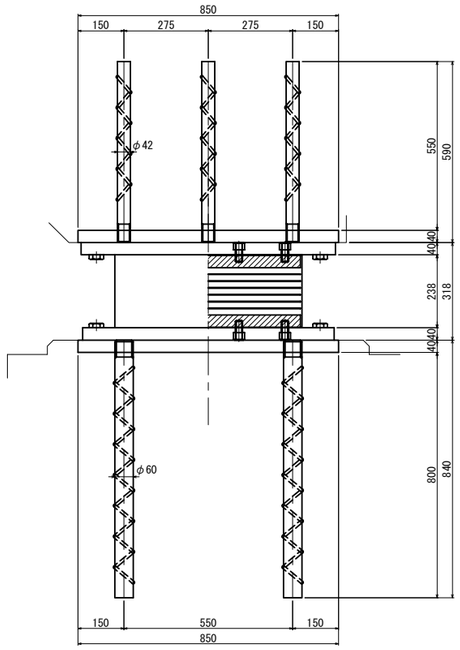
利府高架橋Ｐ４３　支承詳細図　S= 1:100

（P43L　橋脚）

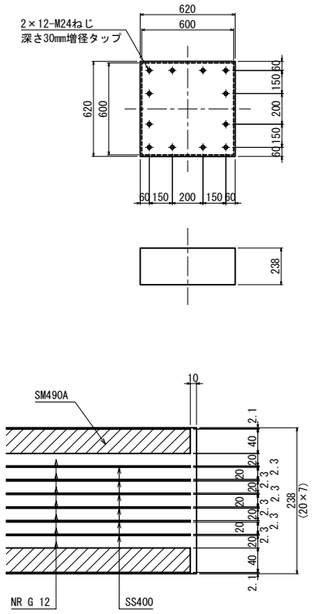
橋軸直角方向 S= 1:10



橋軸方向 S= 1:10



① NR、SS400、SM490A S= 1:20



設計条件

反　力		
全反力	R	186tf
死荷重反力	Rd	133tf
地震時鉛直反力	RL	206tf
橋軸方向水平力	R_{H1e}	76tf
橋軸直角方向水平力	R_{H2e}	78tf
上揚力	Ru	40tf
設計移動量	Δ_{1}	±208、254mm
移動可能量	Δ_{2}	±350.0mm

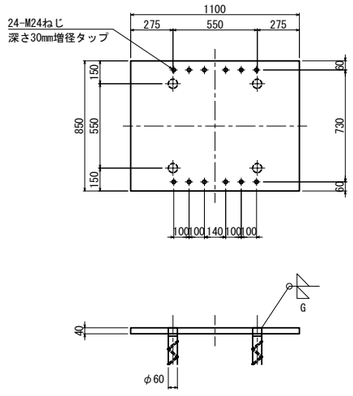
材料表

部番	品　名	材　質	個数	重量	備　考
①	積層ゴム支承	NR＋SS400＋SM490YA	1	352	G_0=12kgf/cm²
2	下沓	SM490A	1	294	
③	中間プレート	SM490A	2	312	
4	上沓	SM490A	1	173	
5	アンカーボルト	SS400、SR235	4	75	下沓側
6	アンカーボルト	SS400、SR235	8	102	上沓側
⑦	セットボルト	強度区分 8.8	24	9	
⑧	シューボルト	強度区分 10.9	24	6	
	全重量（kg）			1328	

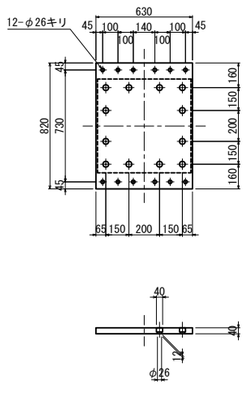
注1）溶融亜鉛メッキ仕様　JIS H8641 HDZT77.
　　ボルト類、アンカーボルトはHDZT49とする。
注2）○印は今回の取替対象部品を示す。

⑦　セットボルト(六角ボルト)　　M24×70
⑧　シューボルト(六角穴付ボルト)　　M24×40

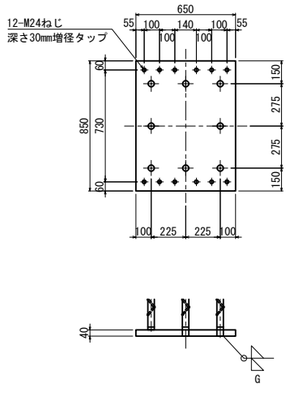
② ～ SM490A S= 1:20



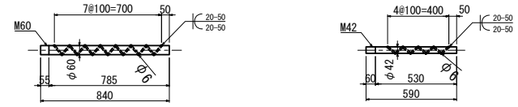
③ ～ SM490A S= 1:20



④ ～ SM490A S= 1:20



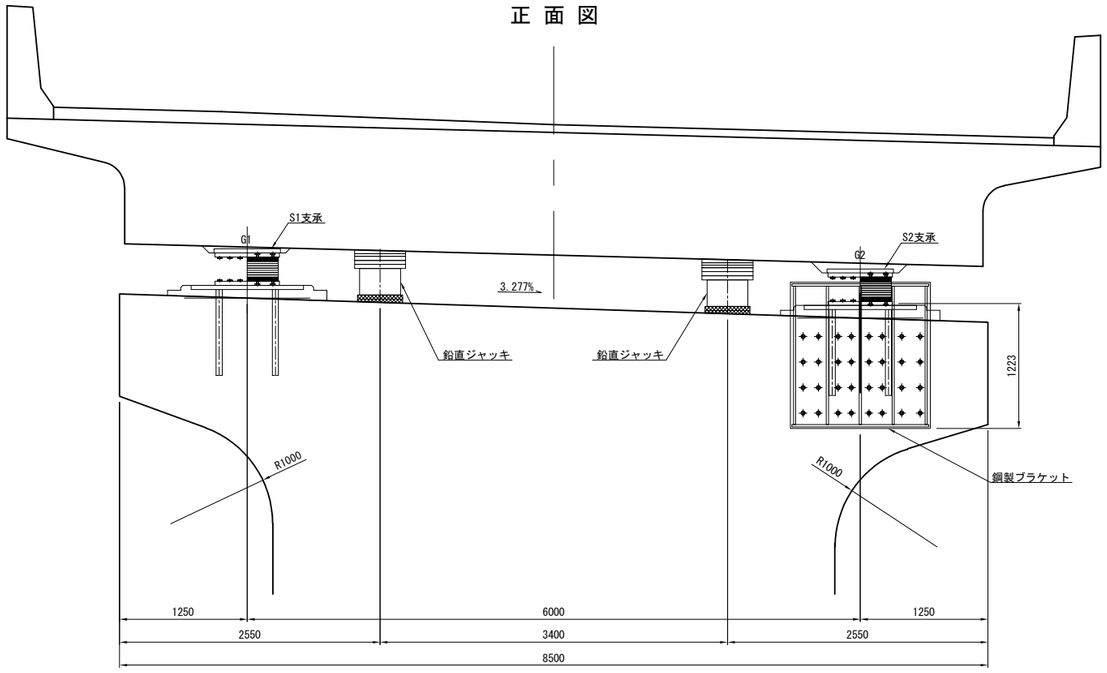
⑤ ⑥ SS400、SR235 S= 1:20



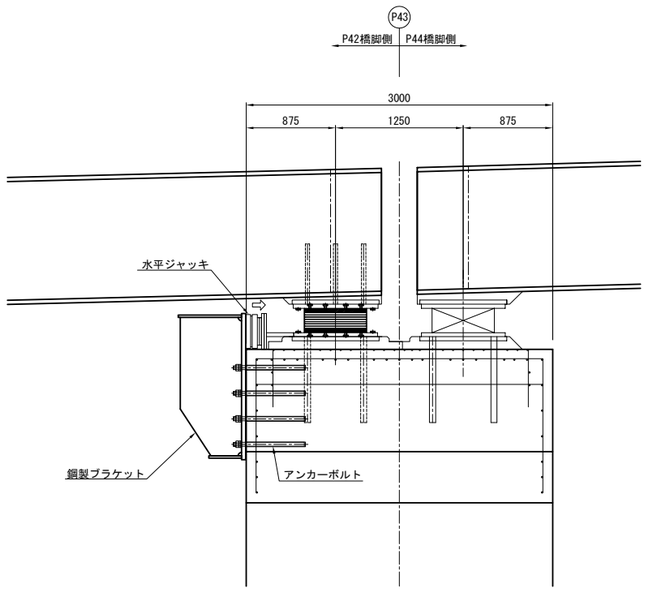
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 支承詳細図
縮　尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋Ｐ４３　支承取替工　S=1:60

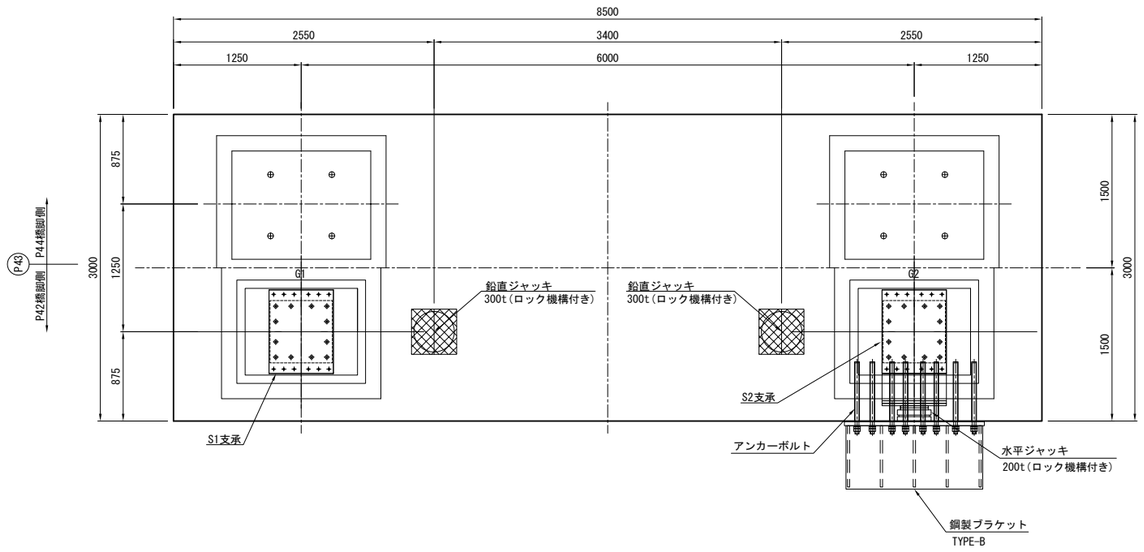
正 面 図



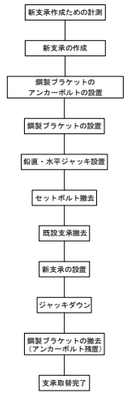
側 面 図



平 面 図



施工フロー



支承取替鋼材数量表

寸　法	単位	質　量
Base PL　1370×40×1430(SM400B)	kg	615
Flg PL　620×22×1340(SM400A)	kg	143
Flg PL　320×22×1340(SM400A)	kg	74
Rib PL　600×22×1356(SM400A)	kg	705
Anc Bolt D38×695(SD345)	kg	199
Nut　M36 (1種)(SS400)	kg	13
Nut　M36 (3種)(SS400)	kg	9
Washer　M36用(SS400)	kg	10
PL　265×40×630(SM400B)	kg	52
PL　350×25×630(SM400A)	kg	43
FILL PL　350×25×630(SS400)	kg	43

支承取替工　E　数量表

上下区分	位置	数量	単位	備考
下り線	P43	1	基	S2支承
	計	1	基	

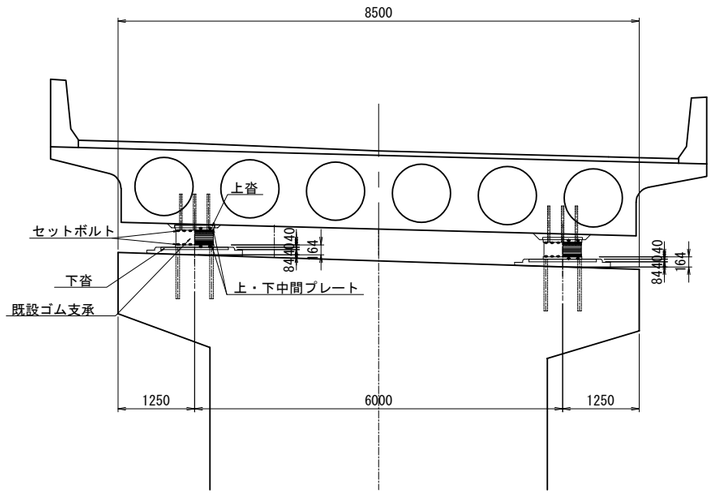
注記：
1. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 支承取替工		
縮　尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

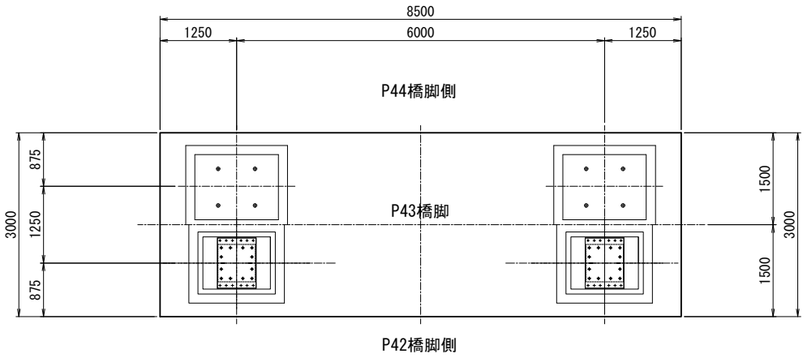
利府高架橋Ｐ４３　ゴム支承取替施工要領図（１）　S= 1:100

Step1.既設支承構造

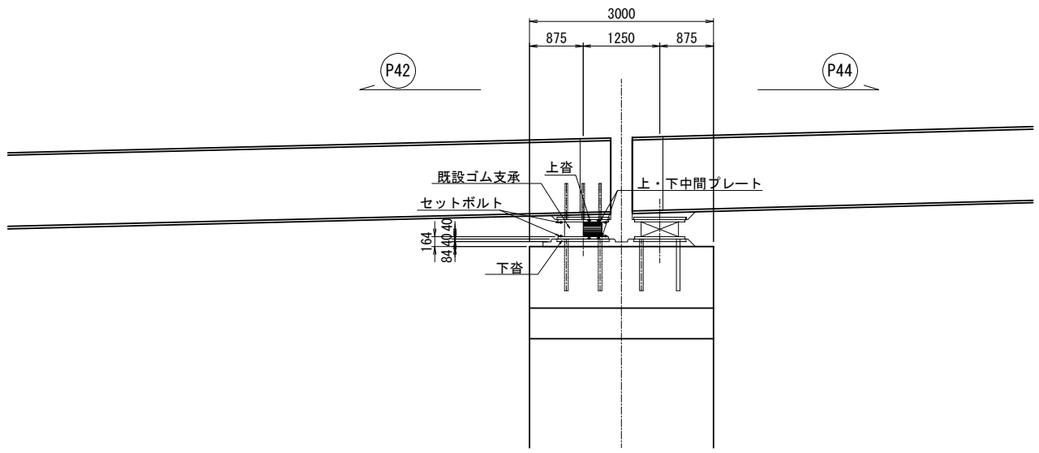
正面図



平面図



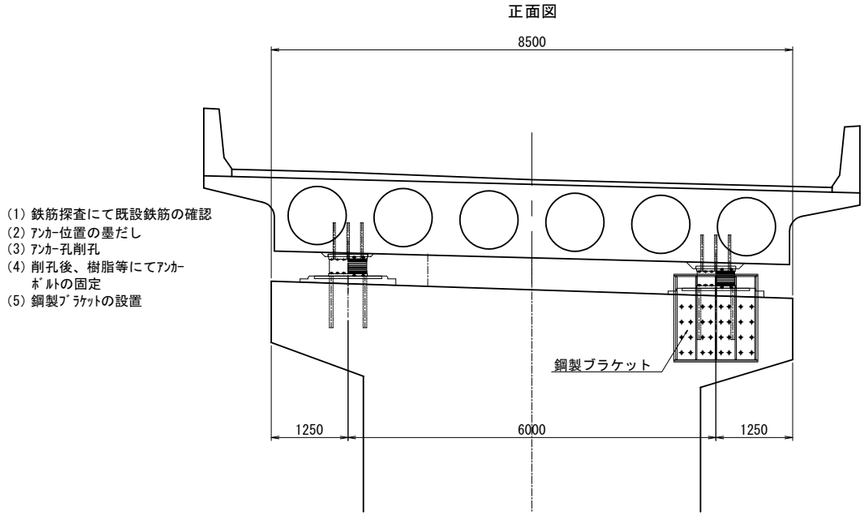
側面図



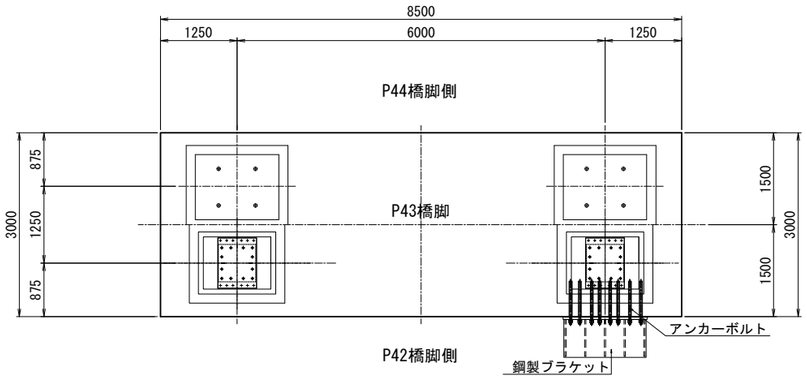
Step2.鋼製ブラケットの設置

(1) 鉄筋探査にて既設鉄筋の確認
(2) ｱﾝｶｰ位置の墨だし
(3) ｱﾝｶｰ孔削孔
(4) 削孔後、樹脂等にてｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの固定
(5) 鋼製ﾌﾞﾗｹｯﾄの設置

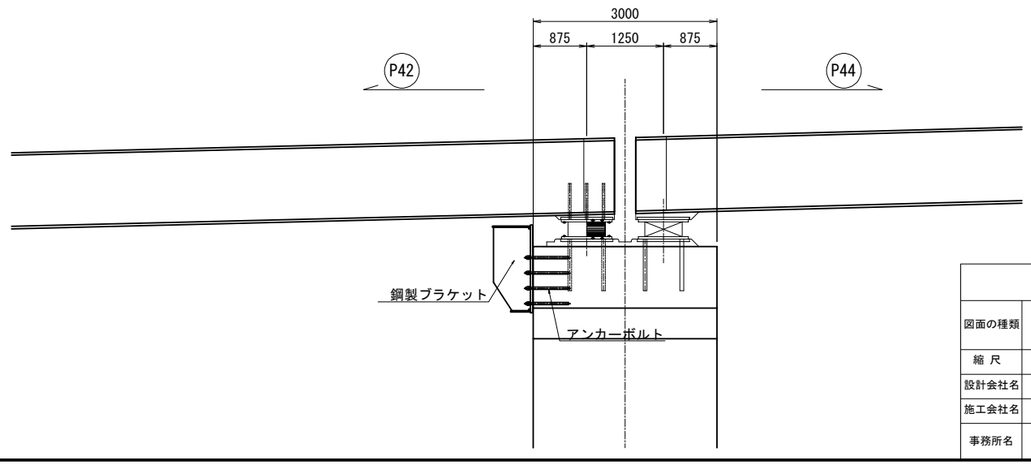
正面図



平面図



側面図



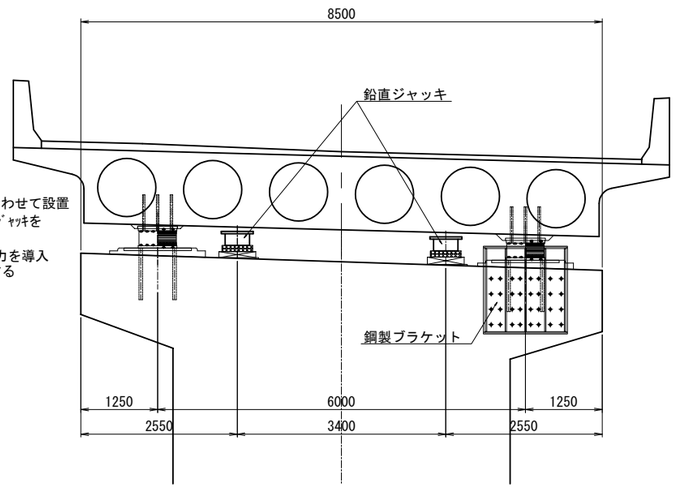
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ ゴム支承取替施工要領図（１）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋Ｐ４３　ゴム支承取替施工要領図（２）　S= 1:100

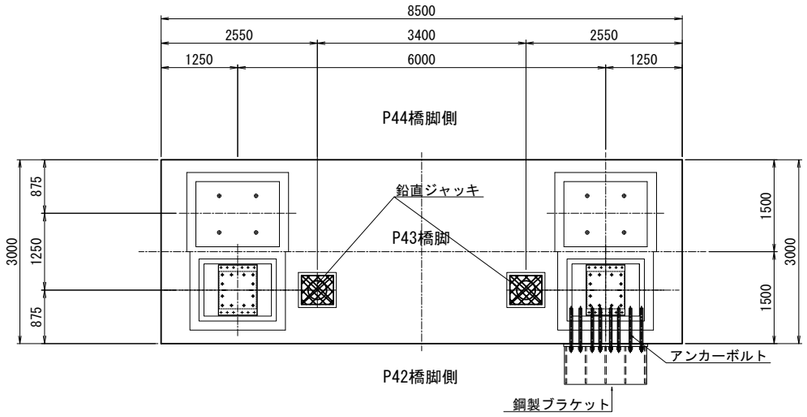
Step3. 鉛直・水平ｼﾞｬｯｷ設置

(1) 水平ｼﾞｬｯｷの設置
・治具を既設下中間ﾌﾞﾚｰﾄに合わせて設置
・治具と鋼製ﾌﾞﾗｹｯﾄ間に水平ｼﾞｬｯｷをｾｯﾄする
・支承せん断力と同程度の反力を導入
(2) 橋座面に鉛直ｼﾞｬｯｷを設置する

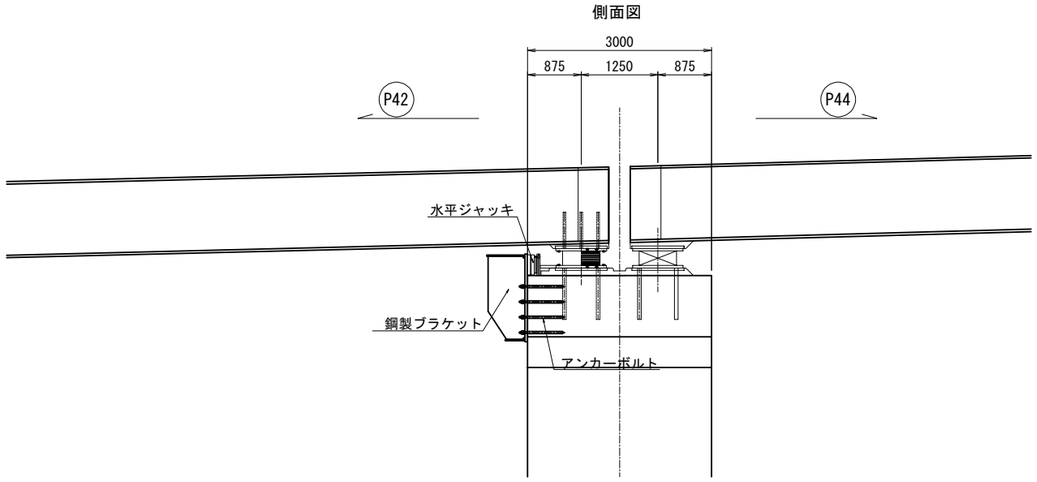
正面図



平面図



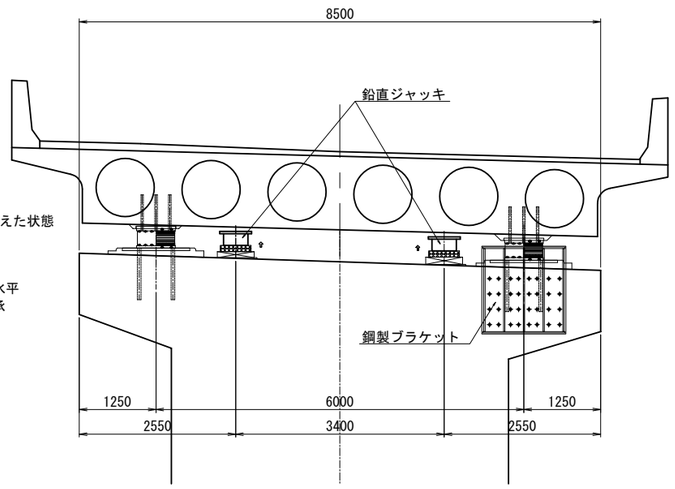
側面図



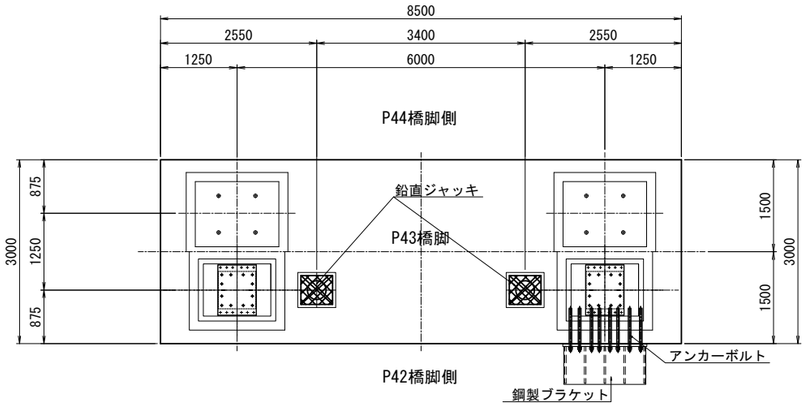
Step4. セットボルト撤去

(1) 鉛直ｼﾞｬｯｷで桁をｼﾞｬｯｷｱｯﾌﾟする
(2) 水平ｼﾞｬｯｷで既設下中間ﾌﾞﾚｰﾄを抑えた状態で下中間ﾌﾞﾚｰﾄｾｯﾄﾎﾞﾙﾄを緩める
※緩まない場合は、水平ｼﾞｬｯｷで押し孔を調整する
(3) 下中間ﾌﾞﾚｰﾄﾎﾞﾙﾄを取外した後、水平ｼﾞｬｯｷを戻し、鉛直ｼﾞｬｯｷ・ｺﾞﾑ支承のせん断を開放する
(4) 上中間ﾌﾞﾚｰﾄｾｯﾄﾎﾞﾙﾄを取外す
(5) 鋼製ブラケットを一次撤去する

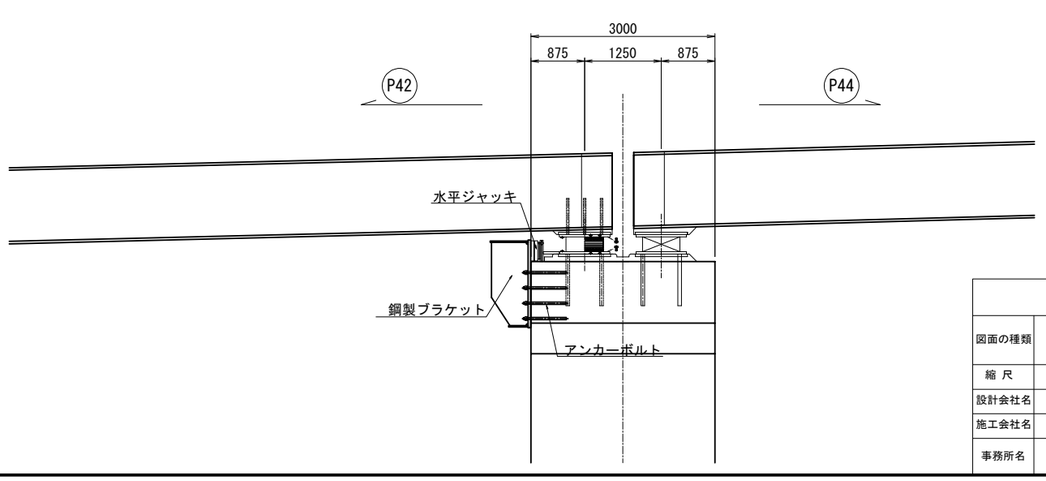
正面図



平面図



側面図



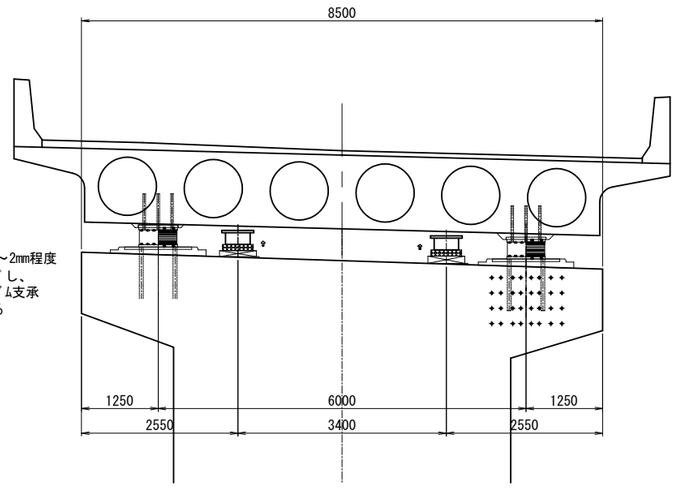
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ ゴム支承取替施工要領図（２）		
縮尺	図　示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

利府高架橋Ｐ４３　ゴム支承取替施工要領図（３）　S= 1:100

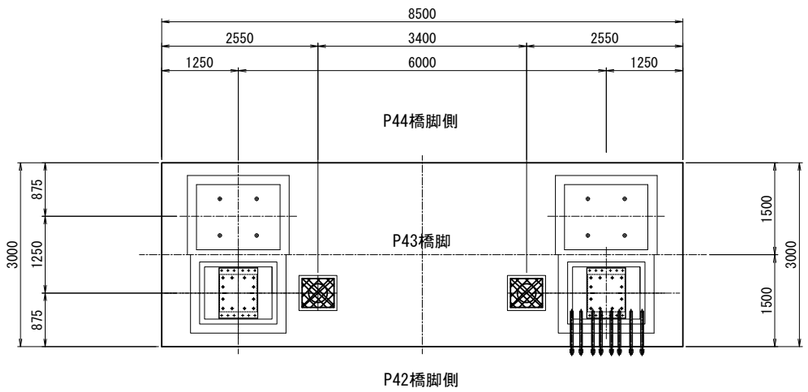
Step5.既設支承撤去

(1) 上沓と上中間ﾌﾟﾚｰﾄ間に1～2㎜程度
の隙間が出るまでｼﾞｬｷｱｯﾌﾟし、
既設支承(上中間ﾌﾟﾚｰﾄ・ｺﾞﾑ支承
・下中間ﾌﾟﾚｰﾄ)を撤去する

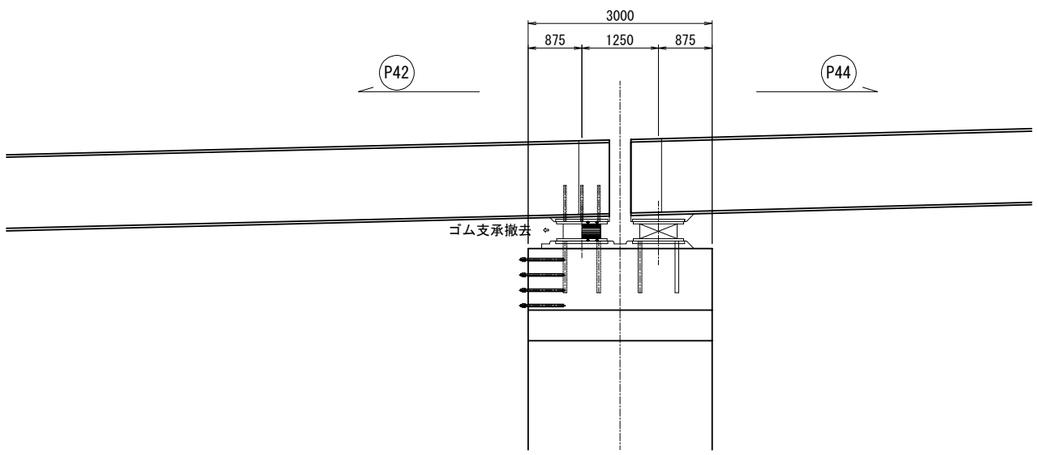
正面図



平面図



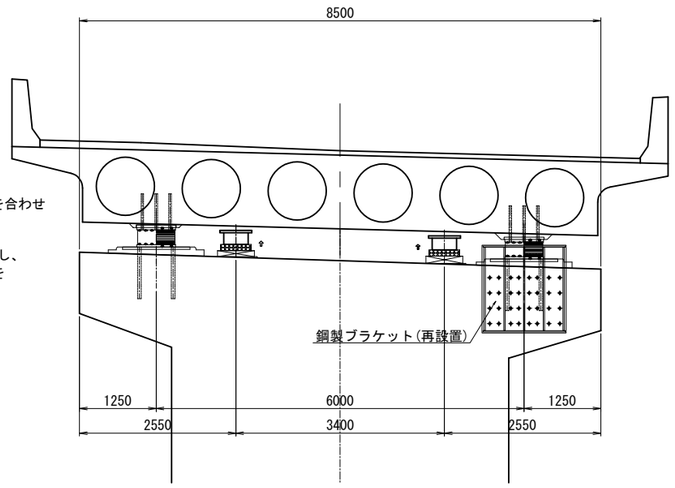
側面図



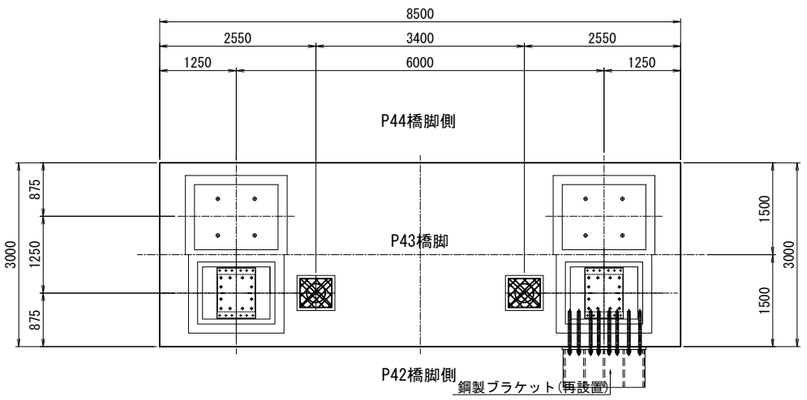
Step6.新支承の設置

(1) 新支承を入れる
(2) 上沓と上中間ﾌﾟﾚｰﾄのﾎﾞﾙﾄ孔を合わせ
ﾎﾞﾙﾄを締める。
(3) 鋼製ブラケットを再設置
(4) 水平ｼﾞｬｯｷでｺﾞﾑ支承をせん断し、
下沓と下中間ﾌﾟﾚｰﾄのﾎﾞﾙﾄ孔を
合わせﾎﾞﾙﾄを締める

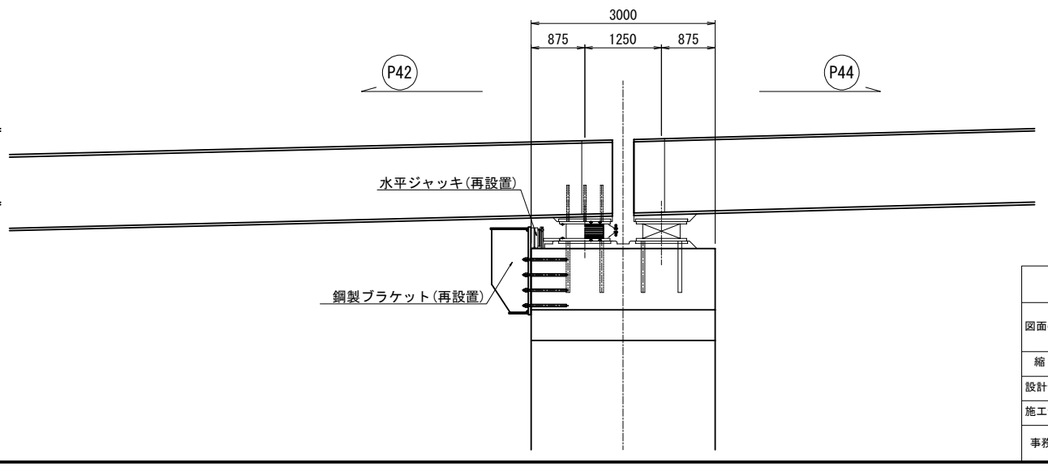
正面図



平面図



側面図



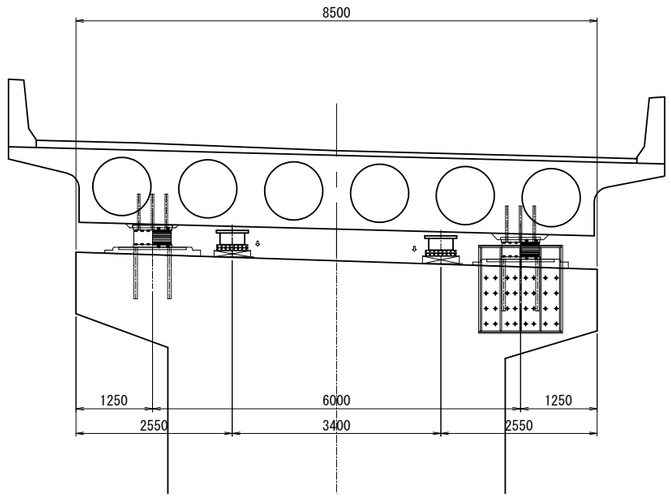
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ ゴム支承取替施工要領図（３）
縮尺	図示　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋Ｐ４３　ゴム支承取替施工要領図（４）　S= 1:100

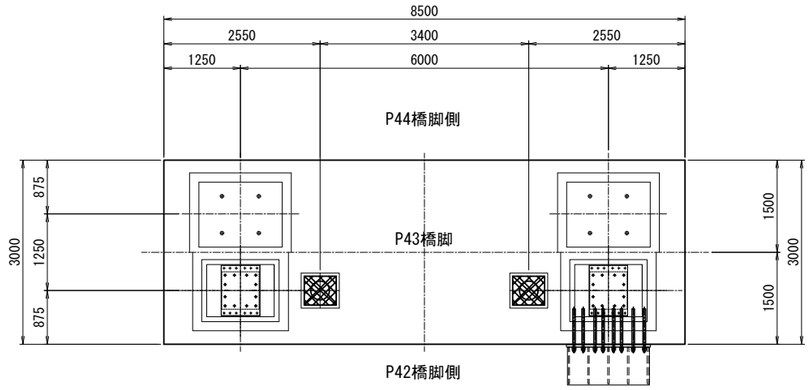
Step7. ジャキダウン

(1) 鉛直方向のｼﾞｬｯｷﾀﾞｳﾝ
　ｾｯﾄﾎﾞﾙﾄの再締めを行う

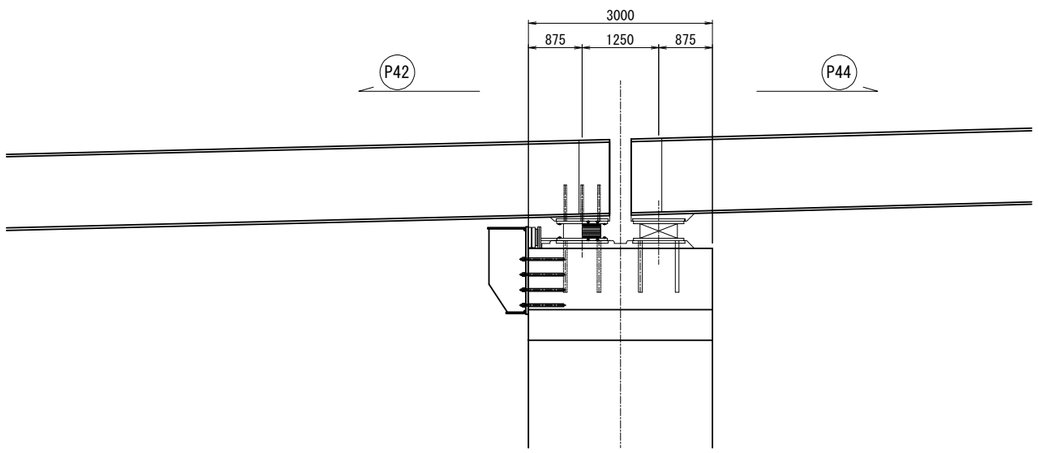
正面図



平面図



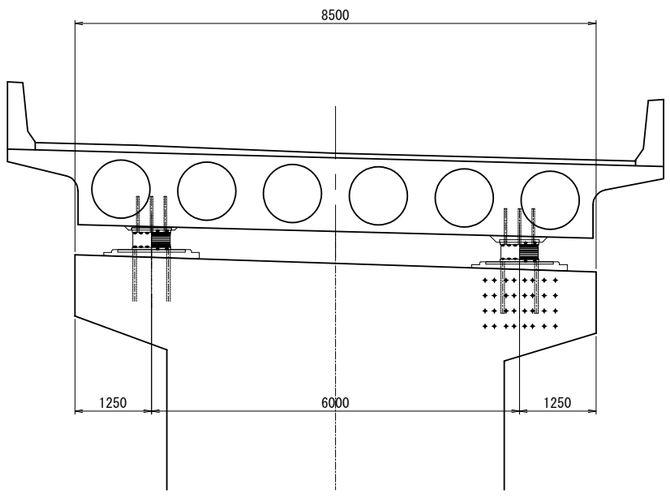
側面図



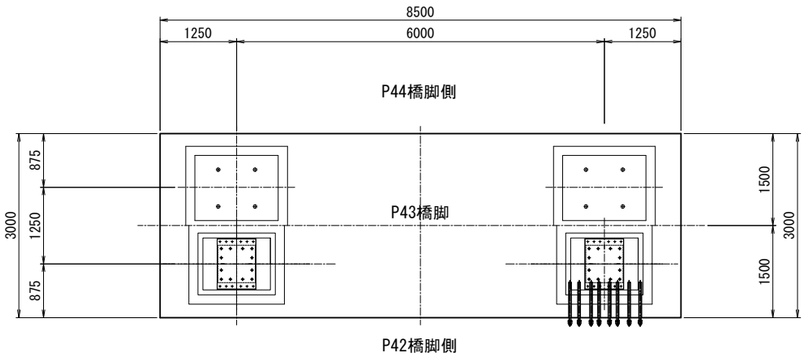
Step8. 完　了

(1) 鉛直・水平ｼﾞｬｯｷを撤去
(2) 治具類を撤去
(3) 支承回りの仕上げ
(4) 清掃
(5) 完了

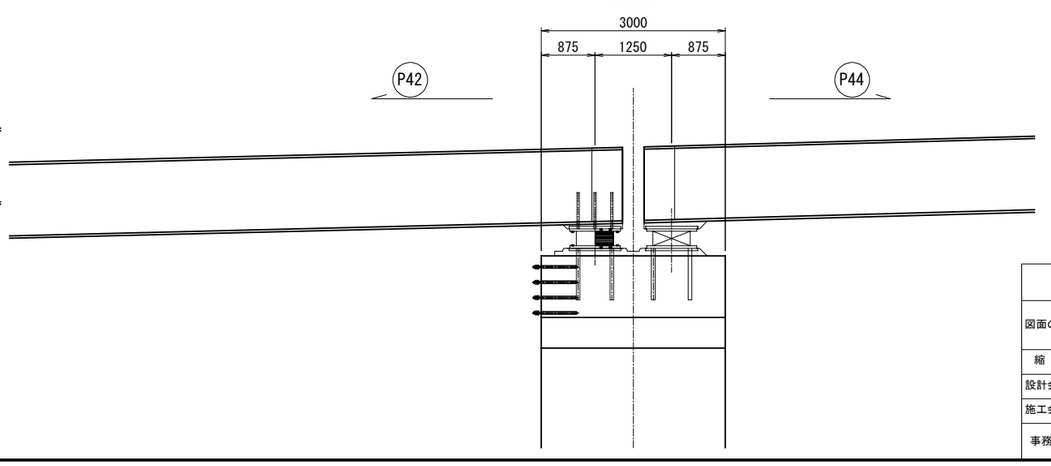
正面図



平面図



側面図

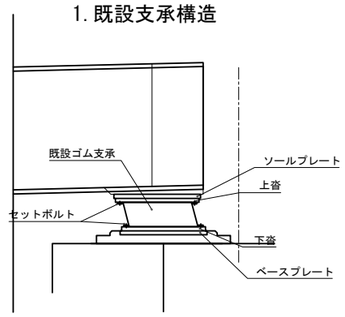


仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ ゴム支承取替施工要領図（４）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

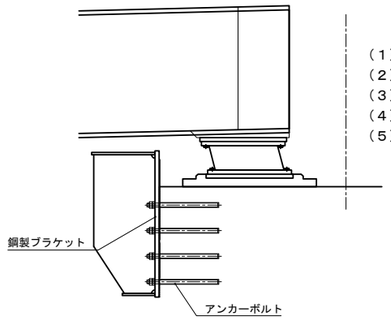
利府高架橋Ｐ４３　ゴム支承取替施工要領図（５）

ゴム支承取替詳細要領図

1. 既設支承構造

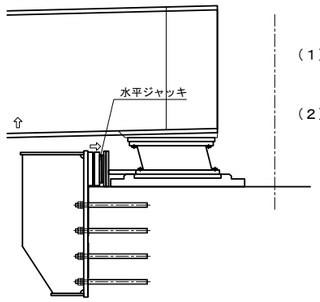


2. 鋼製ブラケットの設置



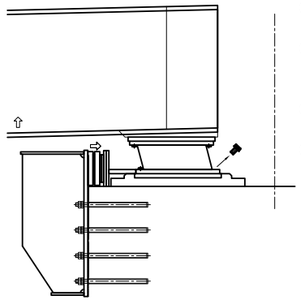
（１）鉄筋探査にて既設鉄筋の確認
（２）アンカー位置の墨だし
（３）アンカー孔削孔
（４）削孔後、樹脂等にてアンカーボルトの固定
（５）鋼製ブラケットの設置

3. 鉛直・水平ブラケットの設置



（１）水平ジャッキの設置
・既設下沓に合わせて水平ジャッキ設置。
・支承せん断力と同程度の反力を導入。
（２）橋脚に鉛直ジャッキを設置する。

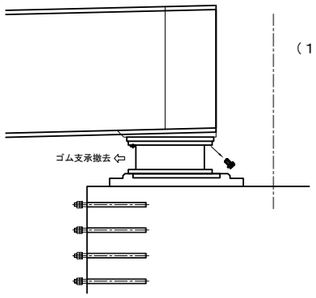
4. セットボルト撤去



（１）鉛直ジャッキで桁をジャッキアップする。

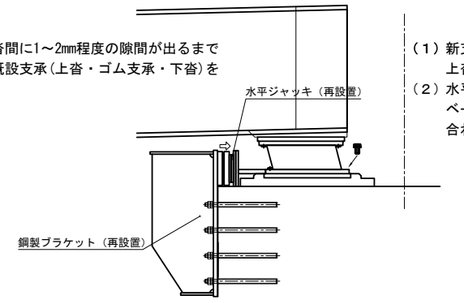
（２）水平ジャッキで既設下沓を抑えた状態で下沓セットボルトを緩める。
※緩まない場合は、水平ジャッキで押し孔を調整する。
（３）下沓セットボルトを取り外した後、水平ジャッキを戻し、鉛直ジャッキ・ゴム支承のせん断を開放する。
（４）上沓セットボルトを取り外す。

5. 既設支承撤去



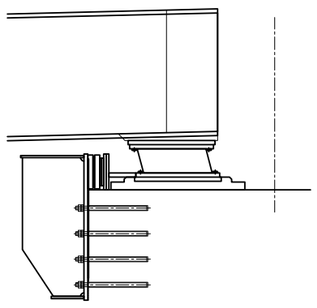
（１）ソールプレートと上沓間に1～2㎜程度の隙間が出るまでジャッキアップし、既設支承（上沓・ゴム支承・下沓）を撤去する。

6. 新支承の設置



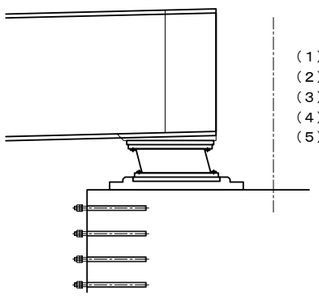
（１）新支承を入れた後、ソールプレートと上沓のボルト孔を合わせボルトを締める。
（２）水平ジャッキでゴム支承をせん断し、ベースプレートと下沓のボルト孔を合わせボルトを締める。

7. ジャッキダウン



鉛直方向のジャッキダウン
セットボルトの再締めを行う。

8. 完了



（１）鉛直・水平ジャッキを撤去
（２）治具類を撤去
（３）支承回りの仕上げ
（４）清掃
（５）完了

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ ゴム支承取替施工要領図（５）
縮尺	図　示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋P43　交通保安要員配置図

昼間　側道通行止め



交通誘導警備員



規制範囲
（昼間のみ）

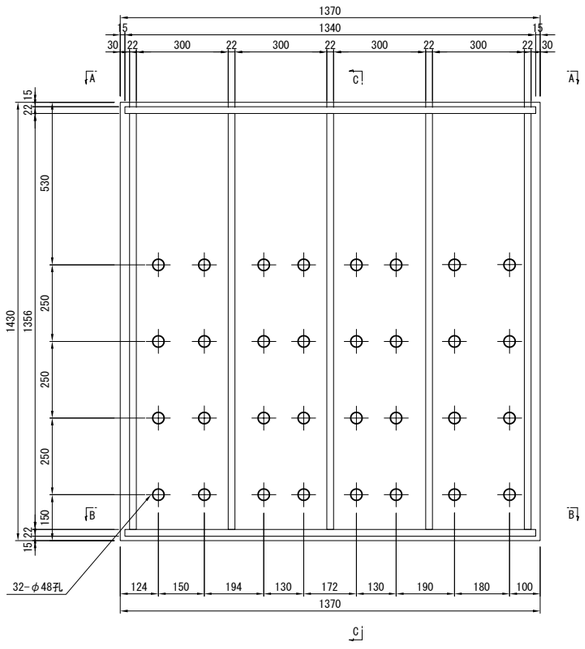
交通誘導警備員　B1　数量表

番号	規制種別	規制日数（日）	配置人数（人）	数量（人・日）	備考
①	通行止め規制	2	2	4	立防撤去・設置　各1日
			合計	4	

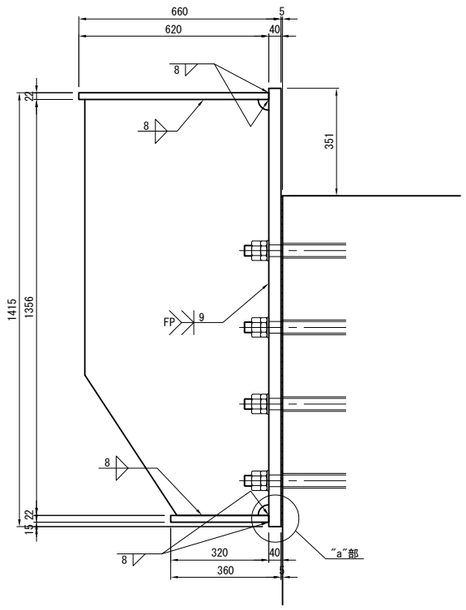
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 交通保安要員配置図		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

利府高架橋Ｐ４３　ジャッキアップ用下部工ブラケット詳細図（参考図） S=1:20

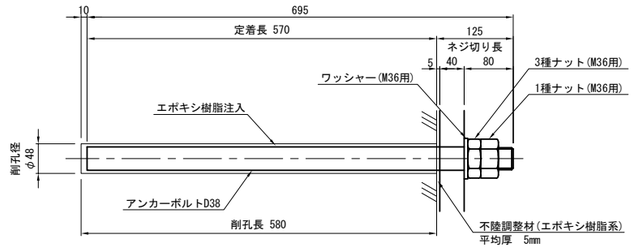
正 面 図



C － C

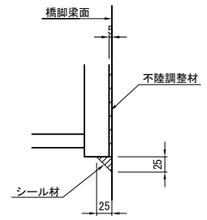


アンカーボルト詳細図 S=1:10

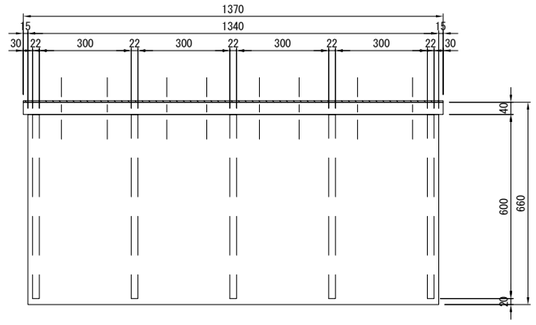


※ アンカーボルトはネジ切り部のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。

"a"部詳細図 S=1:10



A － A

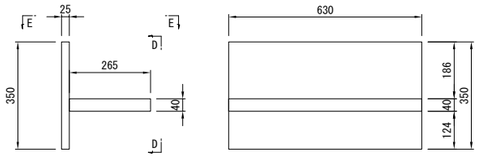


下部工ブラケット：1基あたり（製作数：1）

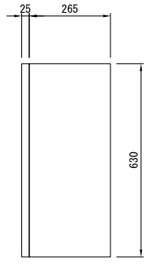
1-Base PL	1370×40×1430	(SM400B)
1-Flg PL	620×22×1340	(SM400A)
1-Flg PL	320×22×1340	(SM400A)
5-Rib PL	600×22×1356	(SM400A)
32-Anc Bolt	D38×695	(SD345)
32-Nut	M36	(1種)
32-Nut	M36	(3種)
32-Washer	M36用	

T型治具

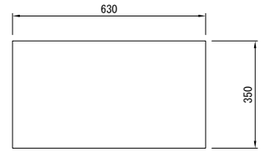
D － D



E － E



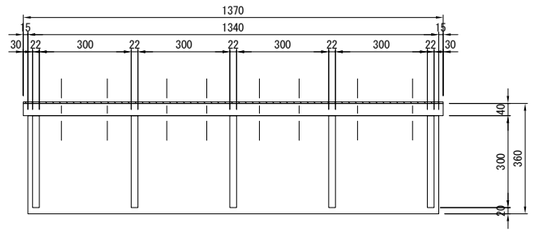
T型治具 FILL PL



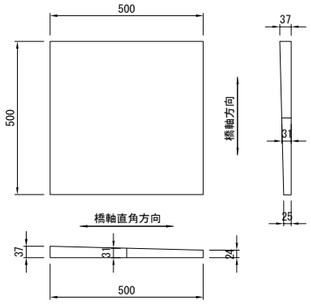
T型治具：1基あたり（製作数：1）

1-PL	265×40×630	(SM400B)
1-PL	350×25×630	(SM400A)
1-FILL PL	350×25×630	

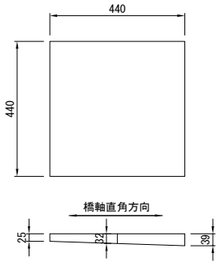
B － B



鉛直ジャッキ頂部FILL PL



鉛直ジャッキ底部ベースプレート



注記）

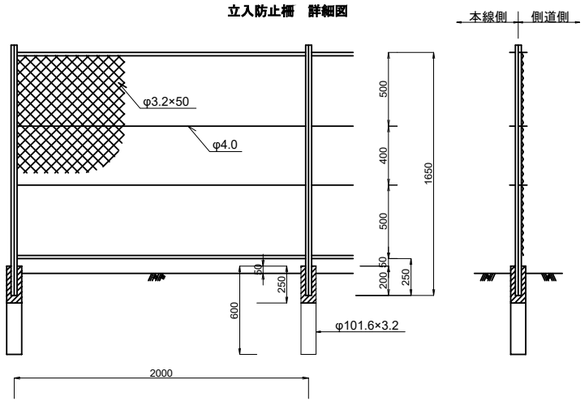
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 特記なきスカーラップは35Rとする。
3. 図中詳細寸法は、現地実測の上決定のこと。
4. 既設コンクリートへの削孔の際には、鉄筋探査を実施し既設鉄筋は、切断しないこと。
   また、既設鉄筋と干渉した場合は、アンカーボルト位置の調整を行うこと。
5. 工事に当り、現場測定を行うこと。

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ ｼﾞｬｯｷｱｯﾌﾟ用下部工ﾌﾞﾗｹｯﾄ詳細図（参考図）
縮 尺	図 示　　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

利府高架橋P43　立入防止柵



立入防止柵　詳細図



立入防止柵撤去設置工　一般型非積雪地用　数量表

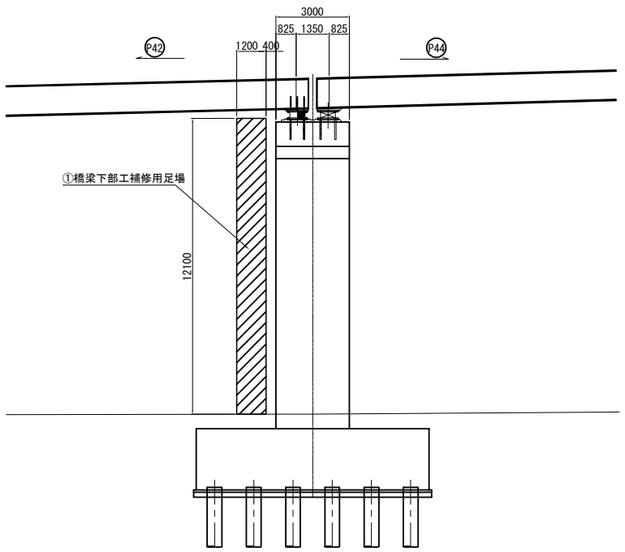
場所	数量	単位	備考
利府高架橋P42-P43	4.0	m	

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 立入防止柵		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

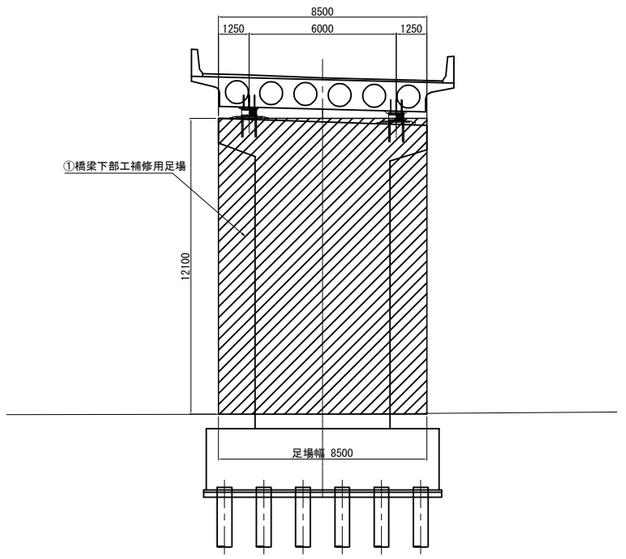
利府高架橋Ｐ４３　足場図（参考図）

S= 1:250

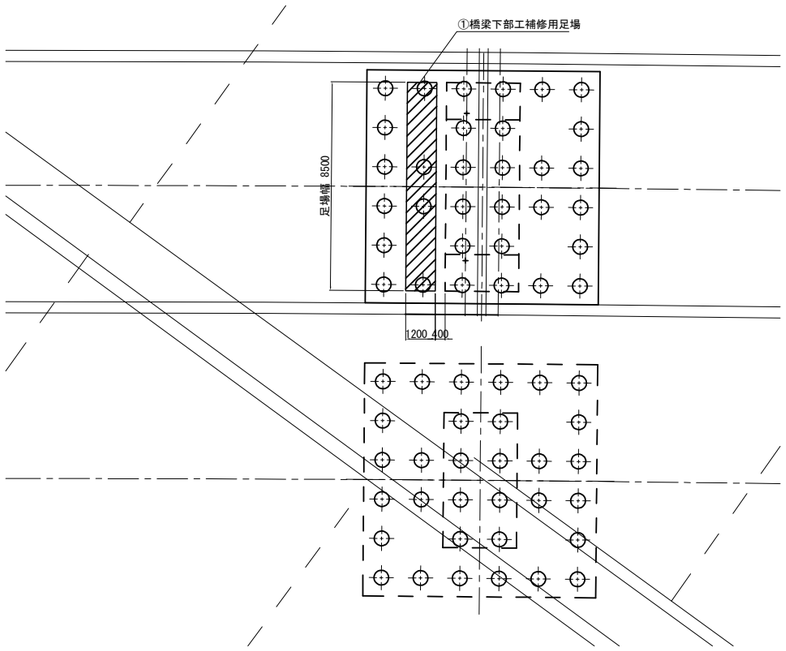
側面図



断面図



平面図



数量表

番号	項目	数量		単位	備考
①	橋梁下部工補修用足場	1.2× 8.5× 12.1 =	123.4	空m3	足場工費
		P43橋脚 合計	123.4	空m3	

注記：
1. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

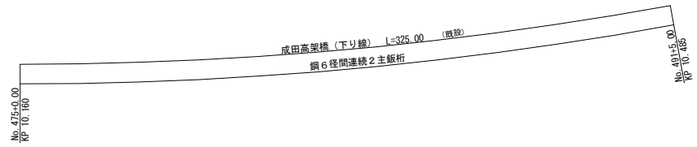
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	利府高架橋Ｐ４３ 足場図（参考図）
縮尺	図示　図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

仙台北部道路

成田高架橋

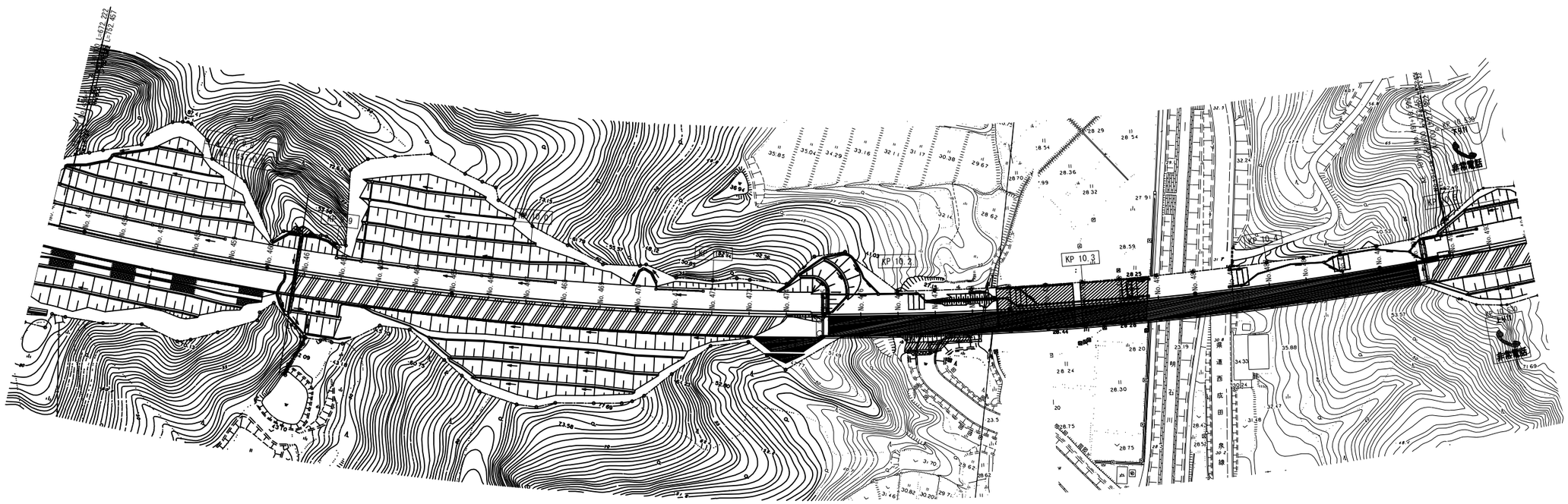
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事			
図面の種類	成田高架橋		
縮　尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所		

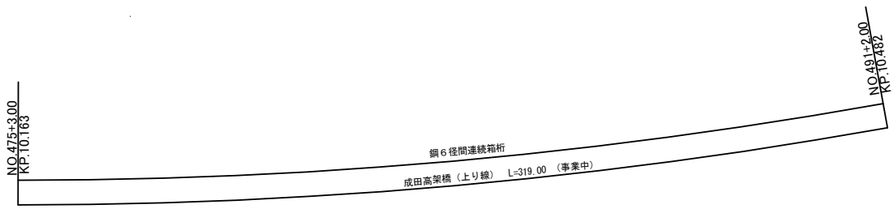
成田高架橋　平面図



成田高架橋　数量表

項　　目	数量	単位
交通規制工　路肩規制　A	1.0	回
緩衝材補修工　B	1.0	箇所

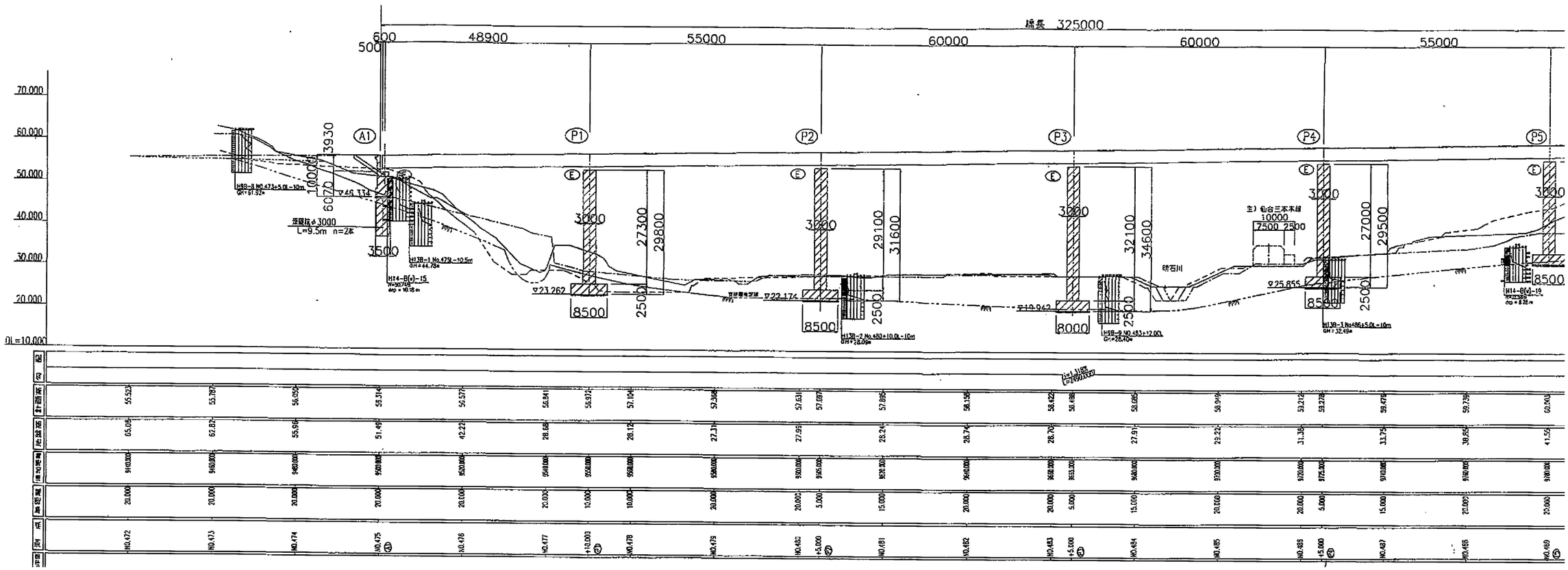




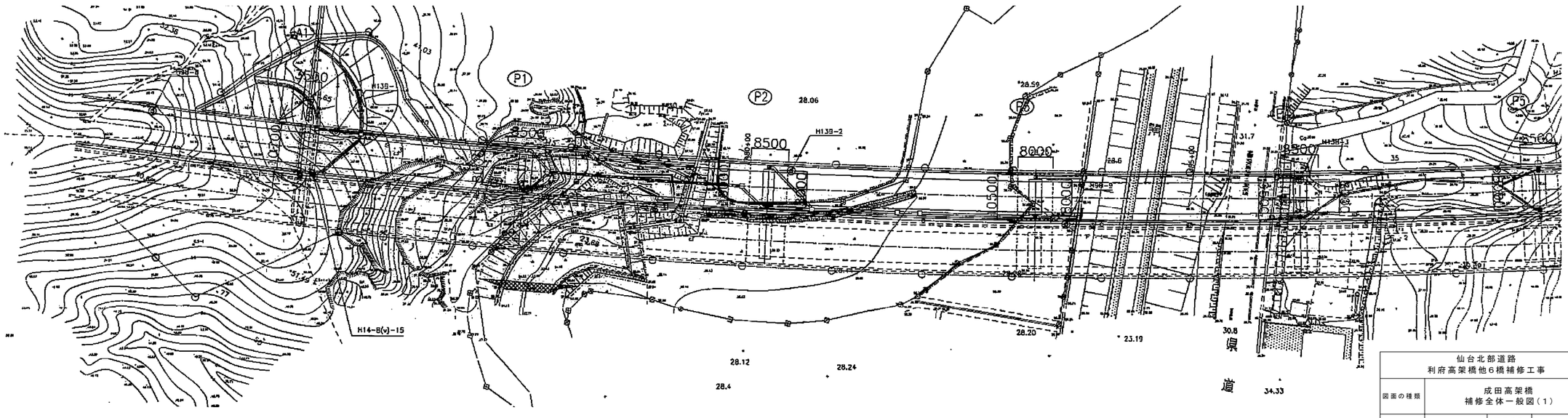
仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	成田高架橋 平面図
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

成田高架橋　補修全体一般図(1)

側面図



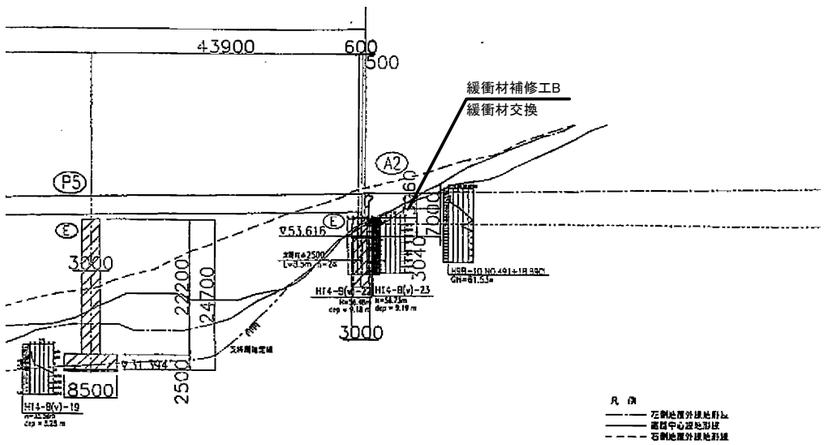
平面図

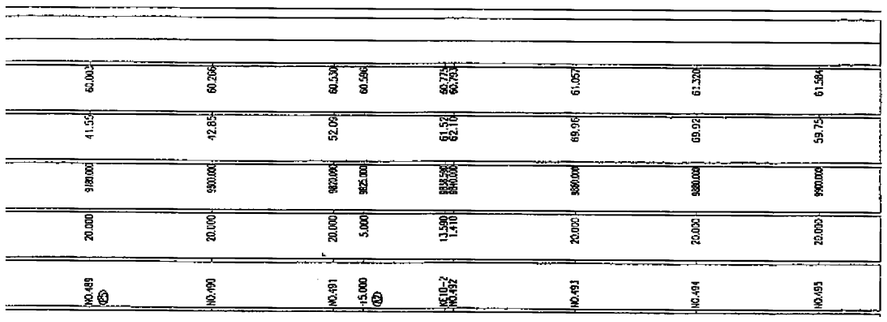


仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	成田高架橋 補修全体一般図(1)
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

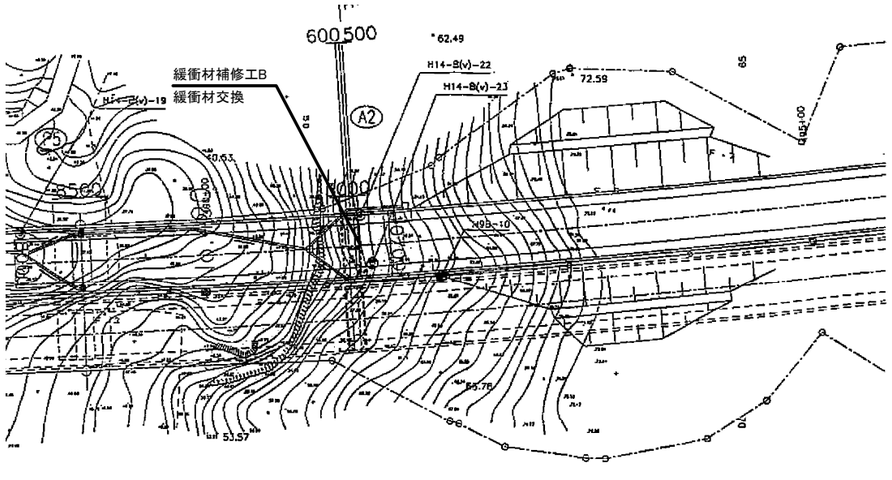
成田高架橋　補修全体一般図(2)

側面図

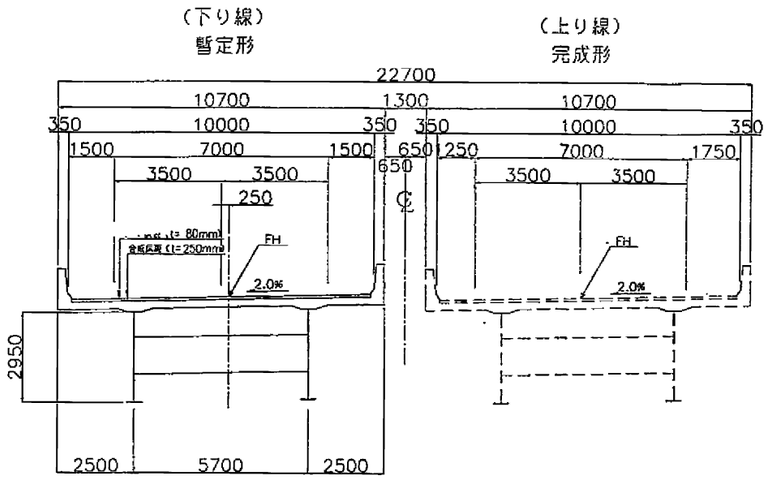




平面図



断面図

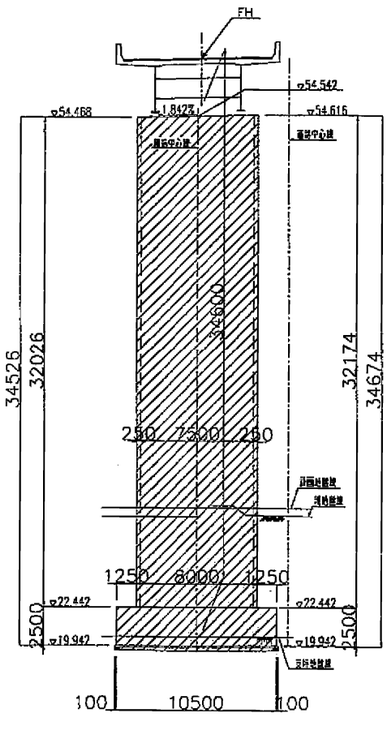


設計条件

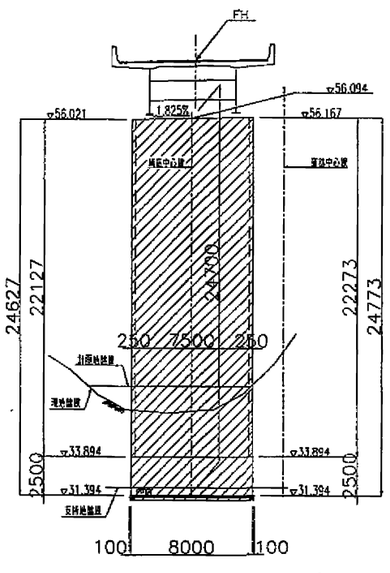
基本条件	道路規格	第1種　第2級　B規格
	設計速度	V=100km/h
	設計荷重	B活荷重
	橋長	L=325.000m
	支間長	l=50.0m+55.0m+2@60.0m+55.0m+45.0m
	斜角	90度
	幅員構成	1.50+7.00+1.50=10.00m
	平面線形	R= 1800 ～ A=700
	縦断勾配	1.318%
	横断勾配	2.000%
	舗装	アスファルト舗装8cm
上部工	上部工形式	6径間連続鋼桁（少主桁）
	使用コンクリート	σck=30N/mm²
	材料鋼材	SMA570W,SMA490W, SMA400W
	架設方法	トラッククレーンベント工法
下部工	橋台形式	逆T式橋台
	使用コンクリート	σck=24N/mm²
	材料鋼材	SD345
基礎	形式	A1,A2：杭基礎、P1～P5：直接基礎
	支持層	青麻凝灰岩層
適用示方書		道路橋示方書 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ(H14)

下部工断面図

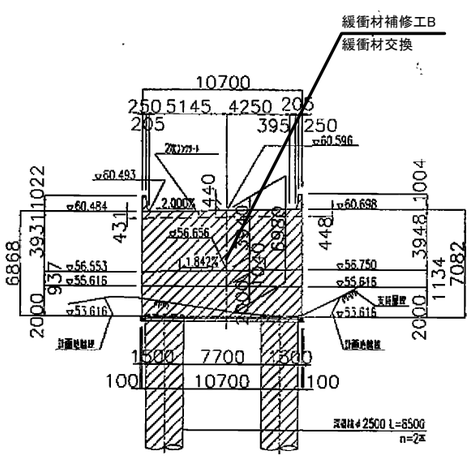
P3橋脚



P5橋脚



A2橋台

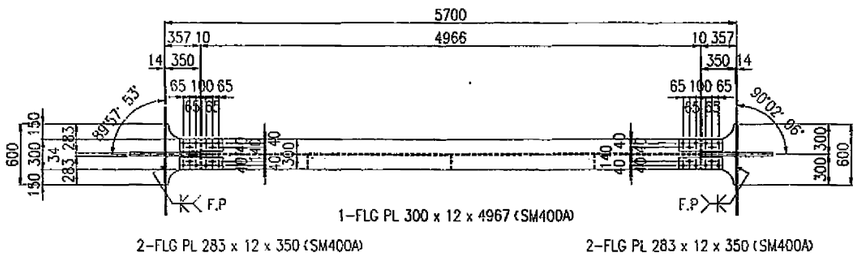


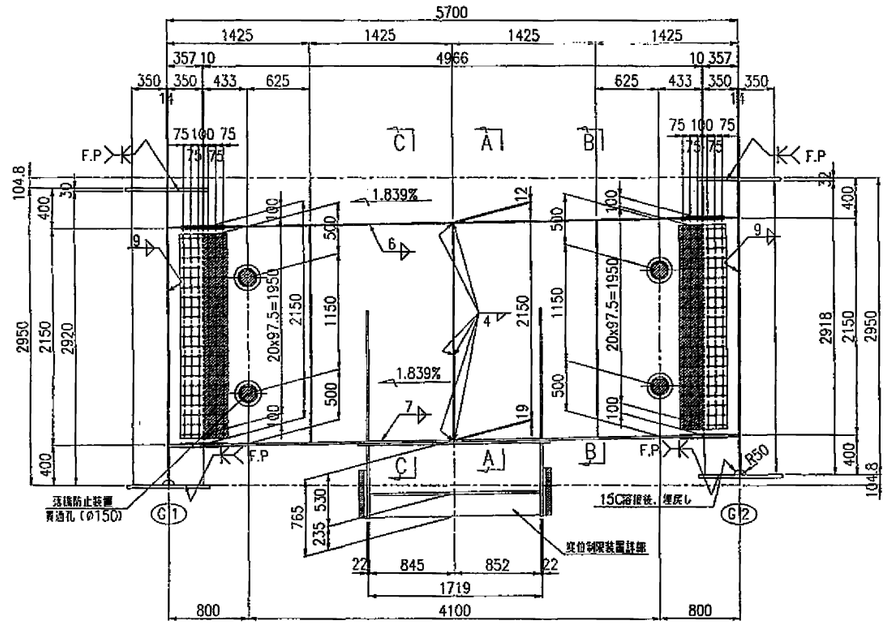
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	成田高架橋 補修全体一般図(2)
縮尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

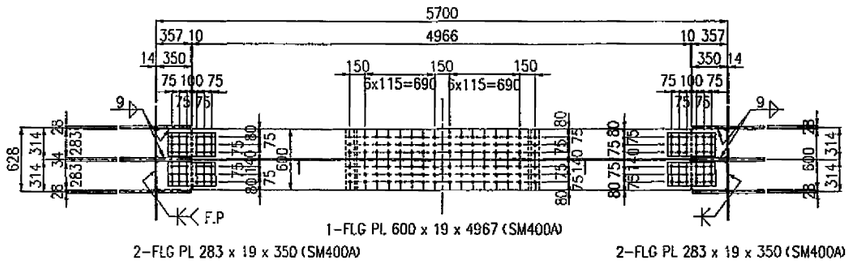
成田高架橋　緩衝材補修工(1)

S2端支点上横桁

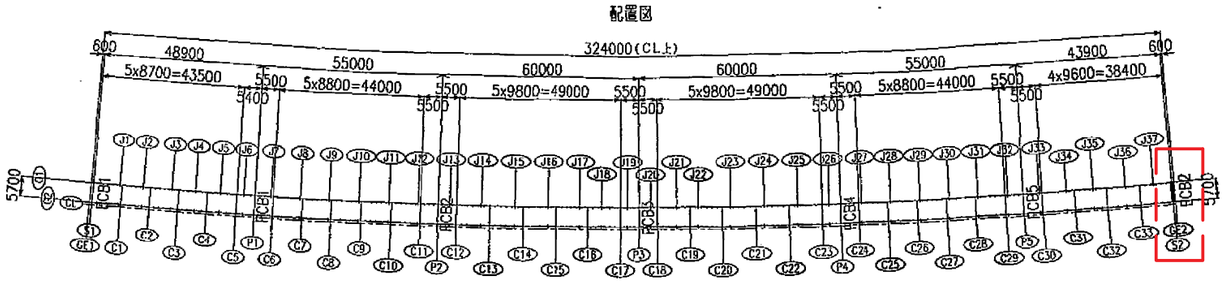
ECB2







配置図



添接部材料

<一箇所当たり>

(U-FLG)

4-SPL PL 120 x 9 x 440 (SS400)
12-TCB M22 x 65 (S10T)

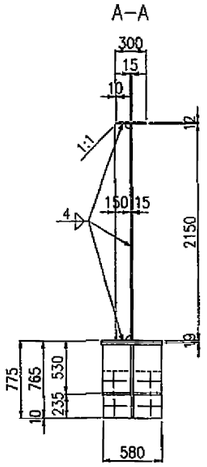
(WEB)

2- SPL PL 480 x 9 x 2039 (SS400)
2-FILL PL 235 x 10 x 2034 (SS400)
126-TCB M22 x 90 (S10T)

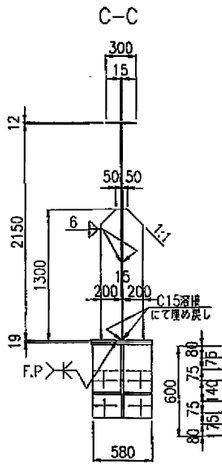
(L-FLG)

4-SPL PL 230 x 14 x 480 (SS400)
36-TCB M22 x 85 (S10T)

A-A

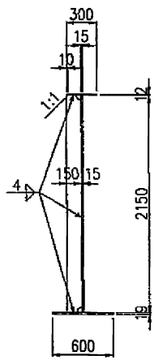


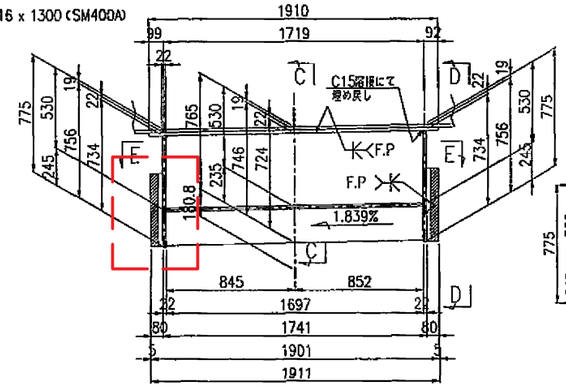
C-C



2--PL 200 x 16 x 1300 (SM400A)

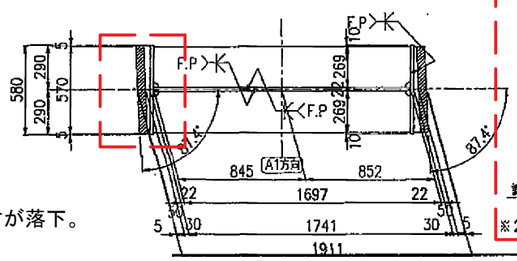
B-B



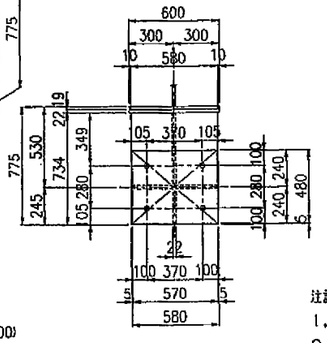


1-BASE PL 600 x 22 x 1910 (SM400A)
1- WEB PL 724 x 22 x 1711 (SM400A)
2- FLG PL 269 x 22 x 1697 (SM400A)
2-SIDE PL 580 x 22 x 734 (SM400A)
2- PL 480 x 45 x 570 (SS400)
2-クロロプレンゴム 480 x 50 x 570
96-TCB M22 x 80 (S10T)

E-E

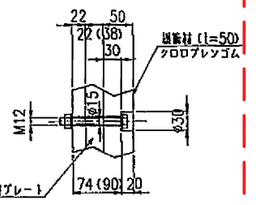


D-D



"α"部詳細　S=1/5

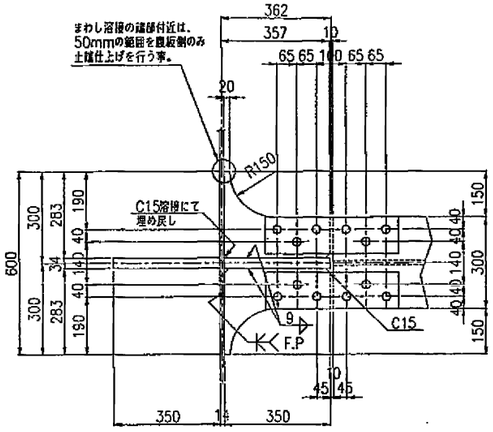
( ) 内は、勾配の高いほうを示す



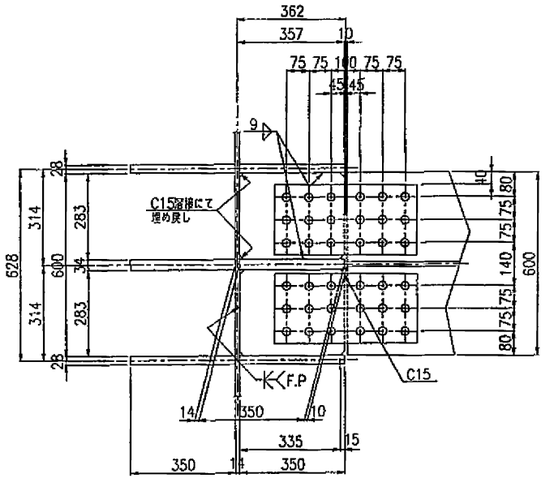
※2-BN M12 x 95 (110) <2-W> (SS400)

添接部詳細　S=1/10

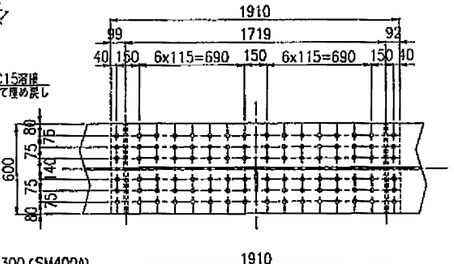
(上フランジ部)



(下フランジ部)

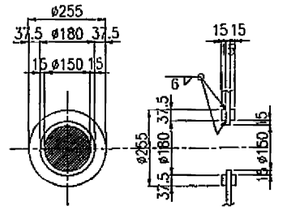


変位制限装置詳細　S=1/20

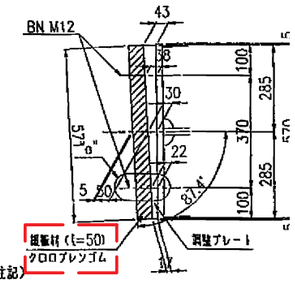


落橋防止装置貫通孔詳細　S=1/10

(全4箇所)



調整プレート詳細　S=1/10



注記)

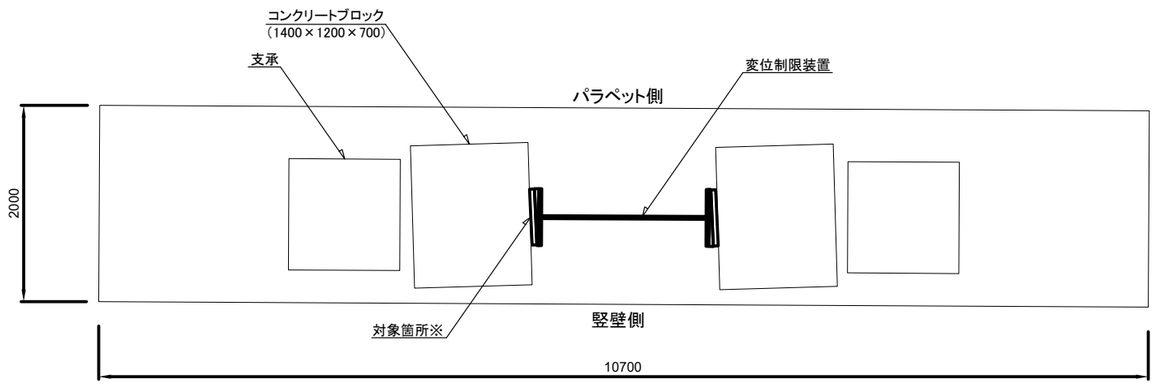
1. 特記なき材質はすべてSMA400AWを示す。
2. ⊕ 印はTCB M22 (S10TW) を示す。
3. 特記なきスカラップは t≦16mm→R35、t>16mm→R40とする。
4. ※印材料は全て溶融亜鉛メッキとする。
   付着量はJIS H8641 HDZ35とする。

調整プレートを固定するボルトが折損し、調整プレートと緩衝材が落下。
形状を一部変更した緩衝材を製作し、ボルトにて設置。

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	成田高架橋 緩衝材補修工(1)
縮尺	-
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

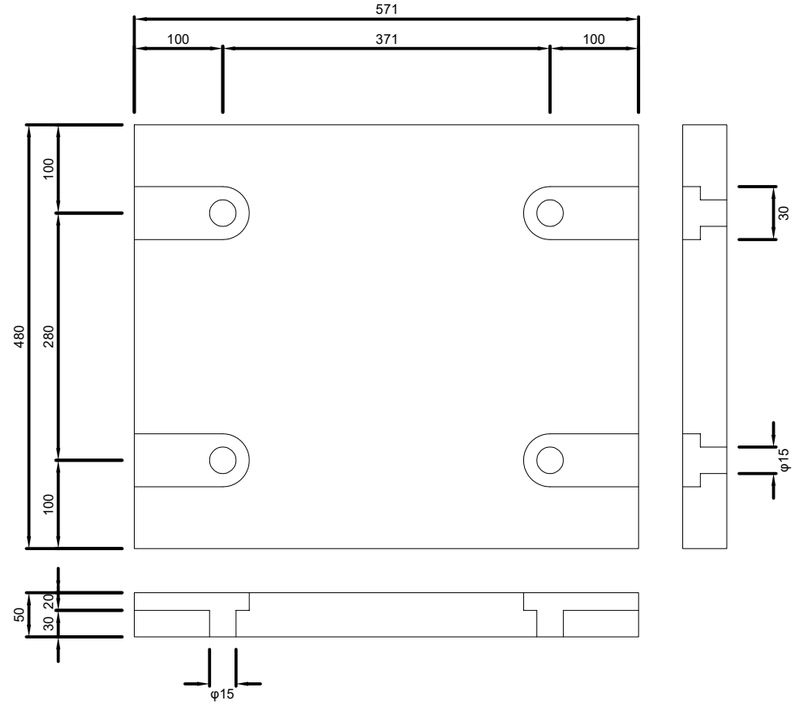
成田高架橋　緩衝材補修工(2)

橋座平面図



※固定ボルトが折損し、調整プレートと緩衝材が橋座上に落下。
コンクリートブロックとの隙間が小さいため、ナット固定用の
溝を加工した緩衝材に交換し、ボルトで固定する。

緩衝材詳細



クロロプレンゴム製(t=50)

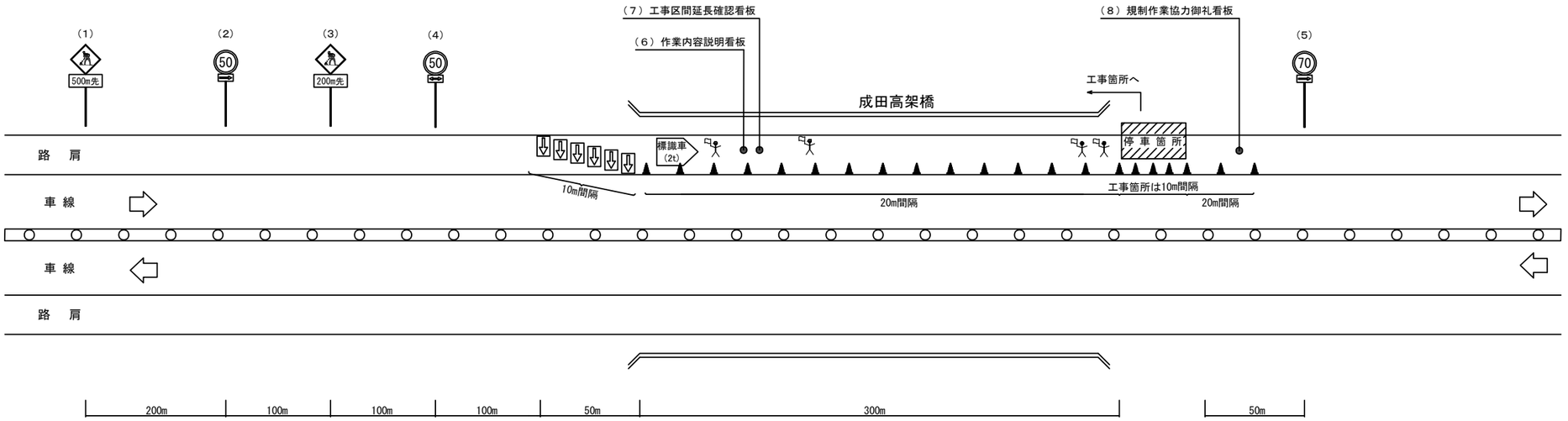
緩衝材補修工　B

上下区分	区間	数量(箇所)
下り線	A2	1
合計		1

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	成田高架橋 緩衝材補修工(2)
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

成田高架橋　交通規制工

昼間　路肩規制



規制機材等区分表

項目	細目	数量	区分		標識等	備考
			受注者	発注者	安全施設	
規制標識	高輝度反射式	5枚	○			(1)～(5)
矢印板		6台	○			昼夜間用
標識車		1台	○			2t車
ﾗﾊﾞｺｰﾝ		24基	○			
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(6)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(7)規制解除端からの延長を表示
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	1枚	○		○	(8)

昼夜間用矢印板

ラバコーン

交通監視員（規制付）

交通監視員配置箇所（規制保守時）

配置箇所	配置人数
テーパー部	1
規制内巡回	1
施工箇所	1
工事用車両出入り口	1

交通規制工　路肩規制　A　数量表

規制箇所	数量 (回)
成田高架橋　下り線　路肩	1

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	成田高架橋 交通規制工
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

令和８年度

仙 台 北 部 道 路
利府高架橋他６橋補修工事

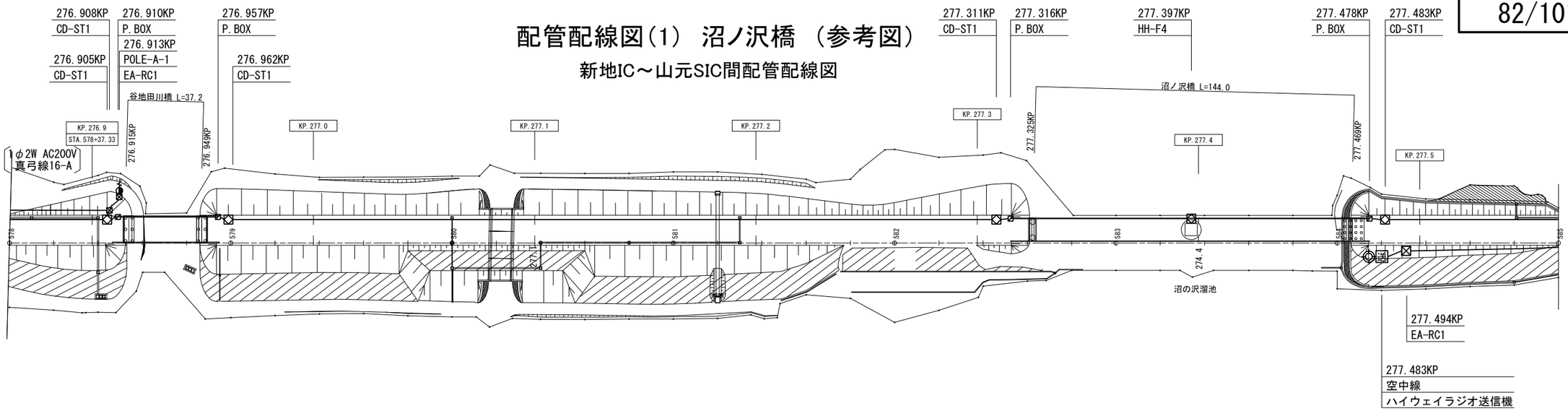
参　考　図

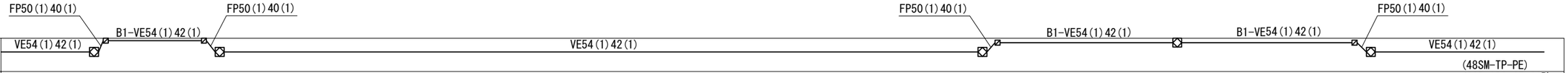
令和８年６月

東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社
東北支社　仙台東管理事務所

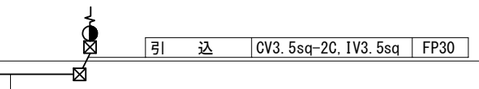
配管配線図(1) 沼ノ沢橋 （参考図）

新地IC～山元SIC間配管配線図

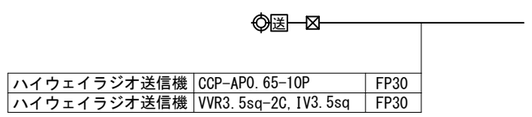




下り線	路肩	
	中分	
上り線	中分	
	路肩	



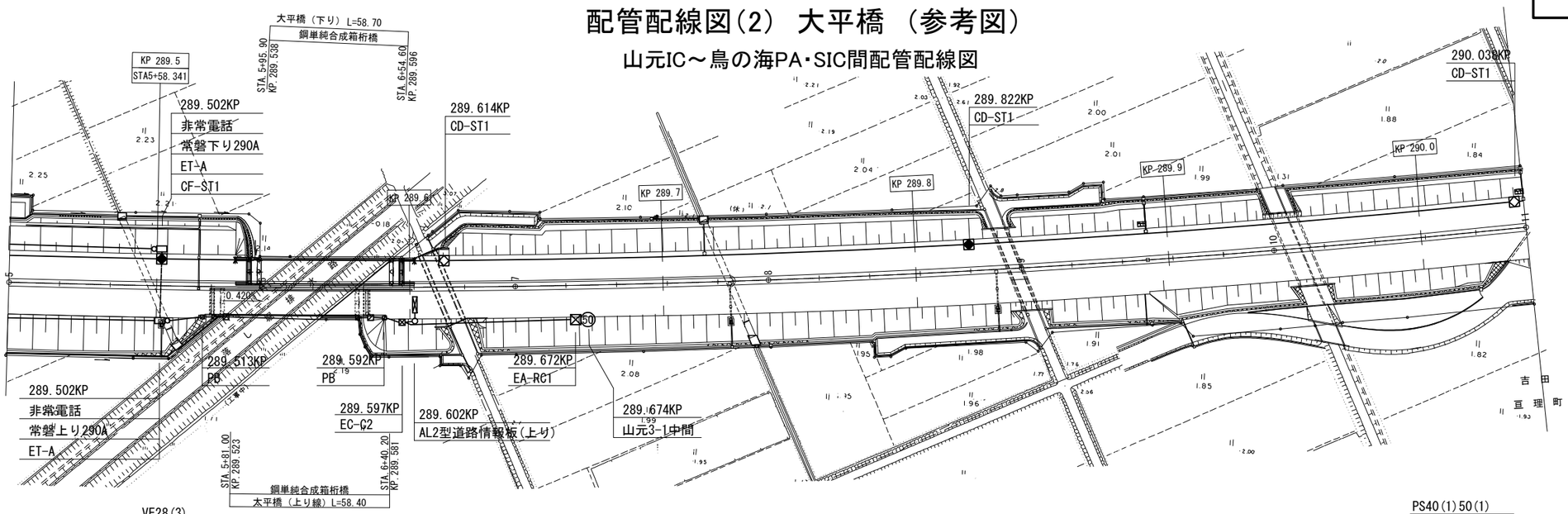
下り線		
上り線		

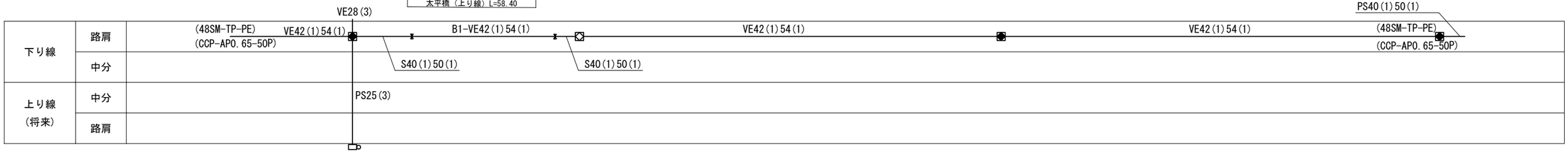


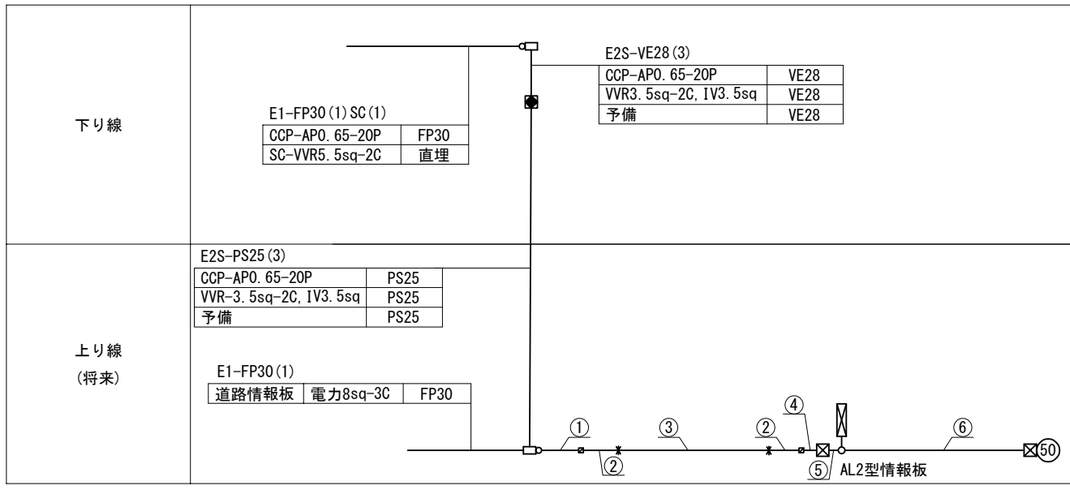
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(1) 沼ノ沢橋（参考図）
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(2) 大平橋 （参考図）

山元IC～鳥の海PA・SIC間配管配線図







① B1-FP50(1)40(2)

道路情報板	8SM-TP-PE	FP40
道路情報板	VVR8sq-3C	FP50
速度規制標識	CCP-AP0.65-20P	FP50

② E3C-S50(1)40(2)

道路情報板	8SM-TP-PE	S40
道路情報板	VVR8sq-3C	S50
速度規制標識	CCP-AP0.65-20P	S40

③ B1-VE54(1)42(2)

道路情報板	8SM-TP-PE	VE42
道路情報板	VVR8sq-3C	VE54
速度規制標識	CCP-AP0.65-20P	VE42

④ E3C-FP50(1)40(2)

道路情報板	8SM-TP-PE	FP40
道路情報板	VVR8sq-3C	FP50
速度規制標識	CCP-AP0.65-20P	FP40

⑤ E1C-FP50(1)40(2)

道路情報板	8SM-TP-PE	FP40
道路情報板	VVR8sq-3C	FP50
速度規制標識	CCP-AP0.65-20P	FP30

⑥ E1-FP30(2)

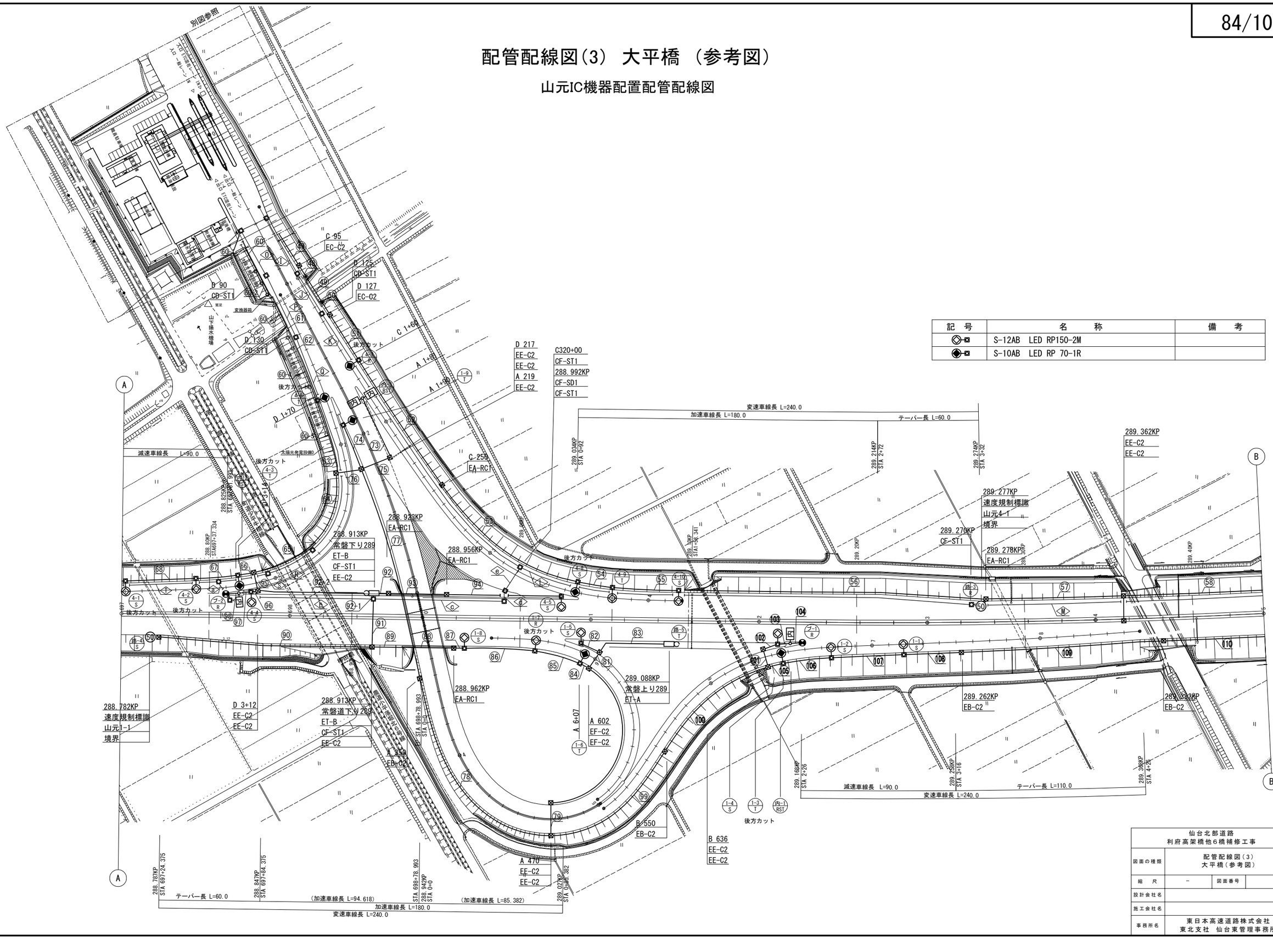
速度規制標識	CCP-AP0.65-20P	FP30
速度規制標識	VVR3.5sq-2C	FP30
速度規制標識	IV3.5sq	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(2) 大平橋(参考図)
縮尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(3) 大平橋 （参考図）

山元IC機器配置配管配線図

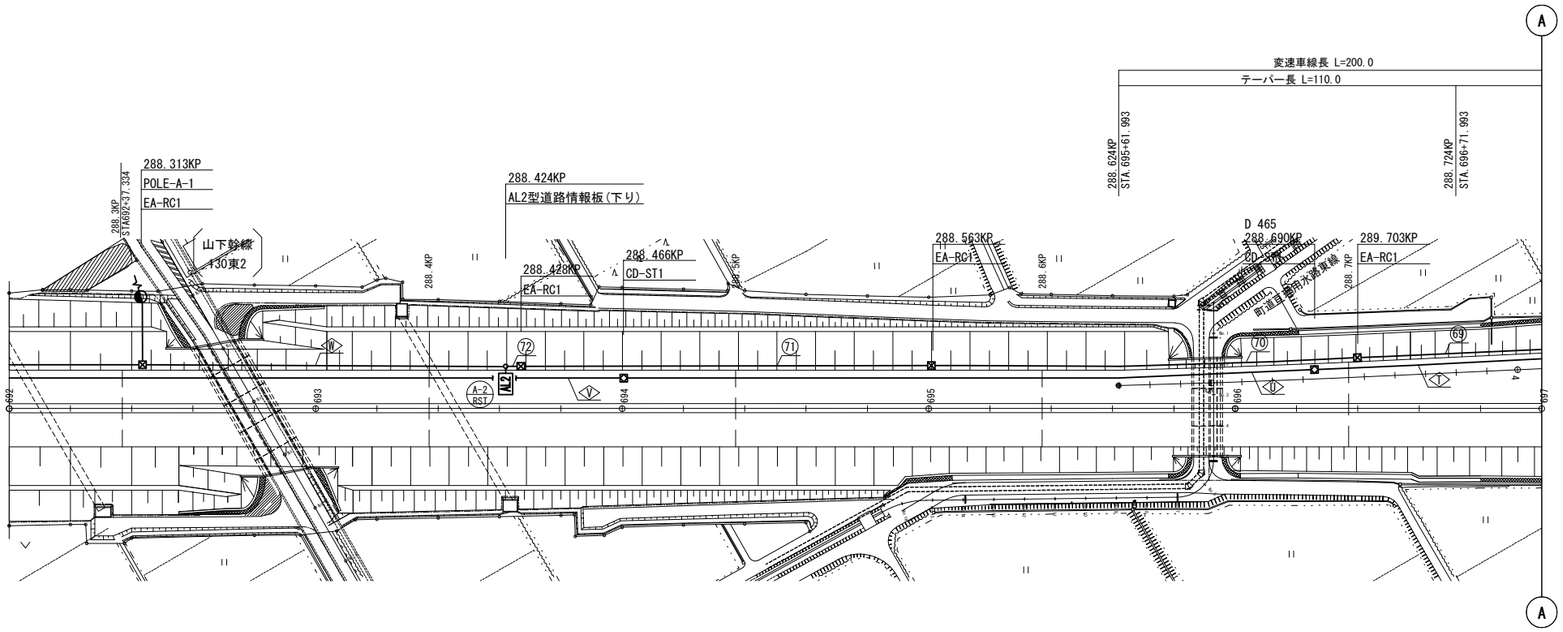
記 号	名 称	備 考
◇	S-12AB LED RP150-2M	
◆	S-10AB LED RP 70-1R	

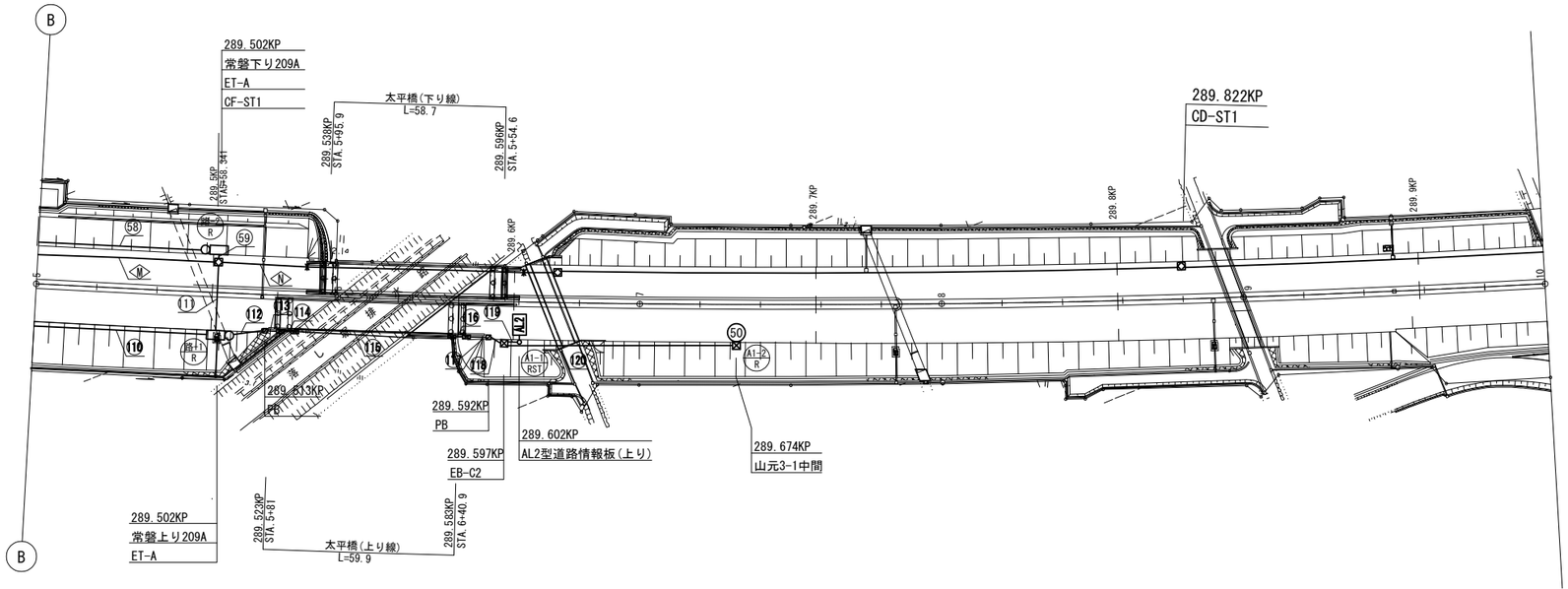


仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(3) 大平橋(参考図)
縮 尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(4) 大平橋 （参考図）

山元IC機器配置配管配線図





仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	配管配線図（４） 大平橋（参考図）
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(5) 大平橋 （参考図）

山元IC機器配置配管配線表

◇A

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	
メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	
管理用無線給電線	WF-H50-4S×2	
車線監視制御装置	SM-4C(10/125)	
料金所サーバ	GI-4C(50/125)	
料金所サーバ	GI-4C(50/125)	
料金所サーバ	GI-4C(50/125)	
料金所サーバ	GI-4C(50/125)	
車線サーバ	SM-4C(10/125)	
車線サーバ	SM-4C(10/125)	
車線サーバ	SFWPH-2-SMCGLAP-LMA	
車線サーバ	SFWPH-2-SMCGLAP-LMA	
車線サーバ	SFWPH-2-SMCGLAP-LMA	
道路情報板	CPEV-SO.65-10P	
ETC遠隔監視	屋外LAN Cat5e	
ETC遠隔監視映像	屋外LAN Cat5e	
ETC遠隔監視音声	屋外LAN Cat5e	

◇B　E1S-VE54(2)42(2)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
メタルケーブル(亘理向け)		VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42
管理用無線給電線	WF-H50-4S×2	FP50

◇C

管理用無線給電線	WF-H50-4S×2	FP65

◇D　E1S-VE54(2)42(2)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇E　E1S-VE54(2)42(2)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇F　E1S-VE54(2)42(2)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇G　E1S-VE54(2)42(2)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇H　E2S-PS50(2)40(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	PS50
予備		PS50
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	PS40

◇I　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇J　E5C-S50(1)40(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	S50
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	S40

◇K　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇L　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇M　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇N　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(亘理向け)	CCP-APO.65-50P	VE54
光ケーブル(亘理向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇O　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42

◇P　E5C-S50(1)40(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	S50
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	S40

◇Q　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42

◇R　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42

◇S　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	36SM-TP-PE	VE42

◇T　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇U　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇V　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル(新地向け)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル(新地向け)	48SM-TP-PE	VE42

◇W　E1-FP30(1)

AL2型道路情報板(下り)	8SM-TP-PE	FP30

◇a　E2S-PS50(2)40(1)

メタルケーブル (非常電話、速度規制標識)	CCP-APO.65-30P	PS50
予備		PS50
光ケーブル	12SM-TP-PE	PS40

◇b　E5S-VE54(1)42(1)

メタルケーブル (非常電話、速度規制標識)	CCP-APO.65-30P	VE54
光ケーブル	12SM-TP-PE	VE42

◇c　E5S-VE54(1)42(1)

予備		VE54
光ケーブル	12SM-TP-PE	VE42

◇d　E2S-PS50(2)40(1)

予備		PS50
予備		PS50
光ケーブル	12SM-TP-PE	PS40

◇e　E2S-PS50(2)40(1)

予備		PS50
予備		PS50
光ケーブル	12SM-TP-PE	PS40

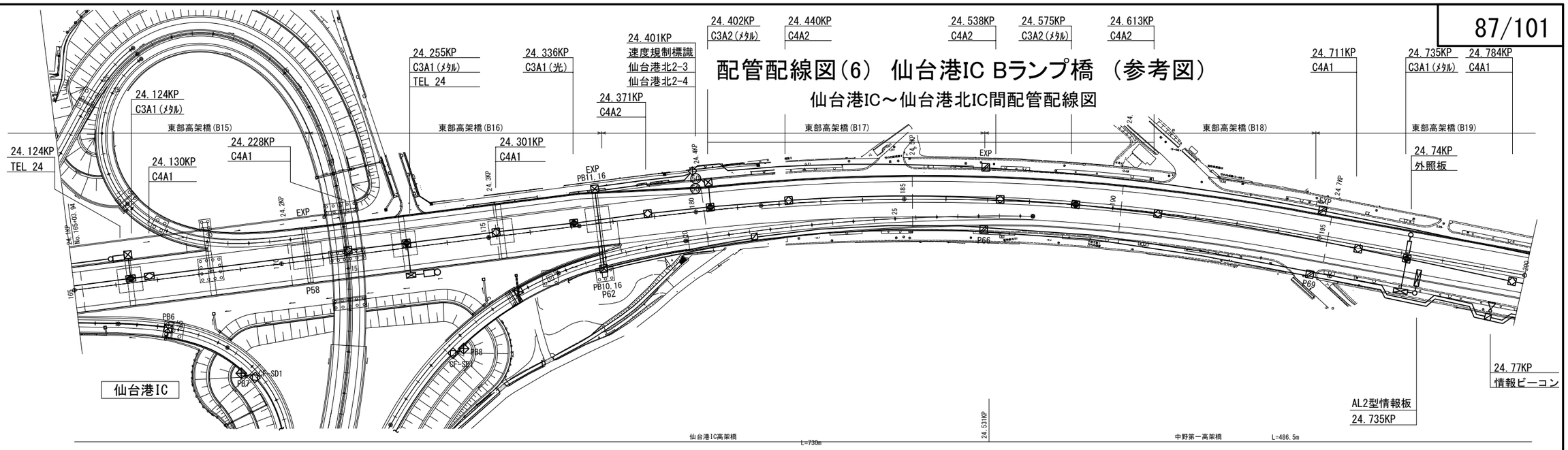
㋐　E1-PS65(2)FP40(1)

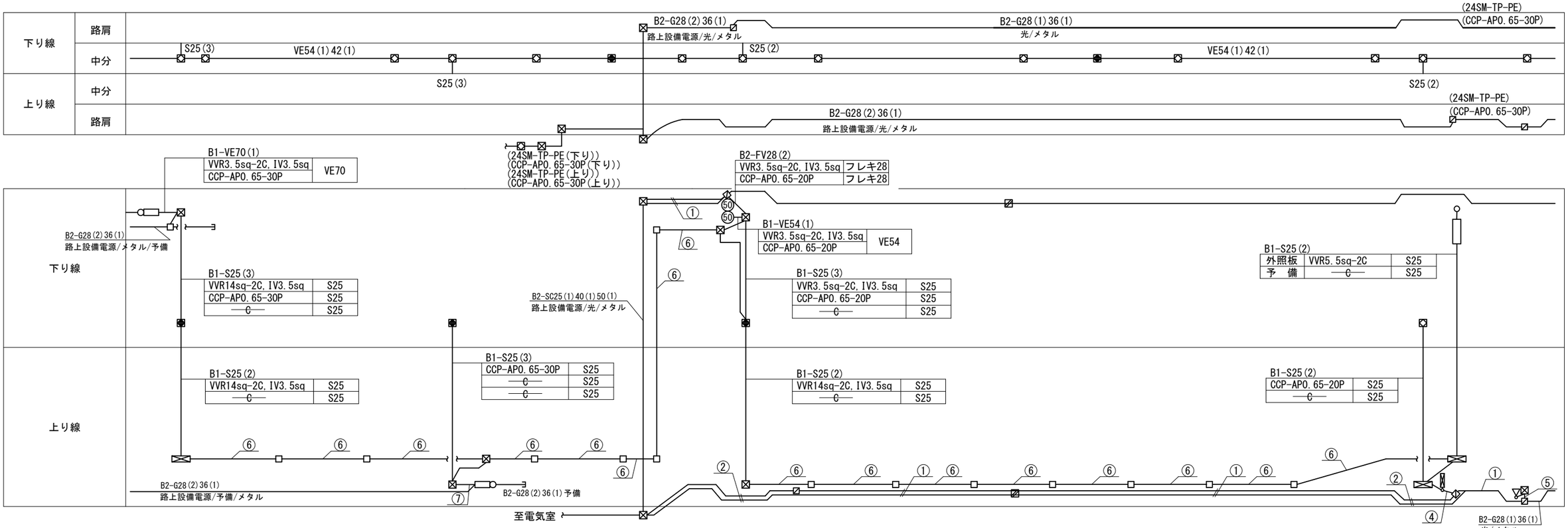
高圧引込	6KV CVT38sq	PS65
予備		PS65
SOG(電源・警報)	CVV2sq-4C	FP40
保守用コンセント	CV3.5sq-2C	FP40

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(５) 大平橋(参考図)
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(6) 仙台港IC Bランプ橋 （参考図）

仙台港IC～仙台港北IC間配管配線図





① B2-G28(2)36(1)

路上設備	VVR14sq-2C,IV3.5sq	G28
光ケーブル	24SM-TP-PE	G28
メタルケーブル	CCP-AP0.65-30P	G36

② B2-フレキ28(2)36(1)

路上設備	VVR14sq-2C,IV3.5sq	フレキ28
光ケーブル	24SM-TP-PE	フレキ28
メタルケーブル	CCP-AP0.65-30P	フレキ36

③

非常電話	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	フレキ28
非常電話	CCP-AP0.65-30P×2	フレキ42

④

路上設備	VVR5.5sq-2C,IV3.5sq	G28
路上設備	CCP-AP0.65-30P	G36

⑤

情報ビーコン	VVR14sq-2C,IV3.5sq	フレキ28
情報ビーコン		フレキ28

⑥ B1-VE54(2)

	VVR14sq-2C,IV3.5sq	VE54
	C	VE54

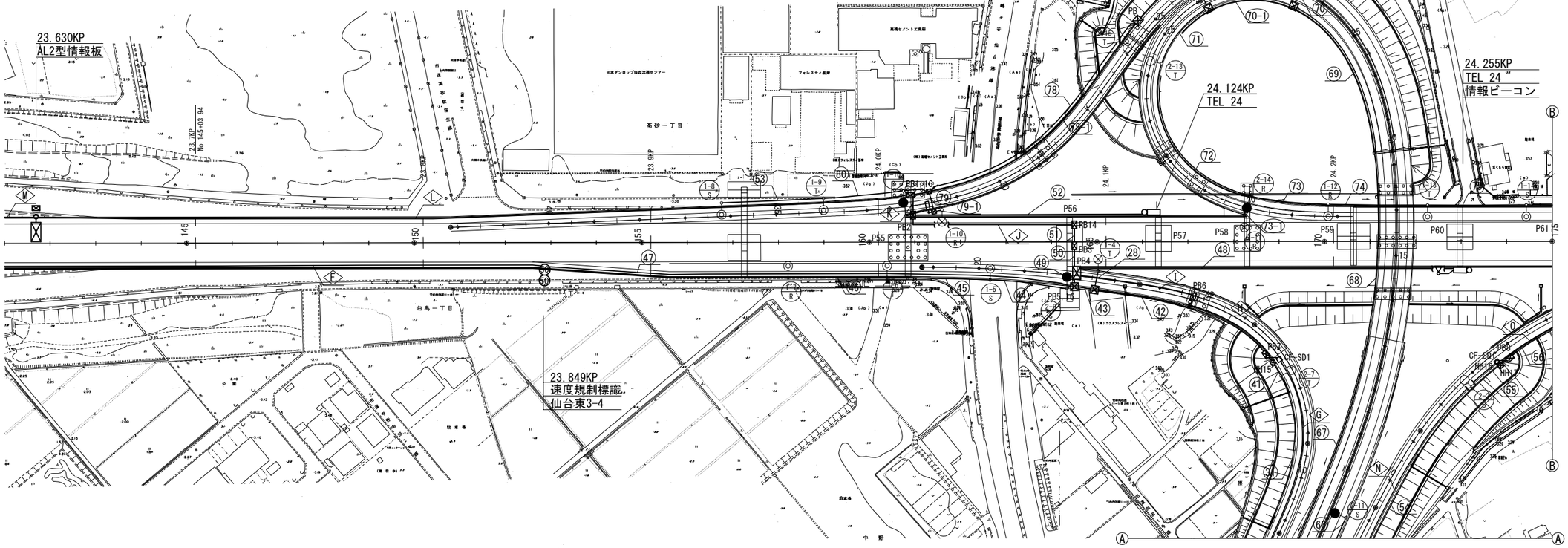
⑦ B1-VE70(1)

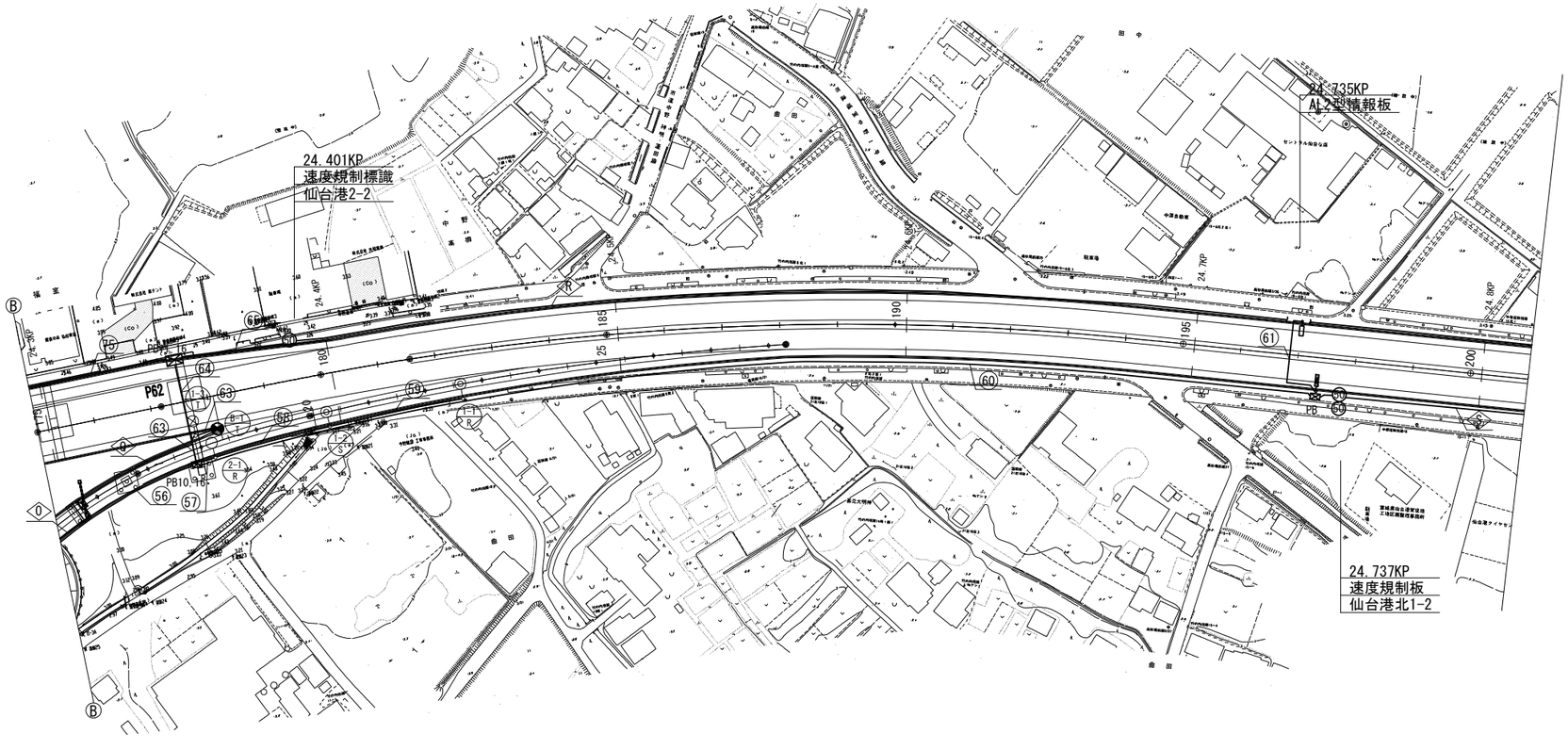
	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	VE70
	CCP-AP0.65-30P	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(6) 仙台港IC Bﾗﾝﾌﾟ橋(参考図)
縮 尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(7) 仙台港IC Bランプ橋 （参考図）

仙台港IC機器配置配管配線図





プルボックス寸法及び型式

PB.NO	A	B	C
1 ※1	400	600	250 . 350
2	HH-0B-A		
3	HH-0B-C		
4	HH-0B-A		
5 ※1	400	600	250 . 350
6	400	600	200
7 ※1	400	600	250 . 350
8 ※1	400	600	250 . 350
9	400	600	200
10 ※1	400	600	250 . 350
11 ※1	400	600	250 . 350
12	400	1000	300
13	400	1000	300
14	400	600	200
15	150	250	200
16 ※2	300	300	200

※1はダクト取付PBとする。
※2は高欄下部取付PBとする。

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(7) 仙台港IC Bランプ橋(参考図)
縮尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(8) 仙台港IC Bランプ橋 (参考図)

仙台港IC機器配置配管配線表

-35-

通信(車両検知器)(TC)	CCP-APO.65-10P	FP50
本線分合流部照明①	VVR22sq-3C+1C	FP50
ランプウェイ照明②	VVR5.5sq-3C+1C	
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
内照標識⑤	VVR14sq-3C	FP50
速度規制標識,非常電話,車両検知器⑩	VVR5.5sq-3C	FP50
AL2型情報板 (上り) ⑥	VVR8sq-3C	

-36-

ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
通信(車両検知器)(TC)	VVR3.5sq-2C	VE54
通信(車両検知器)(TC)	CCP-APO.65-10P	VE54

-37-

ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
通信(車両検知器)(TC)	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	VE54
通信(車両検知器)(TC)	CCP-APO.65-10P	VE54

-38-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C	PS50
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	PS50
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C	PS50
AL2型情報板(上り)⑥	VVR8sq-3C,IV3.5sq	

-39-

ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54

-40-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C	VE54
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C	VE54
AL2型情報板(上り)⑥	VVR8sq-3C,IV3.5sq	

-41-

本線分合流部照明①	VVR5.5sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54

-42-

本線分合流部照明①	VVR5.5sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(上り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(上り)	G22(壁高蘭上部)

-43-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54

-44-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
予備		VE54

-45-

(路)電源	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	FP50
他設備		FP50

-46-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
予備		VE54

-47-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(上り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(上り)	G22(壁高蘭上部)

-48-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
非常電話(TEL 24)	CCP-APO.65-20P(TEL24)	G36(壁高蘭上部)
予備		G22(壁高蘭上部)

-49-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	SC25(検査路)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(上り)	SC50(検査路)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(上り)	SC50(検査路)

-50-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25(検査路)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-51-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25(検査路)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-52-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
非常電話(TEL 24)	CCP-APO.65-20P(TEL24)	G36(壁高蘭上部)
予備		G22(壁高蘭上部)

-53-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
予備		VE54

-54-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C	VE54
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C	VE54
AL2型情報板(上り)⑥	VVR8sq-3C,IV3.5sq	

-55-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C	VE54
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	VE54
AL2型情報板(上り)⑥	VVR8sq-3C	

-56-

AL2型情報板(上り)⑥	VVR8sq-3C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C	G36(壁高蘭上部)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(上り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(上り)	G22(壁高蘭上部)

-57-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
予備		VE54

-58-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
予備		VE54

-59-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
予備		VE54

-60-

AL2型情報板(上り)⑥	VVR8sq-3C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(上り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(上り)	G22(壁高蘭上部)

-61-

外照標識	VVR5.5sq-3C	S25
予備		S25

-62-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	SC25(検査路)
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	SC25(検査路)
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25(検査路)
速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25(検査路)
予備		SC25(検査路)

-63-

本線分合流部照明①	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	VE54
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	
予備		VE54

-64-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25(検査路)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-65-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	G28(壁高蘭上部)
メタル通信	CCP-APO.65-30P(下り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	G22(壁高蘭上部)

-66-

ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54

-67-

本線分合流部照明①	VVR14sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR5.5sq-3C+1C,IV3.5sq	
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	VE54
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
AL2型情報板(下り)⑦	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	VE54

-68-

本線分合流部照明①	VVR14sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	VE54
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
AL2型情報板(下り)⑦	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	VE54

-69-

本線分合流部照明①	VVR14sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR5.5sq-3C+1C,IV3.5sq	
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	VE54
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
AL2型情報板(下り)⑦	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	VE54

-70-

ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	PS50

-70-1-

本線分合流部照明①	VVR14sq-3C+1C	VE54
ランプウエイ照明②	VVR3.5sq-3C+1C,IV3.5sq	
内照標識⑤	VVR3.5sq-2C	VE54
分岐点用点滅灯⑨	VVR3.5sq-2C	
AL2型情報板(下り)⑦	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	VE54

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(8) 仙台港IC Bランプ橋(参考図)
縮尺	- / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(9) 仙台港IC Bランプ橋 （参考図）

仙台港IC機器配置配管配線表

-A-

AC1φ3W 210/105V 料金所電灯、コンセント(LP-M(1))	CV60sq-3C	ピット
AC1φ3W 210/105V ブースコンセント(LP-M(3))	CV14sq-3C	
AC1φ3W 210/105V 料金機械(LP-M(2))	CV60sq-3C	
GC1φ3W 210/105V 料金所電灯、コンセント(LP-M(1))	CV14sq-3C	
GC1φ3W 210/105V ブース電灯(LP-M(1))	CV22sq-3C	
GC1φ3W 210/105V 料金機械分電盤(LP-M(2))	CV60sq-3C	
AC3φ3W 210V 料金所空調動力(LP-M(2))	CV22sq-3C	
AC3φ3W 210V ブース空調動力(LP-M(3))	CV8sq-3C	
接地 ED、ED(ELB)	IV22sq×2	
低圧動力盤～ETC分電盤(L-1)GC電源	CV3.5sq-2C	
低圧動力盤～ETC分電盤(L-1)AC電源	CV14sq-2C	
低圧動力盤～ETC分電盤(L-4)GC電源	CV3.5sq-2C	
低圧動力盤～ETC分電盤(L-4)AC電源	CV22sq-2C	
ETC用UPS～ETC分電盤(L-1)UPS電源	CV5.5sq-3C	
ETC用UPS～ETC分電盤(L-4)UPS電源	CV5.5sq-3C	
ETC用UPS～車線監視制御装置操作部 UPS電源	CV3.5sq-2C	
ETC用UPS～料金所サーバモニタ UPS電源	CV3.5sq-2C	
料金所サーバ～データ処理装置	OF-GI-4C	
料金所サーバ～ICCR(料金所)	OF-GI-4C	
料金所サーバ～料金所サーバモニタ	OF-SM-4C	
料金所サーバ～ICCR(L-3)	OF-GI-4C	
料金所サーバ～ICCR(L-4)	OF-GI-4C	
車線監視制御装置～車線監視制御装置操作部	OF-SM-4C	
車線サーバ～路側インターフェイス集約部(L-1)	OF-SM-8C	
車線サーバ～路側インターフェイス集約部(L-4)	OF-SM-8C	
ETC入口分電盤(UPS)L-2	CV8sq-3C	
ETC出口分電盤(UPS)L-3	CV8sq-3C	
ETC入口分電盤(GC)L-2	CV5.5sq-3C	
ETC出口分電盤(GC)L-3	CV5.5sq-3C	
ETC入口分電盤(AC)L-2	CV3.5sq-3C	
ETC出口分電盤(AC)L-3	CV5.5sq-3C	
路側I/F集約部L-2	SM-16C	
路側I/F集約部L-3	SM-16C	
車線監視カメラL-3	FCPEV0.65-5P	
カメラ投光器電源	CV3.5sq-2C×2,IV3.5sq	
軸重計屋外用LAN	NETSTAR-C5ELAP0.5×4PK×3	
軸重計電源	CV5.5sq-2C,IV3.5sq	

-B-

通信	CCP-AP0.65-30P(仙台港北向け上り)	FP50
通信	CCP-AP0.65-30P(仙台港北向け下り)	FP50
通信	CCP-AP0.65-30P(仙台東向け上り)	FP50
通信	CCP-AP0.65-30P(仙台東向け下り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台港北向け上り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台港北向け下り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台東向け上り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台東向け下り)	FP50
予備		FP50
予備		FP50

-B-1-

低圧動力盤～ETC分電盤(L-1)GC電源	CV3.5sq-2C	FP50
低圧動力盤～ETC分電盤(L-1)AC電源	CV14sq-2C	
低圧動力盤～ETC分電盤(L-4)GC電源	CV3.5sq-2C	FP50
低圧動力盤～ETC分電盤(L-4)AC電源	CV22sq-2C	
ETC用UPS～ETC分電盤(L-1)UPS電源	CV5.5sq-3C	FP50
ETC用UPS～ETC分電盤(L-4)UPS電源	CV5.5sq-3C	
ETC用UPS～車線監視制御装置操作部 UPS電源	CV3.5sq-2C	FP50
ETC用UPS～料金所サーバモニタ UPS電源	CV3.5sq-2C	
料金所サーバ～データ処理装置	OF-GI-4C	FP50
料金所サーバ～ICCR(料金所)	OF-GI-4C	
料金所サーバ～料金所サーバモニタ	OF-SM-4C	
料金所サーバ～ICCR(L-3)	OF-GI-4C	FP50
料金所サーバ～ICCR(L-4)	OF-GI-4C	
車線監視制御装置～車線監視制御装置操作部	OF-SM-4C	
車線サーバ～路側インターフェイス集約部(L-1)	OF-SM-8C	FP50
車線サーバ～路側インターフェイス集約部(L-4)	OF-SM-8C	
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台港北向け上り)	FP50
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台港北向け下り)	FP50
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台東向け上り)	FP50
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台東向け下り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台港北向け上り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台港北向け下り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台東向け上り)	FP50
光通信	24SM-TP-PE(仙台東向け下り)	FP50
お知らせアンテナ	CCP-AP0.65-10P	FP50(2)
ETC入口分電盤(UPS)L-2	CV8sq-3C	
ETC出口分電盤(UPS)L-3	CV8sq-3C	
ETC入口分電盤(GC)L-2	CV5.5sq-3C	
ETC出口分電盤(GC)L-3	CV5.5sq-3C	
ETC入口分電盤(AC)L-2	CV3.5sq-3C	
ETC出口分電盤(AC)L-3	CV5.5sq-3C	
路側I/F集約部L-2	SM-16C	
路側I/F集約部L-3	SM-16C	
車線監視カメラL-3	FCPEV0.65-5P	
カメラ投光器電源	CV3.5sq-2C×2,IV3.5sq	管路
軸重計屋外用LAN	NETSTAR-C5ELAP0.5×4PK×3	管路
軸重計電源	CV5.5sq-2C,IV3.5sq	管路

-C-

車線監視制御装置操作部～車線監視カメラ(L-1)	CCP-AP0.65-4P	FP50
車線監視制御装置操作部～車線監視カメラ(L-1)	5C-2V	

-D-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台港北向け上り)	VE54
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台港北向け下り)	VE54
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台東向け上り)	VE54
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(仙台東向け下り)	VE54
光通信	24SM-TP-PE(仙台港北向け上り)	VE42
光通信	24SM-TP-PE(仙台港北向け下り)	VE42
光通信	24SM-TP-PE(仙台東向け上り)	VE42
光通信	24SM-TP-PE(仙台東向け下り)	VE42

-E-

通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	PS50
通信	CCP-AP0.65-30P(上り)	PS50
光通信	24SM-TP-PE(下り)	PS50
光通信	24SM-TP-PE(上り)	PS50

-F-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(上り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(上り)	G22(壁高蘭上部)

-G-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	VE54
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(上り)	VE54
光通信	24SM-TP-PE(下り)	VE42
光通信	24SM-TP-PE(上り)	VE42

-H-

通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50(橋台側面)
光	24SM-TP-PE(下り)	SC40(橋台側面)

-I-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-J-

速度規制標識 非常電話 車両検知器⑩	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25(検査路)
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-K-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-L-

AL2型情報板(下り)⑦	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	G36(壁高蘭上部)
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	G22(壁高蘭上部)

-M-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	G22(壁高蘭上部)

-N-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	VE54
メタル通信	CCP-AP0.65-30P(上り)	VE54
光通信	24SM-TP-PE(下り)	VE42
光通信	24SM-TP-PE(上り)	VE42

-O-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50(橋台側面)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(橋台側面)

-P-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40

-Q-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	SC50(検査路)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	SC40(検査路)

-R-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(下り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(下り)	G22(壁高蘭上部)

-S-

メタル通信	CCP-AP0.65-30P(上り)	G36(壁高蘭上部)
光通信	24SM-TP-PE(上り)	G22(壁高蘭上部)

-ア-

高圧引込	6KV CTV38sq	SC65
予備		SC65
地絡継電器信号	CVV3.5sq-4C	SC50
コンセント	CV3.5sq-2C	
接地EA	IV22sq	VE28

-イ-

高圧引込	6KV CTV38sq	PS65
予備		PS65
地絡継電器信号	CVV3.5sq-4C	PS50
コンセント	CV3.5sq-2C	

-ウ-

高圧引込	6KV CTV38sq	管路
予備		管路
地絡継電器信号	CVV3.5sq-4C	管路
コンセント	CV3.5sq-2C	

-エ-

NTT引込		SC50

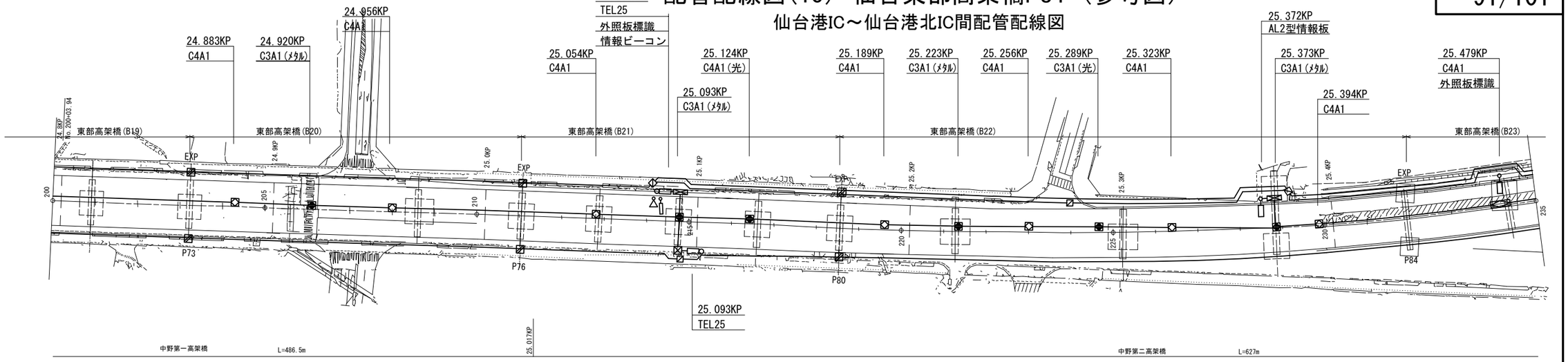
-オ-

NTT引込		FP50

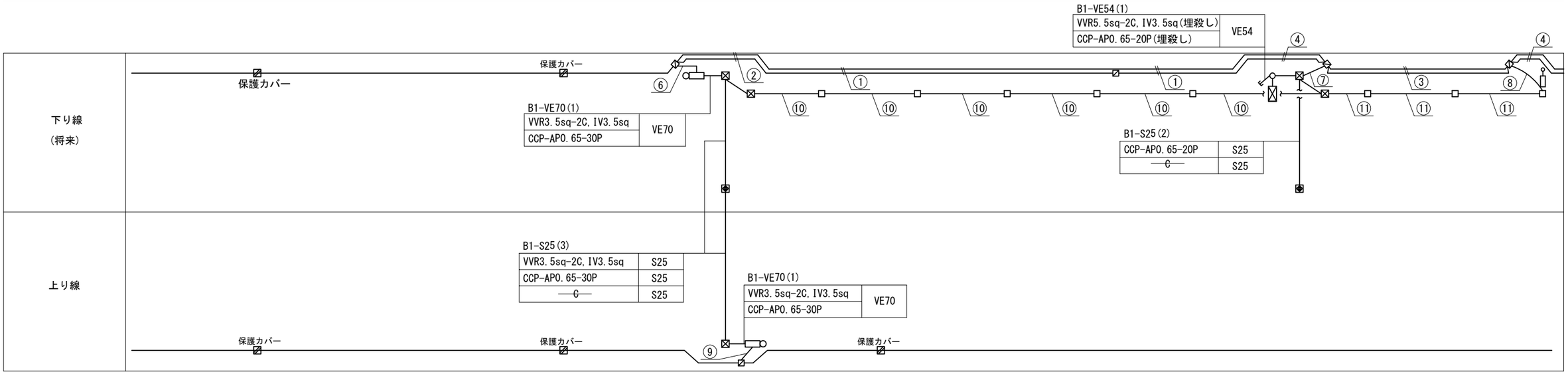
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(9) 仙台港IC Bランプ橋(参考図)
縮尺	- 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(10) 仙台東部高架橋P84 (参考図)

仙台港IC～仙台港北IC間配管配線図



下り線	路肩	B2-G28(1)36(1) 光/メタル ／ B2-G28(2)36(1) 光/路上設備電源/メタル ／ B2-G28(1)36(1)42(1) 光/メタル/路上設備電源
	中分	VE54(1)42(1) ／ S25(3) S25(3) ／ VE54(1)42(1) ／ S25(2) VE54(1)42(1) (24SM-TP-PE)(CCP-AP0.65-30P)(撤去済) ／ (48SM-TP-PE)(撤去済)
上り線	中分	(CCP-AP0.65-50P)(撤去済)
	路肩	B2-G28(1)36(1) 光/メタル ／ B2-G28(1)36(1) 光/メタル ／ (24SM-TP-PE)(CCP-AP0.65-30P)



① B2-28(2)G36(1)

非常電話	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	G28
光ケーブル	24SM-TP-PE	G28
メタルケーブル	CCP-AP0.65-30P	G36

② B2-フレキ28(2)36(1)

非常電話	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	フレキ28
光ケーブル	24SM-TP-PE	フレキ28
メタルケーブル	CCP-AP0.65-30P	フレキ36

③ B2-G28(1)36(1)42(1)

光ケーブル	24SM-TP-PE	G28
メタルケーブル	CCP-AP0.65-30P	G36
非常電話,速度規制標識	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	G42
AL型情報板	CCP-AP0.65-30P×2	

④ B2-フレキ28(1)36(1)42(1)

光ケーブル	24SM-TP-PE	フレキ28
メタルケーブル	CCP-AP0.65-30P	フレキ36
非常電話	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	フレキ42
AL型情報板	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	
外照板	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	

⑤

非常電話	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	G42
AL型情報板	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	
外照板	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	

⑥ B2-フレキ28(1)42(1)

非常電話	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	フレキ28
非常電話	CCP-AP0.65-30P×2	フレキ42

⑦ B2-フレキ28(1)42(1)

情報板	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	フレキ28
非常電話,速度規制標識	VVR3.5sq-3C,IV3.5sq	
非常電話	CCP-AP0.65-30P×2	フレキ42

⑧ B2-フレキ28(1)

外照標識	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	フレキ28

⑨ B2-フレキ42(1)

非常電話	CCP-AP0.65-30P×2	フレキ42

⑩ B1-VE54(2)

	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	VE54
	―C―	VE54

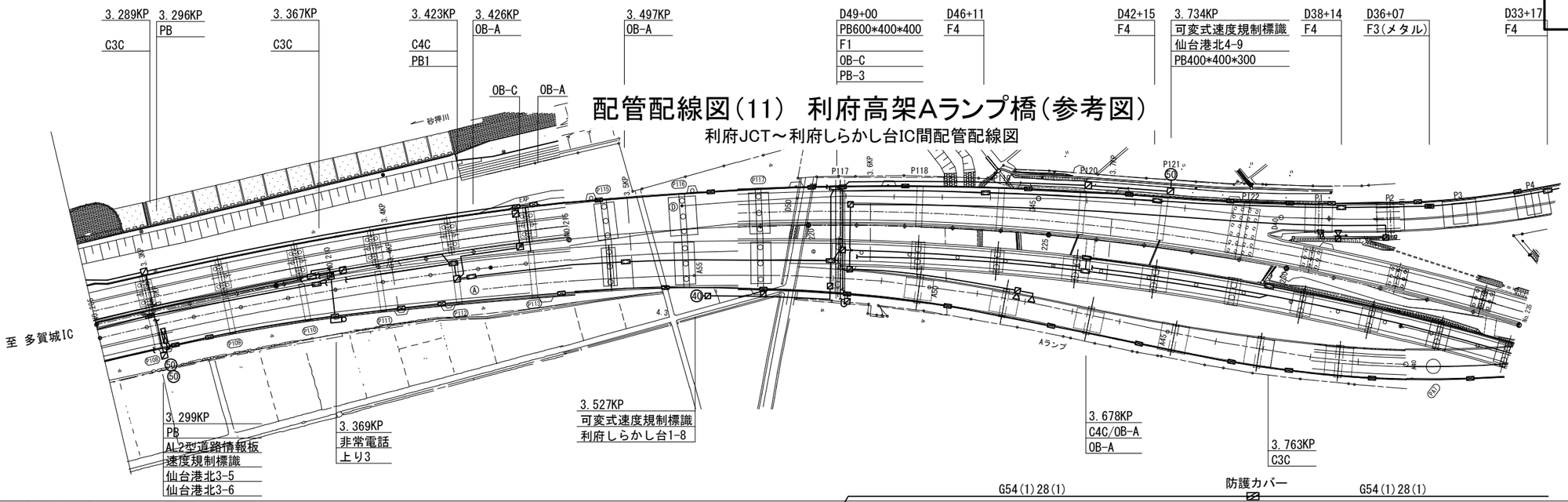
⑪ B1-VE54(2)

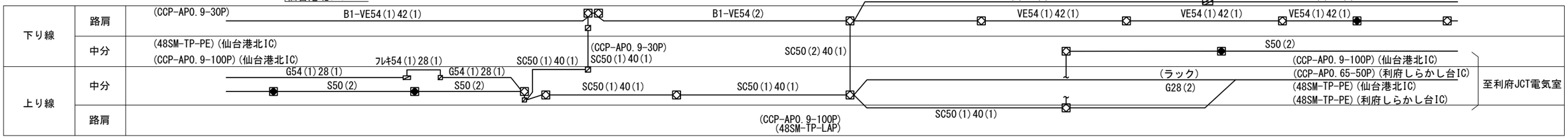
	VVR5.5sq-3C,IV3.5sq	VE54
	VVR5.5sq-3C	VE54

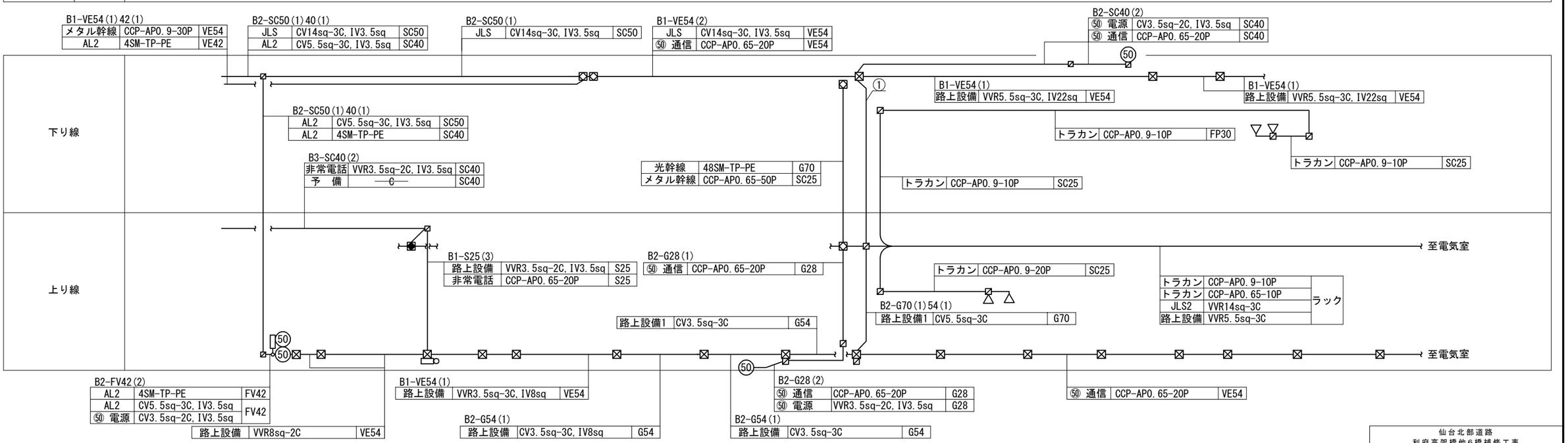
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(10) 仙台東部高架橋P84(参考図)
縮尺	- ／ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(11)　利府高架Aランプ橋(参考図)

利府JCT～利府しらかし台IC間配管配線図







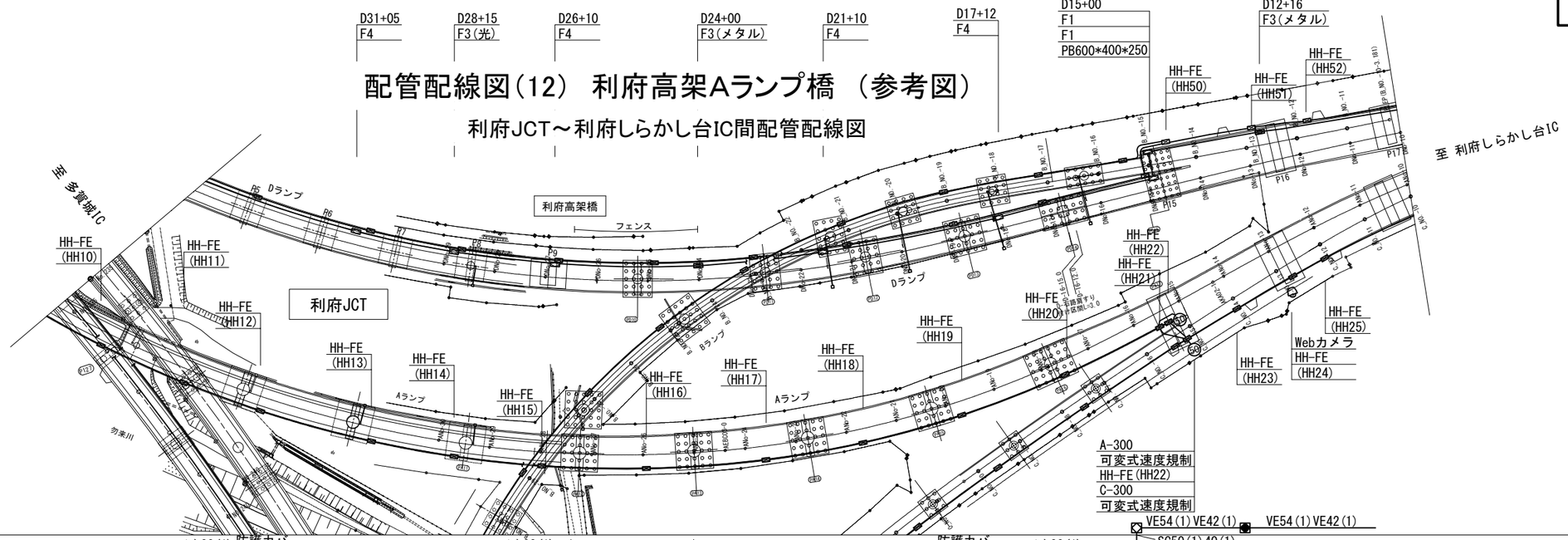
① B2-G70(1)54(1)SC25(1)

路上設備	CV5.5sq-3C	G70
JLS2	CV14sq-3C	
㊿ 通信	CCP-AP0.65-20P	SC25
予備	―C―	G54

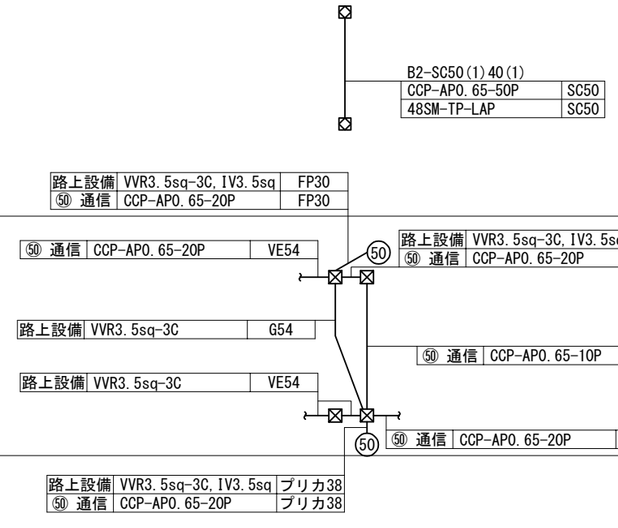
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(11) 利府高架Aランプ橋(参考図)
縮　尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(12) 利府高架Aランプ橋 （参考図）

利府JCT～利府しらかし台IC間配管配線図



下り線	路肩	
	中分	
上り線	中分	
	路肩	

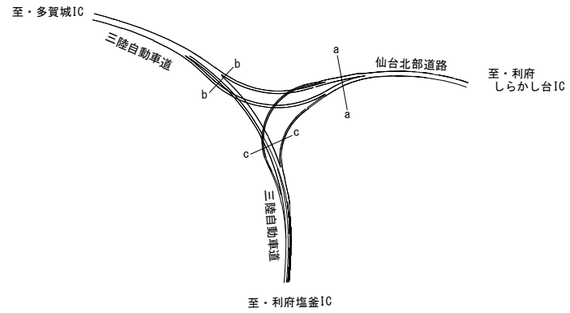
下り線	
上り線	

注：防護とは、ケーブルをスパイラルで保護を示す

仙台北部道路 利府高架橋他６橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(12) 利府高架Aランプ橋(参考図)
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(13) 利府高架Aランプ橋 (参考図)

利府JCT機器配置配管配線図



凡 例

記 号	摘 要	備 考
◎-○	道路照明 後方カット型 NHT270LS S-12AB	
⊖-○	道路照明 後方カット型 NHT180LS S-10AB	
○-○	道路照明 後方カット型 NHT220LS S-12AB	
○-○-○	道路照明 後方カット型 NHT220W×2 S-12YB	
⊕-○	道路照明 S-12AB LED(RP-150-3M型) 取付角度 15°	
⊗-○	道路照明 S-12AB LED(RP-150-2M型) 取付角度 15°	
◑-○	道路照明 S-10AB LED(RP-70-2M型) 取付角度 5°	
Ⓟ	ブリンカーライト	
内	内照式標識	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事			
図面の種類	配管配線図(13) 利府高架Aランプ橋(参考図)		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

配管配線図(14) 利府高架Aランプ橋 (参考図)

利府JCT機器配置配管配線表

12　B2-G70(1)54(1)SC25(1)

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-4C+1C	G70
接地	IV22sq	
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C	
411 JLS2型道路情報板①	VVR14sq-3C	
415 内照式標識②	VVR22sq-3C	G54
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	SC25

12-1　B2-G70(1)54(1)SC25(1)

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-4C+1C	G70
接地	IV22sq	
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C	
411 JLS2型道路情報板①	VVR14sq-3C	
予備	———C———	G54
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	SC25

12-2

通信(トラカンA)	CCP-APO.65-20P	SC25

12-3

通信(トラカンD)	CCP-APO.9-10P	SC25

12-4

通信(トラカンD)	CCP-APO.9-10P	FP30

13

415 内照式標識②	VVR22sq-3C	VE54
接地	IV14sq	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	VE54

13-1　B2-SC40(2)

電源(速度規制標識)	CV3.5sq-2C,IV3.5sq	SC40
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	SC40

13-2

電源(速度規制標識)	CV3.5sq-2C,IV3.5sq	FV54
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FV54

13-3　B2-G28(1)

通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	G28

13-4　B2-G28(1)

通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	G28

13-5　B2-G28(2)

電源(速度規制標識)	CV3.5sq-2C,IV3.5sq	G28
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	G28

14

415 内照式標識②	VVR22sq-3C	G54
接地	IV14sq	
2 分合流部道路照明②	VVR3.5sq-4C+1C	G54
417 路上設備①	VVR3.5sq-3C	
212 ブリンカーライト	VVR3.5sq-3C	

14-1

通信(速度規制制御)	CCP-APO.65-10P	SC25

15

415 内照式標識②	VVR22sq-3C	VE54
接地	IV14sq	
2 分合流部道路照明②	VVR3.5sq-4C+1C	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	VE54

16

2 分合流部道路照明②	VVR5.5sq-4C+1C	VE28
接地	IV3.5sq	

16-1

2 分合流部道路照明②	VVR5.5sq-4C+1C	VE28
接地	IV3.5sq	

17

417 路上設備①	VVR3.5sq-3C	SC25
接地	IV3.5sq	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	SC25
212 ブリンカーライト	VVR3.5sq-3C	SC25

17-1

417 路上設備①	VVR3.5sq-3C	プリカ38
接地	IV3.5sq	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	プリカ38

18

212 ブリンカーライト	VVR3.5sq-3C	FP30
接地	IV3.5sq	

18-1

417 路上設備①	VVR3.5sq-3C	FP30
接地	IV3.5sq	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30

19　B3-SC25(1)

415 内照式標識②	VVR5.5sq-3C	SC25
接地	IV3.5sq	

20

417 路上設備①	VVR5.5sq-3C	G54
接地	IV22sq	
2 分合流部道路照明②	VVR5.5sq-4C+1C	G54

21

2 分合流部道路照明②	VVR5.5sq-4C+1C	VE54
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C	
接地	IV22sq	VE54
412 JLS2型道路情報板②	VVR22sq-3C	

22

2 分合流部道路照明②	VVR3.5sq-4C+1C	VE54
接地	IV14sq	
予備	———C———	VE54

23

1 分合流部道路照明①	VVR22sq-4C+1C,IV8sq	G42
417 路上設備①	VVR3.5sq-3C	G54

23-1

1 分合流部道路照明①	VVR22sq-3C+1C,IV8sq	G36
417 路上設備①	VVR3.5sq-3C	G54

23-2

417 路上設備①	VVR3.5sq-3C,IV8sq	G54
1 分合流部道路照明①	VVR22sq-2C	G36

23-3

417 路上設備①	VVR3.5sq-3C,IV8sq	VE54
1 分合流部道路照明①	VVR22sq-2C	VE54

24

417 路上設備①	VVR3.5sq-2C,IV3.5sq	SC25
通信(非常電話)	CCP-APO.65-20P	SC25
1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-2C	SC25

24-1　フレキ28(1)54(1)

通信(非常電話)	CCP-APO.65-30P*2	FV54
予備	———C———	FV28

24-2　B3-SC40(2)

電源(非常電話)	電力3.5sq-2C, IV3.5sq	SC40
予備	———C———	SC40

24-3　B2-SC40(2)

電源(非常電話)	電力3.5sq-2C, IV3.5sq	SC40
予備	———C———	SC40

25

417 路上設備①	VVR3.5sq-2C,IV8sq	VE54
1 分合流部道路照明①	VVR8sq-2C	VE54

25-1　B1-BE54(2)

1 分合流部道路照明①	VVR8sq-2C	VE54
予備	———C———	VE54

25-2　B1-S25(2)

1 分合流部道路照明①	VVR8sq-2C	S25
予備	———C———	S25

25-3

予備	———C———	G28

25-4　B1-S50(2)

予備	———C———	S50(2)

26　B2-SC50(1)40(1)

上りAL型道路情報板	CV5.5sq-3C,IV3.5sq	SC50
上りAL型道路情報板	4SM-TP-PE	SC40

26-1　B1-FV42(2)

上りAL型道路情報板	4SM-TP-PE	FV42
上りAL型道路情報板	CV5.5sq-3C,IV3.5sq	FV42
電源(速度規制標識)	CV3.5sq-2C,IV3.5sq	

27

JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	VE54
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	VE54

27-1　B2-FV54(1)42(1)

JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	FV54
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FV42

27-2　B2-SC50(1)

JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	SC50

27-3　B2-SC50(1)40(1)

JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	SC50
上りAL型道路情報板	CV5.5sq-3C,IV3.5sq	SC40

27-4　B3-SC40(2),B2-SC50(1)

メタル幹線	CCP-APO.9-30P	SC40
メタル幹線	CCP-APO.9-30P	SC40
JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	SC50

27-5　B2-SC50(1)

JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	SC50
電源(速度規制標識)	CV3.5sq-2C	

27-6　B2-SC50(1)

JLS型道路情報板	CV14sq-3C,IV3.5sq	SC50
電源(速度規制標識)	CV3.5sq-2C	

28

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-4C+1C	VE54
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C,IV22sq	VE54

28-1　B1-VE54(2)

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-3C+1C	VE54
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C,IV22sq	VE54

28-2　B1-VE54(2)

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-2C+1C	VE54
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C,IV22sq	VE54

28-3　B2-VE54(2)

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	VE54
予備	———C———	VE54

28-4　B2-SC25(1)

1 分合流部道路照明①	VVR3.5sq-2C+1C,IV3.5sq	SC25

29　B1-VE54(2)

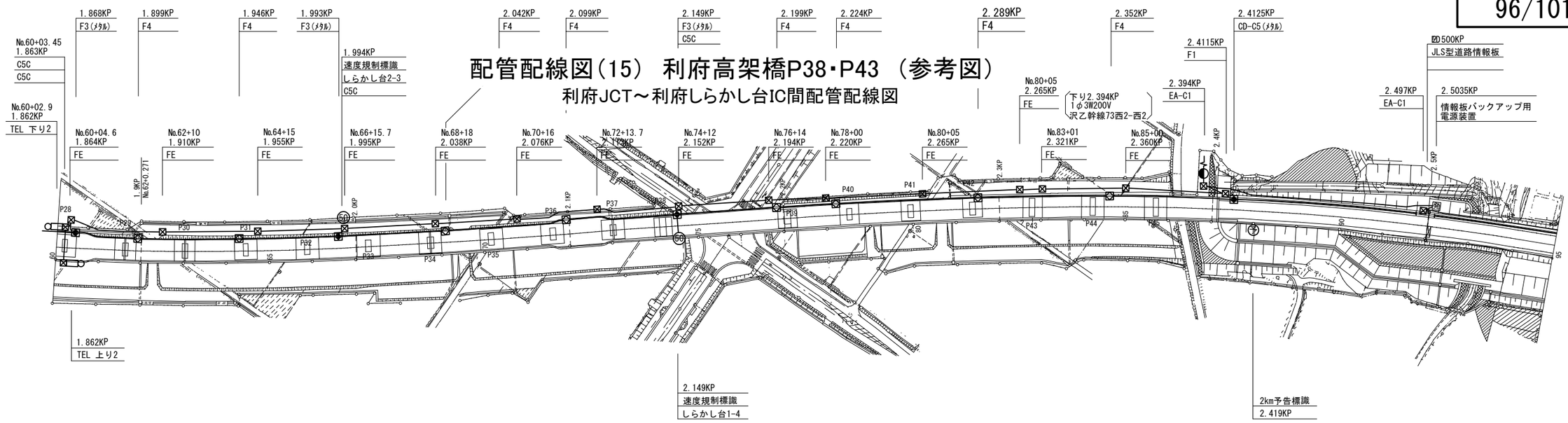
417 路上設備①	VVR5.5sq-3C,IV22sq	VE54
予備	———C———	VE54

30～37 欠番

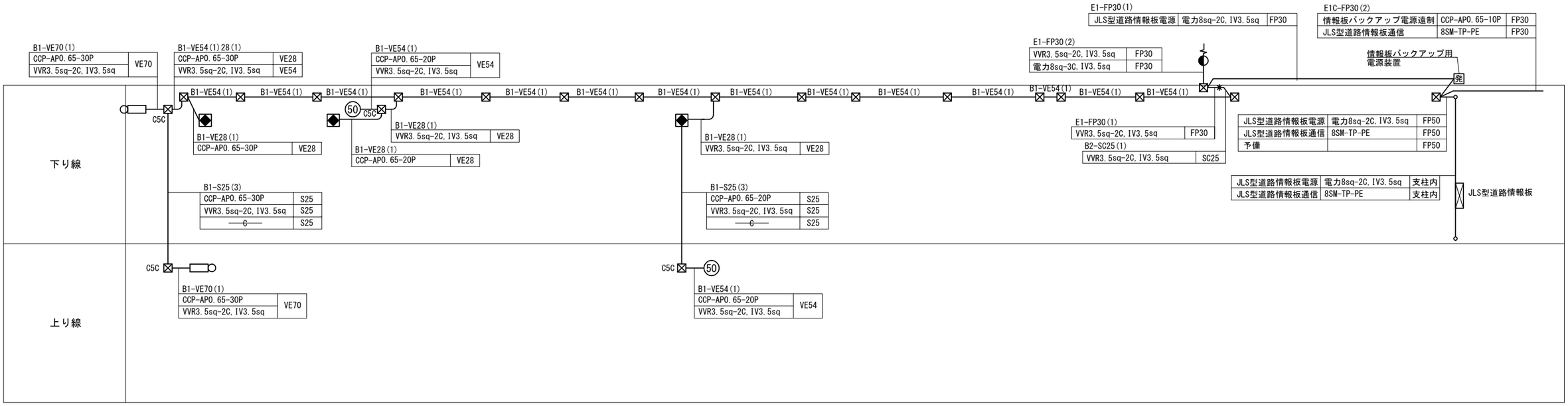
仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(14) 利府高架Aランプ橋(参考図)
縮尺	- / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(15) 利府高架橋P38・P43 (参考図)

利府JCT～利府しらかし台IC間配管配線図



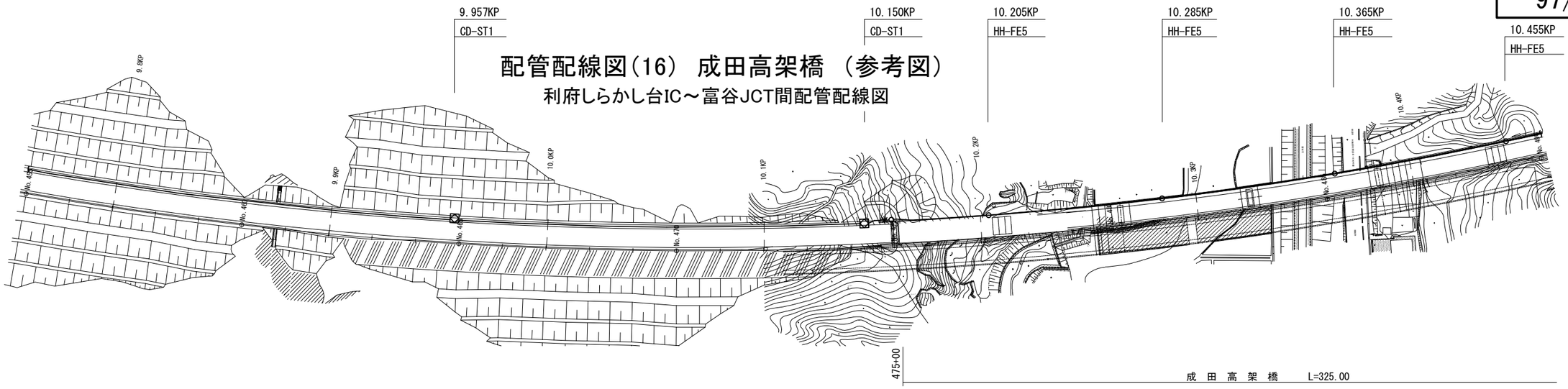
下り線	路肩	
	中分	VE54(1) VE42(1) S25(3) VE54(1) VE42(1) (CCP-AP0.65-50P) (48SM-TP-LAP)
上り線	中分	
	路肩	



仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(15) 利府高架橋P38・P43(参考図)
縮尺	- 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(16) 成田高架橋 (参考図)

利府しらかし台IC～富谷JCT間配管配線図



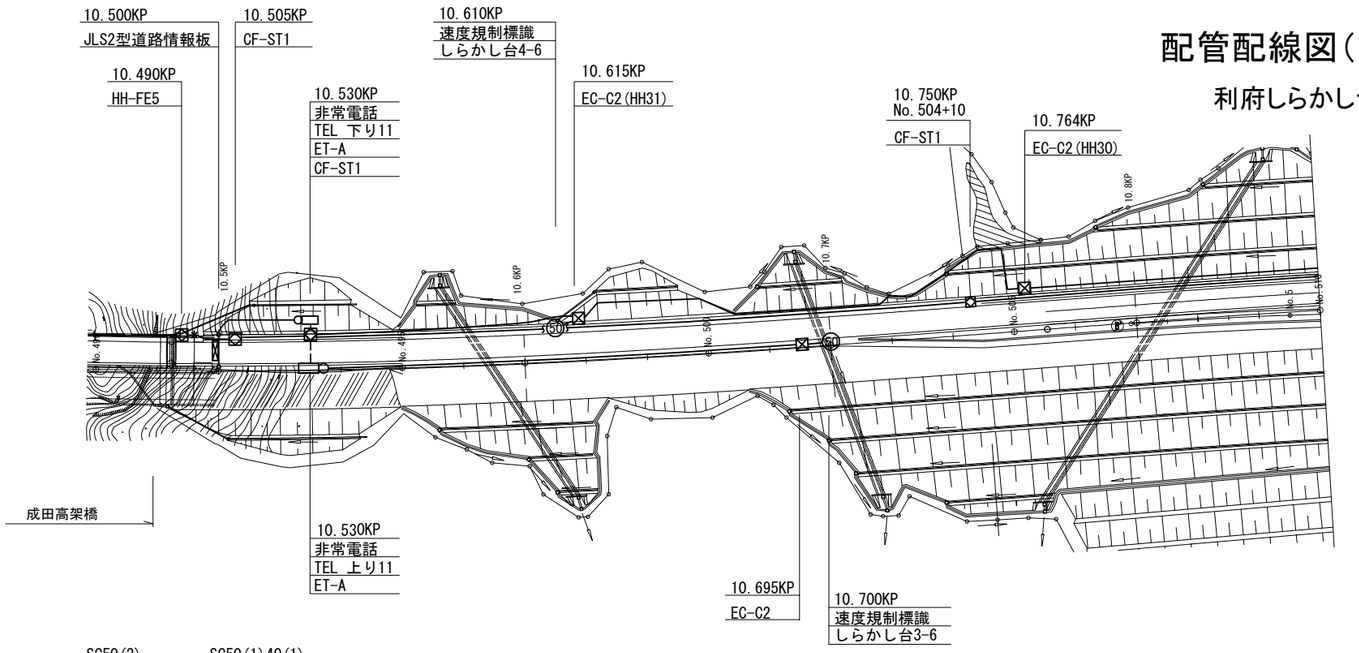
下り線	路肩	VE54(1)42(1) VE54(1)42(1) VE54(1)42(1) VE54(1)42(1) VE54(1)42(1) VE54(1)42(1) VE54(1)42(1)
	中分	VE54(1)42(1) SC50(1)40(1) (CCP-AP0.65-50P) (48SM-TP-PE)
上り線	中分	
	路肩	

下り線	
上り線	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事			
図面の種類	配管配線図(16) 成田高架橋(参考図)		
縮 尺	－	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

配管配線図(17)成田高架橋 （参考図）

利府しらかし台IC～富谷JCT間配管配線図



下り線	路肩	SC50(2)　SC50(1)40(1)　VE28(3)　PS25(3)　VE54(1)42(1)　VE54(1)42(1)　VE54(1)42(1)　(CCP-AP0.65-50P)　(48SM-TP-PE)
	中分	
上り線	中分	
	路肩	

速度規制標識	CCP-AP0.65-10P	FP30	
速度規制標識	VVR5.5sq-3C	FP30	

下り線

非常電話	CCP-AP0.65-20P	VE28
JLS2型道路情報板	4SM-TP-PE	VE28
非常電話	VVR5.5sq-3C	VE28

上り線

非常電話	CCP-AP0.65-20P	PS25
非常電話	VVR5.5sq-3C	PS25
予備	―0―	PS25

速度規制標識	CCP-AP0.65-10P	FP30
速度規制標識	VVR5.5sq-3C	FP30

速度規制標識	CCP-AP0.65-10P	FP40
速度規制標識	VVR5.5sq-3C	FP40

①

JSL2型道路情報板	VVR14sq-3C	FP50
非常電話	VVR22sq-3C	FP50

①-1

JSL2型道路情報板	VVR14sq-3C	FP50
非常電話	VVR22sq-3C	

②

速度規制標識	CCP-AP0.65-10P	FP40
非常電話	VVR22sq-3C	FP40
JLS2型道路情報板	VVR14sq-3C	FP40
速度規制標識	VVR8sq-3C	管路

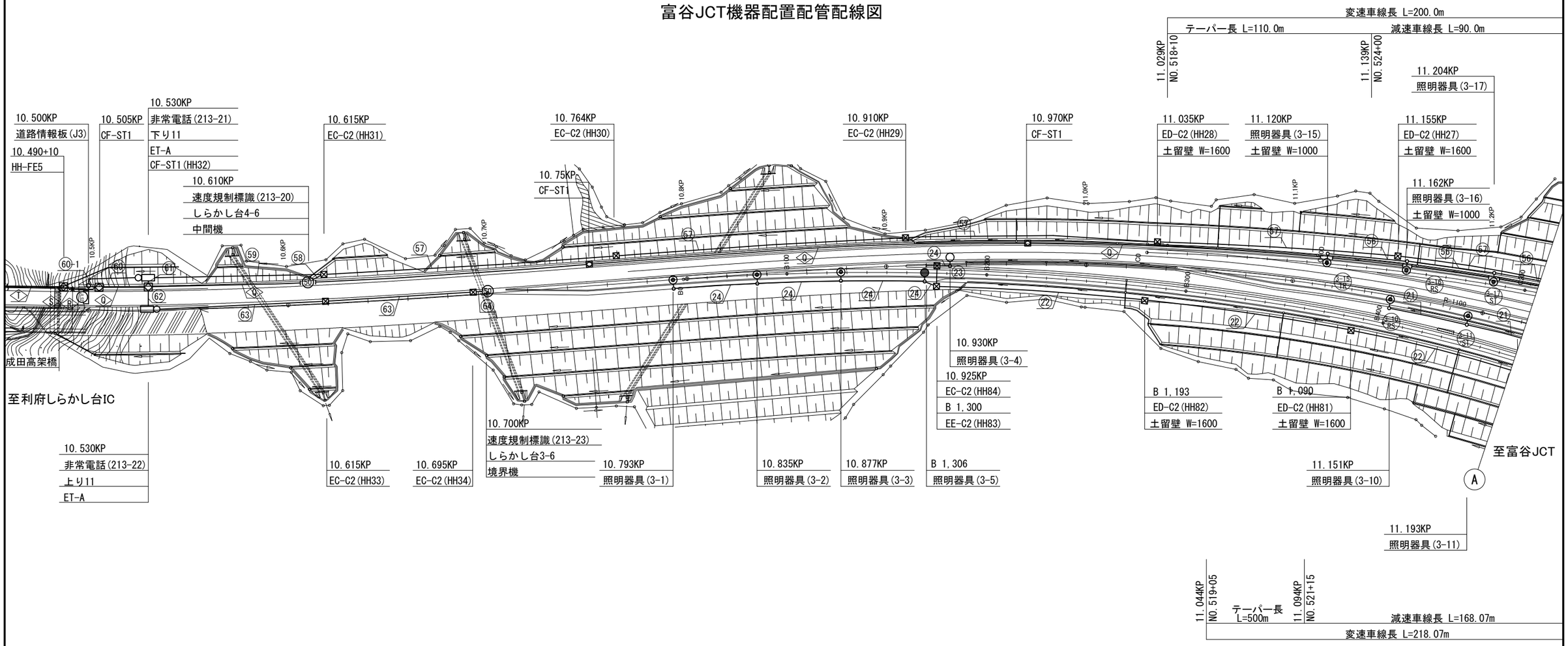
③

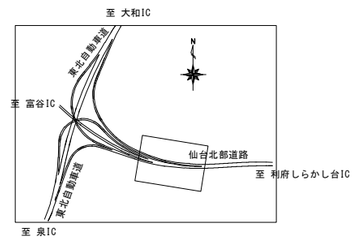
JLS2型道路情報板	4SM-TP-PE	FP30
JLS2型道路情報板	VVR14sq-3C	FP30

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(17) 成田高架橋(参考図)
縮尺	－
図面番号	
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(18) 成田高架橋 （参考図）

富谷JCT機器配置配管配線図





凡　例

記　号	摘　　要	備　考
◉○	道路照明　後方カット型　NHT270W　S-12AB	
○○	道路照明　後方カット型　NHT220W　S-12AB	
●○	道路照明　後方カット型　NHT180W　S-10AB	

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図（18） 成田高架橋（参考図）
縮　尺	－ 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　仙台東管理事務所

配管配線図(19) 成田高架橋 (参考図)

富谷JCT機器配置配管配線表

28 E1-FP40(2)30(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	FP40
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	FP30
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30
予備		FP40

29 E2S-PS50(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	PS50
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	PS50

30 E3C-S50(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	S50
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	S50

31 B1-VE54(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	VE54
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	VE54

32 E3C-S50(1)40(1)

予備		S50
予備		S40

32-1 E2S-PS50(2)

予備		PS50
予備		PS50

33 E1-FP40(1)30(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	FP40
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	FP30
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30

34 B2-SC40(1)25(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	SC40
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	SC25
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	SC25

35 E1-FP40(1)30(2)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	FP40
接地	IV3.5sq	
214路上設備2	VVR3.5sq-3C	FP30
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30

36 E1-FP30(2)

214路上設備2	VVR5.5sq-3C	FP30
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30

37 E1-FP40(1)

②分合流部道路照明2	VVR5.5sq-4C+1C	FP40
接地	IV3.5sq	

38 E2S-PS50(2)

②分合流部道路照明2	VVR3.5sq-4C+1C	PS50
接地	IV3.5sq	
予備		PS50

39 E1-FP30(2)

213路上設備1(CCTV)	VVR8sq-3C	FP30
通信(CCTV)	4SM-TP-PE	FP30

40 E1-FP30(1)

予備		FP30

41 B2-SC25(2)

213路上設備1(CCTV)	VVR8sq-3C	SC25
通信(CCTV)	4SM-TP-PE	SC25

42 B2-SC25(2)

213路上設備1(CCTV)	VVR8sq-3C	SC25
通信(CCTV)	4SM-TP-PE	SC25

43 E1-FP30(3)

213路上設備1(CCTV)	VVR8sq-3C	FP30
通信(CCTV)	4SM-TP-PE	FP30
予備		FP30

44 E1-FP50(4)40(2)

③分合流部道路照明3	VVR8sq-4C+1C	FP50
①分合流部道路照明1	VVR5.5sq-4C+1C	
⑦内照式標識4	VVR14sq-3C	FP50
⑥内照式標識3	VVR5.5sq-3C	
接地	IV5.5sq	
215ブリンカーライト	VVR3.5sq-3C	FP50
213路上設備1	VVR38sq-3C	FP50
413情報板3	VVR14sq-3C	FP40
予備		FP40

45 E1-FP50(2)40(2)

③分合流部道路照明3	VVR8sq-4C+1C	FP50
接地	IV3.5sq	
215ブリンカーライト	VVR3.5sq-3C	
213路上設備1	VVR22sq-3C	FP50
⑦内照式標識4	VVR8sq-3C	FP40
413情報板3	VVR14sq-3C	FP40

46

213路上設備1	VVR3.5sq-3C	ケーブルダクト RDS150-2
通信用スペース		

47

213路上設備1	VVR3.5sq-2C	ケーブルダクト RDS150-2
接地	IV3.5sq	
通信(交通量制御)	4SM-TP-PE	

47-1

213路上設備1	VVR3.5sq-2C	ケーブルダクト RDS150-2
接地	IV3.5sq	
通信(交通量制御)	4SM-TP-PE	

48 E1-VE28(3)

213 路上設備1	VVR3.5sq-2C	VE28
接地	IV3.5sq	
通信(非常電話制御)	CCP-APO.65-20P	VE28
通信(交通量制御)	4SM-TP-PE	
予備		VE28

49 E2S-PS25(3)

213 路上設備1	VVR3.5sq-2C	PS25
接地	IV3.5sq	
通信(非常電話制御)	CCP-APO.65-20P	PS25
予備		PS25

50 E1-FP50(2)40(1)30(1)

③分合流部道路照明3	VVR8sq-4C+1C	FP40
接地	IV3.5sq	
⑦内照式標識4	VVR8sq-3C	FP50
413情報板3	VVR14sq-3C	
213路上設備1	VVR22sq-3C	FP50
215ブリンカーライト	VVR3.5sq-3C	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30

50-1 E1-FP30(2)

路上設備1	VVR3.5sq-2C	FP30
通信(速度規制制御)	CCP-APO.65-10P	FP30

50-2 E1-FP30(1)

通信(速度規制制御)	CCP-APO.65-10P	FP30

50-3 E1-FP30(1)

通信(速度規制制御)	CCP-APO.65-10P	FP30

50-4 E1-FP30(2)

路上設備1	VVR3.5sq-2C	FP30
通信(速度規制制御)	CCP-APO.65-10P	FP30

51 E1-FP30(1)

③分合流部道路照明3	VVR3.5sq-2C+1C	FP30
接地	IV3.5sq	

52

⑦内照式標識4	VVR3.5sq-3C	FP30
接地	IV3.5sq	

53 E1C-FP30(1)

215ブリンカーライト	VVR3.5sq-2C	FP30

54 E2S-PS50(4)

③分合流部道路照明3	VVR8sq-4C+1C	PS50
接地	IV3.5sq	
413情報板3	VVR14sq-3C	PS50
213路上設備1	VVR22sq-3C	
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	PS50
予備		PS50

55 E1-FP30(1)

通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP30

55-1

通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	VE28
予備		VE28
予備		VE28

56 E4C-FP30(1)

③分合流部道路照明3	VVR3.5sq-4C+1C	FP30
接地	IV3.5sq	

56-1 E4C-FP30(1)

③分合流部道路照明3	VVR3.5sq-3C+1C	FP30
接地	IV3.5sq	

56-2 E4C-FP30(1)

③分合流部道路照明3	VVR3.5sq-2C+1C	FP30
接地	IV3.5sq	

57 E1-FP50(3)

413情報板3	VVR14sq-3C	FP50
213路上設備1	VVR22sq-3C	FP50
予備		FP50

58 E1-FP40(2)

213路上設備1	VVR5.5sq-3C	FP40
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP40

59 E1-FP40(3)

413情報板3	VVR14sq-3C	FP40
213路上設備1	VVR8sq-3C	FP40
通信(速度規制標識)	CCP-APO.65-20P	FP40

60 E1-FP40(2)

413情報板3	VVR14sq-3C	FP40
光ケーブル(JL2型情報板制御)	4SM-TP-PE	FP40

61 E5S-FP40(3)

213路上設備1	VVR5.5sq-3C	FP40
通信(非常電話)	CCP-APO.65-20P	FP40
光ケーブル(JL2型情報板制御)	4SM-TP-PE	FP40

62 E2S-PS40(3)

213路上設備1	VVR5.5sq-3C	PS40
通信(非常電話)	CCP-APO.65-20P	PS40
予備		PS40

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(19) 成田高架橋(参考図)
縮尺	- 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図(20) 成田高架橋 (参考図)

富谷JCT機器配置配管配線表

◇A

メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54
光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42
予備		VE42

◇B

メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54
光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42
予備		VE42

◇C

メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54
光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42

◇D

メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54
光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42

◇E

メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54
光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42

◇E-1 E1-FP50(1)

無線設備	給電線	FP50

◇F

メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	PS50
予備		PS50
光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	PS40
予備		PS40

◇G

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54

◇H

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54

◇I

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
予備		VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54
予備		VE54

◇J

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	PS40
予備		PS40
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	PS50
予備		PS50

◇K E2S-PS50(2)40(2)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	PS40
予備		PS40
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	PS50
予備		PS50

◇L E5S-VE54(1)42(1)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54

◇M E5S-VE54(1)42(1)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54

◇N E3C-S50(1)40(1)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	S40
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	S50

◇O B1-VE54(1)42(1)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54

◇P E2S-PS50(2)40(2)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	PS40
予備		PS40
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	PS50
予備		PS50

◇Q E5S-VE54(1)42(1)

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54

◇R

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	VE54

◇S

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	SC40
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	SC50

◇T

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	SC50
メタル(通信幹線)	CCP-AP0.65-50P	SC50

◇U

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42

◇V

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42

◇W

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	VE42

◇X

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	S40

◇Y

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	管路

◇Z

光ケーブル(通信幹線)	48SM-TP-PE	管路

◇AA

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AB

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AC

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AD

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AE

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AF

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AG

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AH

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇AI

光ケーブル(JL2型情報板制御)	4SM-TP-PE	S40

◇AJ

光ケーブル(JL2型情報板制御)	4SM-TP-PE	PS40
予備		PS40

◇AK

光ケーブル(JL2型情報板制御)	4SM-TP-PE	S40

◇AL

光ケーブル(JL2型情報板制御)	4SM-TP-PE	VE28

◇AM

予備		S40

◇AN

光ケーブル(通信幹線)	52-12SM+OGI+4K-IF2	管路

◇BA

メタル(通信幹線)	PEF0.9-54P	管路

仙台北部道路 利府高架橋他6橋補修工事	
図面の種類	配管配線図(20) 成田高架橋(参考図)
縮尺	- / 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所